

3P-78

43-73

1164/25

普通理科字典

松江 博廣社 出版

文部省視學官兼冬事官從六位西村貞君序文
島根縣尋常師範學校教諭渡邊盈作編纂

第一卷

動物學之部



序 渡邊 盈作 君 夙々 身ヲ 教育 社會ニ
投シ 此ノ 道ノ 爲ニ 勞働 セラル、
コト 多幸 一日ノ 如シ 此ノ 間 體育
ニ 智育ニ 研磨ノ 功ヲ 積ミテ 自他
ノ 益ヲ 圖ラレタル コト 余ガ 確認
スル 所ナリ 則々 曩々ハ 體操 法ニ
関スル 編著アリ 今又 普通 理科 字
典ノ 新作アリ 共ニ 研磨ノ 成績ニ
シテ 普通 教育ニ 裨補スル コト 尠

カラサルヲ知ル余ハ君が知友タルノ縁故ト理学教育普及ノ熱望トニ因リ一言ヲ叙シテ以テ君ノ需ニ應シ并セテ君が将来ノ尚益スマス從來ノ如クナランコトヲ祈ル

明治二十五年四月二十六日

西村貞誌ス

緒言

一本書ハ普通教育ヲ授クル學校ニテ理科ニ關スル學科ヲ教授スルノ際參考ノ一助ニ供センガ爲ニ編纂セシモノナリ

一農業、牧畜、養蠶、鑛業、水産事業、工業製造其他百般ノ實業ハ總テ其基礎ヲ自然理學ニ仰ガサルハナシ斯學ヲ獎勵セシテ此等實業ノ改良進歩ヲ圖ラントスルハ木ニ縁テ魚ヲ求ムルヨリモ尙ホ難シ矣今ヤ我國教育ノ現状ヲ視ルニ學校生徒ハ唯文章ヲ練リ語句ヲ暗誦スルニ汲々トシテ又實業ヲ重ンヌルノ風アラサルモノ、如シ茲ニ於テ乎理學教育ノ必要ヲ見ルナリ余ノ淺學薄識ナルニモ係ハラズ此書ヲ編述シタル微意亦少シクコトニ存セリ

一本書第一卷ノ編纂ニ引用セシ書籍概テ左ノ如シ
本邦書ニテハ

●練木氏應用動物學 ●岩川佐々木兩學士動物通解 ●飯島博士中

等教育動物學教科書 ● 丹波柴田兩氏普通動物學 ● 飯島博士八休
寄生動物篇 ● 安本氏動物書 ● 岡田氏日本動物總目錄 ● 大日本水
產會出版日本重要動植物圖解說 ● 大和本草 ● 和漢三才圖會 ● 大
日本水產會報告 ● 動物學雜誌 ● 大槻氏言海

西洋書ニテハ

Gervais, Elements de Zoologie.

Holder, Elements of Zoology.

Gunther, The Study of Fish.

Figurier, The Ocean World.

Schoedler, Das buch der Natur.

Thome, Lehrbuch der Zoologie.

Figurier, The Insect World.

Claus, Text-book of Zoology.

等トス

一 洋語中動物ノ名稱等ハ專ラ英語ヲ用フト雖族名等ニ至リテハらて
ん語ヲ使用シ置ケリ又動物ノ名稱ハ屬名ノミニ止メ置ク倒ヘハ鱒
ハ *Seriola quinqueradiata* ナレモ單ニ *Seriola* ト記スルガ如シ蓋レ普通學者ノ
爲メニハ屬名ニテ充分ナリト思惟スレハナリ

一 學語用語ノ假名ハ一ニ發音ニ從フ故ニ鸚鵡^{アッパ}ハ(あ)ノ部ニアラスシテ
(と)ノ部ニ在リ又(い)(る)(と)(も)等ハ皆同一ノ部類ニ入レ置ク是レ繁雜
ヲ避ケンカ爲メナリ

一 書中記述スル所ノ主意ニシテ誤謬ニ涉ルアレハ一々之ヲ指摘示教
セラレンヲ切ニ大方ニ希望ス幸ニ示教ノ榮ヲ辱クスルヲ得ハ再
刊ノ期ニ至リテ更ニ之ヲ訂正改修スヘシ

明治廿五年五月

編者識

通世
理
科
字
典
第
一
卷
目
次

(三)(三)(二)(三)(九)(八)(七)(六)(五)(四)(三)(二)(一)

龍 淡 烏 蝶 桑 交 鯽 鱒 石 水 猪 犬 犬
鰈 菜 賊 蝟 屬 喙 魚 魚 蟹 龜 族 族 犬

い、の
之部

五 五 四 四 四 四 三 三 三 三 二 二 一頁

(云) (元)(四)(三)(三)(三)(三)(元)(六)(七)(六)(五)(四)

獾 狛 狛 狛 狛 狛 狛 狛 狛 狛 狛 狛 狛
は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は
ば、ば、ば、ば、ば、ば、ば、ば、ば、ば、ば、ば、ば
之部

一 〇 九 九 九 九 八 八 八 七 七 六 六 六頁

(四)(元)(六)(三)(三)(三)(三)(三)(三)(三)(元)(六)(三)

蝦 半 薄 爬 發 攀 反 照 蝸 文 鴿 隼 獾 蠅
虎 翅 鰓 蟲 生 木 芻 鼠 蟲 蛤 鳩 隼 獾 蠅
魚 類 類 類 類 類 類 類 類 類 類 類 類 類 類

一 五 一 五 一 四 一 三 一 三 一 三 一 二 一 二 一 二 一 二 一 〇 〇頁

理
科
字
典
第
一
卷
目
次

(壺)(齒)(壘)(壘) (壘)(壘)(允)(允)(允)(允)(允)(允)(壘)(壘)(壘)

長鼻類 跳兔類 蝶類 鳥類 ち之部 動物化石學 とげうを 動物學 花金鼠 金線蛙 文鱒魚 頭歩類 等脚類 石龍子 洞角族

三五 三四 三四 三三 三三 三三 三三 三三 三三 三一 三一 三一 三〇 三〇

(豆)(豆)(豆)(豆) (豆)(豆)(豆)(豆)(豆)(豆)(豆)(豆)(豆) (允)(允)(允)

とが之部 兩棲龜類 陸棲龜類 龍涎香 鱗翅類 鯉鰯類 兩棲類 栗鼠族 瘤胃 栗鼠 鼠狗 ち之部 直翅族 長趾族 長策族

四〇 四〇 四〇 三九 三九 三八 三七 三七 三七 三七 三六 三六 三六

(三)(三)(三)(三) (三)(三)(三)(三)(三)(三)(三)(三)(三)(三)(三)(三)(三)(三)(三)(三)

腕齧族 猴鳥 鼠婦 鷺 わ之部 果然屬 腥膻獸 鷓鴣螺 虎頭魚 橫口類 大食蟻 鷓鴣 蜉斗 鴛鴦 狼

四五 四四 四四 四四 四四 四四 四三 四三 四二 四一 四一 四一 四一 四一 四一

(壘)(壘) (壘)(壘)(壘)(壘)(壘) (壘)(壘)(壘)(壘)(壘)(壘)(壘)(壘)

海扇 杜鵑 波之部 二趾樹懶 二手類 家鷄 青魚 鮎 ち之部 ばらめしあひ ばいせら 海鰻鱺 排泄腔 鉄線蟲 飯匙倩

二〇 二〇 二〇 一九 一八 一八 一八 一七 一七 一六 一六 一六 一五

(壘)(壘)(壘)(壘)(壘)(壘)(壘)(壘)(壘)(壘)(壘)(壘)(壘)(壘)(壘)(壘)

へべ之部 ほつそがひ 保護色 蜂巢胃 老海鼠 酸醬魚 糸娘魚 梭尾螺 畫眉鳥 放線類 杜鵑類 哺乳類 蜂雀 方骨 吼猴

二五 二五 二五 二四 二四 二四 二三 二三 二三 二三 二二 二二 二二 二〇

(壘)(壘)(壘)(壘)(壘)(壘)(壘)(壘)(壘)(壘)(壘)(壘)(壘)(壘)(壘)(壘)

泥鰻 鰻魚 馴鹿 蜻蛉 鳥蛤 蚪 虎 鳶 ち之部 變形類 扁紫族 變體 變種 篋鷲 避役

三〇 三〇 二九 二九 二八 二八 二八 二八 二七 二七 二六 二六 二六 二五

(二六)	(二六)	(二五)	(二五)	(二五)	(二五)	(二五)	(二五)	(二五)	(二五)	(二五)	(二四)	(二四)	(二四)	
蚌蛇類	一角魚	鳧螺	鱈魚族	羽毛	海膽	蚱蟬	蠅龜	鰻鱺	海鯽	鷓鴣	馬屬	兔族	牛	
九一	九〇	九〇	九〇	八九	八八	八八	八七	八七	八七	八六	八六	八五	八五	
(二四)	(二三)	(二三)	(二三)	(二三)	(二二)	(二二)	(二二)	(二二)	(二二)	(二一)	(二一)	(二一)	(二一)	
水母類	花形類	蜘蛛類	海蛸類	管珊瑚	陽遂足	鸛鶴	熊族	秧鷄	孔雀	鹿	鱈沙魚	蚤	の之部	
九五	九五	九四	九四	九四	九三	九三	九二	九二	九二	九二	九一	九一		
(二六)	(二五)	(二五)	(二五)	(二四)	(二四)	(二四)	(二三)	(二三)	(二三)	(二二)	(二二)	(二二)	(二二)	
八目鱈	火筒魚	山羊	山兔	秦龜	戴勝	山鷄	山雀	行守	豪猪	や之部	腔腸動物	くろたひ	環形動物	濶鼻猴類
一〇〇	一〇〇	一〇〇	九九	九九	九九	九九	九九	九八	九八	九七	九七	九六	九六	九六

(二九)	(二八)	(二七)	(二七)	(二六)	(二六)	(二五)	(二五)	(二四)	(二四)	(二三)	(二三)	(二三)	(二三)	(二二)	(二二)
樹懶	な之部	虎頭鯨	家鼠	猫族	鼠族	ね之部	鵝	燕	つづ之部	走脚骨	簇蟲類	組織學	双翅類		
七七		七七	七六	七六	七六		七五	七五	七五	七四	七四	七四	七四		
(二三)	(二三)	(二三)	(二二)	(二二)	(二二)	(二一)	(二一)	(二一)	(二一)	(二〇)	(二〇)	(二〇)	(二〇)	(一九)	(一九)
變脚類	裸尾類	裸齒族	羊駝	海獺	駱駝	騾	ら之部	軟體動物	慰斗鯨	鯨魚族	蛞蝓類	軟鱗類	沙噴	蛙蟾	蛙蟾
八一	八一	八一	八一	八〇	八〇	八〇		七九	七九	七九	七九	七八	七八	七八	七八
(二四)	(二三)	(二三)	(二三)	(二二)	(二二)	(二一)	(二一)	(二一)	(二〇)	(二〇)	(二〇)	(二〇)	(一九)	(一九)	(一九)
鵝	鶯	鶯	鰐	鱗	馬	う之部	無關節類	無毒類	無尾類	鼯鼠	蜈蚣	椋鳥	鼯鼠	ひ之部	
八五	八四	八四	八四	八四	八四		八三	八三	八三	八二	八二	八二	八一		

(三) 沙蠶 一二二
 (三) 鱒魚 一二二
 (三) 蝙蝠 一二三
 (三) 鯨魚 一二三
 (三) 厚紫類 一二三
 (三) 駒鳥 一二三
 (三) 喉鰓類 一二四
 (三) 硬鱗類 一二四
 (三) 硬骨類 一二四
 (三) 喉鰓類 一二五
 (三) 昆蟲類 一二五
 (三) 甲翅類 一二六
 (三) 硬殼類 一二七
 (三) 根足類 一二七

一二二
 一二二
 一二三
 一二三
 一二三
 一二三
 一二四
 一二四
 一二四
 一二五
 一二五
 一二六
 一二七
 一二七

(三) 叩頭類 一二七
 (三) 山嘯魚 一二八
 (三) 后退變體 一二八
 (三) 咽機哆魚 一二八
 (三) こちこちる蟲 一二八
 (三) ぬゑ之部 一二八
 (三) 鰓 一二九
 (三) 鰓鰓 一二九
 (三) 鰓魚類 一二九
 (三) 圓口類 一二九
 (三) くらぶうなぎ 一二九
 (三) てで之部 一二九
 (三) 黃蠟 一三〇
 (三) 猿猴 一三〇
 (三) 腎疣 一三〇

一二七
 一二八
 一二八
 一二八
 一二八
 一二八
 一二九
 一二九
 一二九
 一二九
 一二九
 一二九
 一三〇
 一三〇
 一三〇

(三) 腎鱗 一二〇
 (三) 滴蟲類 一二〇
 (三) てづるもづる 一二一
 (三) め之部 一二一
 (三) 糶 一二一
 (三) 蟻 一二一
 (三) 蛇 一二二
 (三) 鯨 一二二
 (三) 鯨 一二二
 (三) 鯨 一二二
 (三) 海豹 一二三
 (三) 海驢 一二三
 (三) 花鵝 一二三
 (三) 魁蛤 一二三
 (三) 珠母 一二四
 (三) 鳳蝶 一二四

一二〇
 一二〇
 一二一
 一二一
 一二一
 一二一
 一二二
 一二二
 一二二
 一二二
 一二三
 一二三
 一二三
 一二三
 一二四
 一二四

(三) 寄居蟲 一〇〇
 (三) 土之部 一〇〇
 (三) 蝨 一〇一
 (三) 蚊蛇 一〇一
 (三) 竹煙 一〇一
 (三) 斑驢 一〇一
 (三) 真甲鯨 一〇一
 (三) 膜翅類 一〇二
 (三) 荔枝魚 一〇二
 (三) 翻車魚 一〇二
 (三) 棘蟹魚 一〇三
 (三) まんむしど 一〇三
 (三) けげ之部 一〇三
 (三) 蛞蝓 一〇三
 (三) 吠腿 一〇四

一〇〇
 一〇〇
 一〇一
 一〇一
 一〇一
 一〇一
 一〇一
 一〇二
 一〇二
 一〇二
 一〇三
 一〇三
 一〇三
 一〇四

(三) 豚鼠 一〇四
 (三) 鯨鬚 一〇四
 (三) 肩胛 一〇四
 (三) 鯨腦 一〇四
 (三) 齧齒類 一〇四
 (三) 鯨齒族 一〇五
 (三) 形體學 一〇五
 (三) 鯨腦油 一〇五
 (三) 原生動物 一〇六
 (三) ふぶ之部 一〇六
 (三) 鱒 一〇六
 (三) 鵝 一〇六
 (三) 鰒 一〇七
 (三) 豕 一〇七
 (三) 腹鱗 一〇七

一〇四
 一〇四
 一〇四
 一〇四
 一〇四
 一〇五
 一〇五
 一〇五
 一〇六
 一〇六
 一〇六
 一〇七
 一〇七
 一〇七

(三) 燕翅 一〇八
 (三) 袋鼠 一〇八
 (三) 文鳥 一〇八
 (三) 霧鳥 一〇八
 (三) 海蛆 一〇九
 (三) 分體法 一〇九
 (三) 噴水孔 一〇九
 (三) 覆翼翅 一〇九
 (三) 腹步類 一〇九
 (三) 分類學 一一〇
 (三) こぶ之部 一一〇
 (三) 綱 一一一
 (三) 鯉 一一一
 (三) 鵝 一一二
 (三) 米蟲 一一二

一〇八
 一〇八
 一〇八
 一〇八
 一〇九
 一〇九
 一〇九
 一〇九
 一〇九
 一一〇
 一一〇
 一一一
 一一一
 一一二
 一一二

(四六)	(四七)	(四八)	(四九)	(五〇)	(五一)	(五二)	(五三)	(五四)	(五五)	(五六)	(五七)	(五八)	(五九)	(六〇)
ゆ	棘皮動物	さ	曲鼻猴類	狭鼻猴類	さ	金絲燕	棘鱗類	龜鱉類	鳩鴿類	吸蟲類	麒麟	犴狽	魚類	胸鱗
	一四四		一四四	一四三		一四三	一四二	一四一	一四一	一四〇			一三九	一三九

(四二)	(四三)	(四四)	(四五)	(四六)	(四七)	(四八)	(四九)	(五〇)	(五一)	(五二)	(五三)	(五四)	(五五)	(五六)
み	海豆芽	繻眼兒	丁斑魚	鳴禽類	め	有	有	有	有	有	有	有	有	游水類
	一五〇	一五〇	一五〇	一四九		一四九	一四九	一四八	一四八	一四七	一四七	一四六	一四五	一四五

(四三)	(四四)	(四五)	(四六)	(四七)	(四八)	(四九)	(五〇)	(五一)	(五二)	(五三)	(五四)	(五五)	(五六)	(五七)	(五八)	(五九)	(六〇)
楚	種	熊	蜆	鰻	鷓	鹿	し	三島虎頭魚	鷄心螺	脈翅類	蚯蚓	蜜蜂	鴿	鷓鴣	鷓鴣		
	一五三	一五三	一五三	一五三	一五三	一五三		一五二	一五二	一五二	一五一	一五一	一五一	一五一			一五〇

(三五)	(三六)	(三七)	(三八)	(三九)	(四〇)	(四一)	(四二)	(四三)	(四四)	(四五)	(四六)	(四七)	(四八)	(四九)	(五〇)	(五一)	(五二)	(五三)	(五四)	(五五)	(五六)	(五七)	(五八)	(五九)	(六〇)	
さ	あ	あ	あ	石	黄	黄	華	蛙	砂	恰	雨	香	惡	蛎												
	一二九	一二八	一二八	一二七	一二七	一二七	一二七	一二六	一二六	一二六	一二五	一二五	一二五	一二四												

(四〇)	(四一)	(四二)	(四三)	(四四)	(四五)	(四六)	(四七)	(四八)	(四九)	(五〇)	(五一)	(五二)	(五三)	(五四)	(五五)	(五六)	(五七)	(五八)	(五九)	(六〇)					
馬	青	三	珊	細	雜	珊	繼	蠅	拳	鯢	鯢	鮪	蚌	犀											
	一三五	一三四	一三四	一三四	一三四	一三三	一三一	一三一	一三〇	一三〇	一三〇	一三〇	一二九	一二九											

(四四)	(四五)	(四六)	(四七)	(四八)	(四九)	(五〇)	(五一)	(五二)	(五三)	(五四)	(五五)	(五六)	(五七)	(五八)	(五九)	(六〇)
翁	氣	類	脚	蚤	光	劍	金	狐	雉	き	青	三	さ	獼		
	一三九	一三九	一三九	一三八	一三七	一三七	一三七	一三六	一三六		一三六	一三六	一三五	一三五		

(五四)	(五三)	(五三)	(五二)	(五〇)	(五〇)	(五〇)	(五〇)	(五〇)	(五〇)	(五〇)	(五〇)	(五〇)	(五〇)	以、次之部
尾	尾	臂	皺	綿	水	天	金	飛	拂	蛙	鱗	人	豹	
尾	尾	臂	皺	綿	水	天	金	飛	拂	蛙	鱗	人	豹	
一六八	一六八	一六八	一六八	一六八	一六八	一六七	一六七	一六七	一六七	一六六	一六六	一六六	一六六	

(五六)	(五七)	(五七)	(五七)	(五四)	(五三)	(五三)	(五三)	(五三)	(五三)	(五九)	(五六)	(五七)	(五六)	(五五)
猛禽類	牯牛	伯勞	目	心之部	海盤車類	微翅類	麋鹿族	白頭翁	疥癬蟲	爛尾蛇	食火雞	被甲類	蟻蝨類	貧齒類
一七二	一七二	一七二	一七二		一七一	一七一	一七〇	一七〇	一七〇	一七〇	一六九	一六九	一六九	一六八

(五三)	(五二)	(五二)	(五二)	(五二)	(五二)	(五二)	(五二)	(五二)	(五二)	(五二)	(五二)	(五二)	(五二)	(五二)
旋毛族	生殖法	線蟲類	蝸蟻類	舌蟲	全蠍	成蟲	海象	鵝鴉	脊鱗	鯨鯉	翹	世、世之部	毛囊蟲	摸倣性
一七八	一七七	一七七	一七六	一七六	一七五	一七五	一七五	一七四	一七四	一七四	一七四		一七三	一七三

(四七)	(四七)	(四七)	(四七)	(四七)	(四七)	(四七)	(四七)	(四七)	(四七)	(四七)	(四七)	(四七)	(四七)	(四七)	(四七)	(四七)	(四七)	(四七)	(四七)
手	小	獅	白	蝦	人	衣	璋	鷺	蠟	電	勒	白	猩	辟					
一五七	一五七	一五七	一五七	一五六	一五六	一五六	一五六	一五六	一五六	一五六	一五四	一五四	一五四	一五四					

(四七)	(四七)	(四七)	(四七)	(四七)	(四七)	(四七)	(四七)	(四七)	(四七)	(四七)	(四七)	(四七)	(四七)	(四七)	(四七)	(四七)	(四七)	(四七)	(四七)
鷄	齒	食	爾	颯	食	白	四	真	脂	辟	靈	儒	砂	瞬					
一六二	一六一	一六〇	一六〇	一六〇	一六〇	一五九	一五九	一五九	一五八	一五八	一五八	一五八	一五八	一五七					

(四七)	(四七)	(四七)	(四七)	(四七)	(四七)	(四七)	(四七)	(四七)	(四七)	(四七)	(四七)	(四七)	(四七)	(四七)	(四七)	(四七)	(四七)	(四七)	(四七)
人	自	真	植	食	食	重	十	食	木	雙	出	絲	縱	沙					
一六六	一六六	一六五	一六五	一六五	一六五	一六五	一六五	一六四	一六四	一六三	一六三	一六三	一六二	一六二					

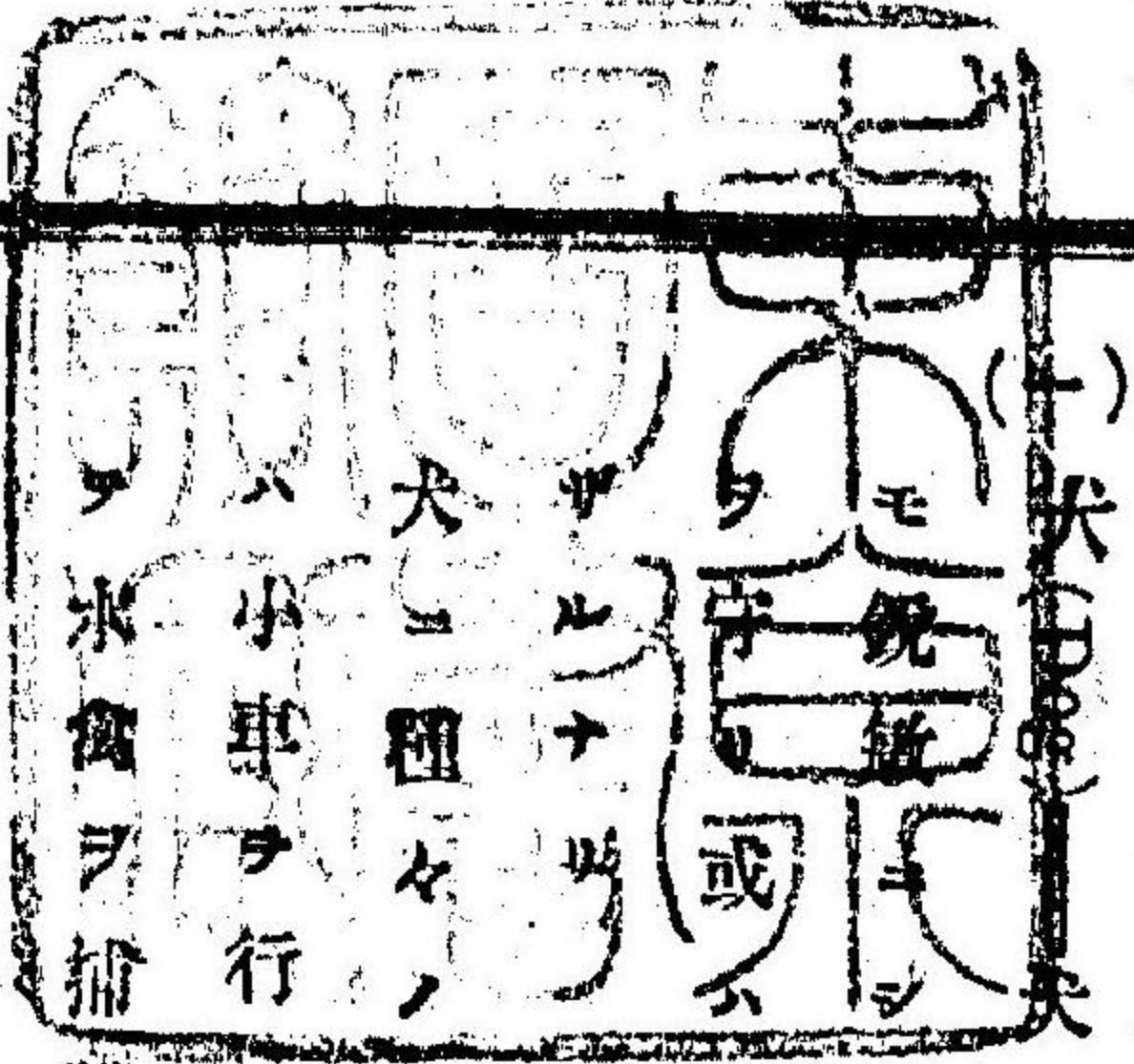
(五)	生理學	一七八
(五)	全蹠族	一七八
(五)	蠕形動物	一七九
(五)	そ、す之部	一七九
(五)	雀	一七九
(五)	龍	一八〇
(五)	鱈魚	一八〇
(五)	水牛	一八〇
(五)	水禽類	一八一
(五)	水蛇類	一八一
(五)	鱈魚類	一八二
(五)	水棲龜類	一八二

通 理 科 字 典 第 壹 卷

動 物 學

い、ぬ之部

渡 邊 盈 作 編 纂



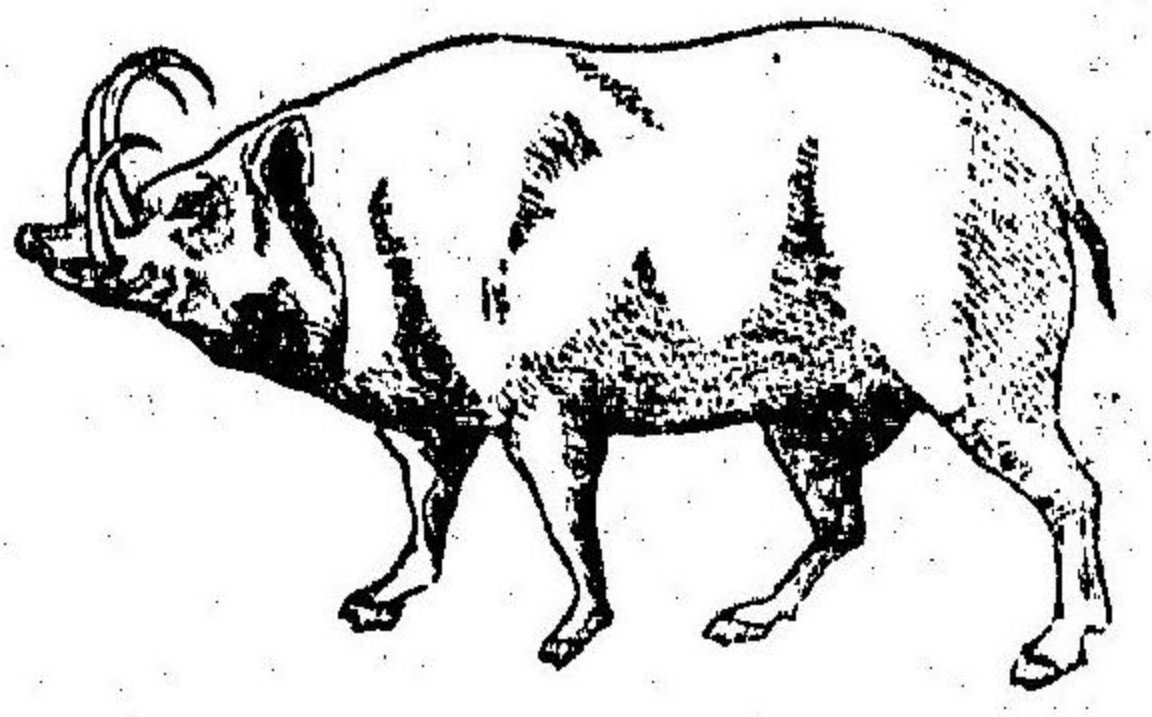
犬(イヌ)ハ食肉類中犬族ノ一種ニシテ性忠實活潑ナリ五管中嗅感最
 テ馳騁頗ル輕快ナリ其主ニ事フルヤ能ク命ヲ奉シテ或ハ家
 異事ヲ報シ或ハ水中ニ跳ヒ入ル等一々枚擧スルニ遑マアラ
 別アリ即チにうはうんせ、らんせ種ハ北極地方ニ於テ樞若ク
 ハ小車ヲ行ルニ使役セラレたり、そばにある種ハ好テ水中ニ跳入ルヲ以
 テ水禽ヲ捕獲スル時ニ用ヒきんぐ、ちや、れと種ハ往昔第二世ちや、れ
 ち王ノ愛玩セシ犬ニシテ室内ノ飼養ニ適シふらど、はうんど種ハ偉大長耳
 ノ犬ニシテ往々人ヲ危難ノ場合ニ於テ助ケはく、そ、ばうんど種及ヒバ、
 ぐる種ハ狐又ハ野兎ヲ獵スルニ用ヒばいんた、種ハ野兎等ノ棲息スル
 場處ヲ見出スト、ニ妙ヲ得ルヲ以テ獵夫ノ最モ貴重スル犬ナリま、ち、
 ち、

種ハ短鼻潤頰ノ犬ニ容貌勇偉吼聲強ク且ツ容易ニ他人ニ馴レサルヲ以テ主家ヲ守ルニ適シいんぐりそ、てりある種ハ能ク主人ニ馴ル、犬ニシテ鼠類ヲ驅逐スルニ用ヒそこち、てりある種ハ粗大ノ毛ヲ以テ眼上ヲ被ヒまゑは、イビ種ハ尖リクル耳及ヒ鼻ヲ具ヘ牧畜者ノ最モ貴重スル犬ナリ此種ハ能ク群羊等ヲ指揮監督スルヲ以テ其効用犬中ノ冠タリト云フモ敢テ謠言ニ非サルナリぐれーはうんせ種ハ馳驅頗ル速ニシテ主トシテ野兎ヲ獵スルニ用フ其他ふるせぐ種はあはうんせ種をともし種等アリ又狎ナシムクシ龍等ハ犬ノ變種ナリ犬ノ皮ハ革ヲ製シ毛ハ褥心等ニ用ヒ筋骨ハ膠ヲ製シ脂油ハ以テ器械ニ注シニ其昔時ハ其糞ヲ藥用ニ供セシト云フ尙其一般ノ形質等ハ犬族ノ條ヲ看ヨ

(二) 犬族 (Canidae) 犬族ハ食肉類中ノ一族ニシテ猫族ニ比シ鉤爪鈍ク反撃セズ舌ハ滑平ニシテ齒數四十二枚ナリ此族中犬、狼ノ如キハ瞳孔正圓ナレド狐ノ如キハ細長ニシテ長尾多毛ナリ五官中嗅感最モ鋭シ即チ犬、狐、狸等之レニ屬ス此屬ノ強半ハ亞米利加ニ産ス

(三) 猪族 (Suidae) 此族ハ四肢ニ懸蹄ヲ具ヘ犬齒強大ニシテ三角形ヲナス鼻

圖之ざーるびば



頭ハ圓筒形ニ屈伸自在ナリ皮膚ニ粗毛ヲ生シ尾極メテ短小ナリ即チ野猪イノシシ、家ウヰ、びるーど (Babiroussa) (印度群島モラッ一野猪ノ) 等ニシテ皆古世界ニ産ス

(四) 水龜 (Freshwater Tortoise) 一名みぞかめ 兩棲龜類ノ條ヲ看ヨ

(五) 石蟹 (Sand-crab) 又べんかへ 蟹ノ條ヲ看ヨ

(六) 鱈魚 (Wugli) 鱈魚ハ鱈魚族ノ一ニシテ扁頭長体ナリ此魚ノ小ナルモノヲいなト云ヒ鮓トナシ甘美ナリ尺余ニ至リばらト名ケ又伊勢鯉ト云フ多脂ニシテ美味ナリ其鱈ヲ乾製シテ鱈子トナス肥前野母ノ産名アリ又マ勢洲、土洲ヨリモ出ス

(七) 鱈魚 (Quene) 俗鱈 鱈魚ハ鱈魚族ノ一種ニシテ有益ノ海魚ナリ背部ハ蒼青色腹部ハ白色ニシテ鱗ハ細小ナリ四五月ノ交腹ニ鮭アリテ油脂多シ其群集スルヤ波濤モ爲メニ變色スト云フ肉ハ美味ニシテ之ヲ乾シヒモ、トナシ或ハ肥料トナス伊豫ノ宇和鱈、丹後ノ金太郎鱈、越中ノ姫鱈ハ各名アリ

(八) 交喙 (Cross-bill) 交喙ハ鳴禽類ノ内別厚殼類

ノ一種ニシテ其體豐肥ス嘴ハ扁平ニシテ相
交錯ス雌ハ蒼赤色ニシテ雄ハ黄色ナリ性痴
頑ニシテ松林ニ棲息シ松果ノ鱗片ヲ撥起シ
以テ松子ヲ喙食スルノ頗ル巧ナリ

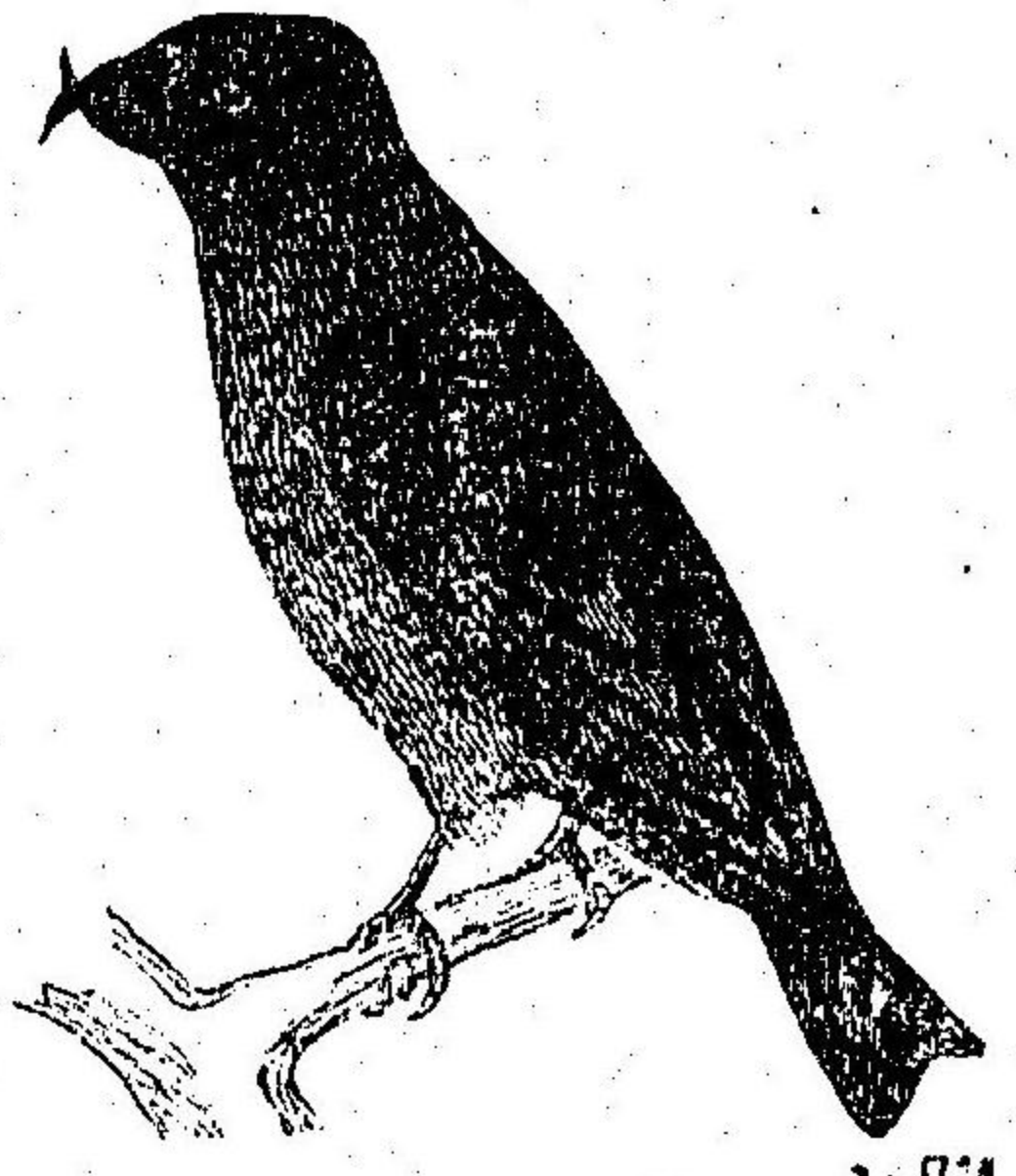
(九) 桑鷹 (Japanese Hawfinch) 一名 *オモモ* 桑鷹ハ

鳴禽類雀科ノ一ニシテ全身帶白褐色頭頂

深黒色ニシテ嘴太ク黄色ナリ翼端黒ク尾翹茶褐ニシテ脚赤ク人之ヲ籠
養ニテ穀粒ヲ與フレハ嘴中ニテ轉廻ス故ニ *オモモ* 名アリ

(一〇) 蝶螈 (Newt) 蝶螈ハ有尾族ノ一種ニシテ背部黒色腹部赤色ナリ雌ノ尾ハ
細長ニシテ其端尖リ雄ノ尾ハ短小縦扁ニシテ尾端鈍圓ナリ口ニ齒ナク
蟲類ヲ嗜食ス

(一一) 烏賊 (Cuttlefish) 烏賊ハ軟体動物頭歩類ノ一ニシテ軀幹長卵形ナリ肺ノ兩
脇ニ肉鰭ヲ具ヘ口ノ周圍ニ十二脚ヲ有ス其中八脚ハ細短ニシテ四行ニ
吸盤ヲ具ヘ二脚ハ細長ニシテ其末端ニ吸盤ヲ具有ス其背部ノ皮肉



交喙之圖

中ニ海蝶蛸ト稱スル長橢圓ノ硬殼アリテ多量ノ炭酸石灰ヨリ成ル又體
内ニハ黒汁囊ヲ蓄藏シ外敵來撃ノ際之ヨリ黒汁ヲ噴出シテ自体ヲ隱匿
ス此黒汁ハ畫家ノ顔料トシテ用フ即チせば是ナリ烏賊ノ肉ハ或ハ生
食シ或ハ乾脯トシテ錫ヲ製シ遠隔ノ地ニ輸送ス烏賊ニ *イカ* ばかり *イカ*
やり *イカ* あふり *イカ* (即チ藻烏賊又水 *イカ*)、*イカ* めい *イカ* 等ノ種類アリ

(一二) 淡菜 (Mussel) 一名 *ヒヨリガヒ* 又 *セセガヒ*、*シヨリ* 淡菜ハ軟体動物薄殼類ノ
一ニシテ外殼堅厚長卵形ナリ殼色ハ淡紫色ニシテ大サ三四寸ヨリ五寸餘
ニ至ル其肉ヲ生食スルニハ間中毒様ノ不快ヲ感ス宜シク注意ス可シ淡
菜ノ毒ハ主トシテ肝臟中ニアリふり上げ氏ノ試験ニヨレバみちろと
さしんと稱スル一種ノあるかるいどニシテ其作用ハくればニ類ス(河豚
ノ毒モ亦然リ)中毒スレバ先ツ胸部ノ筋ニ麻痺ヲ起シ次テ窒息ス其毒性
ヲ帶フルモノハ肉甘ク一種ノ臭氣アリ之ニあるこしるヲ注ケバ黄金色
ノ液ヲ出シ一二滴ノ硝酸ヲ注ケバ草綠色トナル灣内等流動惡シキ水中
ニ産スルモノハ往々此毒アレヒ大海中ニ産スルモノハ決シテ之レナシ

(一三) 龍蝦 (Palinurus) 一名 *カニ* 龍蝦ハ硬殼蟲十脚類ノ内別長尾類ノ一

ニ本邦諸所ノ海中ニ産シ蝦中ノ最大ナルモノナリ其体ハ濃赤褐色ニ
 ノ肌膚粗糲ナリ頭胸部ノ全面ニハ刺ヲ生シ其前端ニハ紫黑色ノ眼及ヒ
 大小二對ノ觸鬚ヲ具フ体側ニハ五對ノ脚ヲ具ヘ尾端ニハ紫褐色ノ五辨
 アリ其肉ハ不消化ナリト雖頗ル美味ニシテ上饌ニ供スベシ又龍蝦ハ古
 ヲリ慶事ニ用ヒテ世ニ貴重セラル伊勢及ヒ相模鎌倉邊ノ海ニ多ク産ス
 (四) 絲蟲 (Filaria) 絲蟲ハ蠕蟲絲蟲類ノ一ニシテ細長柔軟ノ寄生蟲ナリ有脊
 動物、軟体動物、昆蟲類等ハ皆之レガ寄生ノ患アリ就中印度及ヒ支那ニ産
 スル蚊ノ血液内ニ在ルモノハ蚊ノ水面ヲ往來スル際ニ其卵ヲ蚊ノ体内
 ヲ出テ、水中ニ混入ス故ニ若シ此水ヲ飲用スルトキハ卵ヲ直ニ腸内ニ
 入り茲ニ孵化シテ諸種ノ患害ヲ醸成ス又一種ノ絲蟲ハ家犬ノ心臓等ニ
 寄生スルコトアリ

(五) 鼯鼠 (Wiesel) 鼯鼠ハ食肉類鼯鼠族ノ一ニシテ全身細長短頭ナリ体毛ハ赤
 褐色ニシテ口邊黒シ人家ニ多ク棲息シ好テ鼯鼠ヲ食フ尙ホ其他ノ形質
 及ヒ習性ハ鼯鼠族ノ條ニ詳ナリ

(六) 鼯鼠族 (Mustelidae) 鼯鼠族ハ食肉類中ノ一族ニシテ身体細長四肢矮小

ナリ尾ハ長クシテ腎邊ニ一種ノ腺アリ以テ惡臭液ヲ分泌ス嗅覺ノ兩感
 銳敏ニシテ体毛軟鬆ナリ性悍急ニシテ人ニ馴レヌ夜間出テ、食ヲ求ム
 即チ鼯鼠、黃鼯、水獺、海獺等之ニ屬ス

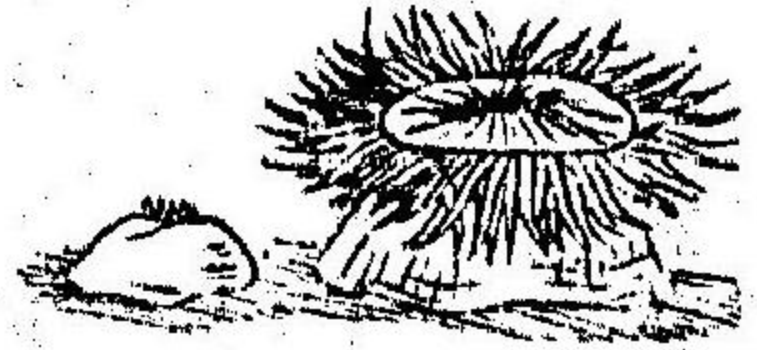
(七) 一穴類 (Monotremata) 一穴類ハ哺乳類中最下等ニ位スル動物ニシテ輸
 尿、生殖ノ兩官ハ腸ノ末端ニ開在セリ故ニ此名ナリ其口喙ハ扁平ニシテ長
 ク突起シ角質ノ鞘ヲ被ムルコト鳥喙ノ如シ鳥喙骨ハ延長シテ胸骨ニ達シ
 助軟骨ハ化骨シテ胸肋骨トナリ耳ニ外殼ヲ有セサル等ノ形質ハ能ク鳥
 類ニ似タリ然レモ全身ニ毛若クハ刺ヲ蒙リ袋骨ヲ具ヘ胎生ノ兒ヲ育ス
 ルコト乳汁ヲ以テスル等ノ性アルヲ以テ之ヲ哺乳類ト爲ス此類ハ陸上ニ
 棲息スルモノアリ或ハ水中ニ生活シテ蠕蟲、軟体動物等ヲ食スル者アリ
 皆大洋洲ノ産ニシテ鴨嘴獸、食蟻蠅之レニ屬ス

(八) 海豚族 (Delphinidae) 海豚族ハ其軀細長ニシテ皮膚裸出シ皮下ニ脂肪ノ
 厚層ヲ有ス二個ノ鼻孔ハ互ニ結合シテ一個ノ噴水孔ヲ成ス其形ヲ半月
 狀ニシテ頭頂ニ開在ス上下ノ兩顎ニハ圓錐形ノ齒ヲ生シ老成ニ至レハ
 往々之ヲ脱落ス性兇悍標標ニシテ多クハ群ヲナシ諸洋中ニ産シ軟体動

物ヲ食トス即チ海豚さかまた一角魚等之レニ屬ス
(元) 鯧魚族 (Clariidae) 鯧魚族ハ喉嚨類ノ一族ニシテ頭部裸出シ全身鱗ヲ被
リ其鱗大ニシテ薄シ甚タ落脱シ易シ而シテ腹下ハ往々鋸齒縁ヲ爲ス脊鱗
大ニシテ腹鱗小ナリ共ニ体ノ中央ニアリ胃ニ一ノ盲管ヲ具ヘ幽門部ニ
數多ノ附屬器ヲ有ス此族ハ種屬少シト雖頗ル多數ニシテ悉ク近海ニ産
シ過半ハ有益ノ魚ナリ即チ鯧魚、青魚、鱈魚等之ニ屬ス

(三) 石首魚 (Sciaenae) 又踏水中國以西ハ概テ之ヲぐちト云フ 石首魚ハ石首
魚族ノ一ニシテ体形區長六寸許ナリ背部ハ帶綠灰黑色腹部ハ淡青色ニ
シテ頭裏ニ潔白ノ耳石二個アリ是レ此名ノアル所以ナリ泰西ニテハ昔
時此耳石ヲ貴ヒ以テ避難ノ靈物トナシ襟中ニ縫置セシト云フ

圖之くやらんきそい



(三) 菟葵茶 (Sea-anemone) 菟葵茶ハ腔腸動物花形類ノ一ニシテ海中
ノ巖上ニ着生ス体軀ハ圓筒狀ニシテ軟柔美麗ナリ通常其下端
ヲ以テ外物ニ緊着シ其上端ニ口ヲ開キ口縁ニハ許多ノ觸角ヲ
具フ觸角ハ細管狀ヲナシテ數種ノ色ヲ帶ビ其中心ハ体腔ト相
通スルヲ以テ体軀ヲ收縮スルキハ其中ノ水液ハ觸角内ニ入り

テ之ヲ伸張セシム若シ小動物アリテ此觸角ニ觸ルトキハ直ニ屈曲シテ
之ヲ捕ヘ口中ニ送入テ次テ胃ニ入ルト雖モ肛門ヲキテ以テ不消化物ハ
再ビ口ヨリ吐出セラル、ナリ其肉ハ佳味アリテ佛國人、伊國人等ハ之ヲ
嗜食スト云フ

(三) 異體同形 (Homology) 又相同 異種ノ動物ニシテ其具有セル器官ノ形
式ヲ均ニスルモハ異體同形ト云ヒ其作用ヲ同ニスルモハ異體同功ト云
フ即チ鳥翼ト人腕トハ異體同形ニシテ鳥翼ト昆蟲類ノ翅ハ異體同功ナ
リ

(三) 異體同功 (Analogy) 又相似 異體同形ノ條ヲ看ヨ

(三) 異體同觀 (Homomorphism) 異種ノ動物ニシテ全ク形式ヲ異ニスレモ其
外觀頗ル相類似スル者ヲ異體同觀ト云フ例之ハ珊瑚類ト群棲類トハ能
ク肖似スルモ甲ハ腔腸動物ニ屬シ乙ハ蠕形動物ニ屬スルガ如シ

(三) いひせいもん (Ichneumon) さいのいもんハ食肉類靈貓族ノ一種ニシテ體
軀細長、尾頗ル長シ体色黃灰ニシテ小黑斑ヲ星列シ尾ニ白色ノ輪斑ヲ具
フ其產地ハ亞弗利加ニシテ特ニ埃及ニ多ク土人ハ之ヲ飼養ス此獸ハ好

ソノ鱗魚ノ卵及ビ毒蛇ヲ嗜食スルノ効アルヲ以テ古代埃及人ハ大ニ之ヲ尊信セシト云フ

はばば之部

(三) 猬 (Hedgehog) 〓 猬ハ背部ニ棘毛ヲ生シ背筋ノ作用ニ

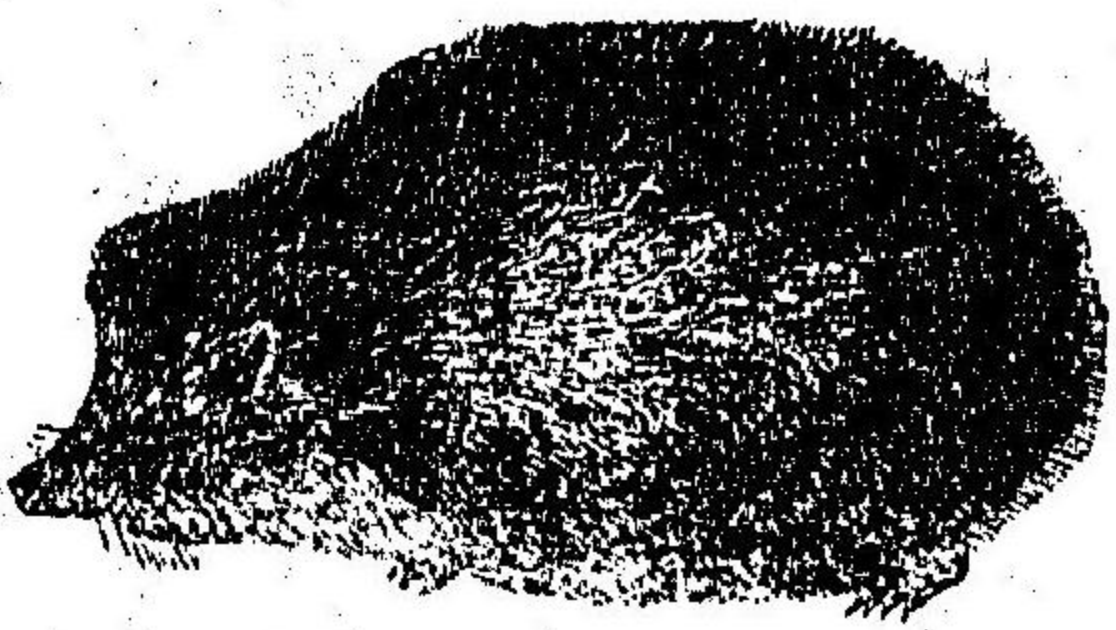
因テ之ヲ起立スルノ性アリ以テ強食ノ難ヲ免ル齒數三十六枚ニシテ中央ノ二門齒殊ニ大ナリ性夜獸ニシテ好テ鼠、蛙、昆蟲等ヲ喰フヲ以テ農家ニハ有益無害ノ動物トス此屬十三種アリ皆古世界ノ産ナリ

(三) 蠅 (Fly) 〓 蠅ハ連環動物双翅類ノ一ニシテ四五月頃ヨリ人家ニ來リ厭忌セラル其卵子ハ食物ニ産布シ解

化スルホハ之ヲ蛆ト云フ蛆蠅ニテ蠅トナリ又變シテ蠅ヲ生ス

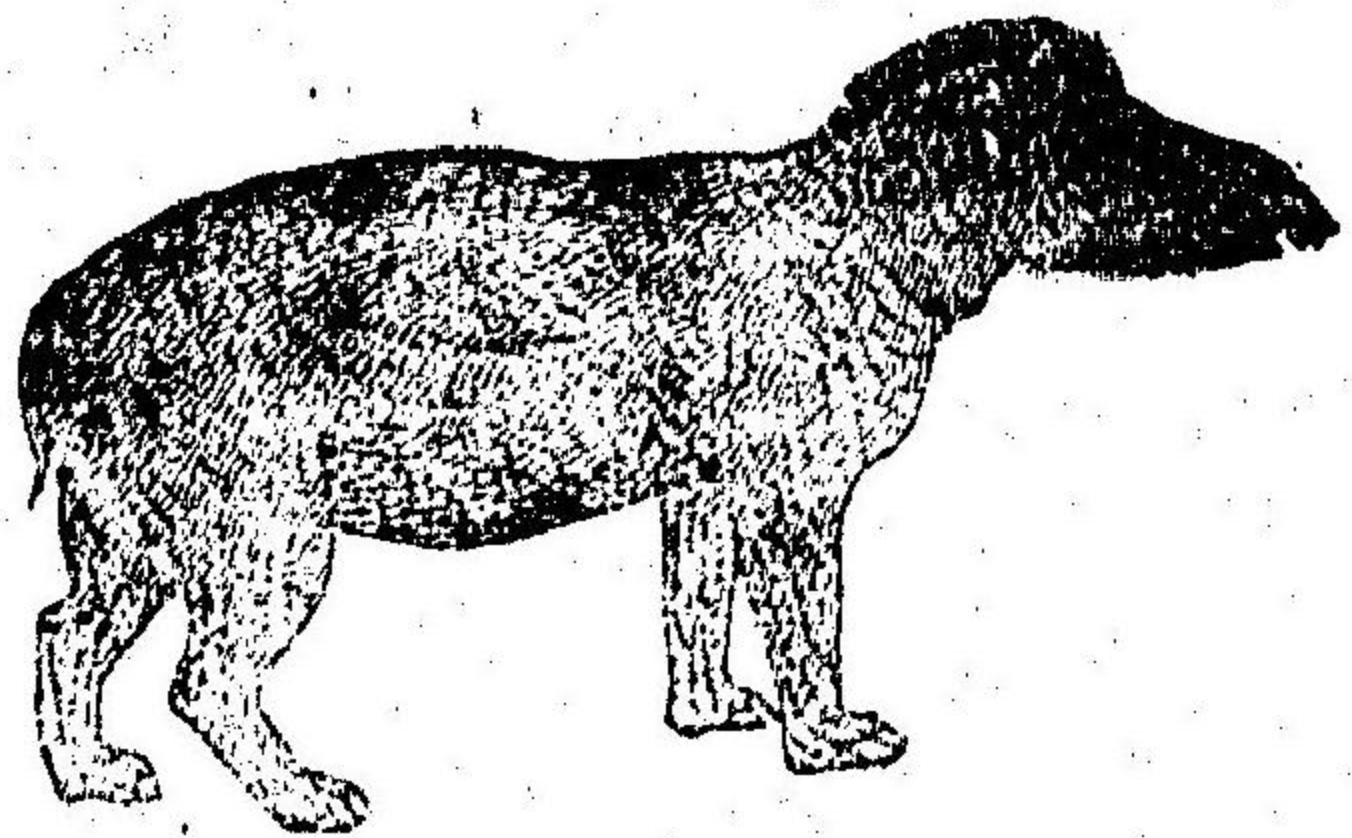
(三) 獾 (Badger) 一名封豕 〓 獾ハ哺乳動物奇蹄類ノ一種ニシテ此動物ノ鼻ハ延長シテ恰モ象鼻ニ類シ爪伸自在ナリ門齒六、犬齒二、臼齒七ニシテ

前肢ニ四爪ヲ有シ後肢ニ三爪ヲ具フ皮膚ハ柔軟多毛ニシテ尾ハ極メテ短小ナリ性溫柔ニシテ人ニ馴レ易ク池沼邊ノ深林中ニ群居シ夜間出テ



はねすのみ之圖

ばく之圖



(三) 鵞 (Swan) 一名天鵝 〓 鵞ハ水禽類扁鵞族ノ一種ニシテ其体ハ肥大長頸

ナリ羽色潔白ニシテ頸部黃赤、嘴脚共ニ黑色ナリ其羽ハ甚ク柔軟ナルヲ以テ服飾ヲ製シ護寒ノ具トナスベシ其蹏ハ洋筆ヲ製スルニ宜シ

(三) 文蛤 (Cytherea) 〓 文蛤ハ軟体動物薄鰓類ノ一ニシテ淺海ノ汀沙中ニ棲息

ス殼ハ蛤仔ニ似テ黑色若クハ褐色ノ斑點アリ其面滑澤ニシテ光輝アリ肉ハ生乾共ニ美味ナリ一種ニシテいきはまぐりハ其殼甚ク厚ク以テ墓石ト

(元) 隼 (Peregrine-falcon) 〓 隼ハ猛禽類鷹族ノ一種ニシテ蠟膜及ビ脚共ニ黄色ナリ背部ハ暗褐、腹部白色ニシテ横ニ褐色ノ彪アリ性驚悍ナリト雖其形態猛ナラス常ニ諸鳥ヲ捕テ之ヲ食フ世人之ヲ飼養シテ放鷹ニ供ス

、木葉果實ヲ食フ南亞米利加及ヒ亞細亞ノ産ナリ

亞細亞ノ鵞ハ全身黑褐色ニシテ廣濶ナル白斑背腹

ヲ包繞スすまどらばるねを等ニ産シ亞米利加鵞ノ

如シ鵞ヲ有セズ

ナス參洲ノ産尤モ真シ

(三) 蛔蟲

(Round-worm) 蛔蟲ハ蠕形動物絲蟲類ノ一ニシテ圓筒長形ノ寄生蟲ナリ此蟲ハ通例小兒ノ胃及ヒ小腸内ニ寄生ス又之ト同種ノモノニシテ豚、馬等ニモ寄生スルコトアリ其原トハ飲水ト共ニ此蟲ノ卵子ヲ体内榮養管へ送入スルニ在リ

(三) 鼠

鼠ハ齧齒類鼠族ノ一種ニシテ其体灰黑色、腹部稍淡白ナリ尾ハ軀幹ト其長サ均フシ全蹠裸出ス至地球上人ノ群居スル所苟モ棲生セザルハナシ其子始メハ盲ニシテ裸生セリ

(三) 反芻類

(Ruminantia) 反芻類ハ有蹄類ノ小別ニシテ其趾ハ多ク四個ナリ其内中央ノ二個ハ發育強大ニシテ大蹄ヲ蒙リ歩行ノ主用ヲナシ而隣ノ二個ハ短小ニシテ稍後上部ニ位ス之ヲ懸蹄ト云フ掌骨及ヒ蹠骨ハ各二個アリト雖互ニ結合セテ單骨トナル之ヲ主骨ト云フ胃腑ハ四囊ヨリ成ル其最大ニシテ左側ニ在ルモノハ第一囊ニシテ之ヲ瘤胃ト稱シ其裏面ニ圓錐形ノ硬瘤アリ第二囊ハ蜂巢胃ト名ケ其内面ニ蜂巢狀ノ皮襞アリ第三囊ハ重辨胃ト名ケ内面ニ辨狀ノ皺ヲ具フ第四囊ハ其裏面ニ夥多ノ小

皺ヲ具フルカ故ニ皺胃ト云フ總テ此類ノ動物ハ反芻ノ性アリテ其哺スルヤ先ツ咀嚼セル食物ヲ嚥下シ之ヲ瘤胃ニ下シ良久フシテ蜂巢胃ニ移シ後チ之ヲ口腔ニ還送シ細ニ咀嚼シテ再ビ嚥下シ以テ重辨胃ニ達セシメ後チ皺胃ニ移シ茲ニ於テ全ク消化セシムルナリ但シ飲料ハ直ニ重辨胃ニ達シ皺胃ニ行キテ吸收セラル、ナリ真正ノ反芻類ハ上顎ノ門齒及ヒ犬齒ナシ左右ニ各六個ノ臼齒ヲ具フルノミ下顎ニハ門齒六枚、犬齒二枚ニシテ臼齒ハ上顎ト同數ナリ今此類ヲ大別シテ洞角族、麒麟族、麋鹿族及ヒ駱駝族ノ四族トナス

(三) 攀木類

(Scansores) 此類ノ四趾中二趾ハ前向シテ二趾ハ後向ス之ヲ攀足ト云フ樹木ニ攀緣スルコト最モ巧ナレトモ飛力ハ概テ低度ナリ常ニ樹頭ニ營巢シテ昆蟲ヲ喙食ス今之ヲ分テ杜鵑族、喙木鳥族、鸚鵡族等ノ諸族トス

(三) 發生學

(Embryology) 一名胚胎學 形體學ノ部ヲ看ヨ
(三) 爬蟲類 (Reptilia) 爬蟲類ハ有脊動物ニ屬スル一綱ニシテ本綱ノ動物ハ甲若クハ鱗ヲ被リ常ニ肺ヲ以テ呼吸ス心臟ハ二心耳、一心室ヨリ成リ血

液般紅ナリト雖獸類及ヒ羽族ノ如ク陽温ナラスニテ寒冷ナリ是レ心臟
 ハ一心室ヨリ成ルヲ以テ動靜兩脈血ハ互ニ相混淆シ全身ニ分布セル血
 液純粹ナラサルニ因ルモノナリ總テ爬蟲ノ體温低度ナルト其呼吸ノ遲
 緩ナルト其活動ノ快速ナラサルハ全ク此ニ基因ス頭骨ハ脊柱ト關節ヲ
 ナスニ一個ノ棘狀突起ヲ以テシテ下顎骨ハ數個ノ骨片ヨリ成リテ方骨ニ
 因テ關節ト關節シ輸尿管生殖ノ兩管ハ排泄腔ニ開ク等ハ龍ク鳥類ニ類似
 ス爬蟲類ノ體形ハ概テ圓筒狀ニシテ長尾ヲ有シ或ハ全ク四肢ヲ欠クモ
 ノアリ或ハ之ヲ全具スルモノアリ或ハ爬行シ或ハ游泳ス五官ノ用ハ嗅
 視ノ二官ヲ以テ最トス聽官ハ其裝置極メテ單一ニシテ音響ヲ辨知スル
 能ハス觸官ハ概テ舌ニ在リテ銳敏ナラス味官モ亦鈍弱ナリ其兒ハ卵生
 ニシテ字内ニ産セサルノ地ナク就中熱帶地方ニ多シトス今本綱ヲ大別
 シテ鱗魚類、鰻類、蛇類及ヒ龜鼈類ノ四目トス

(三)

薄鰓類 (Lamellibranchiata) 薄鰓類ハ軟體動物ノ一類ニシテ潮水若クハ淡
 水ニ棲息シ體軀ヲ包ムニ双殼ヲ以テス頭部ト體部トノ區別ナク呼吸ハ
 薄葉狀ノ鰓ヲ以テシ其數四個アリ脚ハ筋肉質ニシテ軀軀ノ腹面ヨリ凸

出シ之ニ依リテ能ク水底ニ匍匐跳歩シ若クハ沙泥中ニ穿テ之ニ入ル
 口ハ脚ノ上部ニ開キテ齒ヲ有スルコトナシト雖其兩側ニ二個ノ膜質唇(鰓
 唇)アリテ口中ニ物ヲ入ル、ノ用ヲナス此類ハ大概雌雄異體ニシテ卵、子
 ハ母体内ニ於テ孵化シ胚子ノ已ニ産出シタルモノハ纖毛ヲ以テ能ク水
 中ニ游泳ス即チ蛤仔、文蛤、魁蛤、牡蠣、たほのがひ、海扇、瑇瑁、玉珩、蚌、蚌、蛎、しん
 じゆがひ、竹蛭、ばかがひ、どりがひ、淡菜、撞木介、日月蝶等之レニ屬ス
 (完) 半翅類 (Hemiptera) 半翅類ハ四翅皆膜様ヲナスト雖前翅ノ半ハ硬クシ
 テ甲翅類ノ前翅ニ類似ス其體形ノ變化ハ不完全ナリ即チ蝽蟬、田龜、椿象、
 こちにーる蟲、蚜蟲、水虫等之レニ屬ス

(四)

蝦虎魚 (Goby) 一名鰕魚 蝦虎魚ハ棲底族ノ一種ニシテ大ナル者ハ五六
 寸許ナリ細鱗褐色ニシテ蒼黑色ノ斑紋アレト判明ナラス此魚常ニ河口
 ノ水底ニ群居シテ昆虫ヲ捕食ス四五月ノ交産卵ス雄魚之ヲ護リテ孵化
 スル迄去ラス爲ニ頗ル疲瘠スト云フ肉味美ニシテ淡白ナリ

(四)

飯匙倩 (Timeresurus) 飯匙倩ハ有毒蛇類ノ一ニシテ頭首扁大、飯匙ノ如
 シ故ニ此名アリ全身灰褐色ニシテ背上及ヒ腹下ニ黒紋ヲ具ヘ其大ナル

質ハ透明ニシテ体ノ周圍ニ纖毛ヲ密生シ之レヲ用テ水ニ波流ヲ起シ以テ餌料ヲ口ニ送致ス其生殖ハ概シテ分体法ニ依リ營ム

に之部

(鰈) **鰈** (Otolithus) 鰈ハ石首魚ト同族ニシテ其体形モ又能ク類似スト雖遙ニ大ナリトス即チ三尺許ニシテ背部ハ淡綠色腹部ハ銀白色ナリ頭ニ二枚ノ耳石アリ其潔白ナルヲ玉ノ如シ又腹中ニ白鰈アリ以テ膠ヲ製スベシ

魚膠ヲ總テトベト云フハ蓋シ此ノ魚ニ基クナリ此魚ノ肉ハ鯨トナシ美味ナリト雖鯨子ニハ毒アリ宜ク注意スベシ

(鰯) **青魚** (Herring) 一名**鰯** 青魚ハ鰯魚族ノ一種ニシテ背部ハ蒼碧色腹部ハ白色ナリ眼ハ巨大ニシテ赤色ヲ呈シ肉ハ白色多脂ニシテ細刺アリ肉味ハ佳シト雖其鱗魚トナシタルモノハ滋氣アリ其鱗ヲ**鰯鱗**ト名ケ北海道ノ産名アリ

(兎) **家鷄** (Common-Fowl) 家鷄ハ鷄類ノ一種ニシテ其大小形狀等一ナラズ然リト雖雄ハ美麗ニシテ肉冠ヲ戴キ強大ナリ雌ハ概シテ矮少ニシテ文彩ニ乏シ其肉及ヒ卵ハ滋養ニ富ムヲ以テ世人ノ貴重ナル食品ナリ其本産地ニ就テハ明瞭ナラズト雖先ツ亞細亞ニシテ瓜哇野鷄ノ變生ナリト云フ家鷄ニハ夥多ノ變種アリ先ツ本邦ニテ常見ル所ノモノハ地鷄、しやも、矮鷄、をけこ、交趾種等ニシテ近來ハれぐはるん、ぶらま、うーだん、をばにし、はひぶるふ、みのるか等ノ洋種ヲ盛ニ飼養スルニ至レリ

(舌) **二手類** (Bimana) 此目ニ屬スルモノハ只人類ノミニシテ全蹠ヲ地ニ接シ行クニ必ス直立ス是レ直立類ノ名アル所以ナリ爪ハ扁爪ニシテ胸部ニ二個ノ乳房ヲ有シ顔面ノ角度ハ七十五度ヨリ九十度ニ至ル前肢即チ手ハ握取ノ作用ヲナシ後肢即チ足ハ單ニ歩行ノ用ヲナス頭腦ハ最モ能ク發育シテ其表面ノ褶襞甚ク多シ齒ハ總計三十三枚ニシテ上下ノ顎骨上ニ密生ス

人ハ元來一種ニ過キスト雖其風土等ノ異ナルニ從ヒ自ラ其容貌、言語、風習等ニ異同ヲ生スルナリ故ニ其相類似セル者ヲ合一シテ一種トナシ以テ彼是人種ノ異ナルモノヲ區別ス此區別ノ方法ハ諸學者ニ因テ異ナレリ即チれつゝいあす氏ノ如キハ**髑髏**ノ形狀ニ因リテ**長頭人種**、**短頭人種**ノ二類トナシかひべる氏ハ**顔面角**ニ因リテ**直齒人種**、**斜齒人種**ノ二類トシ

ぶるめんばつは氏ハ皮膚ノ呈色、鬮體ノ形狀及ヒ其毛質ニ因リ大別シテ
 五人種トナス曰ク高加索人種、蒙古人種、亞弗利加人種、亞米利加人種、馬來
 人種是ナリ其他言語、風習、毛髮ノ形狀等ニ因リ區別スルコトアリ
 (五) 二趾樹懶 (Two-toed sloth) —— 樹懶ノ部ヲ看ヨ

ほ之部

(五) 杜鵑 (Little-cuckoo) —— 杜鵑ハ攀木類杜鵑族ノ一ニシテ攀足ヲ具ヘ樹木ヲ
 攀緣スルコト頗ル巧ナリ嘴ハ扁平ニシテ翼尾共ニ長大ナリ体色ハ灰黒
 ニシテ白斑ヲ具ヘ腹部白ク鷹彪アリ常ニ昆蟲類ヲ嗜食スルヲ以テ樹木
 ニ益アリ

(五) 海扇 (Scollar) —— 海扇ハ軟体動物海鰓類ノ一ニシテ海産ナリ兩殼ノ形チ
 不同ニシテ一ハ扁平一ハ凹状ヲナス體軀ハ光澤アリテ橙黄色若クハ深紅
 色ヲ呈ス肉柱ハ甚タ大ニシテ美味ナリ殼ハ介物子トナシ或ハ鍋トナス
 北海道ニ産スル一種ハ肉柔軟ニシテ味極メテ美ナリ又一種日月蝕ハ形
 ナ正圓ニシテ一片ハ濃紅色一片ハ白色ナリ我南海ニ多シ
 (五) 吼猴 (Howling-monkey) 又吼泉 —— 吼猴ハ濶鼻猴類ノ一ニシテ滿頰鬚鬚ヲ生

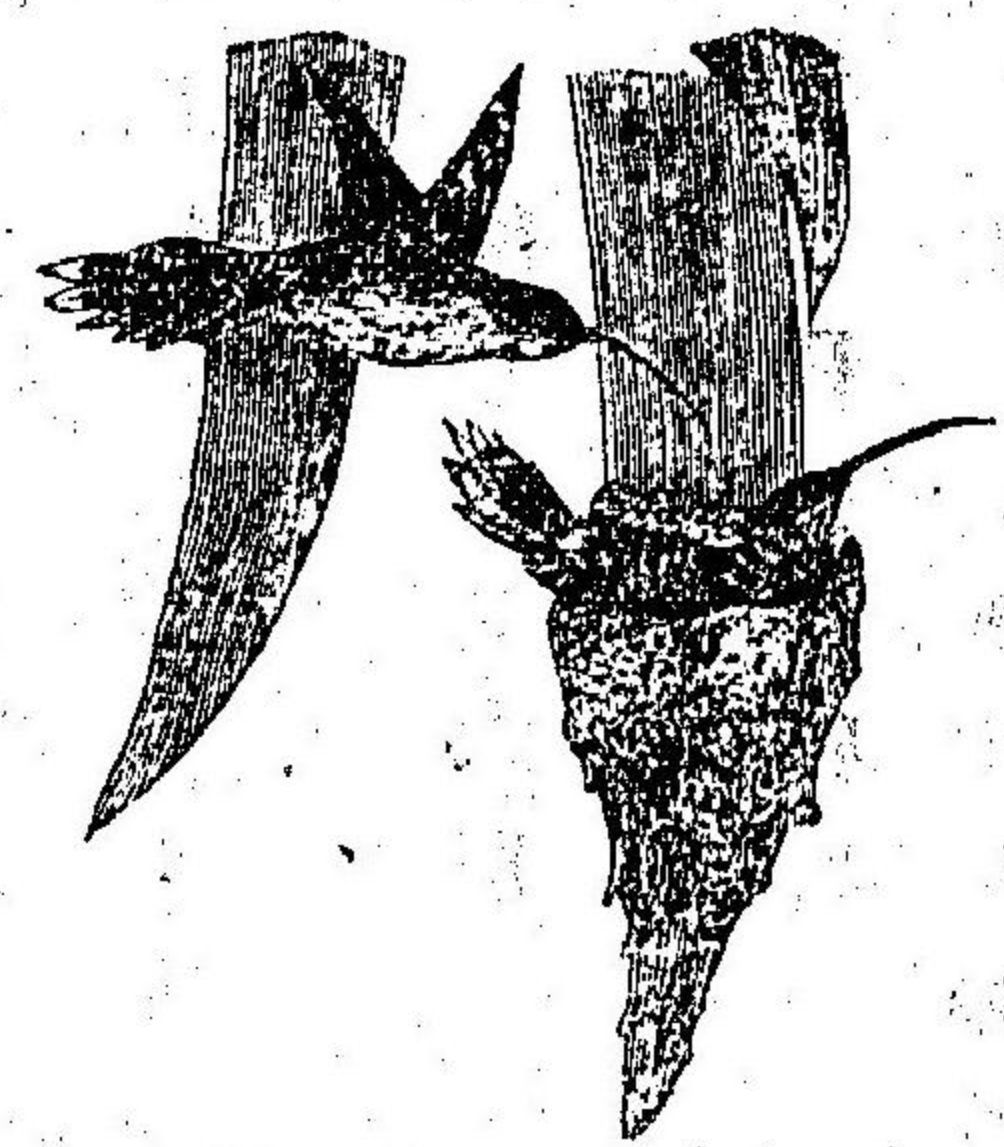
吼猴之圖



ス尾ハ自在ニ卷曲ノ能ク他物ニ纏繞ス舌骨ニ一
 個ノ骨胞ヲ存シ啼聲頗ル大ナリ南亞米利加ハ其
 本產地ナリ
 (五) 方骨 (Quadrato-bone) —— 鳥類及ヒ爬蟲類ノ下顎骨ハ
 頤顛骨ト關節ヲ爲スニハ特異ナル小骨ノ媒介ヲ
 以テス之ヲ方骨ト云フ哺乳動物等ニハ絶ヘテ此
 骨ヲ具フルコトナシ

(五) 蜂雀 (Humming-bird) —— 蜂雀ハ鳴禽類ノ内別細鶯類ノ一種ニシテ嘴長ク多
 クハ勾曲ス舌ハ長クシテ管状ヲ呈シ花蜜等ヲ
 吸フニ適ス其產地ハ米國ニシテ鳥類中ノ最小
 ニ位シ羽毛ハ金屬ノ光ヲ發シ頗ル美麗ナリ

(毛) 哺乳類 (Mammalia) 又哺乳動物 —— 此類ニ屬スル
 動物ハ兒子分娩ノ後之ヲ養育スルニ乳汁ヲ哺
 喂セシムルヲ以テ此名アリ其頭骨ハ二個ノ髑
 狀突起ニ因リテ脊柱ト關節シ下顎ハ二片ノ骨



蜂雀之圖

ヨリ成リテ直ニ類顯骨ト關節ヲナス齒牙ハ四種トモニ具ヘ皮膚ニハ多
 少ノ茸毛ヲ生シ心臟ハ二心耳二心室ニシテ血液溫暖其色殷紅ナリ呼吸
 ハ肺ヲ以テシ兒子ハ皆胎生ナリ是レ本類形質ノ概略ナリ
 哺乳類ヲ類別シテ十三目ニ分チ更ニ胎盤ノ有無ニ從ヒ之ヲ大別シテ二
 大部トナス即チ第一部有胎盤哺乳類第一目二手類、第二目四手類、第三目
 食蟲類、第四目翼手類、第五目齧齒類、第六目食肉類、第七目長鼻類、第八目有
 蹄類、第九目游水類、第十目海牛類、第十一目食齒類、(第二部無胎盤哺乳類)
 第十二目有袋類、第十三目一次類之ナリ

(天) **杜鵑族** (Cuculidae) 杜鵑族ハ攀木類ニ屬スル一族ニシテ其嘴扁平且上
 嘴ノ末端少シク鈎曲ス尾翼ハ長クシテ脚羽多シ好テ昆蟲ヲ啄食ス其特
 性ハ自ラ營巢ノ勞ヲ爲サズシテ他禽ノ巢中ニ産卵シ他禽ヲシテ之ヲ抱
 ヒシムルニアリ即チ杜鵑及ヒ郭公カウカウ之レニ屬ス

杜鵑ハ其色灰黒ニシテ白斑ヲ具ヘ腹部白シ郭公ハ杜鵑ニ似タレモ稍大
 ニシテ其聲自ラ名ヲ呼ブカ如シ共ニ站斷ノ如キ毛蟲ヲ嗜食スルヲ以テ
 樹林ニ益アリ

(癸) **放線類** (Actinozoa) 此類ハ皆海産ニシテ大約他物ニ固着シテ動カサル
 フ常トス牀軀ハ内外ノ膜層ヨリナリテ中ニ多ク筋肉纖維層ト刺細胞ト
 ヲ包藏ス被膜ハ軟カナレモ大概石灰質ヲ分泌シテ堅牢ナル殼若クハ軸
 ヲ作ル體腔内ニハ數多ノ縱隔壁アリテ之ヲ數室ニ分チ此内ニ食物ノ滋
 養分及ヒ海水ノ混淆物ヲ充滿ス此類ノ動物ハ更生器官ヲ具ヘ眞ノ蕃殖
 ヲナスト雖モ尙又出芽法或ハ分體法ヲ以テ聚合體ヲナス者モアリ而シ
 テ其聚合體ニ羅列スル各蟲ヲ水母或ハ芽蟲ト稱ヘ之ヲ連續スル肉莖ヲ
 共有鮮肉ト云フ今之ヲ分チテ擔輪類、珊瑚類及ヒ花形類ノ三目トス

(己) **畫眉鳥** (Bonapartes Japanese Bunting) 畫眉鳥ハ鳴禽類ノ内別厚裳類ノ一種ニ
 シテ雀ヨリ稍大ナリ眼上ニ白斑アリ恰モ畫眉ノ如シ故ニ此漢名アリ眼
 下黒クシテ兩頬白シ是レ汝トヒルノ名アル所以ナリ頭背灰赤ニシテ背
 上ニ黒斑ヲ具ヘ翼尾共ニ黒色ナリ其聲清朗ニシテ宛モ小鈴ヲ鳴ラスニ
 似タリ世人之ヲ愛玩シテ籠養ス

(辛) **梭尾螺** (Triton) 梭尾螺ハ軟体動物腹步類ノ一ニシテ其殼紡錘形ヲナ
 ス殼口ハ闊大ニシテ長卵形ヲ呈シ體軀赤色ナリ海中ニ生息シ性甚ク猛

(空) 烈他蟲ヲ傷ケ肉ヲ食フ往昔ハ其殼ヲ軍用ニ供セリ
糸娘魚 (Trigla) 一名魴魚又竹麥魚——糸娘魚ハ甲頭族ニ屬スル海魚ニシテ

体形銳錐狀ヲナス全身赤褐色ニシテ細鱗ヲ被リ頭部堅硬ニシテ肉頗ル
寡シ脊鳍ノ棘ハ強大ニシテ胸鳍ハ極メテ長大ナリ而シテ其表面ハ白色
ニシテ淡赤色ヲ帯ビ裏面ハ綠色ニシテ紺青色ノ圓點アリ此魚ノ肉ハ白
色ニシテ美味ナリ冬春ノ候盛ニ之ヲ出ス一種鮮魚ハ胸鳍特ニ長大ニシ
テ之ヲ翼ニ代用ス

(查) 酸醬貝 (Terebratula) ——酸醬貝ハ蠕形動物摺腕類ノ一ニシテ殼ハ稍圓形深
紅色ヲ呈ス而シテ其腹殼ハ背殼ヨリ大ニシテ嘴狀ノ突起ヲ具ヘ之レヨ
リ筋肉莖ヲ出シテ海底ニ緊着ス又殼内ヨリ時々螺旋狀ノ腕ヲ出シテ食
物ヲ搜索ス我北海道等ノ深海ハ其產地ナリ

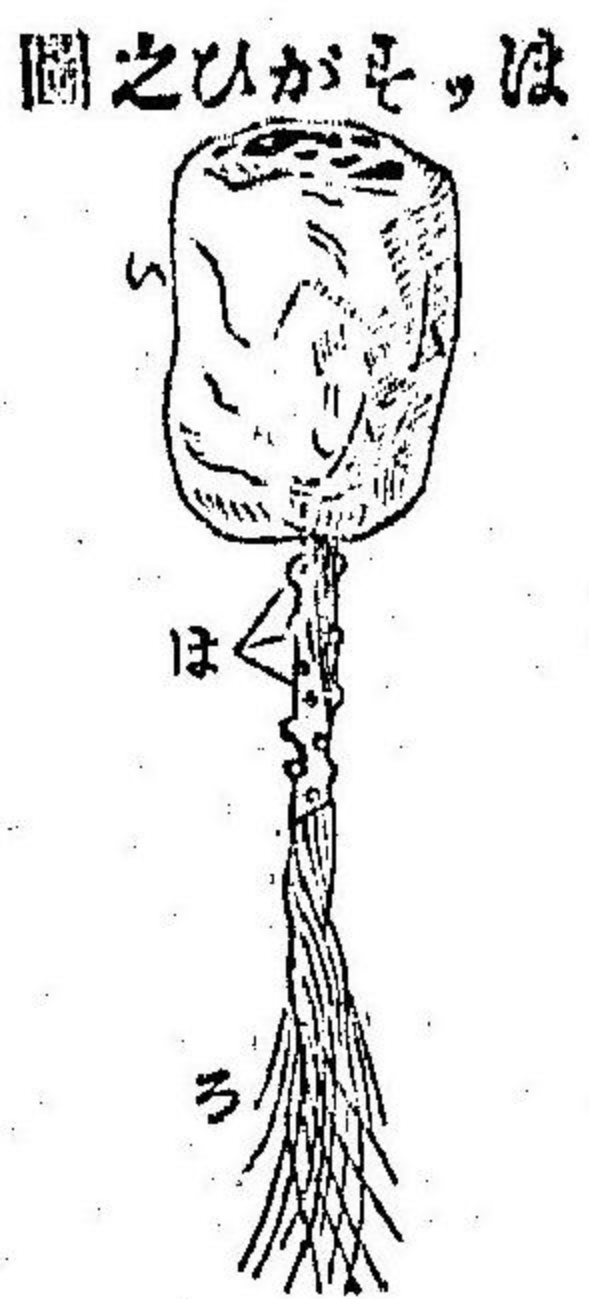
(齒) 老海鼠 (Orythia) 一名石勃卒 ——脊索動物被囊類ノ一ニシテ体軀柔軟恰モ
被囊ノ狀ヲナス二孔アリ一孔ヲ呼吸門ト云ヒ水ヲ吸收シ他ノ一孔ヲ排
泄門ト名ケ水ヲ排出ス又此体ノ組織中ニハ植物固有ノ植物細胞膜質ヲ
含有ス本邦ニテハ北海道及ヒ嶺南津輕邊ニ産ス其外皮ヌ去リ醋ヲ加ヘ

テ生食シ或ハ鹽藏ス
其種類頗ル多クはんばや、いぬばや、からむばや等アリ

(查) 蜂巢胃 (Reticulum) ——反蕪類ノ條ヲ看ヨ

(空) 保護色 (Protective-color) ——或ル動物ハ已レノ体色ヲ他物ノ色ニ模擬シ以
テ強食ノ難ヲ免ル、コトアリ即チ之ヲ保護色ト云フ蛙蛤ノ類ハ此色ヲ
有スルナリ

(空) ぼすがひ (Glass-pore) 一名しらがひ ——海綿類ノ一種ニシテ本邦ニテハ相
模江ノ島ノ近海ニ産ス其体ハ圓形若クハ楕



圓形ニシテ一束ノ長キ蛙質細條ヲ生シ之ヲ
海底ニ挿入シテ棲息ス此細條ハ白色ニシテ
光澤ヲ帯ビ頗ル美麗ナルヲ以テ机上ノ飾品
ニ用ユ

へ之部

(空) 避役 (Chameleon) 一名十二時蟲 ——避役ハ其尾細長ニシテ能ク樹枝ヲ纏繞
シ以テ鱗縁ヲ便ニス體色ハ淡黄綠色ニシテ時々綠褐色若クハ藍褐色ニ

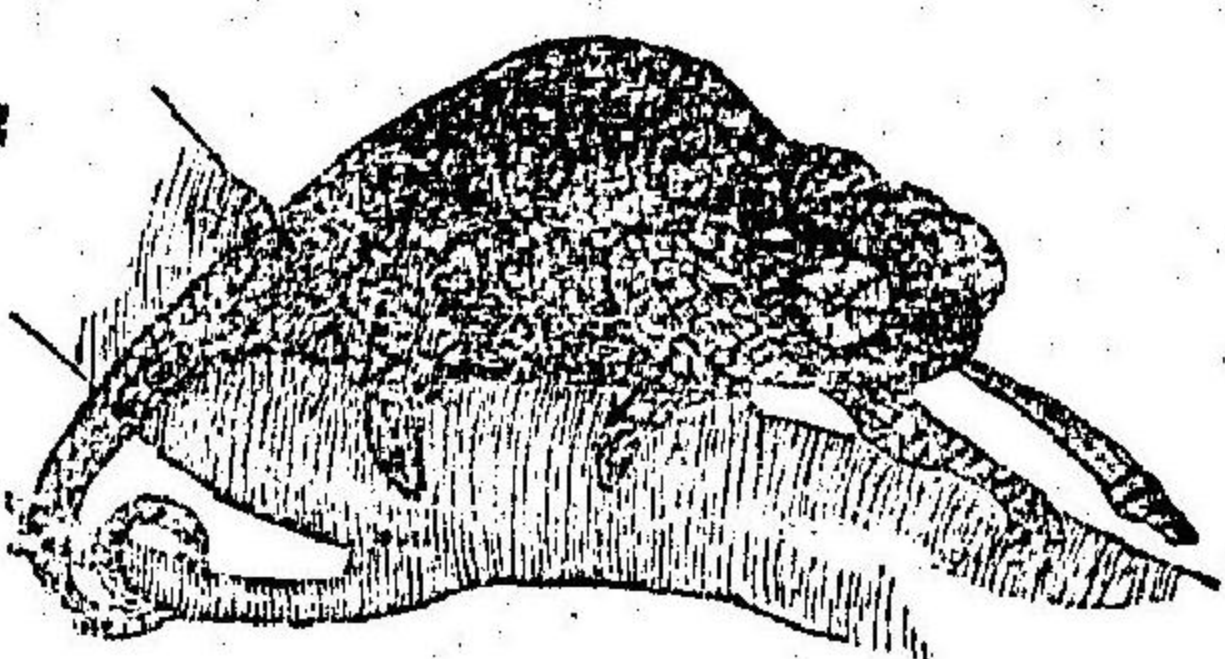
變ス是レ皮下ニ濃淡ナル色素二層アリテ時ニ從テ變換スルニ因ルト云フ後頭隆起シテ鈍三角形ヲナシ脊上ニ肉辦アリ又腹下ニ垂肉ヲ存ス其狀櫛齒ノ如シ埃及及ヒ是班牙ノ南部ニ産シ土人之ヲ家養シテ愛翫スト云フ

(完) 笠鷲 (Spoon-bill) 一名漫鷲 鷲族ノ條ヲ看ヨ

(吉) 變種 (Varieties) 分類法ノ條ヲ看ヨ

(吉) 變體 (Metamorphosis) 或ル動物中其幼稚ノ時ノ外貌ハ

甚タ老成セルモノト異ナリテ其老成迄ニハ數回變狀スルモノアリ之ヲ變體ト云フ例ヘハ蛆ハ化シテ蠅トナリ蠅ハ變シテ蝶トナルガ如シ之ヲ前進變體ト云フ又或ル寄生蟲(硬殼類寄生蟲等)ハ幼時眼足等ノ諸器ヲ具フルト雖成長後却テ之ヲ失フモノアリ之ヲ后退變體ト云フ昆蟲類ハ概テ變體スルモノニシテ其幼時ヲ幼蟲ト名ケ稍蠕蟲ニ類シ此際多食ス是レ羽化ニ要スル脂肪ヲ豫メ貯フルニ由ルナラン幼蟲老成スレハ大抵繭ヲ營ミ其中ニ潜伏シテ蛻皮シ橢圓若クハ圓錐形ノ蛹ニ化シ



避役之圖

時ヲ經テ再ヒ蛻皮シ翅ヲ生シ遂ニ成蟲トナル斯ノ如ク卵ノ孵化シタル後三回ノ變化(即チ幼蟲、蛹、成蟲)ヲナスヲ完全變體ト云ヒ三次ノ變體充分ナラサルヲ不完全變體ト云フ例ヘハ甲翅類(がむし、はたる、かみさきりむし)、鱗翅類(蝶、蛾)双翅類(蠅、虻)等ハ變體完全ナリト雖半翅類(田蟹、蟬)、直翅類(螞蟴、蝗)等ハ變體不完全ナルガ如シ

(吉) 扁鵲族 (Lamellirostres) 扁鵲族ハ水禽類ニ屬スル一族ニシテ嘴ハ扁平ナリ其質柔軟ニシテ觸神經ニ富ミ觸官ヲ司リ其側緣ニハ櫛齒狀ノ缺刻ヲ有シ以テ餌食ヲ索ムルノ際泥水ヲ漉過スルノ作用ヲナス又嘴端ニハ一鈍突起ヲ具ヘ四趾中三趾ハ前ニ向ヒ趾尖ニ至ル迄蹠ヲ張ル此族ハ全地球上處トシテ産セサルノ地ナク多クハ蠕蟲昆蟲軟體動物及ヒ小魚等ヲ食トス其肉ハ多ク美味ニシテ羽毛ハ褥心及ヒ服飾ニ用テ即チ鳧、鶩、鴨、鷹、鵞、鵝、等之ニ屬ス

(吉) 變形類 (Amoeba) 變形類ハ根足類ノ一目ニシテ之ニ屬スルモノハ時々其体形ヲ變スルノ性アリ淳水若クハ腐水中ニ産シ蛋白質ノ小塊ヨリ成リ或ハ小殻ニテ包マル、コアリ体内ニハ胚球收縮胞及ヒ粒狀物等ヲ具

有シ類々体面ヨリ指狀ノ虛尾ヲ出シテ移動シ或ハ餌食ヲ取ルノ用ニ供
ス生殖ハ分體法ニ依リテ之ヲ營ム即チあめーば、でふるーじあノ類是ナ
リ

とど之部

(吉) 鳶 (Kite) 一猛禽類鷹族ノ一種ニシテ羽毛赤黃脚色灰青ナリ能ク體
肉ヲ嗜食スルヲ以テ衛生上ニ有益ノ鳥トス

(壹) 虎 (Tiger) 一虎ハ食肉類中猫族ノ一種ニシテ全身栗黃色ニ黒色ノ横班ヲ
具フ其性悍猛ニシテ南亞細亞ノ深林叢中ニ棲息シ人畜ヲ害ス其毛皮ハ
壯麗ニシテ價頗ル貴シ

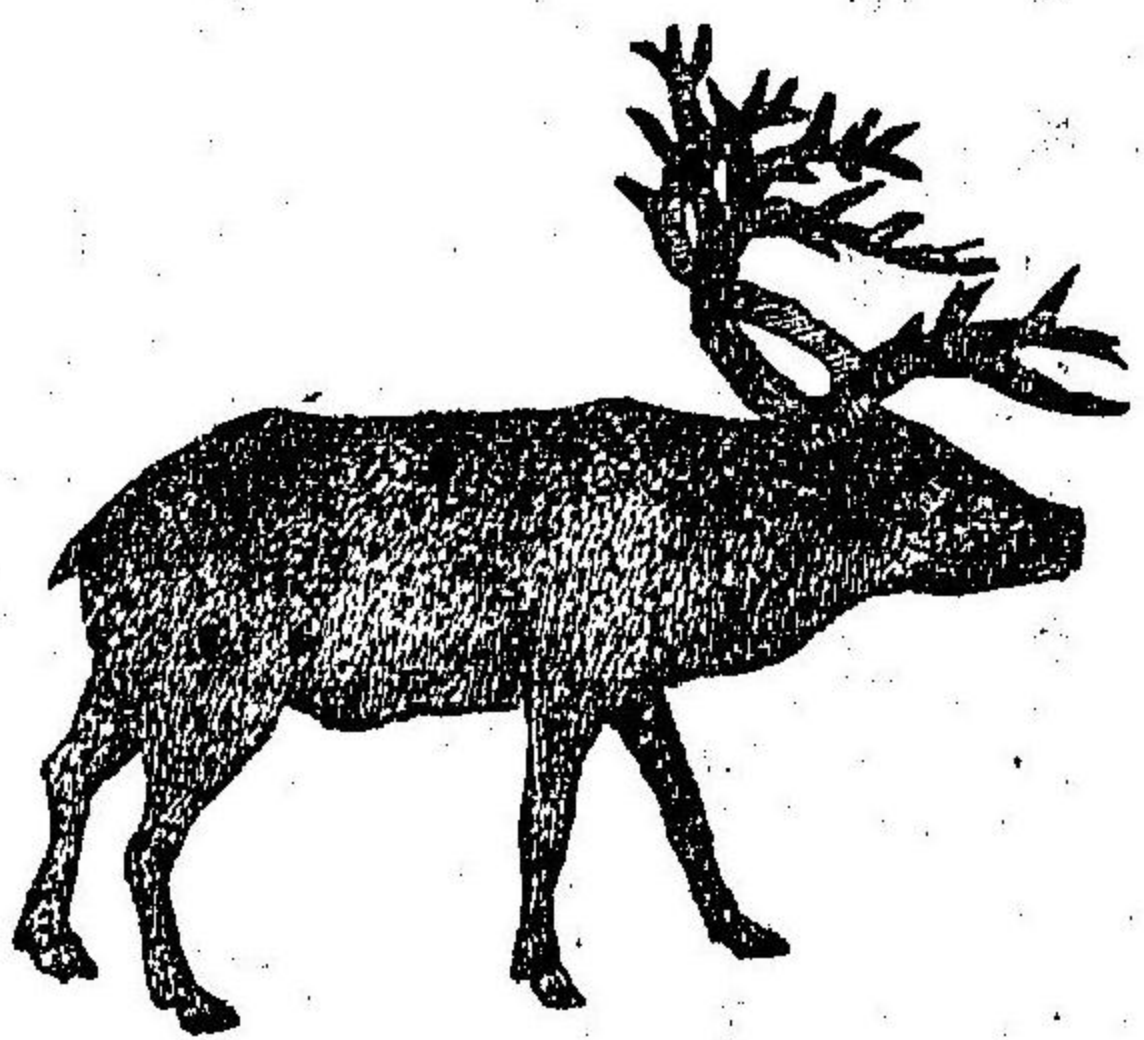
(庚) 蚌 (Fresh-water Mussel) 一名からすがひ 一蚌ハ軟体動物薄鰓類ノ一ニシテ河
水湖水及ヒ池塘ニ産ス殻ノ形チハ橢圓ニシテ黒色ナリ琵琶湖ノ産名ア
リ其肉ハ肥料ニ用ヒテ宜シ

(老) 烏蛤 (Cardium) 一烏蛤ハ軟体動物薄鰓類ノ一ニシテ海岸ニ産ス殻ハばか
がひニ似テ較大、外面淡黒色若クハ灰白色ニシテ縦紋アリ管ハ短大赤黃
色ニシテ脚ハ鎌狀ヲナシ以テ他ヲ穿ツニ便ス瀬戸内海及ヒ伊勢海等ニ

多ク産ス肉ハ生較共ニ美味ナリ山地ノ人多ク之ヲ賞ス

(夫) 蜻蛉 (Dragon-fly) 一蜻蛉ハ昆蟲類脈翅類ノ一ニシテ夏時多ク産出スル飛
蟲ナリ雄ハ青色雌ハ褐色ニシテ其交尾セントスルハ先ツ雄ハ其腹端
ニアル鉤ヲ以テ雌ノ頸ニ狹ミ雌ハ腹部ヲ屈曲シテ其端ヲ雄ノ腹部ニ在
ル生殖器ニ附着セシメ以テ精液ヲ受ク雌ハ卵ヲ水中ニ墜シ仲夏ノ頃ニ
孵化ス之ヲ水蓋ト云フ水蓋ハ一二回蛻皮シテ水中ヲ出テ陸ニ上リ後チ
其背面裂ケテ蜻蛉ヲ生ス一種馬大頭ハ最大ニシテ全身綠色ナリ細盤ハ
玄紺色ナリ赤卒ハ其体小ニシテ赤色ヲ呈ス

(克) 馴鹿 (Reindeer) 一馴鹿ハ麋鹿族ノ一種ニシテ
北極地方ノ人民ハ之ヲ家養ス全身灰褐色ニ
シテ冬日ハ白色ニ變ス牝牡共ニ角アリテ前
後ニ分岐シ終始更脱スルコトナシ頭頂ニ鬚ア
リ鼻頭ニ毛茸ヲ生ス其產地ハ亞細亞及ヒ歐
羅巴ノ北部ニシテ土人ハ之ヲ使役シテ負重
セシメ又櫓ヲ引カシム



圖之鹿馴

(六) 鰻魚 (Halibut) 又ながらみ、せんねんがひ。——軟体動物腹歩類ノ一ニシテ其殻ノ形状ハ石決明ト略ホ同シト雖其大ナルモ三寸許ニ過キズシテ稍薄シ南方ノ海ニ多ク北方ニナシ秋期産卵ス

(七) 泥鰌 (Misgurnus) 又鰻。——泥鰌ハ鯉御族ノ一ニシテ体形細長口邊ニ十鬚若クハ十二鬚アリ背部ハ青黒色腹部ハ灰白色ニシテ全身ニ黒褐色ノ斑點アリ鱗ハ細小ニシテ粘液ヲ分泌シ常ニ泥中ニ潜伏ス肉ハ多脂ニシテ美味ナリ近江水口ノ産名アリ、一種シマヒヤウ(一名鷹ノ羽トヒヤウナル者アリ形小ニシテ味モ亦劣レリ

(八) 洞角族 (Caricornidae) ——洞角族ハ反芻類中ノ一族ニシテ額上ニ圓錐形ノ骨柱アリ角質ノ鞘之ヲ被包シ終始脱落スルコトナシ齒數ハ三十二枚ニシテ上顎ノ門齒、犬齒ナシ又々四肢ニハ多ク二個ノ懸蹄ヲ具有ス即チ牛、水牛、山羊、綿羊、かもし加等之ニ屬ス

(九) 石龍子 (Scincoidae) ——石龍子ハ蜥蜴類ニ屬スル動物ニシテ其体細長平滑ナリ鱗形ハ細小ニシテ薄シ光澤アリ尾ハ脆弱ニシテ動モスレバ挫折シ易シト雖モ再ヒ生長スルコト性アリ舌ハ短小ニシテ僅ニ口外ニ伸出スル

コヲ得雌ハ背部茶褐色ニシテ側部ニ各一條ノ黒線ヲ有シ雄ハ雌ヨリモ小ニシテ背土ニ五條ノ黒線アリ其間ハ青色ニシテ頗ル美麗ナリ其ニ夏月増壁礫石ノ邊ニ生息シテ昆蟲ヲ食トス

(十) 等脚類 (Isopoda) 一名齊脚類 ——等脚類ハ硬殼類ニ屬スル一類ニシテ海岸濕地等ニ棲息シ或ハ他ノ動物ニ寄生ス其体ハ廣クシテ同一ナル脚七對ヲ具フ即チ海蛆、鼠婦等之レニ屬ス

(十一) 頭歩類 (Cephalopoda) 又頭足類 ——頭歩類ハ海水ニ産スル肉食動物ニシテ軟体動物ニ屬ス其體ハ内臟及ヒ鰓等ヲ包括スル一囊即チ腹部ト巨眼ヲ具フル頭ヨリ成ル頭部ノ中央ニ口アリ其縁邊ニ八個十個若クハ數多ノ長脚ヲ生シ每脚ニ數列ノ吸盤即チ疣ヲ有ス咽頭ニハ二個ノ鰓(鳶鵝)及ヒ一個ノ擔齒舌ヲ有シ体軀ハ外套膜ト稱スル厚キ皮膚ヲ以テ被包セラレ今之ヲ別テ兩鰓頭歩類及ヒ四鰓頭歩類ノ二目トナス甲類ニ屬スルモノハ章魚、烏賊、魷魚ノ類ニシテ乙類ニ屬スルモノハ鵝鵝螺ノ一種ナリ

(十二) 文鰻魚 (Flying-fish) 一名あじ ——文鰻魚ハ鰻魚族ノ一種ニシテ体較圓形且肥大ナルコト鯉魚ニ似タリ胸鰭ハ鳥翼ノ如クシテ巧ニ海面ヲ躍飛ス肉ハ

美味ナラス鱒魚トシテ各地ニ輸送ス我國ノ東南海ニ多シ

(全) **金線蛙** (Green-frog) || 金線蛙ハ蛙蛤類ノ一種ニシテ背部綠色、腹部白色ナ

リ又背上ニハ黑色ノ斑點アリ且三條ノ黃線之ニ縱走ス眼ハ圓大黃色ニ

シテ固有ノ金光ヲ帶ビ西人ハ其肉ヲ嗜食ス漢土モ亦之ヲ美稱シテ田雞

トナセリ金線蛙ハ四月上旬ニ啓蟄シ常ニ沼池水田ノ間ニ棲息シ十月下

旬ヨリ泥中ニ整伏ス

(六) **花金鼠** (Ground-squirrel) || 花金鼠ハ齧齒類栗鼠族ノ一ニシテ常ニ地下ニ

穴居ス其体毛ハ赤褐色ニシテ黒黃ノ縱線互ニ錯交シ頗ル美麗ナリ我國

北海道ニ産シ毛皮ハ世人ノ珍重スル所ナリ

(兌) **動物學** (Zoology) || 動物學ハ生物學ノ一ニシテ動物体ノ形狀、造構、性質、發

生ノ効用、利害及ヒ分科ノ方法等ヲ論スル學科ナリ今此學ヲ大別シテ論

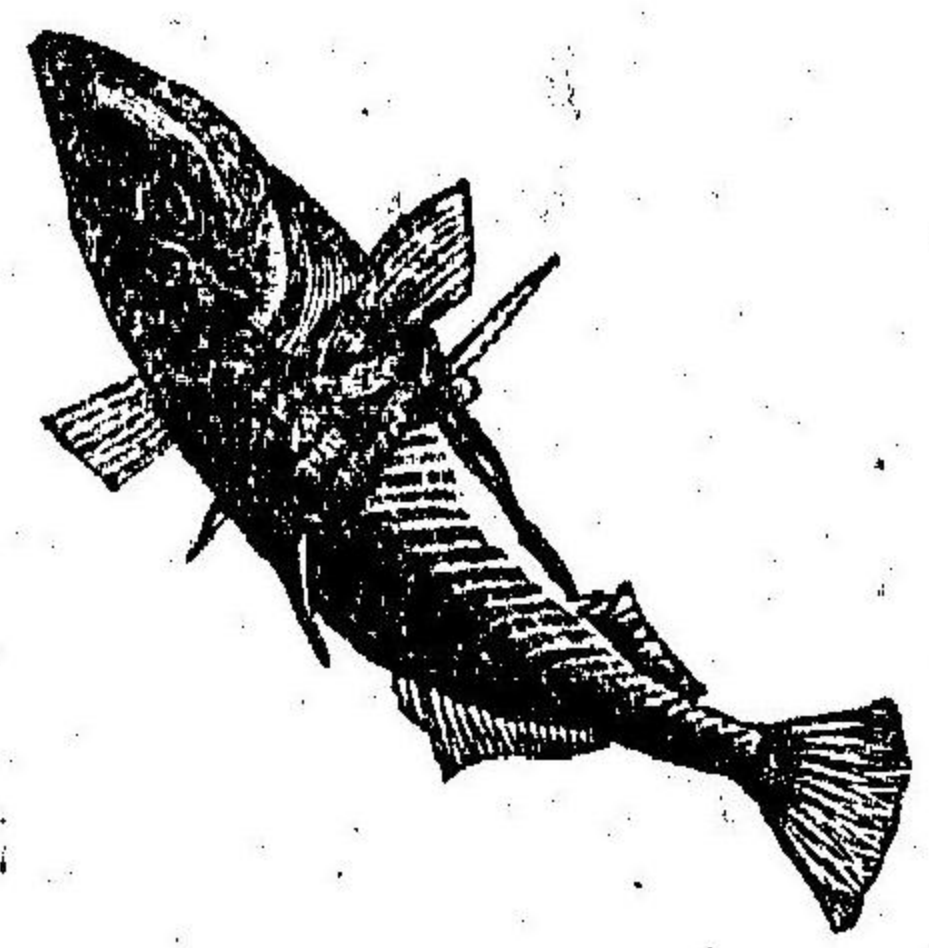
理動物學及ヒ應用動物學ノ二科トシ甲ニハ形態學、組織學、發生學、人種學、

分類學、古代動物學等之レニ屬シ乙ニハ農業動物學、森林動物學、醫科及製

藥動物學等之レニ屬ス

(杏) **アゲハ** (Sticklebacks) || アゲハハ真正棘鱗類ノ一種ニシテ裸体、細小ノ

淡水魚ナリ脊鱗ノ前方及ヒ腹部ニ銳利ナル棘アリ以テ敵ヲ追撃スルノ



用ニ供ス性快速ニシテ子魚ノ爲ニ意ヲ用フルノ奇
性アリ即チ産卵ノ期將ニ至ラントスレバ雄魚先ツ
草木ノ鬚根莖葉等ヲ蒐集シ之ニ皮膚ヨリ出ツル粘
液ヲ塗抹シテ水底ニ巢ヲ營ム面シテ其雌魚ノ交來
リテ産卵シ終レハ雄之ニ精液ヲ注キ後チ之ヲ守護
シ卵ノ孵化ヲ待ツ已ニ孵化シテ一ヶ月許モ經過シ
タルキハ之ヲ放棄シテ復々意ニ介セズト云フ此ノ如ク幼魚ヲ保護スル
ヲ切ナルヲ以テ一雌ノ産卵僅ニ百個ニ過キサレモ能ク繁殖スルナリ北
海道及ヒ武藏ハ本邦ノ產地ナレモ至テ稀ナリ

(三) **動物化石學** (Palaeontology) || 名古代動物學 || 動物化石學トハ既ニ死シテ
化石トナリタル動物ヲ論究スル學科ヲ云フ

鳥之部

(三) **鳥類** (Birds) || 鳥類ハ有脊動物ノ一ニシテ体ニ羽毛ヲ生シ肺體ノ二循環
ヲ有スル温血卵生動物ナリ頭骨ハ脊柱ト關節スルニ一個ノ踝狀突起ヲ

以テシ下顎骨ハ數個ノ小骨ヨリ成リ方骨ノ媒介ニ由テ關節ニ關節ス前肢ハ翼ニ化シ以テ飛翔スルニ便ス故ニ其骨骼形狀モ亦哺乳類ト異ナリテ掌骨ハ互ニ癒着シ指骨ハ三個ヲ超過スルヲナシ後肢ハ上腿下腿及ヒ足ノ三部ヨリ成ルト雖大腿骨ハ短小ニシテ膝關節体外ニ露レズ蹠骨互ニ結合シテ走脚骨ヲ形成ス趾數ハ四個ヲ超ユルヲナク拇趾ハ通常後方ニアリ心臟ハ二心耳二心室ヨリ成リ肺臟ハ淡紅色ノ海綿質ニシテ小氣管ニ因リ体ノ諸部ニ位スル氣囊ト相連絡セリ

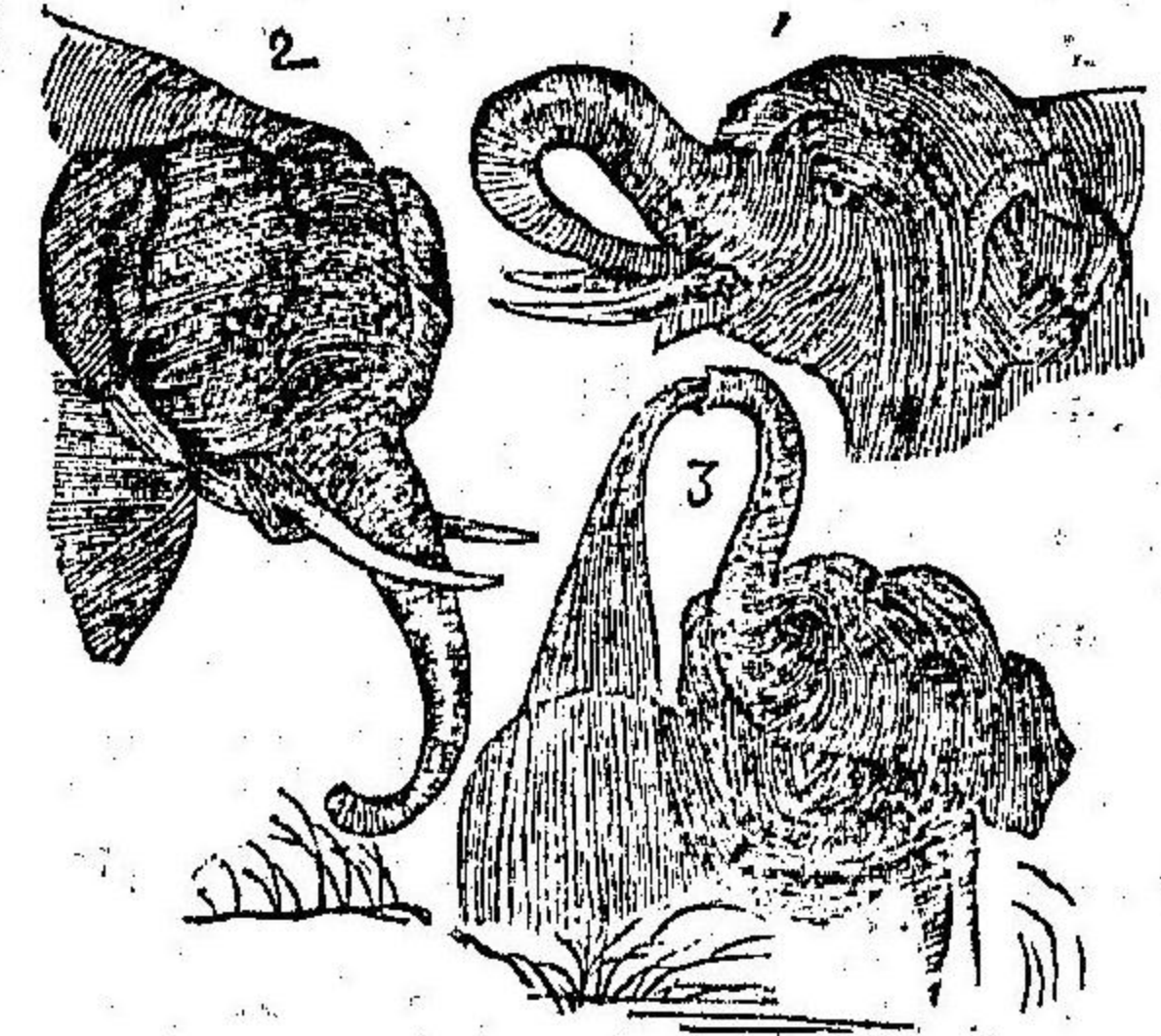
血温ハ華氏百〇三四度ニシテ血球ハ楕圓形ナリ以上ハ鳥類一般ノ形質ニシテ之ヲ大別シテ猛禽類、鳴禽類、攀木類、搔撥類、涉水類、水禽類及ヒ走禽類ノ七目トス

(三) 蝶類 (Butterflies) —— 鱗翅類ノ部ヲ看ヨ

(四) 跳兔 (Jumping-hare) —— 跳兔ハ齧齒類豚鼠族ノ一ニシテ其形ナ兔ニ似テ甚タ小ナリ体毛ハ煤褐色ニシテ尾尖黒褐色ヲ呈シ常ニ土中ニ穴居ス此獸ハ能ク跳躍シ一躍大抵二三丈ノ距禽ニ達スト云フ亞弗利加喜望峯邊ハ其產地ニシテ其肉喰フ可シ

(五) 長鼻類 (Proboscidea) —— 此類ハ陸生動物中ノ最大ナルモノニ上顎ノ二門

齒ハ延長シ吻外ニ挺出ス之ヲ象牙ト云フ鼻頭ハ長大ニシテ管狀ヲナシ其末端ニ二個ノ鼻孔開在ス又其上部ニ指狀ノ一突起アリ觸覺ニ富ミ能ク細密ノ作用ヲナスヲ恰モ人指ノ如シ曰齒ハ五六ナレヒ互ニ相膠着シテ一片トナリ犬齒及ヒ下顎ノ門齒ナシ四肢共ニ五趾ヲ具ス厚シ皮アリテ之ヲ包ム此類ノ動物ニシテ現今生存スルモノハ象族ニシテ亞細亞及ヒ亞弗利加ニ産ス



象之圖

亞細亞象ハ其高サ八尺乃至一丈二尺ニ達シ重サ七千磅アリ皮膚ハ黑白蒼灰色等アリト雖ヒ通常ハ蒼灰色ナリ額ハ差凹陥シテ耳稍少サシ臼齒ノ珞瑯紋ハ波形ヲナス牝牡共ニ前肢ニ五箇後肢ニ四個ノ蹄ヲ具フ亞弗利加象ハ皮膚多クハ黒色額差凸隆シ耳頗ル潤大ナリ臼齒ノ齒頭ニハ菱形ノ紋理アリ且前肢ニ四個後肢ニ三個ノ蹄ヲ有スルガ故ニ之ヲ前種ト區別スルヲ得ベシ總テ象ヲ捕獲スルニハ或ハ陷阱ヲ設ケテ之ヲ陷シ

フレに前肢ノ拇趾ハ其發育不全ニシテ瘤狀ヲナシ尾脚共ニ毛茸ヲ生セ
 リ白齒ノ數ハ五ニテ常トスレモ成長ノ後ハ上顎第一ノ白齒脱落シテ四
 トナル其性怯懦且ツ舉動輕躁ニシテ巧ニ樹木ニ攀緣シ菓實嫩芽ノ類ヲ
 食トス即チ栗鼠、鼯鼠、もゝんが等之レニ屬ス

(三) 兩棲類 (Amphibia) 一名 豕蟲類 —— 此類ハ頭骨扁潤ニシテ二個ノ棘狀突起

ヲ有シ以テ脊柱ト關節ヲナス皮膚ハ滑濕ニシテ大小數多ノ腺疣ヲ具ヘ
 之レヨリ一種ノ粘液ヲ分泌ス其四肢ハ各屬一ナラス或ハ之ヲ欠クモノ
 アリ或ハ獨リ前肢ヲ有スルモノアリ或ハ四肢ヲ有スルモノアリ趾數ハ
 四乃至五個ニシテ爪ヲ具ヘス齒ハ其形圓錐狀ニシテ後方ニ鈎曲シ餌食
 ヲ咬引スルニ適ス心臟ハ幼兒ノ時ハ一心耳一心室ヨリ成リテ魚類ニ似
 タリト雖至成人ノ後ハ二心耳一心室ヨリ成ル兩棲類ノ最モ特異ナル所ハ
 生間逐次ニ其形ヲ變遷スルニ在リ乃チ初メ幼兒ノ時ハ皆水中ニ生活
 シテ鰓ヲ具ヘ糞尾ヲ以テ游泳スルヲ恰モ魚苗ニ似タリ之ヲ鰓斗
 ト云フ漸ク成長スルニ隨ヒ四肢ヲ發生シ或ハ鰓尾ノ一若クハ二ナカラ
 之ヲ消失シ或ハ之ヲ永存スルモノアリ此時陸ニ上リ肺ヲ以テ呼吸ス性

皆運鏡ニシテ或ハ山野園庭ニ躍歩シ或ハ水中ニ生息シ或ハ土中ニ潛行
 スル等其習性一ナラズ雌雄其形色等ヲ異ニシ交尾期ニ際スレバ雄ヲ体
 色鮮美ヲ加ヘ或ハ其外形上ニ多少ノ變化ヲ現ス此類多クハ卵生ニシテ
 卵ハ透明ナル蛋白様ノ物質ニ因テ包被セラレ或ハ團塊ヲナシ或ハ紐狀
 ヲナシ水中ニ浮ビ水温ト太陽ノ温熱ニ因テ孵化セラル此類ハ常ニ
 昆蟲蟻等ヲ食トシ初生ノ時ハ主トシテ植物質ヲ食トス今之ヲ分チテ
 無尾類、有尾類及ヒ蛇形類ノ三トス

(四) 鯉鱗族 (Cyrinidae) —— 鯉鱗族ハ喉鰓類ノ一族ニシテ口狹ク多クハ鬚アリ

口ニ齒ナシト雖下鰓骨ニハ二列乃至三列ノ齒ヲ具ヘ胃ニ附屬器ヲ有セ
 ズ鰓ハ大ニシテ二葉ニ分ル此族ハ淡水魚ノ過半ヲ包括スルモノニシ
 テムな、こひ、どちやち、もろこ、めだか等之レニ屬ス

(五) 鱗翅類 (Lepidoptera) 一名 蝶類 —— 此類ノ四翅ハ大ニシテ細鱗ヲ帶ビ多ク

ハ美麗ナリ下鰓ハ變シテ細管ヲナシ之ヲ以テ花蜜ヲ吸收ス其幼蟲ハ蠶
 蛾、蝶、蛾、蛭、蛸、等ノ稱アリテ數回体皮ヲ脱シ後チ蛹ニ變シ終ニ成蟲ト
 ナル即チ蝶類蛾類等之レニ屬ス蝶類ハ晝間飛行スルモノニシテ觸鬚ノ

末端稍太シ其靜息スルキハ兩翅ヲ脊上直立ス粉蝶、鳳蝶、はなせり等ハ此類ニ屬ス蛾類ハ大概夜間ニ飛行スルモノニシテ其靜息スルキハ翅ヲ擴張シテ脊上ニ横タヘ前類ノ如ク直立セシムルヲナシ即チ蠶蛾、野蠶蛾、地蚕蛾、天蚕蛾等是レナリ

(三) 龍涎香 (Ambergris) 眞甲鯨ノ腸管膀胱等ヨリ一種琥珀様ノ物質ヲ出ス之ヲ龍涎香ト云フ古來往々海上ニ浮漂セル者ヲ拾取シタルモ其何物タルヲ知ラカリシガ一千七百二十四年ニ至リ始メテ眞甲鯨ノ排泄物タルヲ知レリ此物ハ芳香アルヲ以テ世人競テ之ヲ購ヒ或ハ香料トナシ或ハ烟草ノ點香等ニ供ス

(四) 陸棲龜類 (Terrestrial) 此類ハ背甲頗ル穹窿シ口ニ唇ナク顎ニ角質ノ鞘アリ四肢短大ニシテ鈍圓ノ鈎爪ヲ具フ頭尾及ヒ四肢ヲ全ク甲中ニ收縮スルノ性アリ常ニ山野ニ生息シ昆蟲ヲ食トス即チ秦龜等之ニ屬ス

(五) 兩棲龜類 (Amphibian) 此類ノ甲ハ堅硬ニシテ口ニ唇ナク顎ヲ覆フニ角質ノ鞘ヲ以テシ四肢及ヒ頭尾ヲ甲中ニ收縮スルノ性アリ背甲稍扁平ニシテ陸棲龜類ノ如ク陸地ニシテ或鈎爪尖長ニシテ趾間ニ蹼蹼ヲ具フ此族

水之部

四十餘種、皆淡水ニ生息シ即チ水龜、鼈等之レニ屬ス

(一) 狼 (Wolf) 狼ハ食肉類犬族ノ一種ニシテ其体黄灰色ニ黒毛ヲ雜生ス前脚ハ黒線ヲ有シ耳殼ノ周縁亦黒色ナリ其尾長大ニシテ踵ニ接ス性質怯懦ナリト雖剛愎貪戾ニシテ同類相食ニ或ハ人家畜類ヲ害ス亞細亞、亞米利加、亞弗利加及ヒ歐羅巴ハ其產地ナリ本邦各地ニ産スルモノハ狼ニ非

スニテ豺ニシテ又一種白色ナルモノヲ白狼ト名ケ黒色ナルモノヲ黒狼ト云フ其ニ北國若クハ北極地方ニ産ス

(二) 鶯鶯 (Mandarin duck) 鶯鶯ハ水禽類扁鵲族ノ一ニシテ其大ナル鳥ヨリ小ナリ雄ハ頭頸部ニ長白毛ヲ生シ恰モ絹縷ノ如シ手翼ハ濶大ニシテ鮮美ナリ雌ハ蒼色ニシテ眼後ニ白斑ヲ具フ湖池ノ邊ニ生息シ雌雄同居ス

(三) 蠅斗 (Tadpoles) 兩棲類ノ條ヲ看ヨ

(三) 大食蟻 (Great ant-eater) 大食蟻ハ貧齒類ニ屬スル動物ニシテ口吻圓筒狀ヲナシ其尖端ニアル小口ヨリ細長粘滑ナル舌ヲ伸出シ以テ蟻ヲ舐食

ス身体長ク滿身茸毛ヲ被リ極メテ長クシテ流蘇狀ヲナス全体灰褐色ニシテ白色ヲ雜生シ前肢ニ四趾後肢ニ五趾ヲ有ス後肢ハ全蹠ヲ地ニ接スレテ前肢ハ内向シテ只外側ノミヲ地ニ觸ル、カ故ニ步行拙劣ナリ南亞米利加ニ産シ好テ蟻ヲ喰フ性甚ク怯懦ナリ

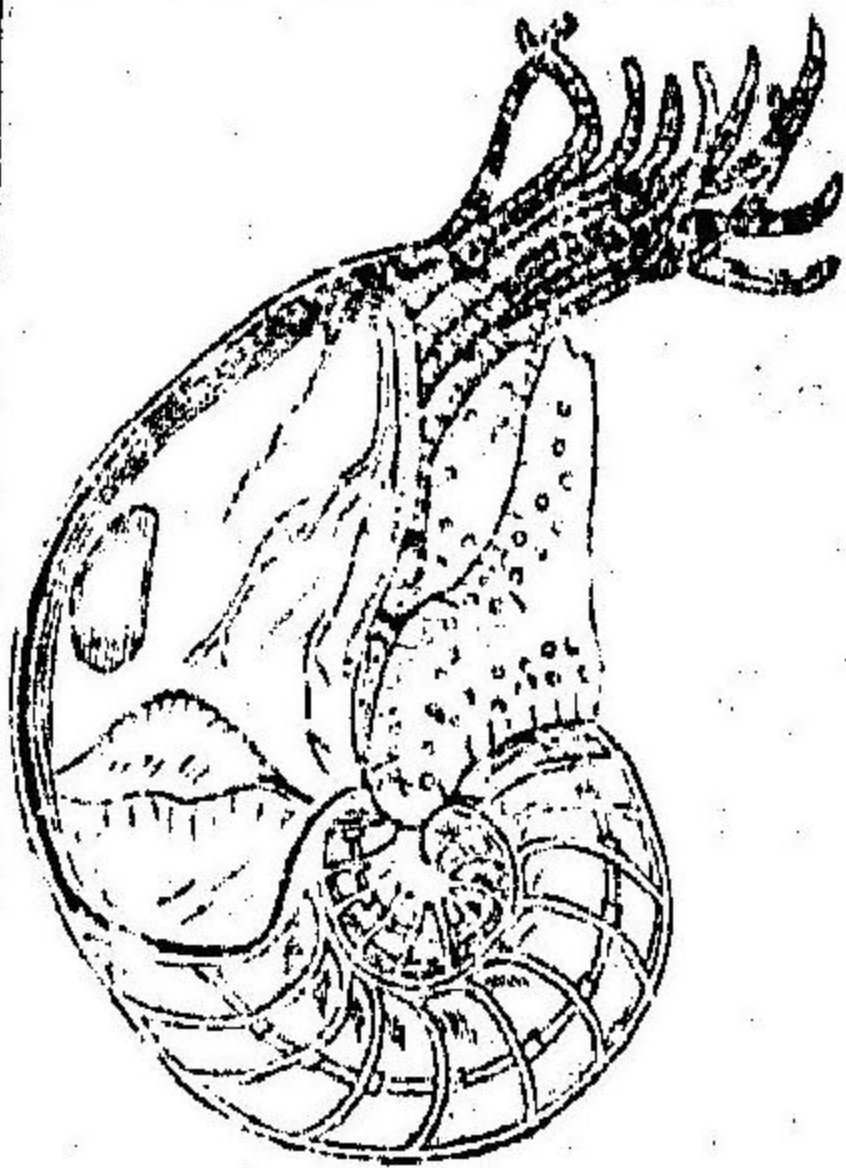


大食蟻之圖

(三) 鸚鵡 (Parrot) — 鸚鵡ハ樹木類ニ屬スル鳥ニシテ其體肥豐セリ嘴ハ厚大ニシテ短ク上嘴頗ル鉤曲シテ下嘴ヲ覆ヒ嘴根ニ黃膜ヲ具フ其舌ハ肥厚肉質ニシテ人舌ニ似テリ故ニ能ク人語ヲ假擬シ兼ク味感ノ用ヲナス翼尾共ニ長大ニシテ羽毛甚ク美麗ナリ其肉美味ニシテ多クハ熱帶地方ニ産ス凡ソ四百種アリ就中米國産ハ綠色ヲ帶セ古世界ニ産スル者ハ赤黃白ノ別アリ雌雄双棲ヲ主トシテ菓實ヲ食トス其羽ハ裝飾トナスベシ又植人之ヲ籠中ニ飼養シテ愛翫ス

(四) 橫口類 (Plagiostomi) — 此類ハ骨格ハ軟骨質ニシテ多クハ胎生シ或ハ卵生

鸚鵡之圖



ノ有セズ頭上ノ眼後ニ小孔アリ之ヲ水孔ト云フ此孔ハ咽頭ヨリ水ヲ噴出スルノ類ナリ其體形ニ二種アリ一ハ圓筒形ニシテ尾ニ至リ漸ク尖リ鰓孔ハ側向セリ即チ鯨魚ノ類是ナリ一ハ扁頗ル扁平ニシテ胸鰭ハ尾鰭ヲ擴張シ尾ハ細長ナルヲ牛尾ノ如ク鰓孔ハ体ノ下面ニ開在ス即チ鰻魚ノ類是ナリ今之ヲ小別シテ捲棘類、鯨魚類及ヒ鰻魚類ノ三トス

(五) 虎頭魚 (Pelor) — 虎頭魚ハ甲頭族ニ屬セル海魚ナリ其頭部ハ恰モ踏壓セル如クシテ疣、膜辨及ヒ刺ヲ生ス眼ハ頭上ニ接近シテ挺出天ヲ抑クモノ、如ク其狀貌頗ル醜ナリ全身暗褐色ニシテ深紫色ノ斑點アリ脊鰭ノ針硬直ニシテ能ク人ヲ刺ス肉味淡薄ニシテ上饌ニ供スルコト能ワズ

(六) 鸚鵡螺 (Pearly-nautilus) — 鸚鵡螺ハ軟体動物頭歩

類ノ一ニシテ其体暗赤色ニ白色ノ斑點アリ頭ハ巨大ニシテ口縁ニ十個以上ノ脚ヲ具フト雖吸盤ハ存スルコトナシ漏斗口ハ管狀ヲナサスシテ黒汁液ナシ外殼ハ蝸牛ノ如ク螺旋狀ヲナ

ス殼中ニ數房アリテ此動物ハ最後ノ大房中ニ棲居ス此類ノ動物ハ多クハ古世界ニ生存セシモノニシテ大抵化石トナリ現時猶ホ生活スルモノハ僅ニ六種ノミ其殼ノ外面ハ乳白色ニシテ赤褐色ノ線班アリ内面ハ具珠質ニシテ頗ル美麗ナリ故ニ裝飾品トシテ宜シ

(三) 膾膾獸 (Phoca) —— 膾膾獸ハ食肉類ノ小別鱗脚類ノ一種ニシテ面貌矮小犬ニ似タリ幼者ハ黑色ナレハ老者ハ蒼褐ニシテ深青黑色ノ斑點ヲ具ヒ腹脇共ニ白色ナリ皮膚ハ厚韌ニシテ牛皮ノ如シ以テ鞍韃ニ用フ可シ蝦夷人ハ此獸ヲ呼ソテをねつと云フ

(三) 果然屬 (Colobus) —— 果然屬ハ狹鼻猴類ノ一ニシテ尾細長且其末端ニ長毛ヲ生ヌ前肢ニ掛指ヲ具ヘヌシテ胃ハ數囊ヨリ成ル此屬十種アリ共ニ亞弗利加ニ産ス即チ果然、玃等是レナリ

わが部

(二) 鷹 (Eagle) —— 鷹族ノ條ヲ看ヨ

(三) 風鳩 (Wood-lie) —— 等脚類ノ條ヲ看ヨ

(三) 候鳥 (Migratory-birds) —— 鳥類中寒暖ノ平均ヲ得テ冬ニ寒地ニ移リ夏

日ニ寒地ニ歸リ其繁殖ノ土地及生殖節ヲ變テ決定スルモノヲ雁、鴨ノ類是レナリ此等ノ鳥ヲ名テ候鳥ト云フ

(三) 腕鰭族 (Pediunculati) —— 腕鰭族ハ真正棘鰭類ノ一族ニシテ体ノ前部頗ル扁大ナリ口裂モ亦闊大ニシテ鱗ナク或ハ小疣ヲ帶テ腹鰭小ニシテ喉下ニ在リ胸鰭ニ柄アリ是レ腕骨ノ延長シタルモノニシテ其端ハ掌ノ如シ性純備ニシテ游泳至テ拙劣ナリ即チあはれからいざりうを之レニ屬ス

かが部

(三) 鶉 (Magpie) —— 鶉ハ鳴禽類ノ内別齒翼類ノ一種ニシテ尾

長シ黑白駁雜ス背部ハ綠色ヲ呈シ腹部白ク爪黒シ此鳥ハ形テ慈鳥ニ似テ飛鳴惡食ス本邦ニテハ殊ニ肥前ニ多シ故ニひせんからとノ名アリ

(三) 鶉 (Blue Rock-dove) —— 鳩類ノ條ヲ看ヨ

(三) 鶉 (Mallard) —— 鶉ハ水禽類扁翼族ノ一ニシテ嘴區大黃綠色ナリ脚ハ橙赤色ニシテ蹠ハ較ヤ暗色ヲ帶ブ雌ハ全身帶赤灰褐色ニシテ黑班ヲ交ヘ雄ハ其頭頸暗綠色ニシテ白斑頸部ヲ圍繞ス常ニ群ヲナシ池沼田澤ニ生息ス鶉ハ之カ變生ナリ

(三) 鷗 (Gull) 鷗ハ水禽類長翼族ノ一ニシテ飛力強大ナリ嘴ハ匾側シ上嘴ノ末端鈎曲ス背翼共ニ青灰色ニシテ脚ハ帶黃肉色ナリ常ニ海濱河口ニ群居シ魚類、蟲類等ヲ啄食ス

(三) 蚊 (Mosquito) 蚊ハ昆蟲類双翅類ノ一ニシテ夏秋ノ夜群飛シテ人畜ヲ整ス体ハ細長ノ翅脚及ヒ觸鬚ヲ有ス其妙ヲ子子蟲ト名ケ常ニ水中ニ浮沈ス

(三) 蟹 (Crab) 蟹ハ硬殼蟲十脚類ノ内別短尾類ニ屬スルモノニシテ體ハ短ク腹部ハ屈曲シテ体内側ニ着ク眼ハ蝦ト同ク莖上ニ着キ第一對ノ脚ニ鉗ヲ具シ其産處ハ一ナラスシテ或ハ淺瀬ノ中ニ生息スルモノアリ或ハ海濱ノ乾砂中ニ住ル或ハ内地ノ陸ニ居ルモノアリ從テ生活ノ有様モ種々ニシテ一定セス即チ石蟹、蟻蟹、蜘蛛蟹等ハ其尋常ナルモノナリ凡テ幼蟹ハ其形狀成長シタル者ト大ニ異ナリテ幼者ハ腹部長クシテ蝦類ニ類ス而シテ其皮膚ニ數回更脱ノ後漸ク本形ニ達スルモノナリ

(三) 火魚 (Gunnerd) 火魚ハ糸蝦魚ニ似タル海魚ニシテ其大ナルモノモ七八寸ニ過ラズ赤褐色ニシテ黒色ノ斑點ヲ斑點シテ腹部ハ白色ナリ世俗此魚ヲ以

テ學子ノ寶膳ニ供ス肉ハ白色甘平ニシテ脂油ナシ

(三) 梭魚 (Sphyraena) 梭魚ハ鱈魚族ニ屬スル海魚ニシテ其體圓長ナリ頭部ハ細長尖形ニシテ體形鱈魚ノ梭魚ニ似テ是レ此名ノ起ル所以ナリ體色青白ナリト雖背部ハ淡赤褐色ニシテ鱈ハ黄色ナリ腹部ノ兩鱗相隔タル

(三) 慈鳥 (Carrion-Crow) 一名はしほぞうらす 慈鳥ハ鳴禽類ノ内別齒葉類ノ一種ニシテ全身黒色光澤アリ上嘴ハ鈎曲シ頂背紫光ヲ放ツ性猖獗貪戾ニシテ爭氣アリ菓實種子ヲ啄食スレハ園畝ニ害アリ又一種鳥鴉 (Japanese Oriental Raven) ナルモノアリ前種ニ比スレバ體差大ナリ

(三) 魚狗 (Kingfisher) 一名せうびん 魚狗ハ鳴禽類ノ内別鱗口類ノ一種ニシテ常ニ水邊ノ樹木ニ生息ス頭背翠碧腹嘴共ニ赤色ニシテ頗ル美麗ナリ支那ノ婦人ハ之ヲ首飾トス

(三) 蝸牛 (Snail) 蝸牛ハ軟体動物腸步類ノ一ニシテ其殼螺ニ似タリ殼ハ淡黄色ニシテ微褐色ヲ帯ヒ深褐色ノ線二三條アリ佛人ハ多ク飼養シテ其肉ヲ賞味ス本邦ニテモ山村ノ人ハ之ヲ酢ニ浸シ山なまこト稱シ食テ醃

効アリト云フ

(三) 牡蠣 (Oyster) 〓 牡蠣ハ軟体動物薄鰓類ノ一ニシテ常ニ海中ノ岩石ニ緊

着シ移動スルコトナシ肉ハ美味ニシテ殻ハ粉末トナシ肥料ニ其英國

ニ産スルモノハ頗ル香氣ヲ帶ビ殼透明ニシテ裏面コハ具珠樣ノ光澤ア

リ牡蠣ハ五六月ノ交ニ産卵シ孵化ノ後成長緩慢ニシテ三四年ヲ經サレ

ハ食用ニ適セス八月ヨリ二月迄ヲ抓獲ノ時期トス我廣島邊ニテハ人工

ニテ盛ニ飼養ス

(三) 天牛 (Melanaster) 〓 天牛ハ連環動物甲翅類ノ一ニシテ圓筒形ヲナス上下

ノ兩翅強大ニシテ觸毛細長ナリ此蟲ハ樹皮ニ孔ヲ穿テコ、ニ卵ヲ置

ク卵ヲ孵化スレバてばうじヲ生シ材部ニ嚙ミ入リテ大ニ害ヲ與フ之

レヲ除クニハ穿孔ヨリ熱湯ヲ入ル、カ若クハ孔ヨリ銅線ヲ挿入シテ衝

殺スベシ

(三) 蠶蛾 (Silk-worm moth) 〓 蠶蛾ハ連環動物鱗翅類ノ一ニシテ最モ有益ノ蛾ナ

リ其体軀ハ太クシテ白毛ヲ密生シ前後翅共ニ白色ナリ卵子ハ濃灰色ニ

シテ妙ニ紫色ヲ帶ビ卵子孵化スレハ一分許ノ幼蟲ヲ生ス即チ蠶是レ

(三) 蟹魚 (King-Crab) 〓 蟹魚ハ硬殼蟲ノ内別鰓口類ノ一ニシテ海濱ノ淺處ニ

棲息ス其長一尺乃至二尺餘ニシテ背面ニハ前後

ノ兩甲アリ裏面ノ中央ニハ口アリテ六對ノ脚ヲ

以テ之ヲ固ニ其後方ニ板狀ノ鰓アリテ呼吸ノ用

ヲナス又後甲ノ末端ニ鋸ノ如キ刺針アルヲ以テ

一ニ鋸尾類トモ云フ其肉ハ食餌トナスコト能ハサレト甲ハ船中等ニ於テ

水ヲ吸ムノ用ヲナス

(三) 石蠃 (Barnacle) 〓 卒脚類ノ條ヲ看ヨ

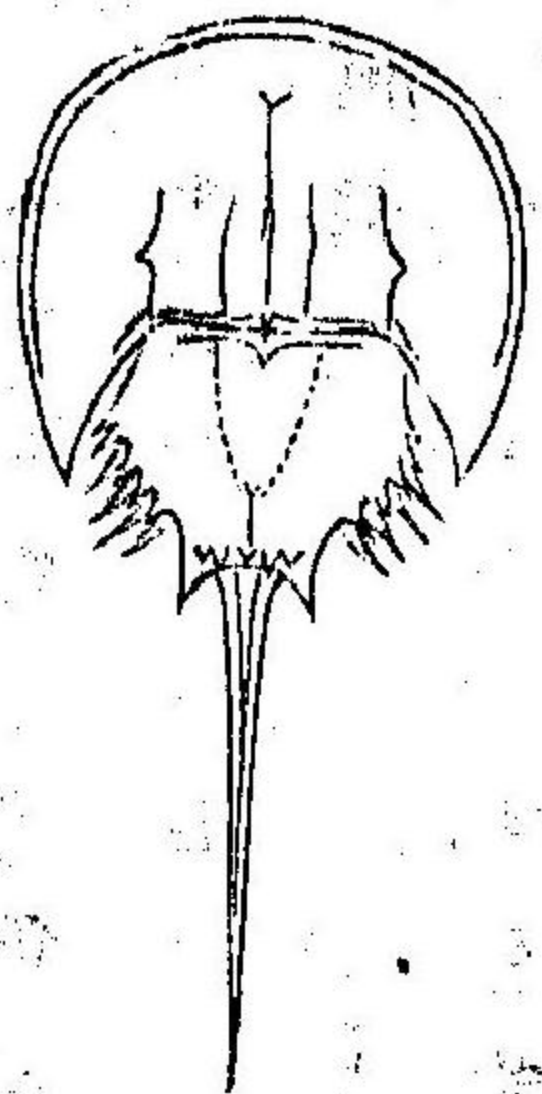
(三) 肝脛 (Liver-fluke) 〓 肝脛ハ環形動物吸蟲類ノ一ニシテ元ト羊ノ肝臟及ヒ

胆囊中ニ寄生スル卵圓形ノ小蟲ナリ羊ハ此寄生蟲ノ爲メニ諸種ノ病患

ヲ生ス又屢人ノ肝臟内或ハ魚類ノ鰓ニ寄生スルモノアリ尙ホ吸蟲類ノ

條下ヲ參看セヨ

圖之魚蟹



(四) 水鼠 (Water-shrew) 水鼠ハ鼯鼠族ノ一ニシテ足ニ游泳毛ヲ具ヘ尾ノ下

側ニ長毛ヲ生ス常ニ澗澗石岸等ノ間ニ穴居シ水中ヲ潛行シテ小魚ヲ捕食ス故ニ養魚家ニ害アリ尙其形質等ハ鼯鼠族ノ條ニ詳ナリ宜シク參看

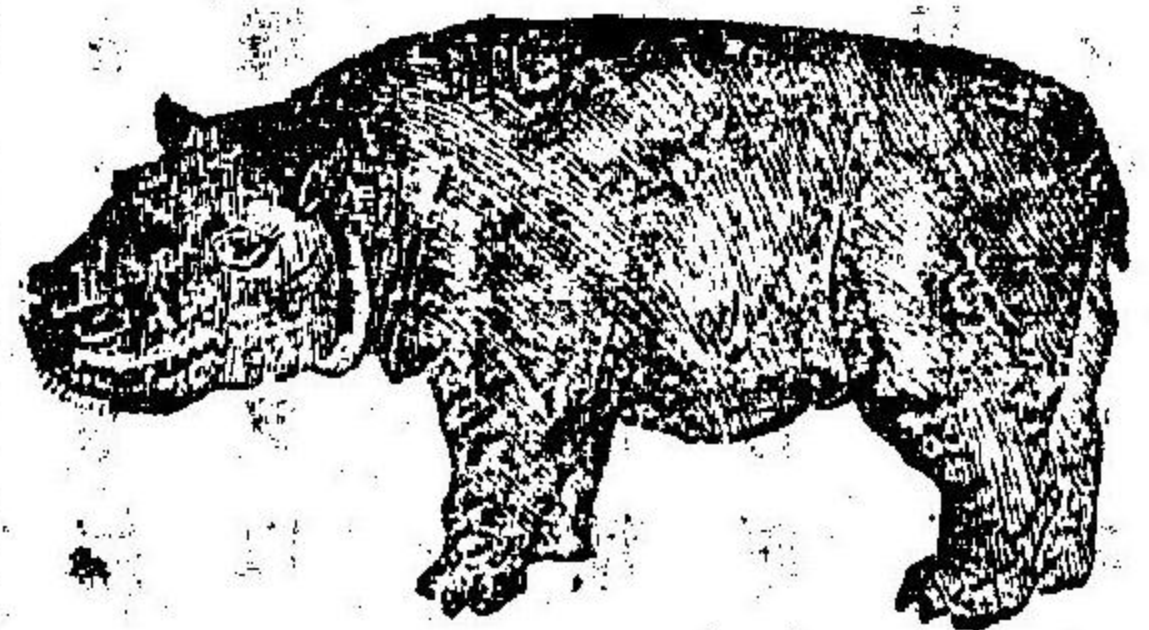
(四) 熟兔 (Rabbit) 兔族ノ條ヲ看ヨ

(四) 水獺 (Otter) 水獺ハ食肉類鼬鼠族ノ一種ニシテ頭尾共ニ扁平ナリ趾間

ニ膜アリ游泳ニ便ス其体暗褐腹部稍淡薄ニシテ口喉白シ常ニ魚類ヲ嗜食スルカ故ニ養魚家ニ害アリト雖其毛皮ハ頗ル良品ニシテ裘及ヒ領飾等ヲ製スルニ良シ

(四) 河馬 (Hippopotamus) 河馬ハ有蹄類ノ内別偶蹄

類ノ一ニシテ休毛黒褐色ナリ長ハ一丈三尺高ハ六七尺重ハ三千ばんニ余ニシテ亞弗利加ニ産シ常ニ河中ニ棲息ス日中ハ水中ニ潛伏シ夜間出テ植物類ヲ食ス其皮ハ厚クシテ韃ヲ製スルニ良シ牙ハ義齒ニ用ヒ肉ハ食料ニ供ス



河馬之圖

(四) 角蹩 (Bastard-wing) 羽毛ノ條ヲ看ヨ

(四) 虎魚 (Shake) 又ガハカシウ 虎魚ハ鰻魚類ノ一種ニシテ体菱形尾細長ナリ全身ハ裸体ニシテ脊上ニ二刺アリ尾部ニモ亦小刺五列ス齒ハ多數ニ

シテ鋭シ性貪食ニシテ小魚及蝦蟹類ヲ食ス肉ハ食フ可シ

(四) 蛾類 (Moth) 鱗翅類ノ部ヲ看ヨ

(四) 海狸族 (Castoridae) 海狸族ハ齧齒類中ノ一族ニシテ四肢共ニ五趾ヲ具

ハ後肢ノ趾間ニ蹼ヲ有シ尾ハ扁平圓形ニシテ鱗ヲ被ムリ牝牡共ニ香囊ヲ具ヘリ此族ハ齧齒類中ノ最大ノ者ニシテ往々三尺許ニ達シ常ニ水中

ニ棲息シテ木葉樹皮等ヲ食トス海狸ニ二種アリ即チ其一ハ歐羅巴及ヒ亞細亞ノ北部ニ産シ其二ハ北亞米利加ニ産ス共ニ其毛皮ハ良質ノ革ヲ製スベシ又香囊ハ在昔海狸膠ト稱シテ醫藥ニ供セリ

(四) 海牛類 (Sirenia) 此類ハ游泳水類ニ肖タリト雖善ク之ヲ查察スルハ大

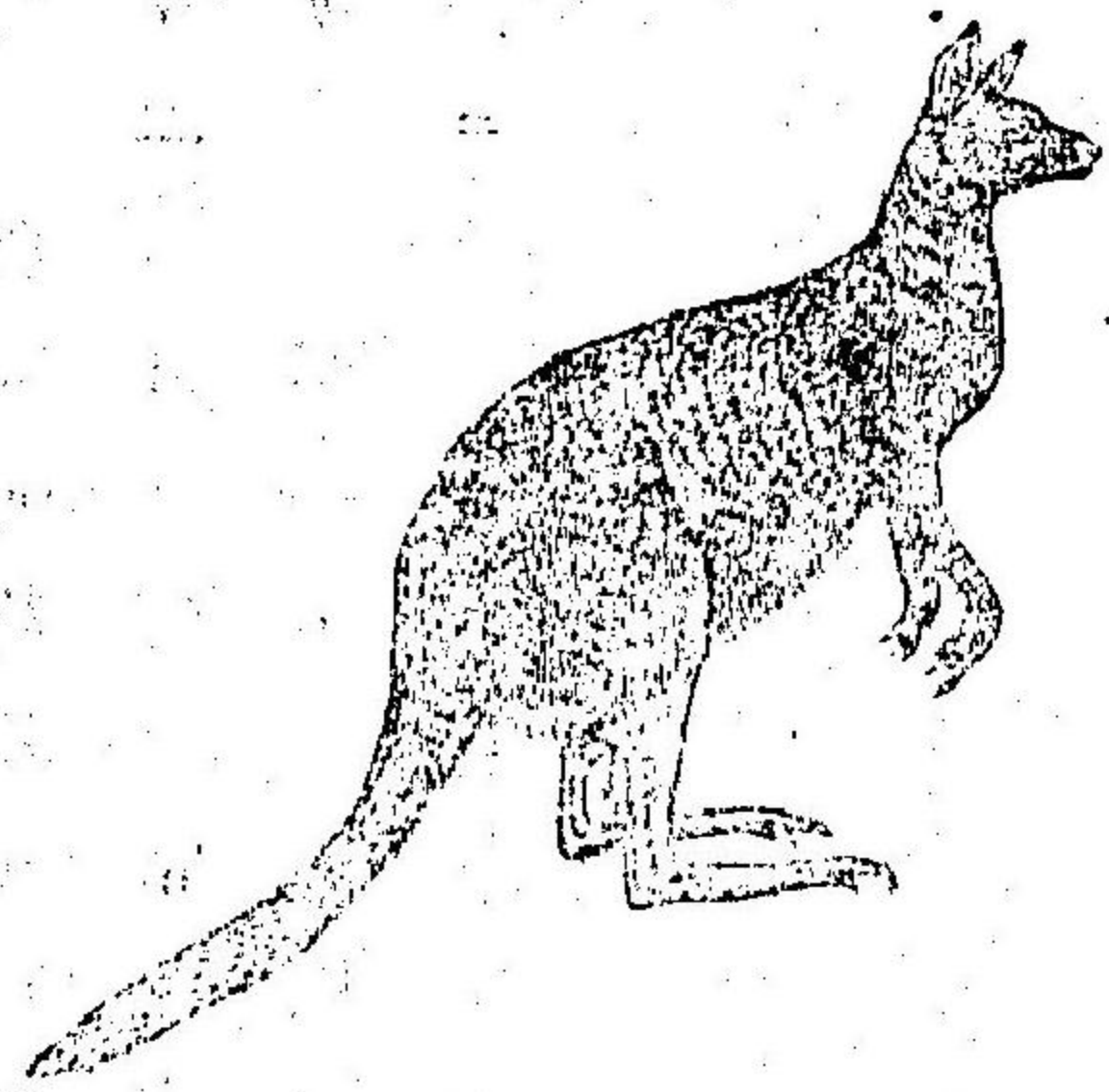
ニ區別アリ即チ前肢ハ鱗形ヲナシ尾ハ地平ニ開キ後肢ハ之ヲ欠キ水中ニ棲息スル等ノ性質ハ游泳水類ニ似タリト雖鼻喙ハ豎起シ其上部ニ鼻孔ヲ開キ唇厚反上シテ髒ヲ生シ皮膚ニハ短毛粗生スル等ハ全ク游泳水類

ニ異ナレリ此類ハ熱帶地方ノ河口ニ群生シ海草ヲ食フ海牛及ヒ儒艮ノ二屬之レニ屬ス

(兎) 更格盧 (Emu)

更格盧ハ有袋類ニ屬スル

動物ニシテ前肢細小後肢頗ル長シ尾ハ甚ダ長大強直ニシテ体ノ支柱トナリ兼テ跳躍スルノ具トナル頗ハ小ニシテ耳殻大ナリ胃ハ重複シテ植物ヲ食トス幼兒ハ母体ノ腹部ニアル皮囊中ニ養育セラレ成長シタル後ナハ袋外ニ出テ



更格盧之圖

食ヲ求ム現今存在スル更格盧ハ十八種ニシテ皆濠州ニ産シ或ハ草野ニ群棲シ或ハ樹上ニ生ヲ營ム就中大ナルモノハ大更格盧ニシテ鼻頭ヨリ尾端ニ至ル迄七八尺ニ達シ平素後肢ト尾トヲ以テ起坐ス其一躍スルヤ四間許ニ達スルト云フ土人ハ其肉ヲ常食ト爲ス

(五)

かげろふ (Japanese Jay) 一名かじどり 鳴禽類鴉族ノ一ニシテ全身灰褐色ニ淡紅ヲ帶フ翼濃青色ニシテ頭部ニ濃青色ノ長羽ヲ冠ス山林ニ棲息シ秋末

ニ至リ群飛シ來ル此鳥ヲ馴養スレバ能ク人語ヲ假擬ス好ク櫛實等ヲ喰フ

(五)

郭公鳥 (Quekoo) 杜鵑族ノ部ヲ看ヨ

(五) 海綿類 (Spongia)

此類ハ往時植物ノ部ニ編入セシカ近時ニ至リテ動物ニ屬スルコトヲ認定セリ其体ハ角質纖維若クハ石灰質ノ鹹形体ト之レ

ニ群棲スル海綿蟲ヨリ成ルモノナリ而シテ其纖維若クハ鹹ハ皆海綿蟲ノ分泌物ニシテ之ヲ此蟲ノ骨節ト名ク海綿類ハ各体必ス其上部ニ於テ一個ノ大孔ヲ開キ主腔ニ通ス主腔ヨリハ四方ニ數多ノ細管ヲ出シ分岐或ハ相連合シ終ニ体面ニ無數ノ小孔ヲ開キテ外通ス其細管ノ走行中處々ニ球形ノ房ヲ作ル名ヲ織毛室ト云フ其室ノ細胞ハ所謂海綿蟲ニシテ各自鞭毛ヲ有シ常ニ之ヲ振動シテ体内ニ水ヲ出入流注セシム即チ小孔ヨリ入リタル水ハ上部ノ大孔ヨリ出ツルナリ又此水ト共ニ流レ入りタル所ノ有機物ヲ採テ以テ食餌トナス
生殖ニ二種アリテ一ハ卵及ヒ精蟲ヲ以テシ一ハ冬日骨格内ニ球狀胞ヲ生シ其中ニ許多ノ胚子ヲ包圍シテ翌春ニ至リ胞裂ケテ胚子出テ各老成

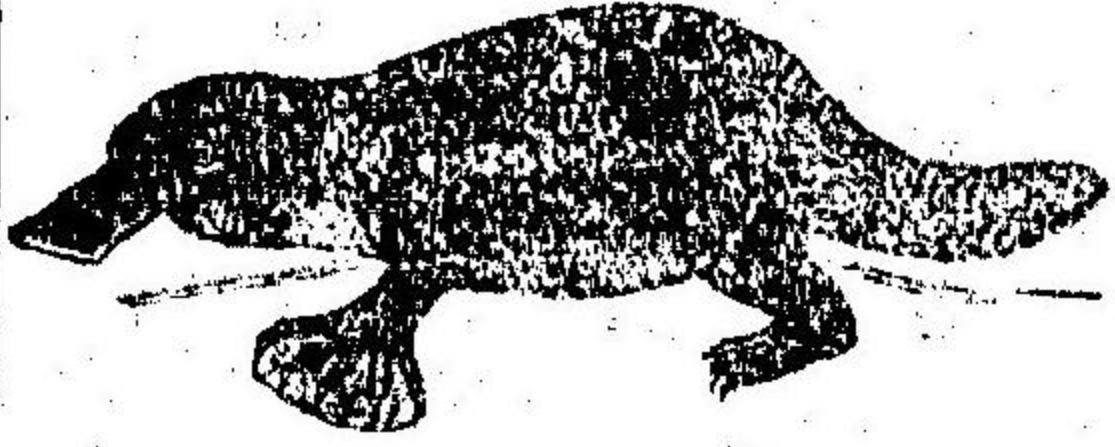
ス即チ海綿、はつすがひ、かいらうとらけつ、をばんじらノ類之レニ屬ス今之ヲ大別シテ膠質海綿、角質海綿、硅角海綿、玻璃海綿、石灰質海綿ノ五目トナス

(五) 鱈魚 (Tunny) 一名鱈魚 鱈魚ハ青花族ノ一種ニシテ体形青花魚ニ似タリト雖遙ニ偉大ナリ背部ハ青黑色ニシテ紺色ノ線斑四條アリ腹部ハ潔白ニシテ銀光アリ此魚ハ初夏ノ候ヨリ東南海ニ群集ス其肉ヲ乾シ

肺子トナス土佐ノ産名アリ又其鮮肉ヲ肉軒トナシ食ヘハ頗ル美味ナリ (五) がむし (Water-beetle) 〓がむしハ連環動物甲翅類ノ一ニシテ水中ニ棲息ス

ル甲蟲ナリ甲ノ色ハ黒色ニシテ其雌ハ尾端ヨリ絹絲ヲ出シ圓狀ノ巢ヲ營ミ之ヲ水中ノ植物ニ附着シテ其中ニ卵ヲ置ク (五) 鴨嘴獸 (Duck-bill) 〓鴨嘴獸ハ一穴類ニ屬スル動物ニシテ哺乳動物ノ最下ニ位ス其口喙ハ扁濁鴨嘴ニ似テ鼻孔其前端ニ在リ四肢共ニ短ク各肢五趾間ニ蹠アリ以テ游泳ニ便ス常ニ河岸ニ穴居シテ蟲類ヲ食トス則チ其本產地ハ濠洲東北ノ諸川ナリ尙ホ其形質等ハ一穴類ノ條ニ詳ナリ

鴨嘴獸之圖



川ナリ尙ホ其形質等ハ一穴類ノ條ニ詳ナリ

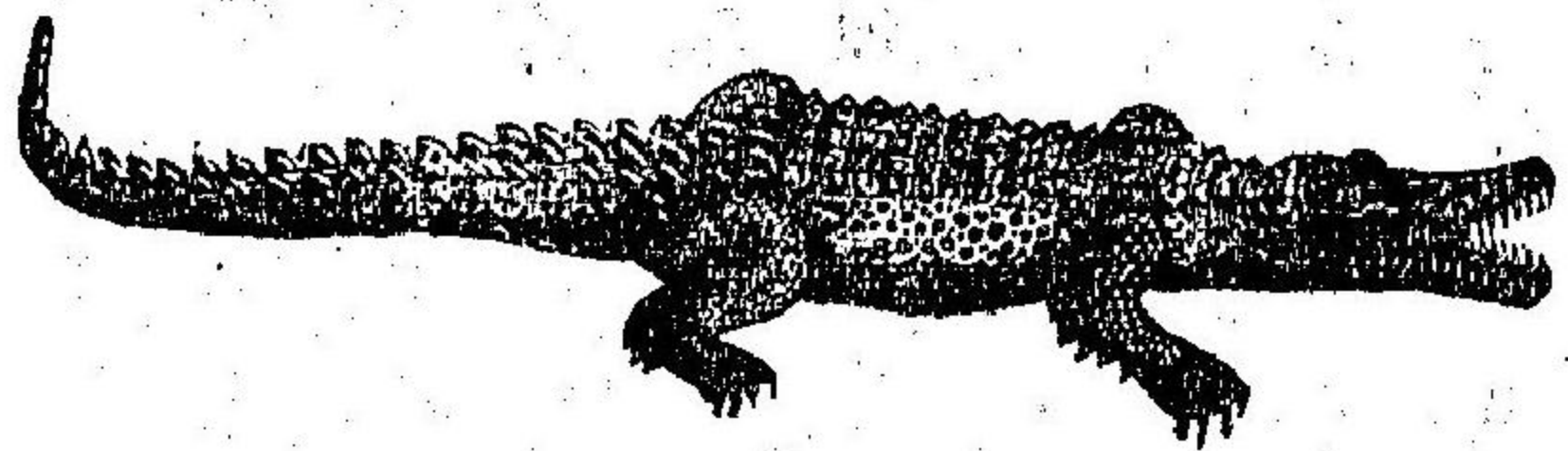
(英) 解剖學 (Anatomy) 〓形體學ノ條ヲ看ヨ

(五) 間生法 (Cross) 又交叉生殖法 〓間生法トハ能ク有似シタル異種ノ動物互ニ相交接シテ一種ノ動物ヲ生スル生殖法ヲ云フ例ヘハ牝馬ト牡驢ト

交接シテ驢ヲ生シ牡馬ト牝驢ト交接シテ馱驢ヲ生スルカ如シ其他狼ト犬、狐ト犬、野兎ト熟兎互ニ相交接シテ間生即チ雜種ヲ生ス概シテ雜種ハ生殖力ヲ有セサルモノナリ

(五) 鱷魚類 (Crocodilia) 〓鱷魚類ハ爬蟲類中最大ナルモノニシテ往々長サ二丈許ニ達ス其背上ニ甲アリ毎

甲方形ニシテ中央隆ク起リ尾ハ側區ニテ其上縁ノ隆起セルコト恰モ櫛ノ如シ前肢ハ五趾概チ分離シ後肢ハ四肢ヲ具ヘテ連蹠アリ心臟ハ二心耳二心室ヨリ成ルト雖血液ハ肺動脈ト大動脈トノ根基ニ於テ互ニ相連流スルガ故ニ體內ニ循環スルモノハ純粹ニアラザルナリ眼ニハ三枚ノ眼瞼アリ齒ハ圓錐形ニシテ顎縁ニ嵌在シ舌ハ短扁ニシテ下顎ノ基底



鱷魚之圖

ニ密着シ喉中ニ二個ノ腺アリ劇烈ナル香液ヲ分泌ス肛門ハ縦裂シテ其兒ハ卵生ナリ性凶暴食食ニシテ常ニ大河ニ生息シ魚類及ヒ鳥類ヲ捕食ス即チがづいある、ころこである、ありげーとる、ハ此類ニ屬ス甲種ハ東印度ノがんせと河ニ産シ其嘴細長ニシテ四肢共ニ連蹠ヲ具フ乙種ハ埃及ノないる河ニ産シ其嘴扁潤ニシテ上顎ノ外縁ニ二個ノ截痕アリ以テ第四ノ下齒ヲ受容シ後脚ニ全連蹠ヲ具フ丙種ハ北亞米利加ノみせし河ニ産シ其嘴扁平鈍端ニシテ上顎ニ窩アリ以テ第四ノ下齒ヲ受容ス又後足ノ蹠ハ不完全ナリ

(五) 顔面角 (Facial-angle) 顔面角ハ額ノ最高部ヨリ上顎線マテニ一線ヲ引キ又上顎線ヨリ耳門部ニ向ヒテ一線ヲ引キ其兩線ノ交叉セル處ニ成レル角度ヲ云フ此角度ハ頭腦發育ノ度ニ關シテ大小アリ即チ犬ハ僅ニ二十度、黒奴ハ六十五度、乃至七十度、白哲人ハ七十五度乃至九十五度ナリ

(六) 蛇舅母族 (Lacertidae) 又蛇醫族 蛇舅母族ハ蜥蜴類ニ屬スル一族ニシテ其体形能ク石龍子ニ肖スレモ舌ハ長ク其末端又裂シテ伸縮ヲ自在ニシ尾ハ長クシテ往々軀幹ニ倍スルヲ以テ之ト區別スベシ常ニ山野草莽ノ

(六) 比目魚族 (Pleuronectidae) 比目魚族ハ軟鱗類ノ一族ニシテ體頗ル側扁セリ胸腹ノ兩鰭ハ短小ナリト雖脊骨ノ二鰭ハ延長シテ體縁ヲナス此族ハ鰓ヲ有セサルヲ以テ直立ノ位置ヲ占ムルコト能ハスシテ皆一側ニ平臥セリ其下面ハ白色ナレモ上面ハ多ク黯色ヲ帶ヒ兩眼ハ此側面ニ偏在ス即チ比目魚、ひらめ、うしのまたがれひ等之レニ屬ス

(七) うなり鳥 (Canary-bird) 一名時辰雀 鳴禽類ノ内別厚齒類ノ一種ニシテ全身黄色ナリ本産ハかなりや島ニシテ現今ハ宇内之ヲ籠養セリ

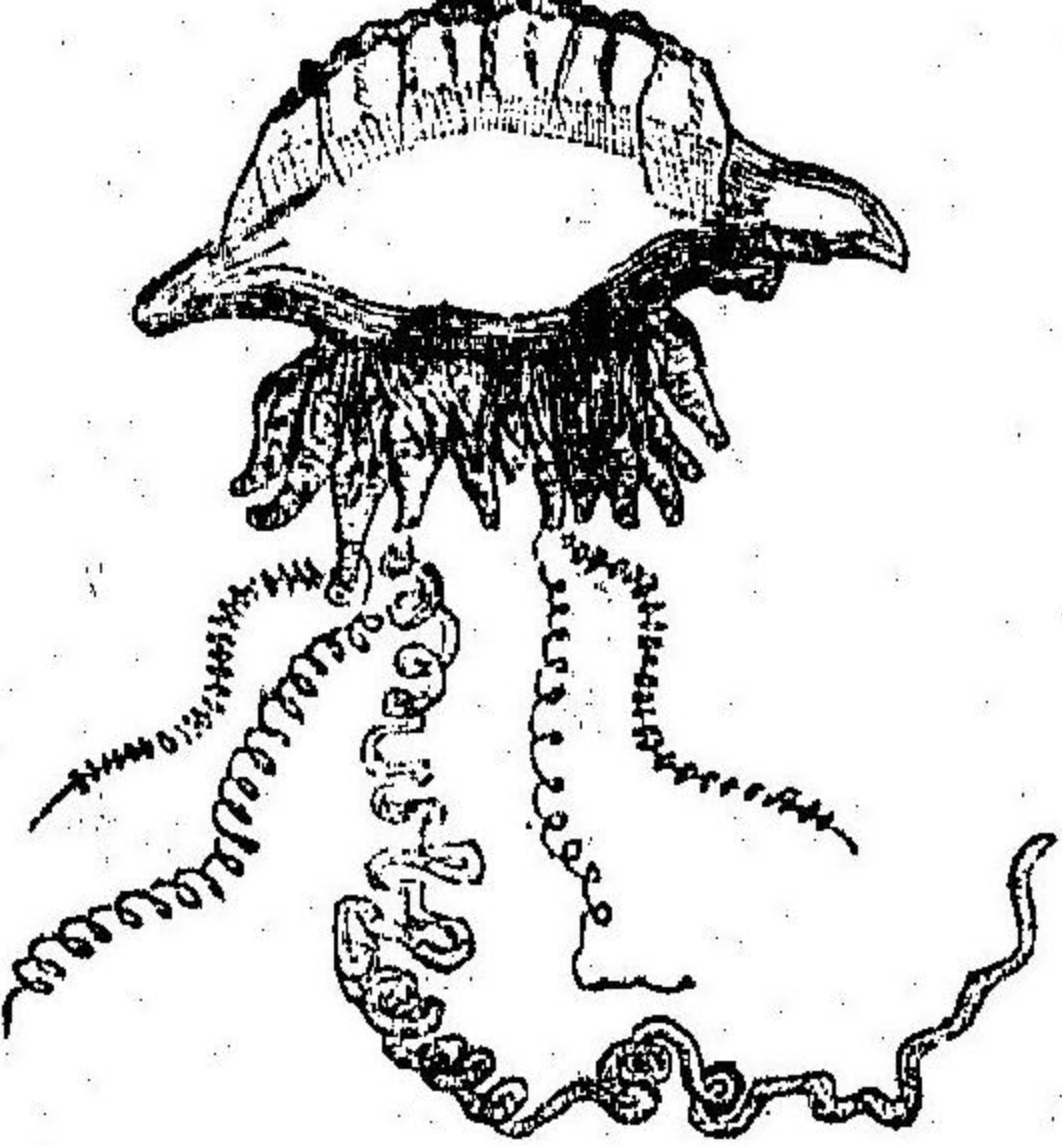
(八) 偕老同穴 (Venus's basket-flower) 偕老同穴ハ海綿類ノ一種ニシテ體形橢圓絲瓜ニ似タリ其長サ六寸ヨリ一尺五寸ニ至リ其周圍ニハ硅質ノ縱條及ヒ横條相錯交シテ恰モ紙屑籠ノ狀アリ其中ニ小蝦ヲ寓スルニ因リ偕老同穴ノ名アリト云フ尙ホ海綿類ノ條ヲ看ヨ

(九) アンゼロ (Antelope) 又羚羊 かもじかハ偶蹄類洞角族ノ一種ニシテ其体羊ニ似テ青色ヲ呈シ毛尖黒褐色ナリ角ハ圓銳ニシテ多節ヲ有シ頗ル光澤ヲ帶ブ之ヲ倭羚羊角ト名ケ藥用ニ供ス

(一) ガザール (Garial) 一名印度鱈——鱈魚類ノ部ヲ看ヨ

(二) カウチン (Portuguese-men-of-war) ——かつをのけ

つかのぼしの之圖



ぼしハ水母類ノ一種ニシテ熱帯及ビ温帯ノ地方ニ産ス其形ヲ楕圓ニシテ浮子ノ如ク中ニ空氣ヲ含ミ以テ海面ニ浮テ浮子ノ下ニ數多ノ水母ヲ懸下シ又數多ノ觸角ヲ生スルガ故ニ若シ誤リテ之レニ觸ルキハ甚々疼痛シ覺ユベシ尙ホ水母類ノ條ヲ參看セヨ

よ之部

(三) 蟻 (Ant) 一名石陰子又じんがさうひ ——蟻ハ軟体動物腹歩類ノ一種ニシテ血狀ノ小貝ナリ其形ヲ種々アリテ楕圓ヲ常トス晝ハ海岸ノ岩石ニ附

着シ夜間出テ食ヲ求ム其肉ハ美味ナラスト雖食フニ堪ヘ般ハ兒童ノ玩具ニ供ス

(四) 怪鵞 (Japanese Gatsucker) ——怪鵞ハ鳴禽類ノ内別齧口類ノ一種ニシテ嘴形短潤圓平燕嘴ニ類シ轉ヲ生ス長翼短脚翕羽輕然トシテ灰色ヲ帯ビ眼目

圓大ナリ夜禽ニシテ黄昏ヨリ出テ飛行シ昆蟲類ヲ嗜食ス

(五) 翼翅 (Remiges) ——羽毛ノ條ヲ看ヨ

(六) 幼蟲 (Larva) 一名蚱 ——變體ノ條ヲ看ヨ

(七) 翼手類 (Chiroptera) 一名蝙蝠類 ——此類ノ獸ハ蝙蝠類ノ一種ニシテ雖前肢頗ル

長大ナリ殊ニ拇指ヲ除キ各指皆延長シテ腕骨ニ過キ多ク拇指ノ末ニ鉤爪ヲ具フ後肢ノ趾ハ其長均一ニシテ各趾鉤爪ヲ有シ以テ樹枝等ニ憑縁スルノ用ヲナス四肢及ビ頸尾ノ間ニ飛膜アリテ之ヲ連綴シ空氣ヲ藉テ以テ飛翔スルヲ恰モ小鳥ノ如シ故ニ其骨體モ亦鳥類ニ似テ肋軟骨硬骨ニ化シ胸骨潤大ニシテ中央部ニ隆起部ヲ有セリ齒ハ四種共ニ具ハリテ犬齒ハ常ニ強大ナリ其植物質ヲ食スルモノハ臼齒ノ突起銳ク胃重複ニ腸長シ其動物質ヲ食スルモノハ臼齒ノ突起鈍ク胃單一ニシテ腸短シ耳殼ハ潤大ニシテ耳門ニ膜辨ヲ具フルモノ多シ鼻ハ膜質ノ附屬部アリ種々ノ異形ヲ呈ス此附屬部飛膜及ヒ耳殼トハ共ニ裸出シテ觸神經ニ富メリ或ハ日シ假令其目ヲ盲ニシ之ヲ放ツモ決シテ衝突スルヲナシト以テ觸神經ノ鋭敏ナルヲ証スルニ足ル可シ此類ハ夜獸ニシテ地球上殆ト

産セザルノ地ナシ晝間ハ好ソテ暗所ニ隱伏シ黄昏ヨリ出テ、食ヲ求ム性群居ヲ好ミ冬眠ヲナス今之ヲ大別シテ食果蝙蝠類及ヒ食蟲蝙蝠類ノ二類トナス

食果蝙蝠類ニ屬スルモノハ憲號蟲ノ一族ニシテ口吻突出シテ口邊ニ鬚ヲ生ケ其狀狐面ニ似タリ耳鼻共ニ附屬部ナク白齒ハ鈍頭ヲ有ス此類ハ翼手類中ノ最大ノ者ニシテ兩翼ヲ擴張スレバ五尺許ニ達スルモノアリ專ラ南亞細亞、大洋洲及ヒ亞弗利加ニ産シ好テ菓實ヲ食ス我國ノ琉球及ヒ小笠原島ニ産スル八重カハ液リ又ハ憲號蟲ハ此類ナリ

食蟲蝙蝠類ハ総テ小ナル蝙蝠ニシテ白齒銳利ナリ其上面ハW狀ニ隆起シテ昆蟲類ヲ嚼碎スルニ便ニス耳門ニハ往々膜辨ヲ具ヘ鼻上ニハ葉狀或ハ蹄鐵狀ノ膜質附屬部ヲ有ス此類ハ五大洲皆産シ本邦ニハわか、うもり、さくがらし、やまかうもり等ノ數種アリ

(三) 翼歩類 (Pteroda) 一名 鱗足類 翼歩類ハ軟体動物ノ一類ニシテ体ノ前部ニ二膜鱗アリ以テ巧ニ游泳ス熱帶地方及ヒ北海ニ産スルモノニシテ多ク群集シテ爲ニ海水ノ色ヲ變セシムルニ至ル即チキョウリ、あノ類是レ

ナリ

た、だ、之、部

(三) 狸 (Canis) 狸ハ食肉類中犬族ノ一種ニシテ其体肥豐脚矮短、口喙尖長、尾長大ナリ体毛黃褐色ニシテ兩頰眼緣尾端共ニ黑褐色ナリ其性狡猾常ニ人家ニ接近シテ棲息シ夜來テ家禽類ヲ盜食ス其肉ハ少ク臭氣アリト雖喰フニ堪ユ其皮ハ風箱ニ用フ

(三) 鷹族 (Falconidae) 鷹族ハ猛禽類ニ屬スル一族ニシテ頭部ニ羽毛ヲ蒙リ眼ハ差凹陷シテ側向セリ嘴ハ短大上嘴頗ル鈎曲シテ根部ニ黃膜アリ脚モ亦黃色ニシテ頗ル強シ性勇悍敏捷ニシテ翱翔快速ナリ常ニ小ナル禽獸ヲ捕獲シ之ヲ食フ此族二百二十種本邦ニ産スルモノ十九種ニシテ隼、蒼鷹、鶴、鷹、鷲、狗、鷲、のそり、鷲、を、じ、ろ、お、し、等、ナリ

(三) 帶魚 (Trichiurus) 一名 太刀魚 帶魚族ノ一種ニシテ体頗ル匾長ナリ全身銀白色ニシテ鰓下ニ長鬚アリ又腹部ニ硬棘アリ利刀ノ如シ性貪食ニシテ游泳甚ク巧ナリ肉ハ美味ナリト雖肉中微細ノ骨片數多存スルヲ以テ上饌ニ供スル能ハズ

(一) 吳魚 (Cod-fish) 一名鱈。吳魚ハ軟鱈類ニ屬スル海魚ニシテ全身灰白色ニ
 黒斑アリ口巨大齒細小ニシテ喉下ニ一ノ肉髯アリ脊鱈ハ三個髯鱈ハ二
 個アリテ腹鱈ハ尖小ナリ性寒ヲ好ムガ故ニ北海ニ之ヲ出スヲ多シ肉ハ
 白色且鬆脆ニシテ味淡甘頗ル佳美ナリ雄魚ノ鱓ハ雲鰓ト名ク其味肉ニ
 優レリ又其肝ハ以テ肝油ヲ製ス可シ醫家之ヲ稱用ス蓋シ肝油ニ白、褐及
 赤色ノ三種アリ就中鮮褐色ノ者ヲ上品トス

(二) 海馬 (Sea-horse) 海馬ハ總鰓類ノ一種ニシテ体頗ル扁平ナリ頭部ハ馬
 ニ似テ腹部ハ隆起セリ尾ハ物ニ纏着スルニ適ス俚俗云フ婦人難産ノ時
 産母之ヲ携帶スレハ則チ輕易ナリト尙其形質等ハ總テ總鰓類ノ條ニ詳
 ナリ

(三) 玳瑁 (Hawk's bill turtle) 玳瑁ハ水棲龜類ノ一種ニシテ其形チ鱉ニ比ス
 レハ稍小ナリ其甲ハ黃褐色ニシテ黒色ノ斑點ヲ具ヘ光澤頗ル美ナリ即
 チ鼈甲ト稱スルモノニシテ櫛管等ヲ製スルニ用ユ世ニ馬蹄牛角ヲ以テ
 之ヲ偽造シ或ハ象牙ヲ盤酸ニ浸シテ之ヲ贗製スル者アリ玳瑁ハ多ク印
 度海ニ産シ本邦ニテハ琉球近海ニ産ス

(四) 章魚 (Octopus) 俗蛸 章魚ハ軟体動物頭歩類ノ一ニシテ體軀柔軟ナリ腹
 部ハ囊狀ヲナシ頭部ノ左右ニ二大眼ヲ具ヘ其中央ニ口ヲ開キ口縁ノ
 周囲ニ八脚ヲ生シ毎脚吸盤ヲ有ス章魚ハ海底若クハ磯邊ニ棲息シ其脚
 ヲ以テ小魚硬殼類等ヲ捕食ス性活潑ニ怒ルキハ種々ニ色ヲ變ス其肉
 美味ナリト雖消化シ難キモノナレバ養生家ノ爲ニ忌嫌セラル其卵房ノ
 鹽藏セルモノヲ海藤花ト稱シテ珍賞ス一種望潮魚ナル者ハ其体細小ニ
 シテ腹中ニ幾多ノ卵アリ恰モ米飯ノ如シ故ニ此名アリ

(五) 肛魚 (Paper-nautilus) 肛魚ハ軟体動物頭歩類ノ一ニシテ温帶地方ノ海水
 ニ産ス雌ハ白色脆薄ノ殼内ニアリト雖其出入ノ自在ナルヲ猶ホ寄生蟲
 ノ如シ雄ハ殼ヲ缺如ス脚ハ八個ナリト雖雌ノ兩脚頭ハ蹼狀ヲナシ雄ノ
 一脚ハ變シテ囊狀ヲ爲シ其中ニ精液ヲ含蓄ス即チ此足ヲ雌ノ腹内ニ入
 ル、キハ精蟲囊ヲ碎シ出テ、卵子ニ接ス殼ハ白色透明ニシテ頗ル美麗
 ナリ

(六) 田螺 (Fresh-water snail) 田螺ハ軟体動物腹歩類ノ一ニシテ殼ハ黒色ナリ
 厖ハ角質ニシテ殼色ニ同シ常ニ水田ニ棲息シ其肉ハ食用ニ供ス

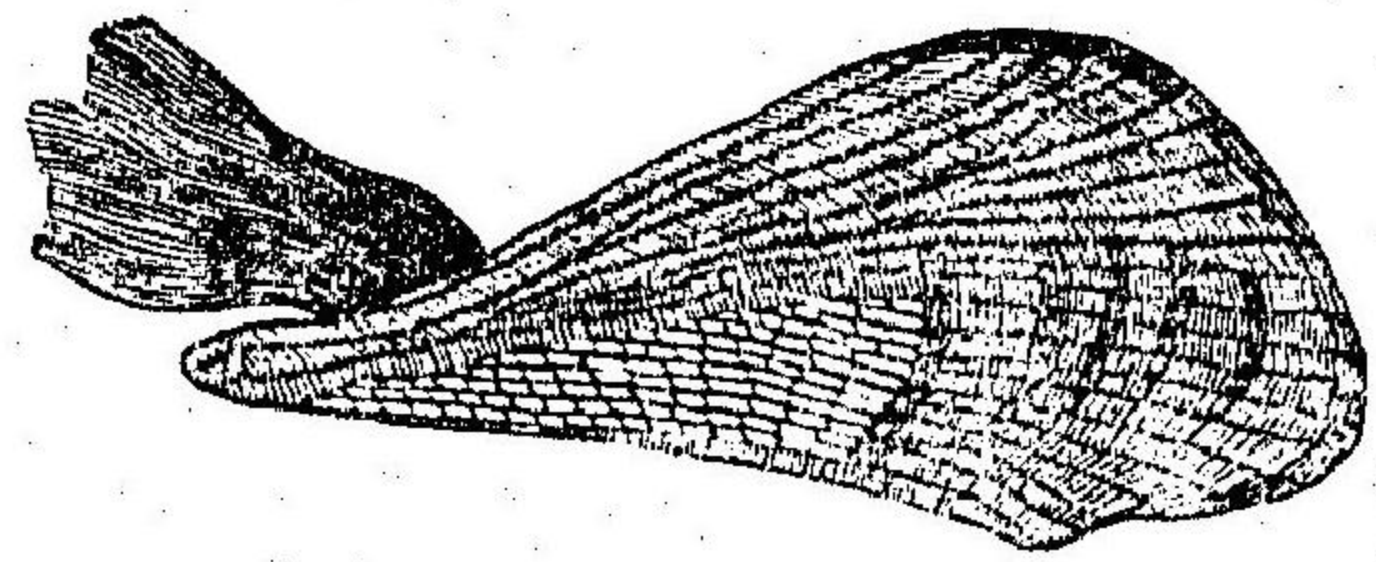
(三) 貝子 (Cowry) 一名子安貝 貝子ハ軟体動物腹步類ノ一ニシテ海産ナリ

其形ハ楕圓ニシテ光澤ヲ帶ビ種々ノ斑文アリ以テ殼面ヲ裝飾ス黒奴ハ之ヲ貨幣ニ代ユ我小笠原島ニ産スルモノハ其色黃白ニシテ絶美ナリ

(三) 玉珧 (Perna) 玉珧ハ軟体動物薄鰓類ノ一ニシテ海産ナリ

殼ハ黑色若シハ暗褐色ニシテ稍脆薄ナリ其岩石等ニ緊着スルヤ美麗ナル脚絲ヲ以テス脚絲ハ絹絲ヲ織リ雜ヘテ手袋紙入等ヲ製ス伊國ノ皇帝大ニ之ヲ愛スト云フ其肉柱ハ寸許ニシテ白キコ珂雪ノ如シ羹トナシ高客ノ食膳ニ供ス

(三) 駝鳥 (Ostrich) 駝鳥ハ走禽類ニ屬スル鳥ニシテ禽中最



圖之珧玉

大ノヒノナリ其羽毛ハ他禽ト異ナリ枝々離折シテ密綴セズ嘴扁平ニシテ骨ニ髓質ヲ填充ス熱帶地方ノ曠野ニ群居シ産卵甚タ多ク一卵ノ重サ三百六十匁強ニ達ス其亞弗利加及ヒ亞刺比亞ノ沙漠ニ産スルモノハ二趾ヲ具フルヲ以テ二趾駝鳥ト唱ヘ其高サ六尺乃至八尺ニ達シ頭頸ノ二部殆ト裸出シ雄黑色ニシテ雌ハ灰色ナリ

南亞米利加ニ産スルモノハ前種ヨリモ較小ニシテ三趾ヲ具フルヲ以テ三趾駝鳥ト唱ヘ頭部ニ羽毛ヲ生ジ全身灰褐色ナリ

(三) 蛇類 (Ophidia) 此類ハ其体細長圓筒狀ニシテ四肢ヲ有セス鱗アリ以テ

全身ヲ包括ス其背部ニアル者ヲ背鱗ト名ケ腹部ニ在ルモノヲ腹鱗ト云フ甲ハ細小菱形ニシテ數行ニ瓦列シ乙ハ短潤長方形ニシテ一行ニ列シ尾ニ至リ二列トナル鱗上ニ薄膜ヲ被リ每歲四五回頭部ヨリ脱換ス之ヲ蛇蛻ト云フ下顎骨兩半ノ前端ハ筋肉ニヨリテ互ニ結合シ方骨ハ鱗狀骨ニ連接シ兩骨共ニ緩接シテ互ニ動搖スルガ故ニ口ヲ開クコ煩ル豁大ナリ脊椎骨ハ四百個ノ大數ニ達スルモノアリ胸骨及ヒ前後ノ兩肢ハ之ヲ欠クフ常トスレヒ稀ニハ後肢ノ痕跡ヲ有スルモノアリ肋骨モ脊椎骨ノ如ク多數ニシテ三百對ヲ超過スルモノアリ其遊離端ハ筋肉ニ因リテ腹鱗ニ連繫シ爬行ノ際脚ノ如キ作用ヲナス但シ其進行スルニ二様アリ一ハ全身ヲ地ニ貼シテ腹行シ其將ニ進行セントスルトハ腹鱗ヲ逆立シテ後退ヲ支ヘ一ハ脊柱ヲ彎曲シテ一彎一進ス耳ニハ外殼ヲ有セス眼ニハ眼瞼ヲ有セスシテ其周圍ニ鱗圍アリ又其前面ニ薄膜アリ舌ハ細長ニ

シテ五味ヲ辨スル能ハス其尖端ニ裂シテ根部ニ膜質管ノ鞘ヲ具ヘ自在ニ伸縮シテ觸官ヲ司トル内臟ハ都テ体形ニ準シテ細長ナリ而シテ左右齊整スヘキ者ハ一方ニ往々不完全ナルコトアリ齒ニハ三種ノ別アリ無毒齒有溝毒牙管狀毒牙是レナリ甲ハ其數多クシテ細小ナリ乙ハ前面ニ一箇ノ深溝アリ齒根ヨリ齒尖ニ至ル丙種ハ中心空洞ニシテ前面根尖ノ兩部ニ各一小孔アリ長大ニシテ上顎ニ位シ其數二枚ヨリ十枚ニ至ル蛇類中甲齒ノミチ具フルモノハ其頭部長形無毒ニシテ人ニ害ナシト雖モ乙齒丙齒ヲ具フルモノハ皆有毒ニシテ頭部殆ト三角形ヲナシ眼後口角ノ上部ニ一大毒腺アリ螫噬ノ際毒液ヲ分泌シ其溝者クハ其管孔ヨリ之ヲ皮肉中ニ射入ス此類ハ毒蛇中二三ノ胎生スルモノアリト雖其他ハ皆卵生シ其殼ハ半紙質ナリ宇内産セザルノ地ナシト雖熱帶諸國ハ特ニ多シ其種屬ニ隨ヒテ或ハ土中落葉ノ下ヲ潛行シ或ハ樹上ニ攀緣シ或ハ水中ニ游泳スル等習性各異ナレリ性活物ヲ好ミ死物ニ及ハス今之ヲ大別シテ蟒蛇類無毒類水蛇類及ヒ有毒類ノ四トス

(六) 壁蝨類 (Tick) —— 壁蝨類ノ條ヲ看ヨ

(五) 壁蝨類 (Acarina) —— 此類ハ動物者ノハ植物ニ寄生スル小蟲ニシテ腹部ハ頭胸部ト相癒着シテ体圓球狀ヲナス呼吸スルニハ全體面若クハ空氣管ヲ以テス此類ハ皆卵生ニシテ幼蟲ハ六脚ヲ具有シ老成スルニ及ビテ二脚ヲ増加シ八脚トナル即チ壁蝨疥癬蟲等之レニ屬ス

(六) 蛇形類 (Ophiorpha) —— 蛇形類ハ兩棲類ノ一類ニシテ其形テ恰モ大ナル蚯蚓ノ如シ皮膚ハ柔軟滑温ニシテ角質ノ鱗ヲ具ヘ眼ハ甚ダ小ニシテ皮膚中ニ隱在セリ故ニ昔日林娜氏ハ之レニ盲蛇ノ名ヲ命シタリ齒ハ銳尖ニシテ上顎ニハ二重ニ列シ舌ハ肥大ナリト雖口外ニ出スト能ハス其幼時ハ鰓ヲ以テ呼吸シ全成ニ至リテ肺臟ヲ發生ス常ニ土中ニ棲息シテ蠕蟲類ヲ食トシ南亞米利加布哇錫蘭等ニ産ス

(七) 短葉族 (Pressirostres) —— 短葉族ハ沙禽類ニ屬スル一族ニシテ嘴ハ頭部ヨリ長キコト稀ナリ且其端ハ少シク壓平ス脚ハ細長ナリト雖趾ハ短クシテ趾間ニ狹キ蹼膜ヲ有ス翼ハ頗ル長大ニシテ飛翔スルノミナラス又能ク走歩ス即チたげりけりしろちどり等之レニ屬ス

(八) 短翼族 (Brevipennatae) —— 短翼族ハ水禽類ニ屬スル一族ニシテ翼ハ尾ト共

ニ頗ル短小ナリ或ハ翼ニ一蹇ヲ有セスシテ羽毛ハ鱗片狀ヲナスモノアリ趾間ニハ膜アリ游泳甚タ巧ナリト雖陸上ニ行歩スルヲ拙ナリ海禽ニシテ多シハ寒國ニ産ス即チ鵬カウツリ、うみそずめ、うみがらと等之レニ屬ス

(五) 擔腕類 (Brachiopoda) 一名臂足類 擔腕類ハ蠕形動物前尻類ノ一ニシテ皆海水ノ産ナリ其体ハ双殼ヲ以テ包被セラル、ト雖其形概テ不同ニシテ小ナルモノヲ背殼ト稱シ大ナルモノヲ腹殼ト云腹殼ニハ一突起ヲ具ヘ之ニ穿テル孔アリテ其孔ヨリ筋肉莖ヲ出シ以テ海中ノ巖石等ニ附着ス口邊ニ螺旋狀ヲナセル二個ノ腕アリ其側邊ヨリ細絲ヲ叢生シ之ヲ以テ水中ニ溶解セル空氣ヲ呼吸シ且ツ食物ヲ攝取スルノ用ヲナス是レ此類ノ特徴ニシテ海豆芽シヤホ、酸醬貝シキセ、之レニ屬ス

(五) 多足類 (Myriopoda) 一名百足蟲類 多足類ハ連環動物ノ一綱ニシテ陸地又ハ湿地ニ生息スル蟲類ナリ其体軀ハ長クシテ許多ノ筋ヨリ成リ各節ニ脚ヲ具フ頭部ニハ二個ノ觸鬚アリテ胸腹ノ兩部ハ相癒着シテ各之ヲ區別スルヲ能ハス此類ハ卵生ニシテ幼蟲ハ六脚ヲ具ヘ取皮スル毎ニ一脚ヲ増加ス即チ蜈蚣ムカデ、馬陸ウマカゼ、蜘蛛クモ、ノ類是レナリ

(三) 單蟲類 (Monera) 單蟲類ハ根足類ノ一自ニシテ其形ヲ最モ微細ナリ其体ハあめーばノ如ク柔軟ニシテ二層ヨリ成リ時々虛足ヲ伸出シテ移動或ハ餌食ヲ攫取ス時トシテハ体軀ヲ以テ食物ヲ包ミ之ヲ体内ニ入レテ消化スルヲアリ其生殖ハ分體法ニシテ老成シタルモノハ體軀ノ半ニ狹縮線ヲ生シ遂ニ二塊ニ分レ每塊各一個ノ動物トナル但シ一回ニ四塊若クハ數塊ニ分裂スルヲアリ即チふるどあみこば、ふるどみくさ、ノ類之レニ屬ス

(四) 啄木鳥族 (Picidae) 啄木鳥族ハ攀木類ニ屬スル一族ニシテ脚勁強ナリ嘴強大端直ニシテ稜アリ以テ老木ノ樹皮等ヲ剝脱シ之ニ穴ヲ穿テ木蠹蟲ヲ食スルニ適ス舌骨ハ頗ル延長シ其後端ハ後頭骨ヲ環リテ鼻孔ノ上部ニ密着シ屈伸甚々自在ナリ又其前端ニ角質ノ送鉤ヲ具ヘ虫類ヲ鉤食ス尾蹇ノ羽軸ハ硬直ニシテ攀緣ノ勞ヲ助ク常ニ森林ニ棲息シテ樹洞ノ中ニ産卵ス即チあかげら、こげら、あをげら等之レニ屬ス



啄木鳥之圖

(一六) **棘鬣魚族 (Sparidae)** —— 棘鬣魚族ハ真正棘鬣類ノ一族ニシテ體概テ側扁ナリ頸ノ前部ニ門齒ヲ具フト雖口蓋ハ無齒ナリ脊鱗ハ一個ニシテ棘刺ノ兩部能ク發育ス体色ハ鮮美ニシテ肉頗ル美味ナリ即チねだひ、くろだひ、こだひ等之レニ屬ス

(一七) **單爲生殖法 (Parthenogenesis)** 一名**處女的生殖法** —— 單爲生殖法トハ卵ノ受精ヲ受ケズシテ新ニ一個体ヲ生スルヲ云フ例ハハ蚜蟲ノ夏間ニ於テ輪胎生シ或ハ雄蜂ノ産出スルガ如シ

乳之部

(一八) **連顎類 (Plectognethi)** 一名**固顎類** —— 硬骨類ノ一小類ニシテ顎ハ堅固ニシテ搖カス鰓ハ櫛狀ニシテ鰓孔ハ狭小ナリ口モ亦小ニシテ體概テ球形ヲナス皮膚ハ強韌ニシテ間々針ヲ帶ビ多クハ胸鱗ナシ今之ヲ別テ裸齒族被甲族ノ二トス甲族ニ屬スルモノハまんぼう、わかめ、ふぐ、どらふぐ、さばふぐ、うちはふぐ等ニシテ顎縁無齒ナレハ露出シテ銳利ナル齒狀ヲナス是レ此名ノ起ル所以ナリ此族中河豚ノ類ハ食道ニ空氣ヲ吸收シテ体ヲ

球狀ニ膨脹スルノ性アリ皮膚ハ無鱗ニシテ往々刺ヲ存ス其肉ハ或ハ美味ナル者アレハ屢々劇毒ヲ含ムヲ以テ食フ可カラス乙族ニ屬スルモノハもんがらふぐ、かひ、まぎ、すいめふぐ等ニシテ前族ニ異リテ顎上ニ少許ノ齒ヲ具ヘ皮膚ニ堅硬ノ硬鱗ヲ被リ互ニ相固着シテ只尾ト鱗トニ動搖ヲ許スノミ此族ハ専ラ熱帯ノ諸海ニ産ス

(一九) **連發成長 (Correlation of Growth)** —— 連發成長トハ動物体ニ於ケル一種ノ構造ト他ノ構造ト明亮ナル關係ナクシテ必ス之ト并生スル經驗上ノ一定則ヲ云フ例ハ後頭骨ニ二個ノ髁狀突起ヲ有シ赤血球ニ核ヲ有セサルモノハ必ス其兒ヲ養フニ乳汁ヲ以テスルカ如シ即チ二個ノ髁狀突起赤血球ノ核ヲ存セサルトハ乳汁ニ毫モ關係ナシト雖必ス並生スルハ實ニ奇ト云フ可シ

(二〇) **連環動物 (Annulosa)** —— 此部ニ屬スル動物ノ體軀ハ數多ノ環節ヨリ成リテ食管系ハ其中央ニ位シ血管系ハ脊面ニ在リ神経系ハ常ニ體軀ノ腹面ニ位ス若シ又脚ヲ存スルハ其脚ハ必ス神経系ノ經過スル體軀面即チ腹面ニ彎曲スルモノトス今之ヲ分チテ有關節類及ヒ無關節類ノ二類ト

爲シ即チ甲ヲ節足動物乙ヲ蠕形動物ト云フ甲ニ屬スル動物ハ關節ニ依
リテ脚ト體軀ト相接着シ皮膚頗ル硬ク恰モ殼ノ如シ即チ昆蟲類多足類
蜘蛛類硬殼類ノ四個之ニ屬ス乙ニ屬スルモノハ脚ヲ體軀ニ附着スルニ
關節ニ依ラス單ニ體軀面ヨリ突出ス即チ刺蠅類蠕蟲類星孺類ノ三個之
レニ屬ス

(三〇) 連鎖同形 (Serial Homology) 連鎖同形トハ一個ノ動物ニ屬スル數多ノ器

管ニシテ其本來ノ構造ハ相同シト雖モ其主用ヲ異ニセル器官ノ一系ヲ
云フ例ヘハ級蝦類ノ各環節ニ置ケル附屬器ノ如シ植物的重複トハ前ニ
反シテ其構造作用共ニ同一ナル器官ノ一系流ヲ云フ例ヘハ馬陸等ノ脚
ニ於ケルガ如シ

その部

(三二) 象 (Elephant) 長鼻類ノ部ヲ云フ

(三三) 族 (Family) 又ハ科 分類學ノ條ヲ看ヨ

(三四) 屬 (Genus) 分類學ノ條ヲ看ヨ

(三五) 嚙囊 (Orop) 鳥類等ハ食道ノ下部擴張シテ食物ノ貯蓄處トナル名ヲ嚙

囊ト云フ

(三六) 極撥類 (Pascos) 此類ノ上嘴ハ鈍頭穹隆シテ鼻孔ハ其基底ニ開在ス脚

ハ強勁ニシテ脚目ニ至ル迄羽毛ヲ生シ前方ニ三趾後方ニ一趾アリ後趾
ハ前趾ニ比スレハ短小ニシテ常ニ差上方ニ位ス各趾強大ノ鉤爪ヲ有シ
土壤等ヲ搔撥スルニ適ス其食物ハ専ラ堅硬ナル穀粒ナルガ故ニ嚙囊潤
大ニシテ砂囊極メテ強靱ナリ翼ハ鳩類ヲ除クノ外概テ微弱ニシテ飛
行スル能ハス今此類ヲ大別シテ鳩類及ヒ鴉類ノ二類トス

(三七) 走禽類 (Cursorus) 此類ハ禽中ノ最大ナル者ニシテ翼ハ短弱尾モ亦勁

直ナラサルカ故ニ毫モ飛揚スルコト能ハス然レモ脚ハ最モ勁強ニシテ
二趾乃至四趾ヲ具ヘ走行甚々迅速ナリ体中ノ諸骨ハ哺乳動物ノ如ク髓
ヲ含ミ胸骨ハ扁潤ニシテ隆起部ヲ有セス常ニ群居シテ植物質ヲ食トシ
熱帶地方ニ産ス即チ蛇鳥、食火鷄、鸚鵡、きんぎょ等之レニ屬ス

(三八) 總鰓類 (Leptocephali) 一名業鰓類 硬骨類ノ一小類ニシテ鰓ハ小總狀ヲ

ナシ鰓孔甚々小ナリ皮膚ニ甲板アリ口部ハ管狀ニ延長シテ齒ノ具ヘズ
此類ノ雄ハ腹下ニ嚢アリ生兒ヲ容ルノ用ニ供ス即チ海馬、やうじうを、

此ニ屬ス

(二) 双翅類 (Diptera) 又二翅類 || 此類ハ前翅薄クシテ長ク後翅ハ變シテ柄ヲ

具フル球トナル複眼ハ大ニシテ胸部球狀ヲナス口部ハ吮吸或ハ刺螫ニ適シ概テ有害ノ昆蟲ナリ即チ此、蚊、蠅、がもとらる等之レニ屬ス

(三) 組織學 (Histology) || 形体學ノ條ヲ看ヨ

(四) 簇蟲類 (Gregarinida) || 簇蟲類ハ原生動物ノ一綱ニツテ最下等ノ動物ヲ包

含ス此類ハ蚯蚓海蝦等ノ腸管内ニ寄生シ球狀若クハ長橢圓狀ヲナス其大ナ一ナラス小ナルハ針尖ニモ及ハス大ナルハ凡ソ四五分ノ長サトナル共ニ体軀ハ蛋白質ヨリ成リ餌食ハ寄生シタル動物ノ養液ニシテ常ニ之ヲ被膜ヨリ体内ニ吸入ス故ニ体内ニハ消化等ノ諸器毫モ無ク只胚珠及ヒ脂肪球ヲ包藏スルノミ又判然タル運動機ヲ備ヘス僅ニ其身ヲ伸縮シテ蠕動スルノミ而シテ其生殖ハ二個ノ簇蟲相癒着シテ之ヲ營ニ或ハ一個ニシテ營ムコ有リテ老成スル迄ニ數回ノ變体ヲ爲ス即チ蝦ノ腸管内ニ寄生スルぐれがりなぢがんちカノ類是レナリ

(五) 走脚骨 (Tarsometatarsus) || 走脚骨トハ鳥類ノ脚部ヲ形成スル單骨ニシテ

元ト蹠骨及ヒ跗骨下列ノ小骨互ニ相癒着結合シタルモノナリ

つ之部

(一) 燕 (Swallow) || 燕ハ鳴禽類ノ内別齧口類ノ一種ニシテ嘴短潤區平殆ト三

角形ヲナス口角ハ深ク裂テ眼下ニ及ヒ尾ハ長クシテ頂背尾翼共ニ黒色ナリ飛翔極テ輕快ニシテ飛蟲等ヲ喙食ス晚春人家ノ軒ニ營巢シ初秋ニ及ンテ去ル又一種金絲燕ハ印度及ヒ支那ノ海岸ニ産シ海藻ヲ集メ津液ヲ出シテ窩ヲ窟穴中ニ作ル之ヲ燕窩ト云フ支那人ハ之ヲ賞味ス

(二) 鶴 (Crane) || 鶴ハ涉禽類ノ一ニシテ其形チ鶴ニ似テ脚甚ク長シ嘴ハ端直

ニシテ頭部ト其長サヲ均フス常ニ田澤ノ畔ニ生息シテ蟠蟲蛙類ヲ食シ本邦ニ産スル者ハ鶴、丹頂、鶴等ナリ

(三) 鼯鼠 (Grey-rat) 一名七郎鼠 || 鼯鼠ハ齧齒類鼠族ノ一種ニシテ其体赤

褐色ナリ腹部ハ灰白色ニシテ黒色ノ長硬毛其間ニ雜生シ尾ハ軀幹ヨリ短小ナリ北極地方及ヒ大洋洲ヲ除クノ外ハ全地球上産セサル所ナシト雖其本産地ハ亞細亞ナリ常ニ人家ニ巢居シテ大害ヲナシ又能シ水ヲ涉ル本邦ニ産スル者ハ多クハ是レナリ

ね之部

(三) 鼠族 (Muridae) —— 鼠族ハ齧齒類中ノ一族ニシテ前肢四趾後肢五趾ヲ有ス
臼齒ハ三ニコシテ下顎ノ門齒ハ狹ク且ツ尖レリ鎖骨ハ能ク發育シ尾ハ
概テ長ク細鱗ヲ被リテ粗毛ヲ生ス其數三百種ニ下ラス產地甚ク廣シ即
家鼠チヌ、鼠ネズミ、鼯鼠ハクダリス等之レニ屬ス

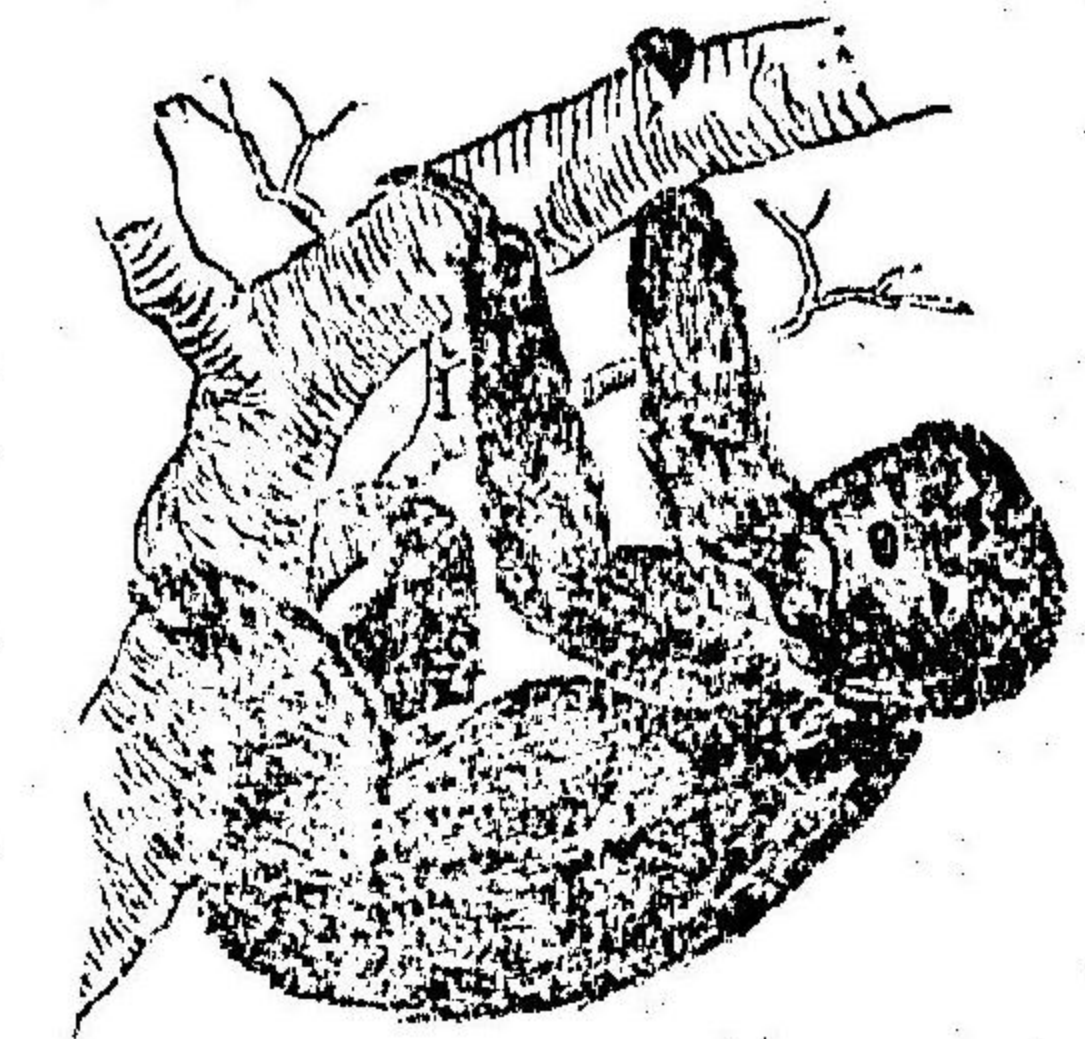
(三) 猫族 (Felidae) —— 猫族ハ食肉類中ノ一族ニシテ頭部口喙共ニ短圓ナリ全
躡ハ地ニ接セス趾立スルカ故ニ多毛ナリ齒數ハ三十枚ニシテ臼齒最モ
少ク最末ノ臼齒ヲ除クノ外皆銳利ナル突起ヲ具フ四肢ノ長短相稱ヒ前
肢ニ五趾後肢ニ四趾ヲ具ヘ各趾ニ強大銳利ナル鉤爪ヲ有シ平素ハ之ヲ
陰隠スルモ屈伸鞞帶アリテ自在ニ出沒スルヲ得ベシ舌ノ上面ハ擦蓋子ワッピヒナ
ノ如ク以テ他動物ノ骨片ニ附着セル諸肉ヲ舐食スルニ便ナリ即チ獅子、
猫、虎、豹等之レニ屬ス

(三) 家鼠 (Rat) —— 家鼠ハ鼠族ノ一種ニシテ其脊部ハ黑褐色、腹部ハ暗灰色ナ
リ尾ハ軀幹ヨリ長ク性貪食ニシテ常ニ諸物ヲ殘害ス現今ハ歐米ノ諸國
ニ之ヲ産スト雖モ元ト亞細亞ノ産ニシテ亞米利加ニ移轉セシハ千五百

四十四年頃ナリト云フ其蕃殖ノ速カナルヲハ哺乳類ノ最ニシテ牝鼠ハ
生レテ四ヶ月ヲ經レハ子ヲ産ス其孕ムヲ毎歲三回以上ニシテ毎回八頭
乃至十二頭ヲ乳育ス

(三) 虎頭鯊 (Cestacion) —— 虎頭鯊ハ鯊魚族ノ一種ニシテ頭部ハ猫面ニ似ヅリ
是レ此名アル所以ナリ全身ハ黄褐色ニシテ黒斑アリ齒ハ頗ル強固ニシ
テ拳螺ノ殻モ能ク咀嚼スベシ皮膚ハ硬質ニシテ刺ヲ具有ス

な之部



(三) 樹懶 (Sloth) —— 樹懶ハ貧齒類ニ屬スル動物ニシテ圓顱短喙猴ニ似タリ全
体ニ茸毛ヲ生シ常ニ山林ニ棲息シ其行歩ノ遅々タル
實ニ動物中ノ最ク是レ此名ノ起ル所以ナリ前肢ハ
樹後肢ヨリ長クシテ每趾ニ各長大ナル鉤爪ヲ具フ後肢
ノ趾ハ皆三個ナレモ前肢ノ趾ハ或ハ三個ナルモノ
リ或ハ二個ナルモノアリ甲ヲ三趾樹懶ト云ヒ乙ヲ二
趾樹懶ト云フ三趾樹懶ハ三十二枚ノ肋骨ヲ有シ二趾
樹懶ハ卅六枚ヲ有ス其ニ南亞米利加、熱帶地方ノ産ニ

シテ植物質ヲ食トシ性遲鈍怯懦ナリ
一種めがせりわむ (Megatherium) ト稱スル樹懶ハ最大ナルモノコシテ体ノ
全長十八尺高サ八尺許アリト云フ

(三) 蛞蝓 (Slug) 蛞蝓ハ軟体動物腹歩類ノ一ニシテ体細長柔軟ナリ筋衣ハ
大ニシテ全背部ヲ包被ス晝間ハ温陰ノ地ニ潛伏シテ曉暮ニ出テ、植物
ヲ食フ故ニ圃圃ニ害アリ之ヲ防クニハ石灰若クハ硫酸鉄ヲ砂ニ混合シ
植物ノ周囲ニ散布スベシ

(三) 沙喫 (Sea-cucumber) 一名海鼠 沙喫ハ芒刺類ノ一種ニシテ体扁平軟滑ナ
リ体面ニハ多ク疣癭ヲ生シ背面ハ灰褐色若クハ茶褐色ニシテ腹面ハ其
色薄シ其匍行進退ハ全体ヲ伸縮シ或ハ皮孔ヨリ水管足ヲ出シテ其体ヲ
移ス其皮肉ハ醋ニ浸シ食スルニ頗ル美味ナリ其盤纏セル腸ヲ海鼠腸ト
稱シ酒客ノ貴重品ナリ又乾製シテ海參ト稱シ支那ニ輸送ス

(三) 軟鱗類 (Anacanthini) 軟鱗類ハ硬骨類ノ一小類ニシテ諸鱗皆刺ノミヲ
有シ腹鰭喉下ニ在リ鰓ハ存ストモ導管ヲ有セズ今之ヲ分テ只魚族比目
魚族鱗魚族ノ三トス

(三) 蛞蝓魚 (Lancelet) 喉鰓類ノ條ヲ看ヨ

(三) 鰈魚族 (Sturidae) 一名鰈魚族 鰈魚族ハ喉鰓類ノ一族ニシテ頭扁大ナリ
齒ハ小ニシテ多クハ鱗ナク或ハ堅キ角質ノ甲ヲ被ムリ口邊ニ鬚多シ概
テ淡水魚ニシテ温熱兩帶ニ産ス此族總テ五百有餘種アリ半ハ亞米利加
ニ産ス即チなまづ、しまぎん、ぎ、等之レニ屬ス

(三) 鰈斗鯊 (Soylium) 鰈斗鯊ハ鰈魚族ノ一種ニシテ体形概テ小ナリ全身淡
褐色ニシテ黯黒色ノ又線アリ概テ海底ニ生息シ好テ青魚ヲ食フ其皮ハ
物ヲ磨擦スルニ用ヒ肝ハ肝油ヲ製スベシ

(三) 軟體動物 (Mollusca) 又軟体蟲 軟体動物トハ左右同形ノ無脊動物ニシ
テ体軀柔軟ナリ介殼ヲ以テ体外ヲ被覆スルヲ常トスレモ或ハ稀ニ体内
ニ介殼ヲ包ナルモノアリ呼吸器ニ二種アリ陸上ニ棲ムモノハ氣胞ヲ有
シ水中ニ生息スルモノハ多ク鰓ヲ具フ神経系ハ神経球及ビ之ヨリ發出
スル神経絲ヨリ成リテ大概三對ノ神経球ヲ有シ神経絲ニ因テ相連續ス
血液ハ無色或ハ青色ニシテ不完全ナル心臟ヲ具フ運動ハ概テ遲緩ニシ
テ腹部若クハ脚ヲ用ユ軟体動物ハ概テ卵生ニシテ多クハ雌雄ヲ異ニス

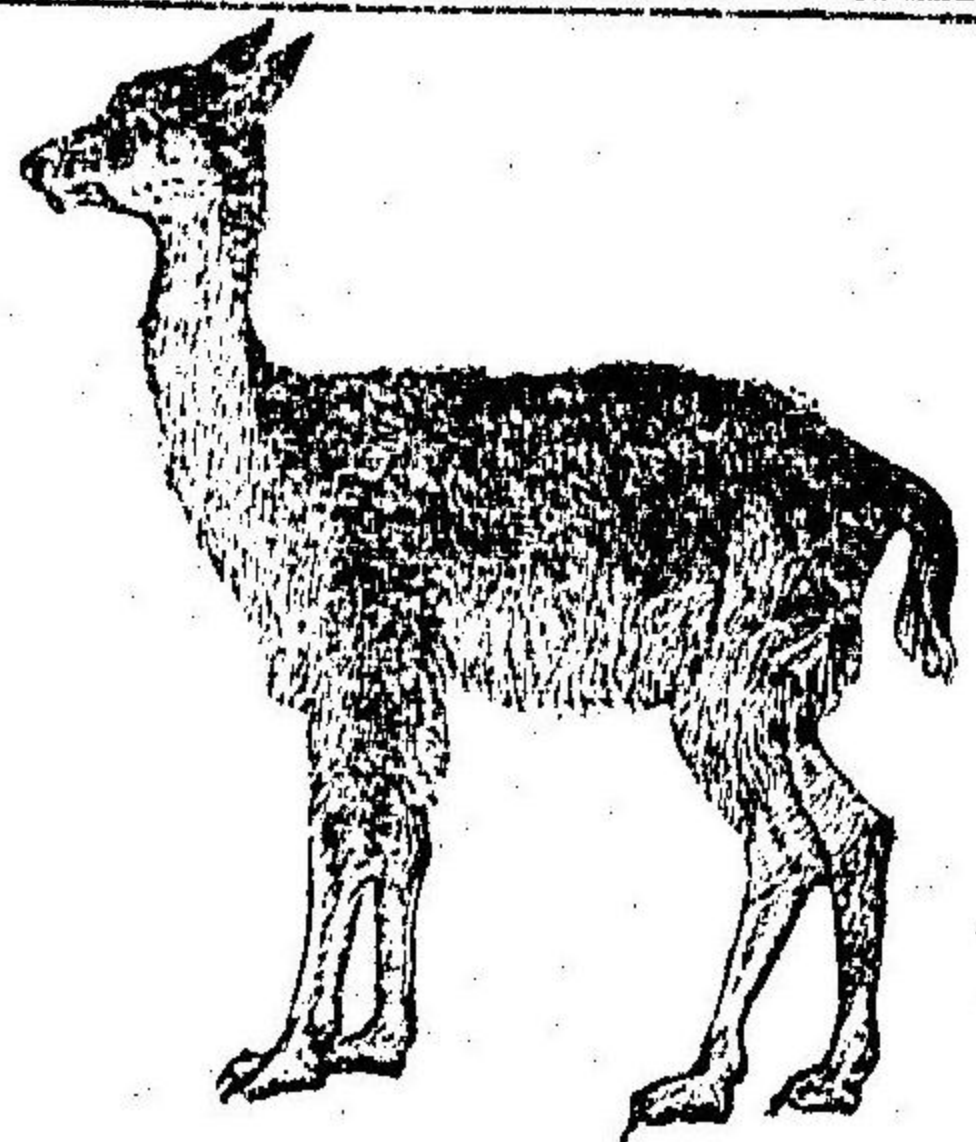
ト雖也或ハ一個ニシテ雌雄ノ生殖機ヲ兼具スルモノアリ今之ヲ大別シテ頭歩類、翼歩類、腹歩類及ヒ薄鱗類ノ四綱トス

ら之部

(三) 騾 (Mule) 馬ノ條下ヲ看ヨ

(三) 駱駝 (Camel) 駱駝ハ反芻偶蹄類ノ一ニシテ二種アリ甲ハ亞弗利加及ヒ亞刺比亞ニ産シテ脊上ニ一個ノ肉峯アリ之ヲ獨峯駱ト云ヒ乙ハ中央亞細亞ニ産シ二個ノ肉峯ヲ具フ之ヲ兩峯駱ト云フ共ニ性溫柔ニシ能ク事ニ耐ヘ食少シト雖力能ク重荷ヲ負ヒ且ツ能ク渴ヲ忍ビ一飲以テ數日ヲ堪フ故ニ沙漠ノ人ハ之ヲ役シテ貿易旅行ヲナシ呼テ沙漠ノ船ト云フ其肉及ヒ乳汁ハ飲料トナスベク其皮ハ皮革ヲ製スベシ

(三) 海獺 (Enhydra) 一名臘虎 哺乳動物鼬鼠族ニ屬スル動物ニシテ体ノ長ハ五尺ヲ下ラズ北大平洋ノ海岸ニ産シ本邦ニテハ千島ニ多シ洋中ヲ游泳ノ時々岩礁ニ攀ツ常ニ魚介ヲ捕食ス四五月ノ頃交尾シ翌年三四月ノ頃分娩ス皮毛ハ八九月ノ頃脱換ス其柔毛稠密ニシテ光澤アリ黒剪絨ノ如シ世人ノ最貴重スル所ニシテ價頗ル貴シ



羊之屬

(三) 羊駝 (Lama) 羊駝ハ駱駝族ノ一ニシテ其大サ殆ト鹿ニ等シ体毛多クハ褐色ニシテ背上ニ肉峯ナシ南亞米利加ノあんで山ニ多ク産ス土人ハ以テ家畜トナシ之ヲ使役スルヲ猶駱駝ノ如シ其肉ハ食料ニ供シ毛織物ヲ製スベシ糞ハ以テ火藥ノ用ニ供ス

(三) 裸齒族 (Gymnodontes) 連類類ノ部ヲ看ヨ

(三) 裸尾類 (Anoplura) 此類ハ人體及ヒ他ノ哺乳類ニ寄生シ其嘴ヲ以テ血液ヲ吸吮スルモノナリ其体ハ無翅ニシテ變態セズ即チ人蠱是レナリ

(三) 學脚類 (Chiripedia) 一名蔓脚類 學脚類ハ硬殼類ニ屬スル一類ニシテ海中ノ巖石介殼等ニ固着シ石灰質ノ堅殼ヲ被リテ蔓狀ノ脚ヲ具フ多クハ雌雄同體ナリ即チ石蚶、茗荷兒、藤壺(又ハいはがき)等之レニ屬ス

む之部

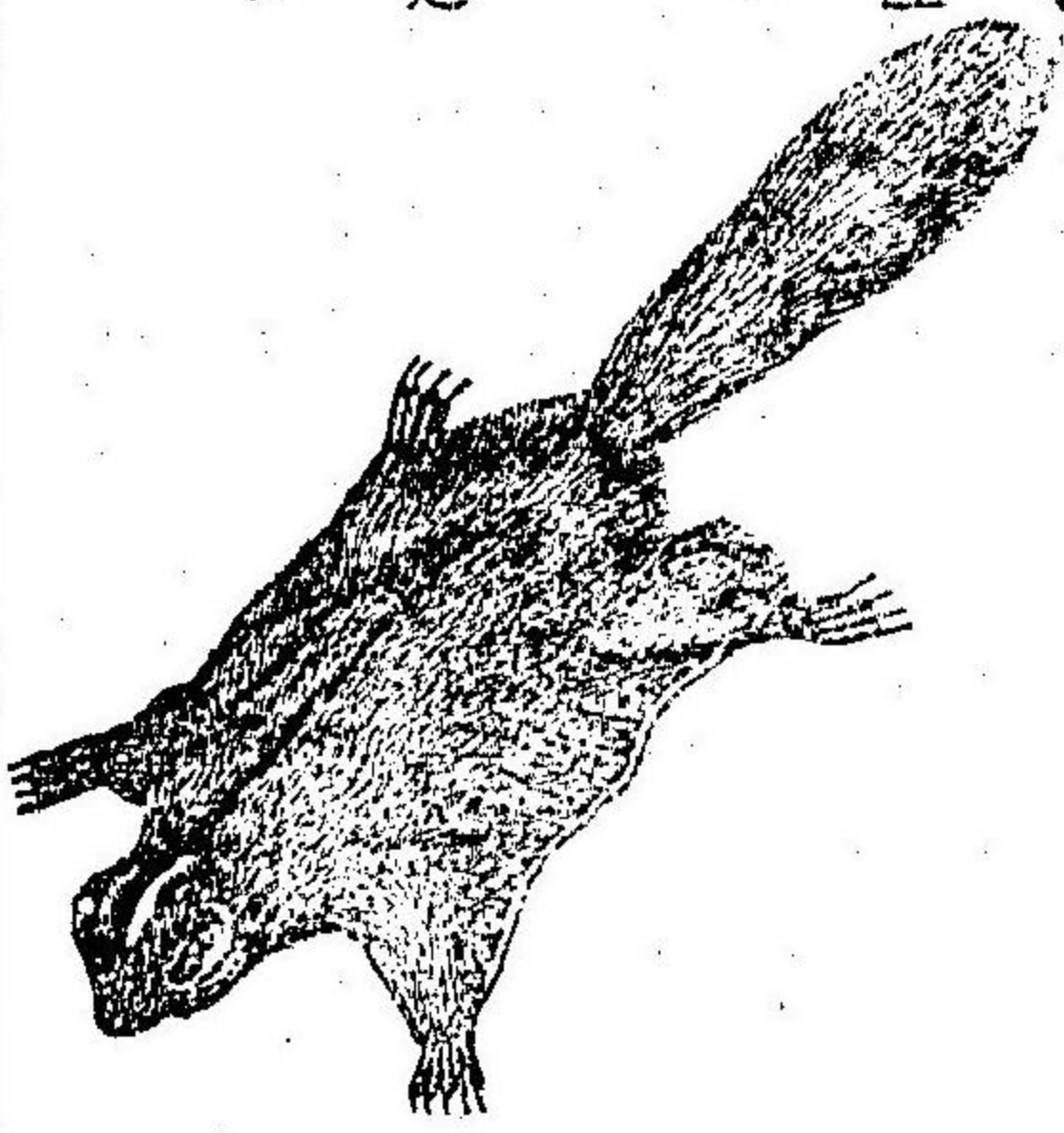
(三) 鼯鼠 (Mole) 鼯鼠ハ全體ニ短毛密生シ其質柔軟ニシテ剪絨ノ如シ鼻頭延長ニシテ中ニ管狀ノ骨アリ每趾各強大ノ鈎爪ヲ具ヘ前肢ハ特ニ潤大

ニシテ蹠底側向ス眼ハ甚々小ニシテ本邦産ハ盲目ナリト云フ説アリ支那人ハ其毛皮ヲ愛玩シテ之ヲ裘裏トナシ歐羅巴人ハ之ヲ以テ烟草葉ヲ製シ或ハ手器ヲ作ル又刀劍ヲ淨拭スルニ妙ナリト云フ

(三) 椋鳥 (Grey Staling) || 椋鳥ハ鳴禽類ノ内別齒類ノ一種ニシテ其形チ小鳩ニ類ス全身ハ黒灰色ニシテ眼邊ニ白毛アリ其聲白頭翁ニ似テ噪喧ナリ常ニ好テ椋實ヲ食フ

(四) 蜈蚣 (Centipede) || 蜈蚣ハ連環動物多足類ノ一ニシテ其背面ハ深藍色腹面ハ黄色ナリ体軀ノ各環節ニ一對ノ脚ヲ具ヘ蛻皮毎ニ一節ヲ増ス口部ニハ脚顯ト稱スル鉤狀ノ器具アリ其尖頭ニ小孔ヲ穿チ之レヨリ毒汁ヲ排出ス熱帶地方ニ産スルモノハ最も長クシテ其毒殊ニ甚シト云フ

(五) 鼯鼠 (Flying squirrel) || 鼯鼠ハ齧齒類栗鼠族ノ一ニシテ其形狀栗鼠ニ似タリト雖兩脇ノ皮膚延長シテ四肢ヲ連綴シ以テ樹木ノ間ヲ飛翔スルニ便ス本邦ニテハ日光山ニ多シ



圖之鼠鼯

(六) 無毒類 (Colubrina) || 無毒類ハ蛇類ノ一類ニシテ長頭巨口ナリ瞳子ハ圓形ニシテ口ニ堅實ナル細齒ヲ具ヘ多クハ昆蟲類ヲ食トシ就中蛙類ヲ嗜ム即チ黃領蛇、燭尾蛇、赤棟蛇等之レニ屬ス

(七) 無尾類 (Apoda) || 無尾類ハ兩棲類ノ一目ナリ其軀幹ハ四肢ニ比スレハ短大ニシテ皮膚裸出シ其質柔軟ナリ幼時ハ鰓及ヒ尾ヲ具フルト雖全成ノ後チ之ヲ欠キ四肢ヲ發生ス其發成ハ後肢ヲ先ニシ前肢ヲ後ニス而シテ前肢ニ四趾後肢ニ五趾ヲ具ヘ各趾ニ蹠ヲ張リ游泳ニ便ニス眼ハ大ニシテ瞳子金色ヲ呈シ眼瞼ハ能ク發育ス舌ハ肥大ニシテ舌骨ノ之ヲ支フルコナク單ニ下顎ノ前部ニ附着ス耳ハ外殼ナクシテ其鼓膜露出スルモノアリ其幼兒ヲ蝌蚪ト名ク鱉狀ノ尾及ヒ鰓ヲ以テ水中ニ生息ス漸ク長スルニ從ヒ尾ノ起根部ニ後肢ヲ現シ鰓ハ漸次ニ消失シ次キニ前肢ヲ發生シ体形短縮シ尾モ亦縮小シ終ニ全ク消失ス此時陸上ニ躍出シ肺ヲ以テ呼吸ス此類ノ動物ハ高ク聲音ヲ發シ寒暖ノ國ニ於テハ冬時地中ニ蟄伏ス今之ヲ分チテ蛙蛤族、蟾蜍族ノ二トス

(八) 無關節類 (Anarthropoda) || 連環動物ノ部ヲ看ヨ

う之部

(四) 馬 (Horse) 馬ハ奇蹄類馬屬ノ一ニシテ其種類多キカ如シト雖只僅ニ一
種ノ變性セルニ過キザルナリ其生期大約三十四年ニシテ世ニ有益ノ動
物タルト世人ノ熟知スル所ナリ鞋靴及ヒ北亞米利加等ニ於テハ家馬變
性シテ野馬トナリ數百頭群ヲナス鞋靴人ハ毎年之ヲ獵シ其肉ヲ取リテ
食料ト爲シ又乳汁ヲ以テ酒ヲ醸ス之ヲ馬乳酒ト云フ世界中最良ノモノ
ヲ産スル土地ハ亞刺比亞ナリ馬ヲ他種ト交尾セシメ以テ其間生チ取ル
者アリ即チ騾ハ牝馬ト牡驢ノ間生ニシテ駃騠ハ牡馬ト牝驢ノ間生ナリ
尙馬ノ形質等ハ馬屬ノ條ニ詳ナリ

(三) 鱗 (Scale) 魚類ノ條ヲ看ヨ

(三) 鰾 (Swin bladder) 魚類ノ條ヲ看ヨ

(三) 鶯 (Oriental Bullfinch) 鶯ハ鳴禽類内別厚喙類ノ一種ニシテ其体紫鶯鶯ニ
比シ較ヤ肥大ナリ頭嘴裂共ニ黒ク背胸及ヒ腹部ハ灰青色ニシテ微ク赤
色ヲ帯ビ兩頰ニ深紅色ノ斑紋アリ此鳥營巢ニ巧ナリ

(三) 鶯 (Large Japanese Bush-warbler) 一名黃鳥 鶯ハ鳴禽類ノ内別齒喙類ノ一種ニ

シテ全身紫黃腹下灰白ナリ雄ハ鳴聲嬌朗ニシテ世人之ヲ愛慕ス支那ノ
俗之ヲ呼テ紫鶯頰ト云フ

(三) 鶉 (Quail) 鶉ハ撥撥類松雞族ノ一種ニシテ体形雞ニ肖似シ肥豐セリ
尾最短ニシテ無キカ如シ全身黃赤色ニシテ黒白ノ斑アリ晝ハ草伏シ夜
ハ群飛シテ田野ニ生息ス

(三) 牛 (Ox) 牛ハ反芻類洞角族ノ一種ニシテ前額平潤ナリ其角ハ圓柱狀ニ
シテ少シク彎曲シ其外面滑澤ナリ鼻頭ハ潤大裸出シテ喉下ニ垂肉アリ
二十年乃至三十年ヲ以テ生期トス此獸ハ古來ヨリ飼養セル者ニシテ其
變種頗ル多シト雖原種ハ既亡ノ一種也をふりみせにあむナリ牛ノ世用
ニ益アルトハ世人ノ夙ニ熟知スル所ニシテ管ニ耕農負重ニ必要ナルノ
ミナラズ其肉及ヒ乳ハ最上ノ飲食料トナリ其毛ハ枕等ノ心トナシ皮ハ
以テ各種ノ革ヲ製シ骨ハ以テ扣鈕ヲ製シ角ハ之ヲ蒸熟シテ各般ノ器具
ヲ作り血液ハ砂糖ノ製造ニ用ヒ或ハべれんをヲ製シ膽ハ健胃劑トナル
等一々枚舉スルニ違マアラザルナリ

(三) 驢 (Ass) 驢ハ奇蹄類馬族ノ一種ニシテ耳殼長大尾細長ナリ本産ハ亞

細亞ノ高陸ニシテ世人之ヲ家養シ或ハ騎乘シ或ハ負重ニ役シ或ハ乳汁ヲ取ル等其用頗ル廣シ

(四) 兔族 (Leporidae)

テ門齒ハ下顎ニ二枚上顎ニ四枚アリ其中二枚ハ濶大ニシテ前ニ位シ二枚ハ細小ニシテ其後部ニ位ス且ツ其珐瑯質ハ白色ナリ前肢ハ短小ニシテ五趾ヲ具ヘ後肢ハ長大ニシテ四趾ヲ有ス眼ハ大ニシテ側向シ耳殼モ亦濶大ナリ性怯懦ニシテ野菜木皮等ヲ食トシ多クハ夜獸ナリ大洋洲ヲ除クノ外全地球上ニ産ス即チ山兔ヤマウサギ 熟兔カヒラウサギ之レニ屬ス

(三) 馬属 (Equus)

此屬ノ門齒ハ兩顎各六枚犬齒全シク一枚ニシテ牝ハ概テ之ヲ欠リ臼齒ハ長大ニシテ外側ニ二條ノ縱溝ヲ存シ其咀嚼面ニハ珐瑯質ヨリ成リタル不規則ノ重輪紋アリ又門齒ノ咀嚼面ニハ橢圓形ノ凹窩アリ老成スルニ從ヒ其邊緣自ラ磨銷スルガ故ニ其凹窩ノ深淺ニ因リ畧其年齡ヲ知ルヘシ皮膚ニ短毛密生シ頸上ニ鬃アリテ尾ニ長毛ヲ生ス馬、驢、斑驢之レニ屬ス

(三) 鷓鴣 (Cormorant)

全蹠族ノ條ヲ看ヨ

(三) 海鰐 (Dipnoa)

海鰐ハ堅喉棘鱗類ニ屬スル海魚ニシテ六七寸許ナルモノ甚々稀ナリ背部ハ灰褐色腹部ハ淡白ニシテ全身淡赤色ノ光澤アリ肉ハ白色柔軟ニシテ美味ナリ此魚胎生ニシテ概チ一寸五六分ニ至ラカレハ母体ヲ辭セスト云フ

(三) 鰻鱺 (Eel)

鰻鱺ハ鰻魚族ノ一種ニシテ体形蛇ニ類似シ全身極テ粘滑ナリ背部ハ暗褐色ニシテ腹部ハ灰白色ヲ呈シ銀光ヲ放ツ鱗ハ細微ニシテ皮膚中ニ潜沒ス鱗ハ皆黯黒色ニシテ腹鱗ナシ脊鱗ハ頭部ヲ去ルコ遠クシテ臀尾ノ兩鱗ト相連接ス肉ハ多脂ニシテ不消化ノ恐レアレハ味絶美ナリ鰻鱺ノ鱗ハ細長形ナレハ常ニハ表皮ニ蔽ハレテ見ヘズ唯下リ鰻ト稱スル者ニ所謂サヤ形顯ハル即チ鱗ノ見ユルナリ何故ニ下リ鰻ニ限リ鱗ノ見ユルカト云フニ此下リ鰻ハ産卵期ニシテ肉肥ヘ脂肪實シ爲ニ鱗ヲ押シ出シテ外ニ顯ハセシニ由ルモノト思ハル云々

(三) 蠟龜 (Turtle)

蠟龜ハ龜類中ノ最大ナルモノニシテ背甲ハ少ク隆起スレバ其質堅硬ナラズ邊縁漸ク軟弱ナリ前肢ハ長大後肢ハ短小ニシテ趾間ニ連肉アリ皮膚ヲ以テ之ヲ包ム蠟龜ハ皆海産ニシテ常ニ海藻若クハ

軟体動物ヲ嗜食ス此種類中背甲暗綠色ニシテ角板十三枚アルモノヲ緑海龍ト名ケ其肉絶美ニシテ滋養ノ効アリ又背甲赤褐色ニシテ角數十枚ノモノヲ赤蠟龜ト云フ動物ヲ食スルガ故ニ其肉佳ナラズ我國ニテハ小笠原島土佐等ノ海ニ産ス

(三) 蚱蟬

(Creada) 蚱蟬ハ連環動物半翅類ノ一ニシテ夏月現出スル蟲ナリ

体軀ハ黒色ニシテ二個ノ複眼ト三個ノ單眼ヲ有ス腹部ハ三角形ニシテ雄ハ腹面ニ鳴器ヲ具ヘ能ク音聲ヲ發ス此蟲ハ通例七八月頃樹皮下ニ産卵シ卵子孵化シテ幼蟲トナリタルキハ樹ヲ下リ土中ニ入り其後土中ヨリ再ヒ出ツルキハ背面裂ケテ蚱蟬ヲ産ス

(三) 海膽

(Sea-urchin) 海膽ハ芒刺類ノ一種ニシテ常ニ淺海ニ棲息ス体ハ球形ニシテ石灰質ノ殻ヲ蒙リ其滿面ニ黒色ノ長刺及ヒ綠褐色ノ短刺ヲ生

ス又殻面ニハ數多ノ小孔アリテ之レヨリ軟弱ノ細管ヲ出ス之ヲ水管足ト云フ此水管足及ヒ刺ハ海底ヲ匍行スルノ具ニシテ刺ハ又防護ノ器ナリ口ハ体ノ下面中央ニ開キ肛門ハ其上而ニ開在ス其肉ヲ攪盡シテ雲丹ヲ製ス香味極メテ美ナリ肥前ノ大村平戸五島及ヒ薩摩ノ産最モ名アリ

(三) 羽毛

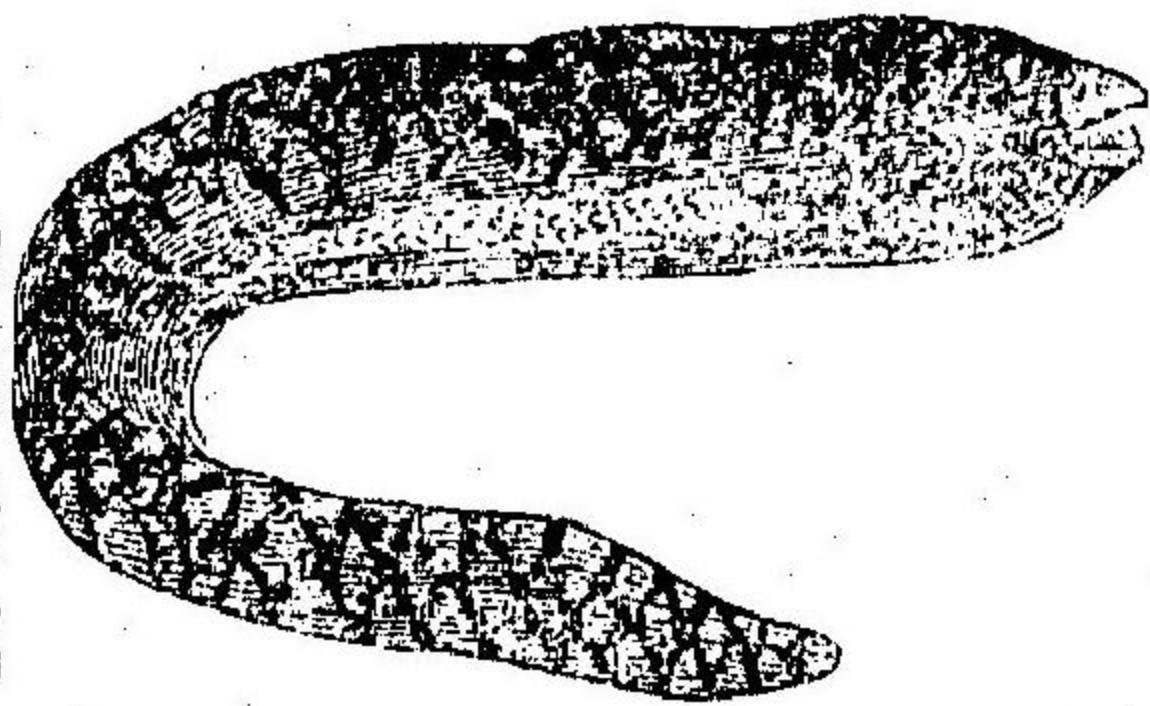
(Feather) 羽毛ハ皮膚ヨリ發生セシ者ニシテ其構造ノ異ナルニ從

ヒ三種ニ區別ス翼羽毛是レナリ翹ハ其質強直ニシテ翹羽軸及ヒ翹ノ三部ヨリ成ル而ノ羽軸ノ左右ヨリ出ツル小枝ハ互ニ密接シテ一面ヲ構成ス翼中翼ヲ構成スルモノヲ翼ト名ケ尾ニ生スル者ヲ尾翹ト云ヒ全体ヲ被包スル者ヲ翹ト云フ翼翹中中指ヨリ出ツルモノヲ角翹ト云ヒ手骨ヨリ出テ、長大ナルモノヲ手翹ト名ケ臂ヨリ出ツルモノヲ臂翹ト云ヒ肩ニ生スルモノヲ肩翹ト云フ以上ノ翹ヲ蔽フ所ノ小翹ヲ總稱シテ覆翼翹ト稱ス

翹ハ其構造ノ要領ニ異ナラズト雖形チ小ニシテ枝々密着セズ故ニ其質柔軟ナリ
毛ハ眼瞼、嘴根等ニ生シ其質剛直ニシテ獸毛ニ似タリ凡ソ羽ノ鳥ニ於ケル滿身之ヲ密生スルガ如シト雖其實否ラス体中或ハ裸出セル所アリ以テ各般ノ効用ヲ司トル即チ下腹ノ裸出部ハ卵ニ体温ヲ分與シ以テ之ヲ孵化セシムルニ便ス又兩脇ノ裸出部ハ兩翼ヲ斂腕スルノ際之ヲ受容ス

ルニ便ス
(英) 鱈魚族 (Muraenidae) 又ハ鱈魚族
鱈魚族ハ喉鰓類ノ一

族ニシ其軀形圓筒若クハ帶狀ヲナス表皮厚クシテ細鱗其中ニ潜ル肛門ハ頭部ヲ去ルテ腹端ニシテ腹鱗ヲ有セズ脊骨ノ兩端ハ概テ尾鱗ニ連続ス此族ハ廣ク温熱兩帶ノ淡水及ヒ諸海ニ産ス即チウツバ、ウナギ、オナゴ等是レニ屬ス



鱈魚之圖

(五) 琵琶螺 (Dolium) 琵琶螺ハ軟体動物腹歩類ノ一種ニシテ殼薄弱圓形ナリ其形ヲ拳螺ニ似テ圓ク盤渦毎ニ肋狀ノ突起ヲ併列ス蒼褐色ニシテ斑點アリ其狀鵝ノ羽文ニ類セルヲ以テ此名アリ概テ暖海ニ産シ肉味美ナラス

(六) 一角魚 (Narwhal or Sea-unicorn) 一角魚ハ游水類海豚族ノ一種ニシテ背部淡黒色ニ黒斑ヲ具ヘ腹部白色ナリ牡ノ上顎ノ二齒中左齒ハ長大ニシテ吻外ニ突出スルヲ八尺乃至一丈許ニ達ス其質堅硬白色ニシテ象牙ノ如ク以テ諸器ヲ製スルニ宜シ昔時ハ之ヲ藥品トセリ北氷海ニ産シぐりん

らんぞ人ハ其肉ヲ嗜食スト云フ

(七) 蚌蛇類 (Ptychocheilichthys) 蚌蛇類ハ蚌類中最大ノモノニシテ或ハ二丈餘ニ達スルモノアリ頭部ハ卵形ニシテ瞳子長圓ナリ肛門ノ邊ニ二骨アリ是レ後肢ノ發育セサルモノニシテ皮外ニ突出シ距狀ヲナス螯噬ハ無毒ナリト雖トモ身体巨大ニシテ筋肉強シ故ニ其餌食ヲ捕フルニハ樹上ニ攀緣シテ之ヲ視ヒ突然躍下シ身ヲ懸フテ之ヲ細殺ス即チ蚌蛇ハ其ノ一例ナリ

之部

(八) 蚤 (Flea) 蚤ハ連環動物ノ微翅類ニ屬スル小蟲ニシテ其体赤褐色ナリ腹部ハ大頭部ハ小ニシテ雌ハ雄ヨリ肥大ス人體ニ寄生スル蚤ハ常ニ衣袋ノ間ニ在テ人ヲ螫シ血液ヲ吸收スルノ害アレバ勉メテ屋内ヲ清潔ニシ其發生ヲ妨ケ或ハいんせくとばうだーニテ之ヲ豫防ス可シ

(九) 鯨鯊 (Squalid) 板鰓類ノ一目横口類ニ屬スル魚ニシテ体形鯨魚ニ似テリ但シ吻ハ頗ル延長シテ長刺左右ニ排列シ其狀鯨齒ノ如シ之ヲ護身器トナス前脊鰭ハ腹鰭ノ前ニ位シテ背鰭ナシ尾部ニ舟底狀ノ隆起アリ此

魚胎生ニシテ分焼スレハ刺忽チ硬化スト云フ
く之部

(二四) 熊 (Bear) 熊ハ肉食動物蹠行類ノ一種ニシテ深山幽谷ニ住ス其全身ハ
黒色ニシテ銳利ナル鉤爪ヲ有シ喉下ニ白色ノ毛輪アリ所謂月ノ輪是レナ
リ其膽ヲ熊膽ト稱シ藥品ニ供ス肉及ヒ脂肪ハ食料トナリ毛皮ハ褥等ト
ナシ貴重ス尙其一般ノ形質等ハ熊族ノ條ニ詳ナリ

(二五) 孔雀 (Peacock) 孔雀ハ鷓鴣類ノ一種ニシテ其雄ハ頗ル美麗ナリ即チ頂
上ニ綠羽三四莖アリ長サ五六寸恰モ冠冕ノ如シ尾翹ハ長クシテ每端圓
文アリ五色ノ金翠相繞テ連錢ノ如シ雌ハ羽冠ナク短尾ナリ此鳥ノ本産
地ハ北印度ニシテ高山喬木ニ生息スト云フ

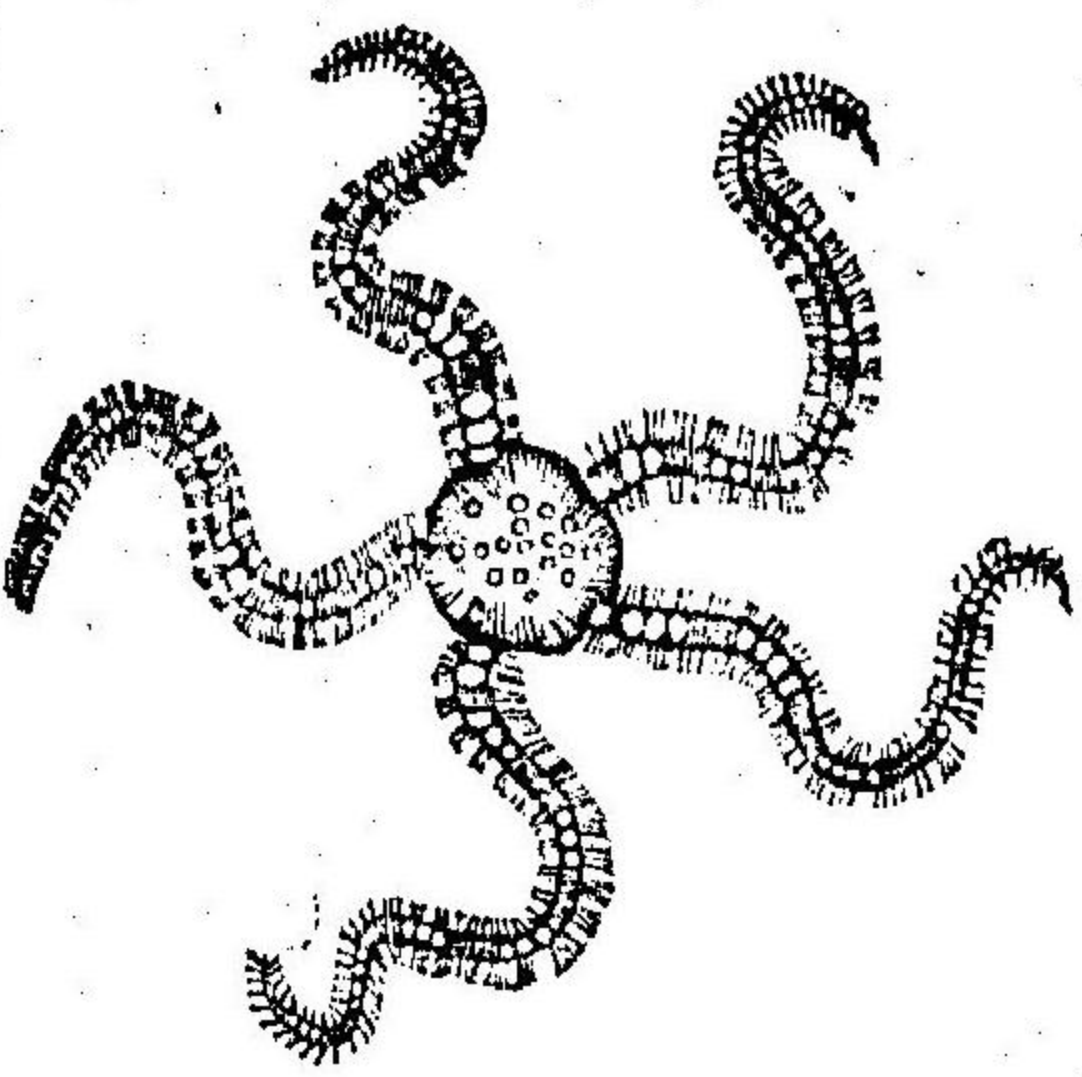
(二六) 秧鷄 (Rail) 秧鷄ハ涉禽類ノ一ニシテ嘴細直趾短小ナリ頭背翼共ニ蒼
黒ノ雜斑ヲ具ヘテ淡黃赤色ヲ帶ブ眼上ニ一條ノ白斑アリテ脚ハ淡黃ナ
リ常ニ沼池ニ生息シテ小魚、水蟲等ヲ啖食ス

(二七) 熊族 (Ursidae) 熊族ハ肉食類ノ小別蹠行類中ノ一族ナレモ動植物ヲ雜
食スルガ故ニ他ノ犬、猫等ノ肉食類ニ比スレバ大ニ其齒形ヲ異ニス即チ

食肉齒ハ鈍頭ヲ有シテ齒數四十二枚ナリ小白齒ハ大概夙ニ脱落ス四肢
共ニ五趾ヲ具ヘ蹠ムニ全蹠ヲ以テス鼻喙ハ屈伸自在ニシテ瞳子圓ク耳
殼小ナリ即チ熊、羆、浣熊ノ類ニシテ濠洲及ヒ亞弗利加ヲ除クノ外各地ニ
産ス

(二八) 鵝 (Grey Japanese Ouzel) 鵝ハ鳴禽類ノ内別齒策類ノ一種ニシテ頭背
純黒、胸腹白色ナリ常ニ林間ニ棲息シ昆蟲類ヲ食フ肉味頗ル佳ナリ其他
しろはら、あかはら、しまあかはら等モつくしノ種類ナリ

(二九) 陽遂足 (Sand-Star) 陽遂足ハ棘皮動物ノ一種ニシテ海中ノ産ナリ常ニ
磯石ニ匍行シ或ハ石下ニ棲息ス其体ハ放射線形ニシ
テ中央ニ在ル右灰質ノ扁平圓盤ヨリ圓柱形ノ長臂
五個ヲ射出ス其臂ハ細長ニシテ割ヲ帶ヒ容易ニ屈
曲シテ以テ移動ス此臂ハ頗ル脆弱ニシテ誤リテ物
ニ觸ルルハ容易ニ損失スト雖再ビ新生スルノ特性
アリ又一種てづるもづるト稱スルモノハ其形狀陽
遂足ニ肖似シテ五臂ヲ射出スレモ亦各ニ二枚ニ分レ



陽遂足之圖

其末再ヒ數多ノ細枝ニ分レテ互ニ相錯セリ

(三) 管珊瑚類 (Organ-pipe coral) || 管珊瑚ハ珊瑚類ノ一種ニシテ石灰質ナル許多

ノ管相併列シテ聚生体ヲ爲シ横板アリテ其上下ヲ連綴ス管ハ深紅色ニシテ水蛭ハ通常淡綠色ナリ印度洋ニ多シ産ス尙珊瑚類ノ條ヲ看ヨ

(三) 海鱗族 (Balanidae) || 海鱗族ハ海水類ノ一族ニシテ頭巨大ナリ幼時ニハ齒ヲ具フレレハ夙ニ脱落シテ上顎ニ二行ニ角質板ヲ列生ス之ヲ鯨鬚ト云

フ其數三百枚ヨリ千枚ニ至ル各長三角形ニシテ口蓋骨ヨリ懸垂ス其遊離端ハ細裂シテ帶ノ如ク纖維質ニシテ頗ル彈力ニ富ミ食餌ト混入セル水ヲ濾過スルニ便ス頭上ニ二個ノ噴水孔アリ時々之レヨリ水氣ヲ噴出ス之ヲ鯨ノ潮吹ト云フ皮膚ハ裸出シ皮下ニ脂肪ノ厚層アリ以テ體温ヲ保護シ且ツ体ノ比重ヲ輕カラシム此類ハ専ラ北海ノ産ニシテ鯨油及ヒ鯨鬚ヲ産出ス即チせみくぢら、いはしくぢら、ざとら、うくぢら等之ニ屬ス

(三) 蜘蛛類 (Arachnida) || 蜘蛛類ハ連環動物ノ一個ニシテ大概陸産ナリ其頭部ハ胸部ト癒着シテ頭胸部ヲナシ脚ハ四對ヲ超ユルヲナシ若シ又觸鬚ヲ具フルトアルキハ變狀セルヲ常トス上顎ハ銳尖ニシテ鉤狀ヲナシ能

ク搖キ之ニ穿テカ一小溝ハ上顎ノ根部ニアル毒腺ニ通ス眼ハ座眼ニシテ頭部ニ位シ呼吸ハ全体面氣胞若クハ空氣管ヲ以テス今之ヲ分ナテ眞正蜘蛛類、觸脚類、惡蠅類、壁蝨類及ヒ脚體類ノ五目トス

(三) 花形類 (Zoothecaria) || 此類ハ海中ノ産ニシテ一個者クハ數多ノ芽蟲ヨリ成リ口ニハ滑澤ノ觸角ヲ簇生ス而シテ此觸角ヲ放出開展スルキハ恰モ

花瓣ノ如キ觀ヲナス是レ此名ノアル所以ナリ體軀ハ石灰質ヲ分泌シテ硬キモノト又之ヲ分泌セスシテ柔軟ナルモノトノ二様アリ即チ莖莖若

海花石、はまさんご、石蠶等之レニ屬ス

(三) 水母類 (Hydrozoa) || 水母類ハ無腸動物ノ一綱ニシテ此類ノ動物ハ皆水

産ナリ軀軀ハ柔軟粘液様ニシテ其形チハ概テ圓板或ハ半球狀ヲナシ稀ニ帶形ヲナスモノアリ口ハ直ニ體腔ニ通シテ胃及ヒ肛門ナシ故ニ體腔ハ胃ノ作用ヲナス口縁ニハ刺細胞ヲ有スル觸角ヲ生シ血管系甚ク不完全ナリ雌雄合體或ハ雌雄異体ノモノアリ皆卵生ナリ今本綱ヲ分チテ燈形類、擔鐘類、擔管類及ヒ水蛭類ノ四小綱トス甲類ハ皆海産ニシテ体ハ傘形若クハ鐘狀ヲナシ頗ル柔軟ナリ即チみづくらげ、るせるなりや、水母ノ

類是レナリ乙類モ皆海産ニシテ其体ハ鐘狀ヲナシ膠質透明ナリ即チも
 でいりわノ類ニシテ夜間ハ大約燐光ヲ放ツ丙類ハ其体管狀ヲナシ數多
 ノ芽蟲連結シテ聚合体ヲ爲シ其中生殖ヲ司トルモノアリ養料ヲ資ルモ
 ノアリテ各分業ヲナス即チかつをのむばし、^ナれら、でふいゑそノ類之レ
 ニ屬ス丁類ハ海水若シハ淡水ニ産シテ其体ハ一個ノ芽蟲若クハ數多ノ
 芽蟲ノ共有鮮肉ニ群着シテ成ル其形ヲ管狀ニシテ頭ニ口アリ觸角之ヲ
 圍ム即チはいどら、たびらりわ、^ナせるてらりわノ類是レナリ此等ハ大概
 他物ニ固着スルノ性アリト雖之ヲ離ルト赤容易ニシテ分體法或ハ出芽
 法ニ因テ生殖ス

(三) 潤鼻猴類 (Platyhina) —— 潤鼻猴類ハ鼻障扁闊ナルガ故ニ鼻孔側向シ類
 及ビ臂疣ナシ前肢ノ拇指或ハ闕如シ或ハ存スルモノアレモ短小ニシテ
 拇指ノ用ヲ爲サトルガ如シ尾ハ長大ニシテ他物ニ纏繞スルノ性アリ此
 類ハ皆亞米利加ニ産スルヲ以テ新世界ノ猴ト云フ即チ絹毛猴、戴帽猴、吼
 猴等之レニ屬ス

(四) 環形動物 (Annulida) —— 環形動物ハ連環動物ト異リ軀軀連環ヨリ成ル

ナシ又其側面ニ瘤狀ノ凸起ヲ有スルコトナシ食管ハ体腔内ニ存シ血管系
 ハ或ハ存シ或ハ欠ク又水管系ト稱フルモノアリテ呼吸、排泄及ビ移動ヲ
 司トル今之ヲ大別シテ蠕形類及ヒ芒刺類ノ二綱トス甲類ニ屬スルモノ
 ハ概テ諸動物ノ内臓ニ寄生シ其形狀蠕蟲ニ似タリ之ヲ分テ擔輪類、絲
 蟲類、線蟲類、鉤頭類、渦動類、吸蟲類及ヒ條蟲類ノ七目トス乙類ニ屬スルモ
 ノハ海中ノ産ニシテ其形ヲ形狀若クハ放線狀ヲナシ全体多クハ石灰質
 コリ成リテ皮膚ニ數多ノ刺ヲ生ス即チ沙蟻類、海膽類、海盤車類、陽遂足類
 及ヒ海百合類ノ五日之レニ屬ス

(五) くろだひ (Chrysorhys) 俗稱黑鯛 —— くろだひハ棘鬚魚族ノ一種ニシテ鱗色黯
 黒ナリ脊鰭臀鰭ノ棘ハ強大ニシテ類ノ前部及ヒ側部ニ銳齒アリ性貪食
 ニシテ往々人糞ヲ食フト云フ肉ハ魚肝或ハ炙リテ食シ佳ナリ

(六) 腔腸動物 (Coelenterata) 一名無腸動物 又ちれんどう蟲 —— 動物界ノ一大區分
 ニシテ之レニ屬スルモノ、体軀ハ輻狀相稱ナリ其構造ハ一般ニ囊狀ニ
 シテ内外二層ヨリ成ル口ノ周圍ニ觸手ト名クル絲狀突起ヲ輻狀ニ生シ
 其口ニヨリ外通セル内腔ハ食物消化ノ作用ヲナス之ヲ腔腸ト云テ而シ

テ肛門ヲ欠如ス其特性トシテ外面ノ皮膚中ニ無數ノ毒絲胞ト稱スル小胞ヲ濺ス此胞中ノ毒絲ヲ用テ敵ヲ刺ス筋系統神經系ノ發達頗ル低度ナリ
腔腸動物ハ大概海産ニシテ自在ニ浮游スルモノト他物ニ附着セルモノトノ別アリ今之ヲ大別シテ水母類及ヒ放線類ノ二綱トス

や之部

(五) 豪猪 (Porcupine) 豪猪ハ齧齒類ノ一種ニシテ體ニ長大硬直ノ棘毛ヲ生ス其頂背ノ棘毛ハ筆管ノ如クニシテ白色及ヒ黒褐色ノ輪斑各互ニ交錯ス常ニハ之ヲ平伏スレモ激怒スルキハ則チ森立シテ憂々ノ音ヲ發シ以テ自体ヲ防護シ若クハ敵ヲ刺傷ス性夜獸ニシテ草根果實類ヲ食トス古世界ノ産ナリ其棘毛ハ筆管ヲ製シ或ハ楊枝ヲ造リ其肉ハ食フニ可ナリ
(六) 行宮 (Gecko) 一名壁虎 行宮ハ蜥蜴類ニ屬スル動物ニシテ其色灰黒ナリ舌ハ短クシテ口外ニ伸出スルヲ能ハズ眼ハ眼瞼ヲ有セズ瞳子細長ニシテ縦直ナリ全身細鱗ヲ被リ鱗間ニ大小ノ瘤アリ其狀頗ル厭忌スベシト雖毒ナシ趾端ハ平潤ニシテ下面ニ細微ナル横皺ヲ具ヘ之レヨリ粘液ヲ

分泌シテ能ク他物ニ膠着ス以テ峭壁ニ登リ屋梁ニ爬シ昆蟲ヲ逐食スルニ便ス

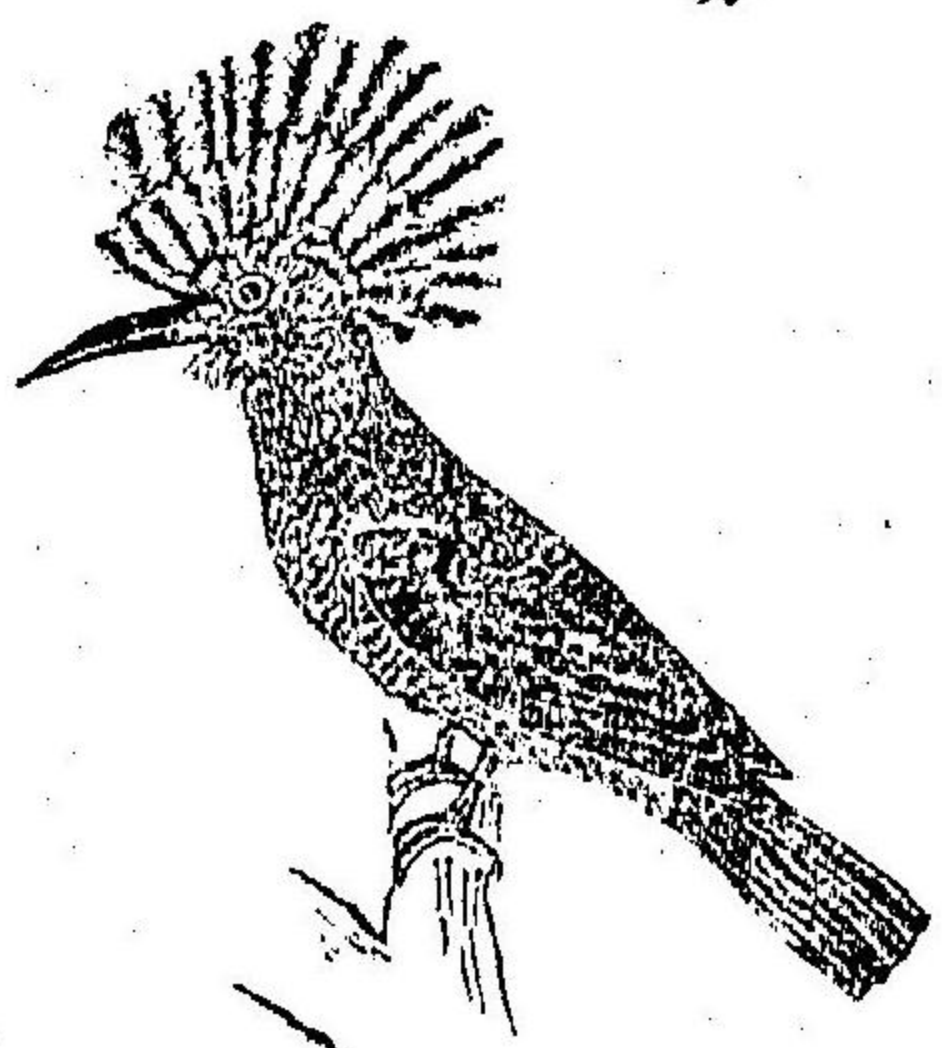
(六) 山雀 (Japanese Tit) 山雀ハ鳴禽類ノ内別齒雀類ノ一種ニシテ嘴ハ短直圓錐形ナリ頭部ハ黃白ニシテ赤色ヲ帯ビ眼額ノ兩邊ニ黒條アリ背部ハ灰赤腹部淡赤ニシテ嘴、胸、翼、尾、共ニ黒シ好シテ胡桃ヲ食フ

(六) 山雞 (Copperpheasant) 一名鶴雉 山雞ハ鶴鷄類ノ一ニシテ雉子ニ似テ稍大ナリ雄ハ全身赤黃色ニシテ赤黒ノ斑ヲ具ヘ尾頗ル長クシテ二尺餘アリ雌ハ黒色ニ赤色ヲ帯ビ短尾ニシテ文彩ナシ常ニ山野ニ棲息シ能ク闘フト云フ

(三) 戴勝 (Hoopoe) 戴勝ハ鳴禽類ノ内別細雀類ノ一種ニシテ羽冠ヲ有シ起伏意ノ如クス頭頸ハ繡赤色ニシテ翼尾共ニ黒色ナリ嘴ハ細長ニシテ微ニ句曲ス本邦ニテハ加賀邊ニ多シト云フ

(五) 秦龜 (Land-tortoise) 陸棲龜類ノ條ヲ看ヨ

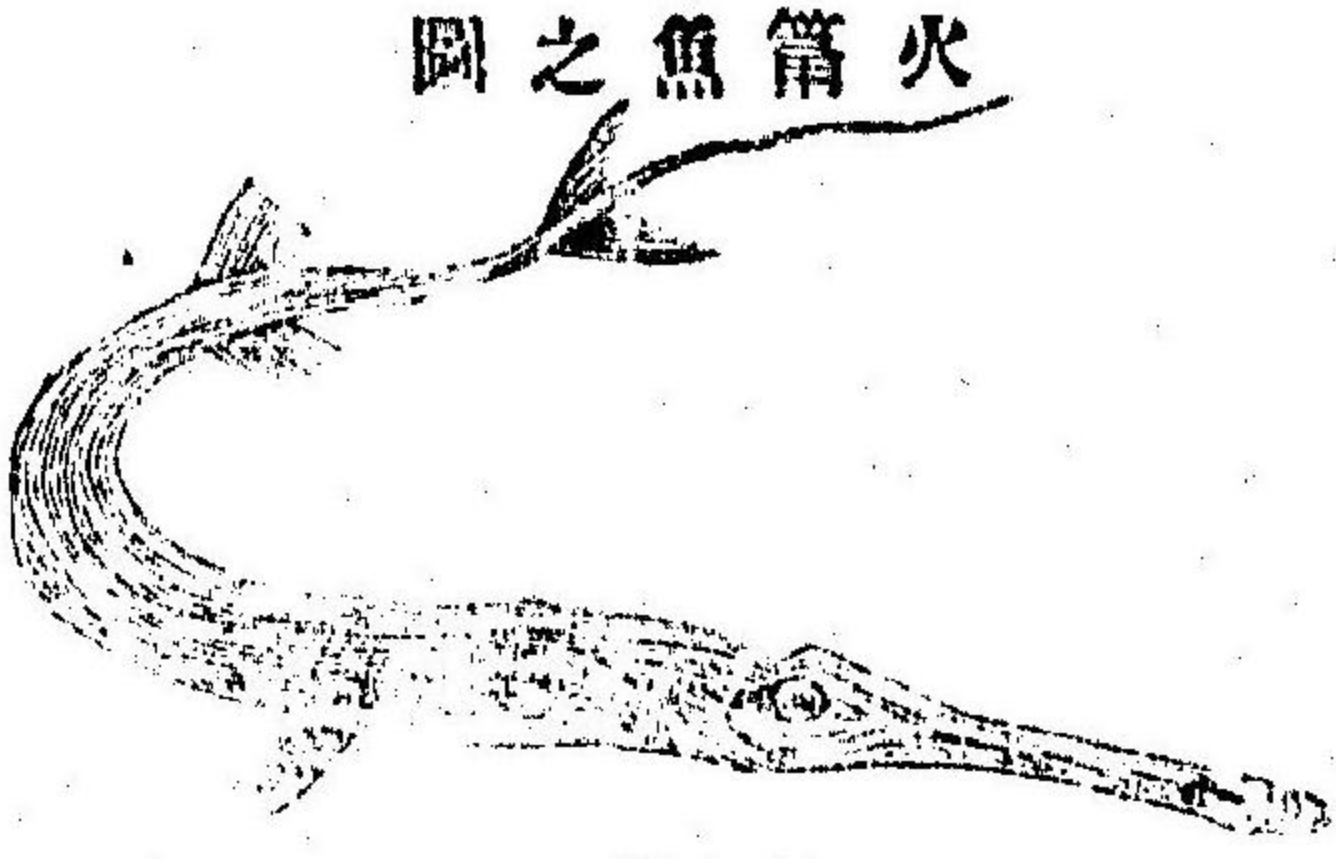
(五) 山兔 (Hare) 一名野兔 兔族ノ條ヲ看ヨ



戴勝之圖

(六) 山羊 (Goat) 山羊ハ偶蹄類中洞角族ノ一ニシテ其角強大鎌狀ヲナス性ハ約テ鬚ヲ帯ビ性情恬靜快ナリ其家養ニ係ルモノハ性放恣ニシテ怒リ易シ其乳及ヒ肉ハ世人ノ爲メニ賞味セラレ毛皮ハ毛工ニ貢シ

(七) 火筒魚 (Fistularia) 一名簞魚 火筒魚ハ管口魚類ノ一種ニシテ体長ク五六尺ニ至ル嘴モ亦細長ニシテ全身淡赤色ナリ尾鱗ノ間ヨリ一赤線ヲ出ス肉ハ白色ニシテ美味ナラズ東海、駿河、伊豆ニ多シ



火筒魚之圖

(八) 八目鰻 (Lamprey) 又文魚 圓口類ノ條ヲ看ヨ

(九) 寄居虫 (Hermit-crab) 寄居蟲ハ硬殼類内別十脚類ノ一ニシテ其形ハ蜘蛛ニ類似ス腹部ハ圓筒形ニシテ長ク其質柔軟ニシテ硬殼トナルヲナシ故ニ常ニ螺類ノ空殼中ニ入リテ之ニ寄居シ以テ其身ヲ保護ス其移動スルニハ必ス殼内ヨリ頭胸部及ヒ脚ヲ現出シ其漸々成長シテ体軀肥ユルキハ他ノ大殼ヲ搜索シ再ヒ之レニ入リテ寄居ス

之部

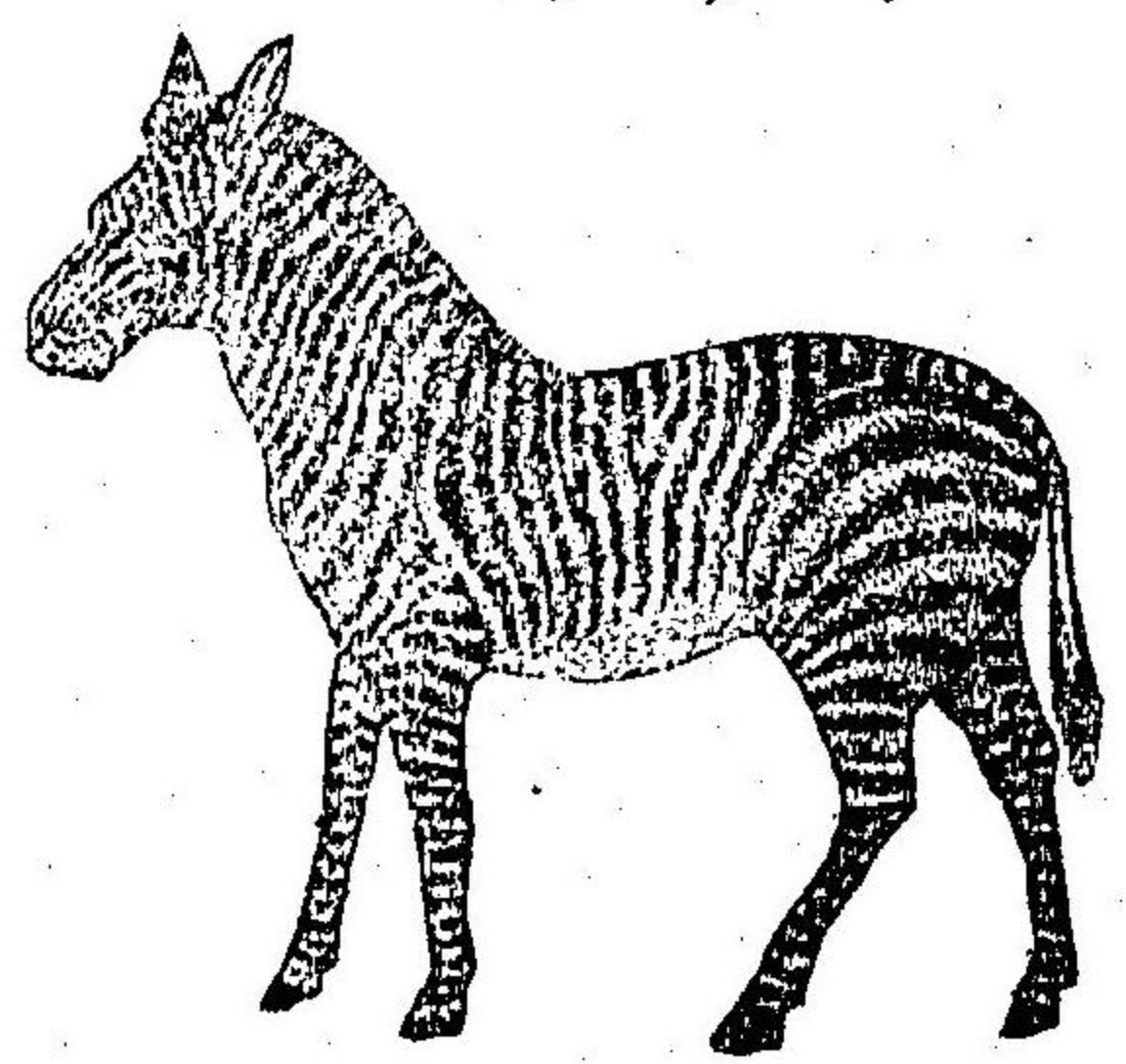
(十) 繭 (Cocoon) 變體ノ條ヲ看ヨ

(十一) 蝮蛇 (Trigonoccephalus) 蝮蛇ハ有毒蛇類ノ一ニシテ頭ハ大キク頸細ク尾ハ急ニ尖レリ全身暗灰色ニシテ赤褐色ノ圓斑ヲ具フ夏月草間及ヒ樹上ニ棲息シ怒レハ則チ人ヲ咬ム其毒極テ猛烈ナリ

(十二) 竹蟬 (Razor-shell) 一名カミソリウヒ 竹蟬ハ軟体動物薄鰓類ノ一ニシテ外殼狹長恰モ小刀ノ鞘ノ如キ殼ノ外面淡黒色ニシテ其前縁ニ二齒アリ以テ開閉ニ便ス肉ハ細長ニシテ美味ナリ

(十三) 斑驢 (Zebra) 斑驢ハ奇蹄類中馬族ノ一種ニシテ驢ニ似テ稍大ナリ全身ニ黒白ノ交斑アリ頗ル美麗ナリ南亞弗利加ハ其本産地ニシテ肉ハ以テ食フ可ク皮ハ以テ革ヲ製ス可シ

(十四) 真甲鯨 (Sperm-whale) 真甲鯨ハ游水類ニ屬スル海獸ニシテ頭部巨大ナリ噴水孔ハ圓形ニシテ頭部ノ前角ニアリ下顎ニ尖齒アリ上顎ノ凹窩ト相向ヒ口ヲ緘スレハ則チ凸凹嵌着ス体中ノ諸部ニ脂肪アリ生時ハ無色透明ノ流動体ナレ



斑驢之圖

ト一クビ空氣ニ暴露セラル、トハ固流ノ二體トナル其四形分ヲ鯨腦ト云ヒ流動分ヲ鯨腦油ト云フ其頭部ニアルモノハ其質善良ニシテ最モ多量ナリトス世人鯨腦ヲ以テ香油、石鹼、蠟燭、軟膏等ヲ製シ鯨腦油ハ專ラ燈油トナス

(五) 膜翅類 (Hymenoptera) 膜翅類ハ昆蟲類ノ一目ナリ其前翅ハ大ニシテ後翅ハ小ナリ翅ハ膜質ニシテ脈絡少シ上顯下顯ハ共ニ食物ヲ嚼碎スルニ適スレト下顯ハ下唇ト共ニ花蜜等ヲ吸收スルニ適ス唯ハ腹部ノ末端ニ刺劍ヲ有スレト雄ハ之ヲ欠ク即チ蟻、蜜蜂、大黃蜂、あかばち等之レニ屬ス

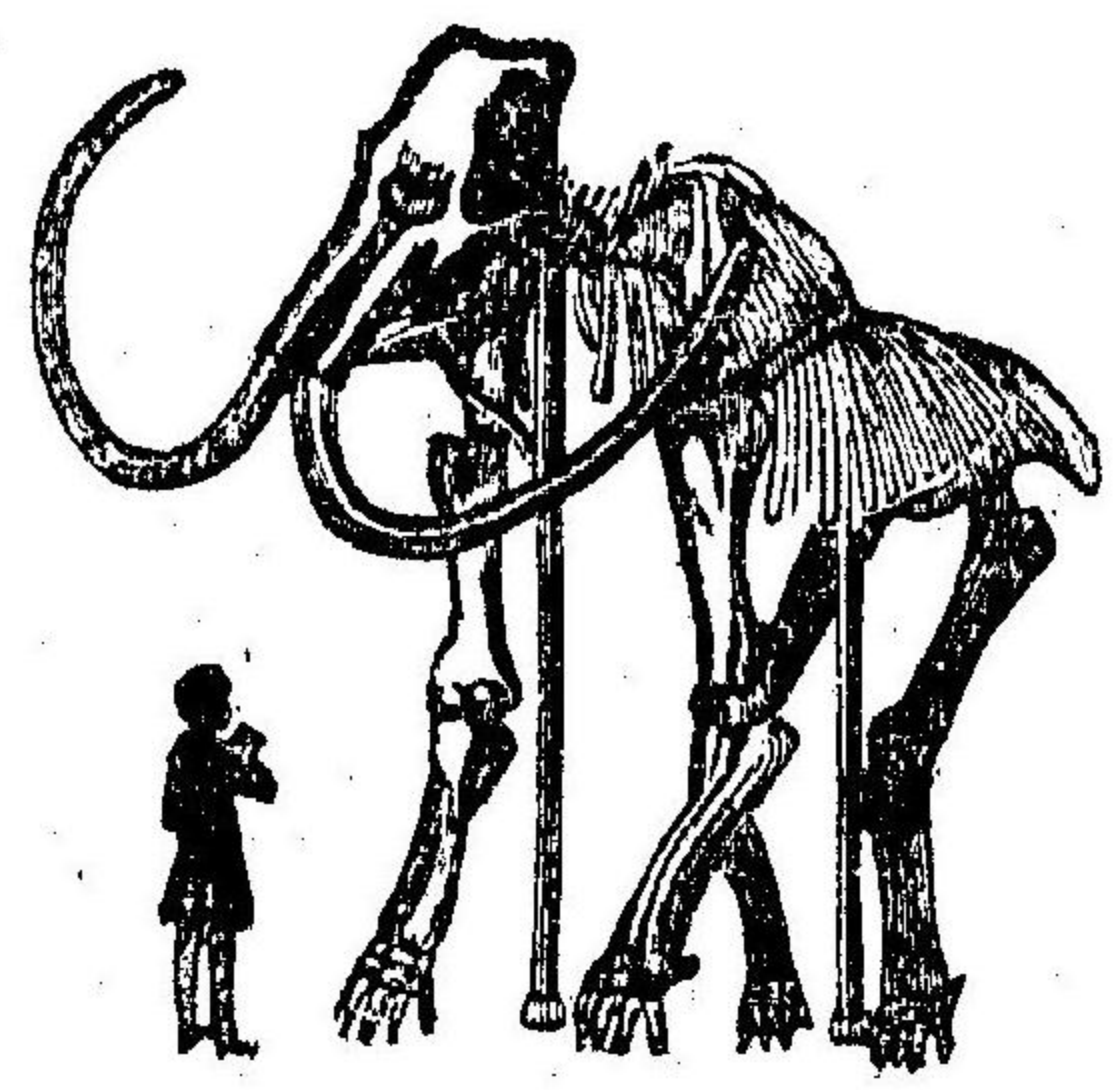
(六) 荔枝魚 (Monacanthus) 荔枝魚ハ真正棘鱗類ノ一種ニシテ海魚ナリ体概テ六寸許ニシテ巨口巨眼ヲ有ス鱗ハ堅牢ニシテ甲ノ如シ脊鰭及ヒ腹鰭ニ銳利ナル大棘アリ其縁邊鋸齒狀ヲ爲ス

(七) 翻車魚 (Sun-fish) 翻車魚ハ裸齒族ノ一種ニシテ体頗ル側扁ス背部ハ灰白色ニ黄褐色ノ斑點アリ尾ハ極テ短縮シ尾鰭ハ脊鰭ノ兩鰭ニ連リテ体ノ後端ヲ圍繞ス性懶惰ニシテ浪ニ從テ游泳ス其肉ハ白色ニシテ味美ナリ其肝臟ハ巨大ニシテ油ヲ製ス可シ奥羽及ヒ常陸ノ海上殊

(八) 棘鼠魚 (Pagrus) 俗字鯛 棘鼠魚ハ体色淡紅白色ナレト死スレバ赤色ニ變ス脊鰭兩鰭ノ棘ハ強大ニシテ齒銳シ肉ハ微紅色ニシテ味絶美ナリ故ニ上饌ニ供シ又嘉儀ノ饋贈トナス冬月ハ深キ海中ニ潜在シ春期ヨリ淺海ニ來リテ産卵ス此期ニ至レバ色澤麗艶ヲ加ヘ肉味殊ニ佳ナリ食餌ハ介蝦類ヲ主トス

(九) まんむーと (Mammoth) まんむーとハ古代ニ生活セシ象屬ノ一種ニシテ其牙一丈ヨリ一丈五尺ニ達シ上向シテ鈎曲ス一千八百〇六年しべリヤノれな河口ニ於テ此獸ノ冰海中ニ凍死セル者ヲ發見シ今猶其全体ヲ魯都せんとびーとるとるるるノ博物館ニ陳列ス

圖之と一むんま



(十) 蛞蝓 (Mole-cricket) 又おひら 蛞蝓ハ連環動物直翅類ノ一ニシテ土中ニ穴居ス頭ハ圓柱形ニシテ体軀濃褐色ヲ帶ヒ其前脚ハ特ニ成長シテ鼯鼠ノ手

鼠ノリノ用ヒテ能ク地ヲ穿テ園圃ヲ害ス

(四) 豚鼠 (Hirny) 馬ノ條ヲ看ヨ

(五) 豚鼠 (Hirny) 豚鼠ハ齧齒類ノ一種ニシテ其形ヲ鼠ニ似タリト雖前肢短小後肢頗ル長大ナリ尾ハ細長ニシテ其長ハ軀幹ニ一倍半ナリ且ツ其

尖端ニ長毛叢生ス埃及魯西亞等ハ其產地ナリ

(六) 鯨鬚 (Whale-tongue or Baleen) 海鯨族ノ條ヲ看ヨ

(七) 肩翅 (Scurpians) 羽毛ノ條ヲ看ヨ

(八) 鯨腦 (Spermaceti) 游水類ノ條ヲ看ヨ

(九) 齧齒類 (Rodentia) 齧齒類ノ門齒ハ其數兩顎ニ各二枚ニシテ犬齒ヲ欠キ

門齒ト臼齒トノ間ニ廣潤ナル差隙ヲ生シ臼齒ノ數ハ兩顎ニ各四枚ヲ超

ユルヲ少シテ門齒ハ長大弓曲シ深ク齒槽中ニ嵌入シ其前面ニハ帶

黃赤色ノ珪質ヲ被ムリ後面ハ齒質ヨリ成ルヲ以テ硬物ヲ齧噬ノ際齒

頭ノ後部ハ前部ヨリモ多ク銷磨シ齒尖恰モ鑿狀ヲナス又門齒ハ成長不

斷ノ質ヲ有スレハ若シ誤リテ一ノ門齒ヲ其根部ヨリ破壊シ之レト相鏹

合スル者ヲ失フキハ此門齒漸次延長シテ遂ニ開口スルヲ能ハズ爲ニ餓

死スルヲアリト云フ此類ニ屬スル動物ノ顛顛關節窩ハ縱向シテ下顎ニ前後ノ運動ヲ許シ以テ嚼碎ニ便ニス食物ハ樹皮、菓實、草根ノ類ニシテ冬期ハ多ク蟄居ス其產地極メテ廣ク且種類多數ニシテ哺乳類全數ノ三分ノ一ニ居ルト云フ栗鼠族、鼠族、海狸族、豪猪族、兎族等之レニ屬ス

(十) 鮭鱒族 (Salmonidae) 鮭鱒族ハ喉鰓類ノ一族ニシテ頭部ノミ裸出シ脊鱗ノ後部ニ脂鱗ヲ具フ卵巢ニハ輸卵管ナリ卵熟スレバ腹腔ニ逃出生テ肛門ノ後ニアル一孔ヨリ体外ニ出ツ北地ノ清流ニ産シ又海ニ在テ産卵ノ爲メ河流ニ遡ルモノアリ其肉ハ美味ニシテ世ニ益アルヲ甚ク多シ即チ

さけ、まそ、あゆ、しらゑを等之レニ屬ス

(十一) 形體學 (Morphology) 形體學トハ生物ノ外形及ヒ構造ヲ論スル學科ナリ而シテ其内專ラ生物ノ具有セル諸器官ノ構造ヲ講究スル科ヲ解剖學ト云ヒ各自ノ器官ニ就キ精密ナル組織ヲ研究スル科ヲ組織學ト稱シ各生

物ノ營養スルニ隨ヒ其體形ノ變遷スル諸狀ヲ講究スル科ヲ發生學ト云フ

(十二) 鯨腦油 (Sperm oil) 游水類ノ條ヲ看ヨ

理科字典第一卷 動物學 けげ之部

一〇五

(三〇) 原生動物 (Protozoa) —— 原生動物ハ最下等ノ動物ニシテ大約水中ニ産シ
 躰ハ元形質ト稱スル蛋白様ノ物質ヨリ成リ其形ヲ既チ微細ナリ移物ス
 ルニハ体ノ全面ニ附着セル纖毛ヲ以テシ或ハ時々絲狀若クハ指狀ノ若
 ヲ体軀ヨリ出シ之レヲ以テ移動シ靜息スルモハ之ヲ体内ニ納ム名ケテ
 虛足ト云フ食管、血管、神經、生殖ノ諸系ヲ具有スルナシト雖モ出芽法或ハ
 分體法等ヲ以テ繁殖ス今本小界ヲ分テ滴蟲類、根足類及ヒ藻蟲類ノ三
 綱トス

ふぶ之部

(三一) 鰯 (Seriola) 一名海鰻 —— 鰯ハ青花魚族ノ一種ニシテ体形圓大ナリ背部ハ青
 綠色腹部ハ白色ニシテ肉中ニ細骨アリ其五六寸ナルモノチ西國ニテ若
 菜ト云ヒ一尺許ヲ眼白ト云ヒ二尺許ヲ飯ト云フ東國ニ所謂鰻魚是レナ
 リ五六尺ニ及ヒ初テ鰯ト名ク丹後與謝ノ海灣ニ産スルモノヲ上品トス
 能登、越中、周防瀬戸崎、出雲、越前等ノ産亦佳品ナリ
 (三二) 鷗 (Owl) 又泉 —— 鷗ハ猛禽類ノ一ニシテ頭部大ナリ眼目圓大ニシテ前向
 シ其周圍ニ羽毛射生シテ圓盤狀ヲナス容貌ハ頗ル猫ニ似テ羽毛ハ柔軟

ナリ脚ハ短勁ニシテ羽毛ヲ密生シ爪根ヲ沒ス性夜禽ニシテ白晝或ハ黒
 夜ニハ絶テ視力ナキガ故ニ恍乎トシテ樹洞中ニ潛伏シ黄昏ヨリ出テ食
 フ求ム

(三三) 鰺 (Carassius) 又鰺 —— 鰺ハ鯉鰻族ノ一種ニシテ比スレハ体區潤ナリ其色
 青黒色ニシテ腹部白色若クハ黄色ヲ呈シ金光アリ性貪食ニシテ昆蟲類
 ヲ食フ肉ハ美味ニシテ秋ノ末ニ至レバ其鱗紅色ニ變ス之ヲ紅葉鰺ト名
 ケ此鰺殊ニ美味ナリ夫ノ世人ノ愛翫スル金魚ハ此變種ナリ

(三四) 豕 (Domestic Pig) —— 豕ハ有蹄類猪族ノ一種ニシテ原ト印度産ノ野猪及ヒ
 歐羅巴産ノ野猪ヨリ變生セルモノナリ其變種ハ夥多ニシテ身幹ノ大小、
 脚ノ高低、毛色及ヒ耳形等一ナラスト雖モ体ハ大概肥大ニシテ極メテ脂
 肪ニ富ム其胎スルヤ毎歲二回六頭乃至十二頭ヲ乳シ生期凡ソ二十年ト
 ス其肉味ハ頗ル美ナリト雖之レヨリ蠶蟲、旋毛蟲ノ如キ寄生蟲ヲ傳播ス
 ルノ恐レアレハ決シテ生肉若クハ半熟ノモノヲ食フ可ラス又其皮ハ革
 ヲ製シ毛ハ刷子、筆等ヲ作ルニ良シ

(三五) 腹鰭 (Ventral fin) —— 魚類ノ條ヲ看ヨ

(三) 鯊翅 (Shark-fin) 鯊翅ハ印度支那地方ニ於テ至要ノ貿易品ニシテ通常

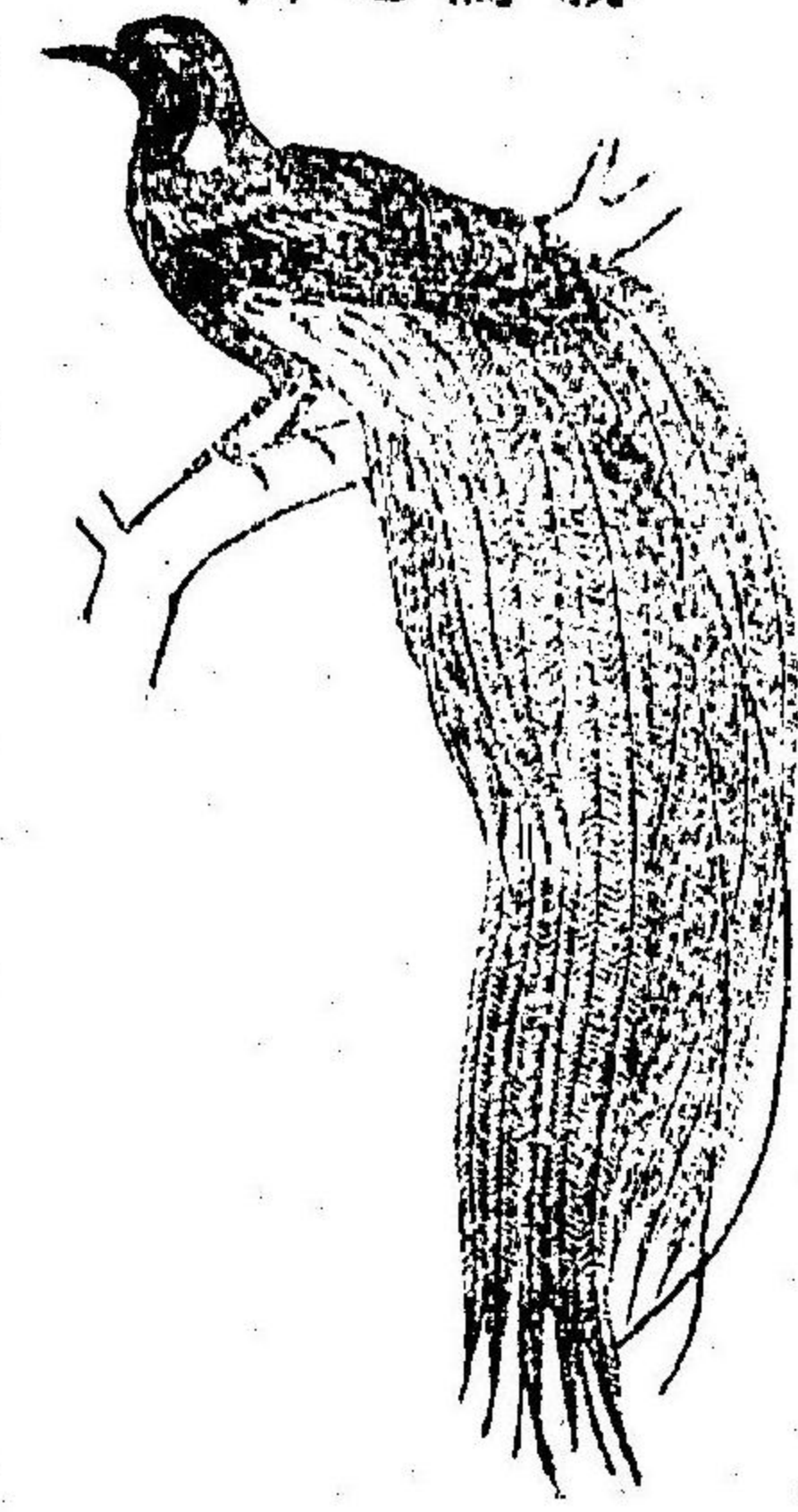
鯊魚ノ鱭ヲ用フルト雖又鱭魚ノ鱭ヲモ用フルコアリ之ヲ其色ニ因テ別
ナテ黃白ノ二種トシ甲ヲ金絲菜ト名ケ胸腹腎ノ鱭ヨリ製シ乙ヲ銀絲菜
ト云ヒ脊鱭ヲ以テ製ス而ノ甲種ニ比スレハ上品トス

(三) 袋鼠 (Opussum) 袋鼠ハ有袋類袋鼠族ノ一ニシテ此獸ハ形ヲ鼠ニ似テ其
長ク六寸尾ハ七寸許ナリ背部ハ灰褐色腹部ハ淡黄色ニシテ眼ノ周縁ニ
黒褐ノ斑ヲ環生シ頰ノ二部ハ白色ナリ腹部ニ皮襪ヲ具ヒ尾ヲ以テ其
尾ヲ負持ス又後肢ノ拇指ハ掌中ニ向テ自在ニ屈伸スルコト四手類ノ如シ
亞弗利加ノネウリナビニ産シ土人ハ其肉ヲ食スト云フ

(三) 文鳥 (Pringilla) 文鳥ハ鳴禽類ノ内別厚殼類ノ一種ニシテ其体灰色ナリ
頂尾ハ黒色ニシテ頰部純白ナルヲ常トス然レモ往々變色ノ者アリ本邦
人ハ之ヲ籠中ニ愛養スレモ其本産ハ東印度ニシテ稻田ニ大害アリ姓好
ンテ昆蟲ヲ啄食ス

(三) 霧鳥 (Bird of Paradise) 霧鳥ハ鳴禽類ノ内別齒殼類ノ一種ニシテ鵝尾ノ
軟羽斐然トシテ下垂ス其狀恰モ流蘇ニ似テ頗ル美麗ナリ新々いねや及

霧鳥之圖



新體ヲ生スル法ヲ云フ而シテ分體シタルモノハ母体ヲ離レテ獨立スルカ
若クハ之ニ付着スルナリ

(三) 噴水孔 (Sprinkle) 噴水孔ノ條ヲ看ヨ

(三) 覆翼翅 (Wing-coverts) 覆翼翅ノ條ヲ看ヨ

(三) 腹步類 (Gastropoda) 腹步類ハ軟体動物ノ一類ニシテ陸上若ク

ハ水中ニ生息シ概テ單殼ヲ以テ体軀ヲ包ム其歩行スルニハ腹部ニ在ル
扁平ナル肉盤ヲ以テス之ヲ脚ト稱ス脚ニハ通例臍ト稱スル角質若クハ
殼質ノ圓板ヲ具ヘテ体軀ヲ殼内ニ納ムルコトハ之ヲ以テ殼ノ開口ニ蓋ヲ
ナス頭部ニハ二個若クハ四個ノ觸角ヲ備ヘ以テ觸官ヲ司トル眼蓋若クハ
コレテ頭若クハ觸角ニ位シ又之ヲ欠クモノアリ殼ハ通常螺旋狀ヲナシ

ヒ其近島ニ産ス土耳其人ハ雄ノ羽ヲ
採テ帽飾トナスト云フ

(三) 海蛆 (Rock-slater) 海蛆ノ條ヲ看ヨ

(三) 分體法 (Fission) 分體法ハ無性生殖
法ノ一ニシテ原体ノ分裂ニ由リ新ニ

多ク同錐形ナリ此類ハ大半海産ニシテ多クハ夜間ニ徘徊スル多食動物ナリ即チ梭尾螺石決明田螺貝子蝸牛蛞蝓等之ニ屬ス
腹歩類ヲ別テ有板類(石籠ノ類)、前鰓類(蠟石決明海藤、螺螺ノ類)、異足類(風船介)、有肺類(蝸牛、蛞蝓、綠桑螺ノ類)、及ヒ後鰓類(兩虎、うみうしノ類)ノ四目トナス

(三) 分類學 (Systematic Zoology) 一名綱目學又系統學 分類學トハ動物學ノ一分科ニシテ諸動物ノ互ニ類似スルノ多少ニヨリテ之ヲ大小ノ綱目ニ類別次序スル學ヲ云フ今其分類スル法ヲ別テ二トス即チ動物ノ外觀及ビ習性ノミニ着目シテ分類スルヲ人爲分類法ト名ケ其構造ノ要點ヲ標準トシテ分類スルヲ自然分類法ト云フ例令バ人爲分類法ニテハ鯨ヲ魚類トナスト雖自然分類法ニ從ヘバ之ヲ哺乳動物ニ編入スルガ如シ自然分類法ハ人爲分類法ニ比スルトハ最モ適當ナル方法ニシテ其分類ニシテ當ヲ得レバ動物ノ形式愈明ナルニ至ルベシ
抑モ動物界ノ分類ハ先ツ動物ノ形式ニ因テ之ヲ大別シ小界トナシ小界ヲ更ニ分チテ綱トナシ綱ヲ分チテ目トナシ目ヲ分テルモノヲ族ト云ヒ

族ヲ分テルモノヲ屬ト云ヒ更ニ之ヲ細別シテ種トナス又同種ト雖人爲ニ由テ變化セシムルヲアリ之ヲ變種ト云フ例之ハ捕鯨狗ノ犬ニ於ケルガ如シ
小界トハ動物界ノ最大區分ニシテ總テ形式ヲ均フスルト雖之ヲ表出スル方法ヲ異ニセル者ヲ總括シ目トハ構造上普通ノ徵候ヲ有セル族ノ一群ナリ族トハ大体ノ形質ニ於テ符合スル屬ノ一群ナリ屬トハ構造上詳細ナル要點ニ於テ符合スル種ノ一群ナリ種トハ動物ノ諸器官相同フシテ同一ノ動物ヲ生産スルモノヲ云フ

魚之部

(三) 綱 (Class) 分類學ノ條ヲ看ヨ
(三) 鰓 (Gill) 鰓ハ鰓脚族ノ一種ニシテ體肥大、大鱗ヲ被ル口邊ニ四鬚ヲ具ヘ下鰓骨ニ十個ノ鈍齒アリ脊鰭ハ長大ニシテ第三棘ハ鋸齒狀ヲナス體色ハ幼老季節居處及ヒ食料等ニ由リテ差異アリト雖背部ハ暗青綠色ニシテ腹部ハ蒼白色ヲ呈シ諸鰭ハ稍赤色ナリ此種ハ元ト東洋ノ産ニシテ其歐洲ニ輸入セラレシハ僅々三四百年以前ニ出テズト云フ其肉ハ上饌

ニ供シ胆汁ハ色素ヲ取リ膠ハ魚膠ヲ製ス可シ此魚ノ壽ハ百歳乃至二百歳ニ至ルト云フ

夫ノ世人ノ愛玩スル金鯉ハ此變種ニシテ元ト支那産ナリ英國ニハ千六百九十一年ニ始テ渡來セシト云フ

(六) 鵜 (Japanese Stork) 鵜ハ涉禽類ノ一ニシテ全身灰白尾及ヒ翼端黒色ナリ嘴端直細長ニシテ赤色ヲ呈ス常ニ池澤ノ邊ニ生息シテ小魚蟲類ヲ啄食ス

(五) 米蟲 (Calandra) 米蟲ハ連環動物甲翅類ノ一ニシテ頭部延長シ恰モ象鼻ノ如シ此蟲ハ常ニ穀類ニ棲息シ其肉ヲ食フヲ以テ甚ク害アリ

(四) 沙蠶 (Sea-centipede) 沙蠶ハ蠕蟲類ノ一ニシテ軀軀細長赤色ヲ呈ス其側面ニハ刺毛ヲ具ヘ頭部ニ眼觸鬚等アリ常ニ泥沙中ニ埋伏ス漁夫ハ之ヲ用テ魚ヲ釣ルノ餌料ニ供ス

(三) 鱒魚 (Chateausus) 又鱒魚古名つなと 鱒魚ハ鯉魚族ノ一種ニシテ其大サ殆ト尺許ナリ脊部ハ青灰色ニシテ黒色ノ斑點アリ其小ナル者ヲこはだト云ヒ共ニ肉中ニ毛髮ノ如キ細骨アリト雖肉味佳ナリ

(二) 蝙蝠 (Bat) 翼手類ノ條ヲ看ヨ

(一) 鯨魚 (Cetaceans) 鯨魚ハ鯨魚族ノ一種ニシテ頭扁平鼻端挺出ス全身灰黒色眼青色ニシテ眼瞼ヲ具フ類ハ赤色ニシテ胸鰭ノ長大ナルヲ鳥翼ノ如シ此種ハ性強暴ニシテ頗ル恐ルベシ肉ハ甘平膾及ヒ鮮トナシテ佳ナリ

(高) 駒鳥 (Japanese Robin) 駒鳥ハ鳴禽類鴉鴉族ノ一ニシテ其狀鶯ニ似タリ頭背翼尾共ニ赤褐ニシテ頰頰赤シ胸腹白色ナリ鳴聲清亮走馬ノ轡ヲ鳴ラヌニ似タリ故ニ此名アリト云フ世人之ヲ寵養ンテ愛玩ス

(壹) 厚殼類 (Coniostres) 一名圓錐嘴類 此類ノ嘴ハ短大ニシテ圓錐形ヲナス多クハ候鳥ニシテ飛翔頗ル快速ナリ種粒殼類ヲ食トシ平素群居ヲ好ム即チ雀、交喙、黃道眉、鵲、鳥、鴉等之レニ屬ス

(亥) 鮫魚類 (Selachii) 鮫魚類ハ横口類ノ一類ニシテ其體圓筒形ナリ鼻喙延長シ尾鱗ハ長大ニシテ屈撓頗ル自在ナルヲ以テ游泳迅速ナリ皮膚ニ沙粒ヲ滿布シ口ニ鋭多ノ銳齒ヲ具ヘ好シテ肉食ス此類ハ熱帶地方ノ諸洋ニ最モ多ク其肉ハ膾フベキ者少ク本邦ニ於テハ多ク魚餅ヲ製シ

其皮ハ劍靴刀鞘等ヲ飾ルニ用ユ又支那ニ於テハ其鱗ヲ食用トス即チ金
絲菜、銀絲菜ト名クルモノ是ナリ此類ニ屬スルモノハころざめ、はしざめ、
なぬかざめ、かどざめ、しもくざめ等トム

(三) 喉鰓類 (Malacostraca or Phyllostomi) 喉鰓類ハ硬骨類ノ一小類ニシテ諸鱗ハ
管刺ノミヲ有ス鰓ハ喉部ニ在リテ導管ヲ具フ腹鰓ハ腹部ニ在リ或ハ之

ヲ欠ク此類ニ屬スルモノハ鱈魚族、鯉魚族、鯉魚族、鯉魚族、鯉魚族等トム

(四) 硬鱗類 (Ganoidae) 一名瑛瑛鱗類 此類ノ骨格ハ全ク化骨スルモノト軟
骨質ノモノトアリテ鱗ハ方形若クハ楕形ヲナシ其表面ニ瑛瑛質ヲ被ム

ル又鱗ハ并列シテ瓦列ヲナサズ尾鰭ハ概テ歪形ニシテ鰓ハ楕狀ヲナシ
鰓弓ニ懸垂ス其卵肉鰓ハ共ニ貴重セラル即チ本邦ニ産スルモノハ鰓魚
ノ一族トス

(五) 硬骨類 (Teleostei) 此類ハ骨格堅硬ニシテ魚類ノ大半此ニ屬ス鱗ハ通常
圓滑若クハ楕狀鱗ニシテ稀ニ硬鱗ヲ有スルモノアリ鰓ハ概テ楕狀ヲ

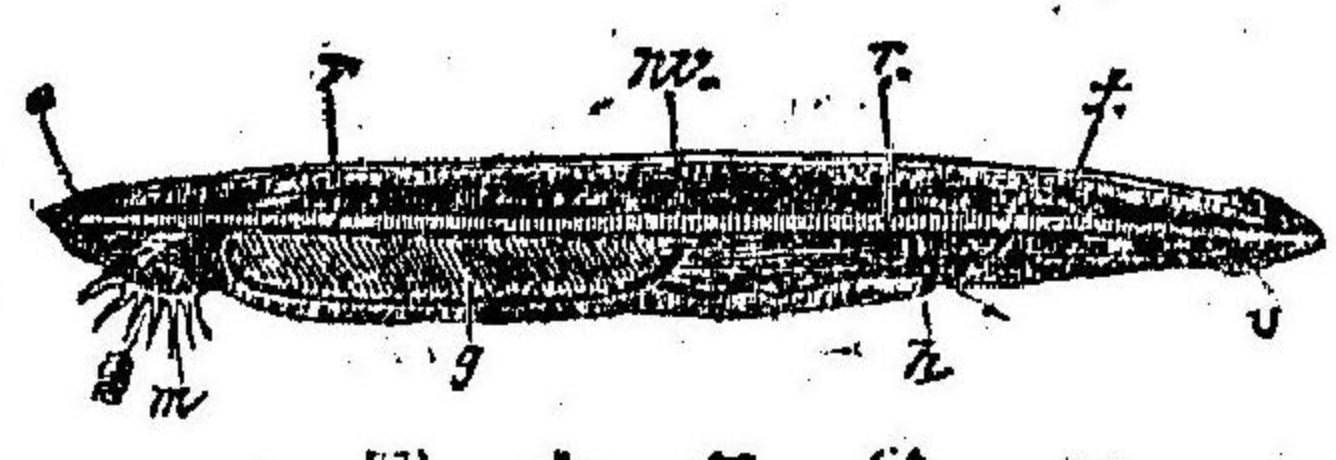
レヒたつのをとしむノ如ク流蘇狀ヲナスモノアリ心臓ハ一心耳一心室
ヨリ成リ鰓動脈ハ動脈根ヲ有スレヒ横紋筋ヲ欠クガ故ニ齊整ノ收縮ヲ

ナス能ハズ胃ハ潤大ニシテ育管ヲ具ヘ水孔及ヒ腸ノ螺旋狀皺襞ハ共ニ
欠ケリ尾鰭常ニ正形ニシテ鰓ノ有無ハ一定セズ今之ヲ小別シテ總鰓類、
連鰓類、棘鰓類、軟鰓類及ヒ喉鰓類トス

(六) 喉鰓類 (Pharyngobranchii) 此類ハ有脊動物中ノ最下等ニ位スルモノニシ
テ背索ヲ永存シ以テ脊髓ヲ支持ス其骨格ト稱ス可キモノハ

脊髓ノ上ニアル棘狀突起若クハ鱗刺ヲ代表セル軟骨質ト口
ヲ開メル軟骨質ニ過キズ頭腦及ヒ五官ハ殆ト全ク之ヲ欠キ
心臓ハ簡短ナル管ニシテ血液無色ナリ口ハ縦裂シテ周縁ニ
纖毛ヲ生シ喉頭ハ膨大ニシテ囊狀ヲナシ其側壁ニ數多ノ縱
孔アリテ体腔ニ口ヲ開ク是レ此類ノ呼吸器ニシテ口ヨリ入
リタル水ハ縦孔ヨリ体腔ニ出テ下腹ノ一孔ヨリ之ヲ体外ニ
排除ス即チ蛭輪魚之レニ屬スなめくぢウヰハ有脊動物ノ原
體ニシテ歐羅巴及ヒ南亞米利加ニ産シ本邦ニテハ明治十五年松原氏伊
豫及ヒ豊後海ニテ之ヲ發見セリ

(七) 昆蟲類 (Insecta or Hexapoda) 一名六脚蟲類 昆蟲類ハ關節動物ニ屬スル一



蛭輪魚之圖

網ニシテ大概陸産ナリ其体ハ頭胸腹ノ三部ヨリ成リ頭部ハ二個ノ觸鬚
 二個ノ複眼及ヒ口ニ附屬セル數器ヲ具ヘ胸部ハ前、中、後胸ノ三部相癒着
 シテ成リ三對ノ脚ト多クハ二對ノ翅ヲ具フ腹部ハ九個告クハ十個ノ環
 節ヨリ成リテ脚ヲ具有セズ血管系ハ背脈管ト稱スル長管ヨリ成リテ体
 内ニ循環周布セル血液ハ盡ク体軀ノ後部ニ集リテ之レヨリ脊脈管ニ流
 入シ面シテ後体ノ前部ニ流出ス呼吸機能ハ空氣管ヲ以テシ其一端ハ肺
 側ニ開キテ氣門ヲナス本綱ノ動物ハ大概卵生ニシテ雌雄異体ナリ而シ
 テ卵子孵化スレハ幼蟲トナリ後ニ蛹トナリ終ニ羽ヲ生シテ成蟲ト成ル
 此間其外貌ニ數回ノ變化ヲ生ス之ヲ變體ト云フ今此類ヲ分チテ甲翅類、
 摠翅類、膜翅類、鱗翅類、双翅類、微翅類、脈翅類、直翅類、半翅類、彈尾類、食毛類及
 ヒ裸尾類ノ十二目トナス

(三) 甲翅類 (Coleoptera) 一名甲蟲類

此類ノ前翅ハ硬化シテ後翅ノ蓋ト成リ
 背上ニ併列ス後翅ハ薄膜ノ如クニシテ之ヲ用ヒサルキハ前翅ノ下ニ納
 ム其種數許多ニシテ凡ソ十萬種アリト云フ我日本島ノミニテモ四千種
 アリ即チはねかくし、斑雅、叩頭蟲、蝸蠓、天牛、行夜、がひし、をさむし、螢、飛生蟲

金龜子、吉丁蟲等之レニ屬ス

(四) 硬殼類 (Insecta) 一名甲殼類 又有殼類

此類ニ屬スルモノハ海水淡水
 及ヒ陸地ニ産シ軀軀ハ數多ノ環節ヨリ成リテ石灰質者クハ角質ノ殼ヲ
 具フ是レ硬殼類ノ名アル所以ナリ頭ニ二對ノ觸角アリ胸腹共ニ許多ノ
 脚ヲ生シ總或ハ全体面ヲ以テ呼吸ス心臟ハ方形若クハ管狀ニシテ背面
 ニ位シ血液無色ナリ今之ヲ分チテ十脚類、口脚類、脚端類、等脚類、喉脚類、腿
 口類、辨脚類、枝角類、撓脚類、介形類、蟹脚類、魚蝨類、根頭類ノ十三目トス

(五) 根足類 (Rhizopoda)

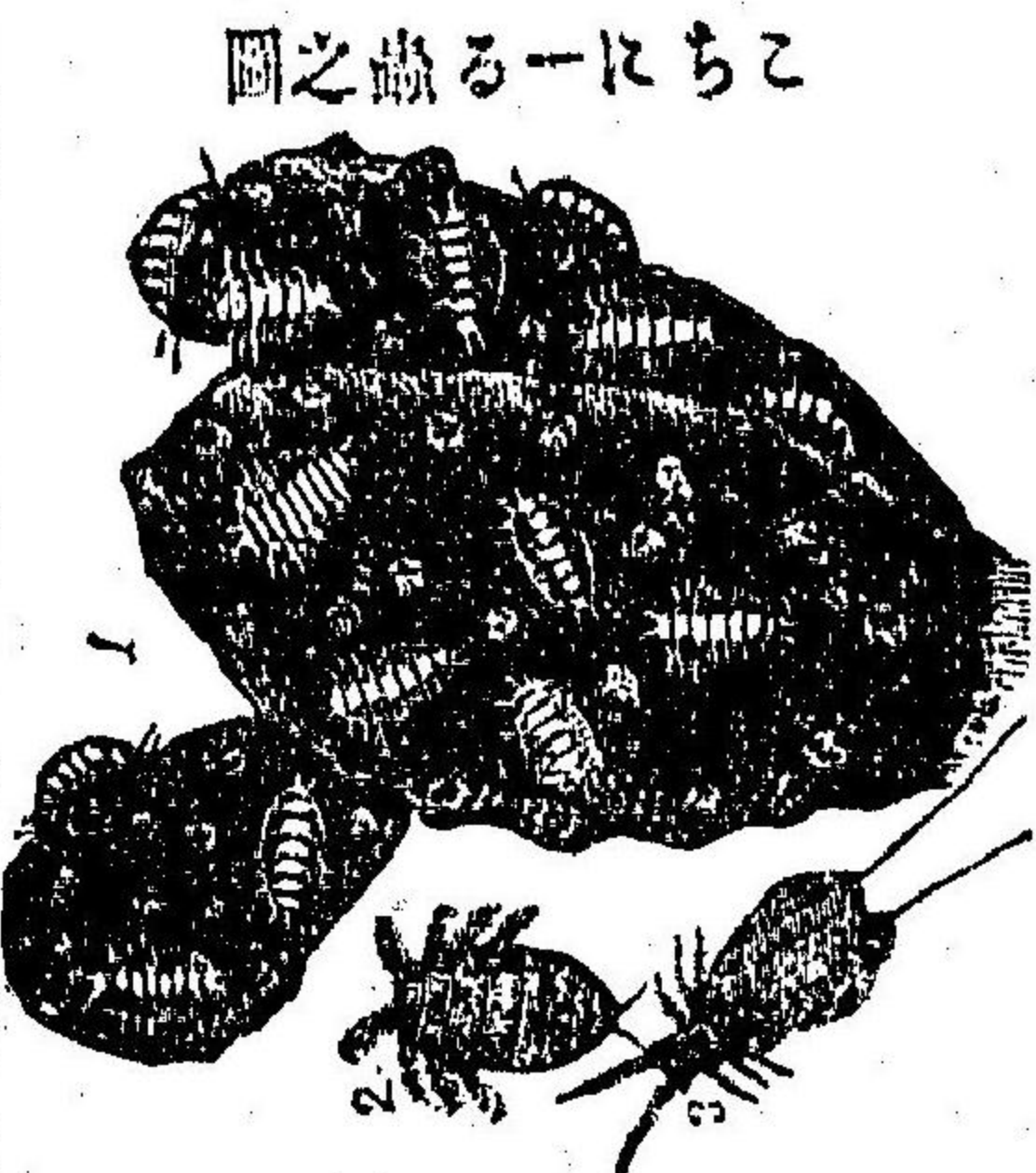
根足類ハ原生動物ノ一綱ニシテ最微ナル動物ナリ
 此類ノ特性ハ体ノ各部ヨリ時々根狀ノ虛足ヲ伸出シ後チ之ヲ体内ニ納
 ムルニアリ虛足ハ移動シ或ハ餌食ヲ攫取セントスル時之ヲ伸出ス今本
 綱ヲ分チテ海綿類、放射類、有孔類、變形類及ヒ單蟲類ノ五目トス

(六) 叩頭蟲 (Spring Beetle)

叩頭蟲ハ連環動物甲翅類ノ一ニシテ其形ハ長楕
 圓ナリ甲ハ黒褐色或ハ暗褐色ヲ呈シ胸部ハ稍凸狀ヲナス胸ノ第一節ト
 第二節ノ間ニ關節アリ之ヲ仰臥スレバ跳躍ス其幼蟲ハばりがねむしト
 稱シ關節ニ害アリ

(四) 山嘯魚 (Mallotichthys) 一名牛尾魚 山嘯魚ハ甲頭族ニ屬スル海魚ニシテ其大ナル者ハ二尺餘ニ至ルアリ背部ハ黯褐色ニシテ腹部ハ白色ナリ尾鰭ハ十五針帶黃白色ニシテ三條ノ黑線アリ胸鰭ハ微小ニシテ十九針ヲ有ス鱗ハ細小ニシテ鋸齒狀ノ邊縁アリ此魚ノ肉ハ白色ニシテ淡泊美味ナリ常ニ沙中ニ潜伏シテ小魚蝦蟹ノ類ヲ嗜食ス

(五) 后退變體 (Retrogressive metamorphosis) 變體ノ條ヲ看ヨ
 (六) 咽機哆魚 (Remora) 一名さばんざん 咽機哆魚ハ青花魚族ノ一種ニシテ體細長ナリ下顎挺出シテ口ニ細齒ヲ生シ頭上ニ橢圓形ノ吸盤ヲ具ヘ以テ船底蠅龜等ニ附着シ水中ヲ疾行ス此吸盤ハ元ト脊鰭前鬣ノ變形ナリトス



圖之蟲る一にちこ
 (七) 蝨 (Cochineal-insect) 又臙脂蟲 蝨ハ連環動物半翅類ノ一ニシテ洋紅ト稱スル鮮紅ノ染料ハ此雌ヲ粉末ニセシモノナリ雄ハ翅アリ雌ハ魚翅ニノ諸種ノ霸王樹ニ棲息スめさしこあるせりあハ其產地ナリ

水産部

(一) 鰓 (Gill) 魚類ノ條ヲ看ヨ
 (二) 鷓鴣 (Fenu) 走禽類ノ一ニシテ濠洲ニ産シ長ク六尺餘ニ達ス食火鷄ニ似タルモ其頭頸部ハ裸類セズ尙ホ走禽類ノ條ヲ看ヨ
 (三) 鰻魚類 (Batidae) 鰻魚類ハ横口類ノ一小類ニシテ其体頗ル扁壓シ圓形若クハ菱形ヲナス胸鰭ハ延長シテ體縁ヲ囲ミ臀鰭ヲ欠ク尾ハ長クシテ往々銳棘ヲ具ヘ敵手ノ害ヲ防ギ或ハ餌食ヲ捕獲スルノ用ヲナス口ハ體ノ下面ニ開キ動作輕捷ナラス過半ハ瀕海ニ生息スト雖大洋ニ生活スルトびわひノ如キモノアリ多クハ胎生ニシテ五對ノ鰓孔ヲ有ス即チさかたざめしびれわひ、かそべ、わかひ、いとまきわひ等之レニ屬ス
 (四) 圓口類 (Cyclostomi) 圓口類ハ舐長クシテ鰓鰻ニ似タリ口ハ圓クシテ環唇ヲ具ヘ吸着ニ便ス骨格ハ多ク軟骨ニシテ六對乃至七對ノ囊狀鰓アリ頭骨ト脊椎トノ分界ナクシテ胸腹ノ二鰭ヲ欠ク生殖器ハ腹腔中ニ雌雄共ニ只一個ニシテ導管ヲ有セス即チやつめうなぎ族之レニ屬ス
 (五) 水蛇類 (Hydrophis) 水蛇類ノ條ヲ看ヨ

皮膚之部

(五) 黃鼬 (Marten) 黃鼬ハ食肉類鼬鼠族ノ一種ニシテ鼬鼠ヨリ稍肥大セリ

体毛ハ黄色ヲ帯ビ四肢ノ下部ハ暗色ヲ呈ス尙ホ其他ノ形質習性等ハ鼬鼠族ノ條ニ詳ナリ

(六) 猿猴 (Gibbon) 猿猴ハ狹鼻猴類ノ一ニシテ臂頗ル長大殆ト地ニ接ス産地ハ印度ニシテ殊ニずんだ一島ニ多シ

(七) 臂疣 (Natal callosities) 一名牌牝 獼猴等ノ臂部ハ裸出シテ赤毛ヲ呈ス之ヲ臂疣ト云フ

(八) 臂鰭 (Arafin) 一名肛門鰭 魚類ノ條ヲ看ヨ

(九) 滴蟲類 (Infusoria) 滴蟲類ハ原生動物ノ一綱ニシテ之ニ屬スルモノハ多ク停滞セル水中ニ棲ミ最モ微細ニシテ顯微鏡ノ力ニアラサレハ視認スルヲ能ハス体軀ハ内外ノ二層ヨリ成リテ内層ハ半流動性ノ元形質ナリ口咽頭等ハ或ハ之ヲ存スルヲアレヒ胃ハ存スルヲナシ体面ニ纖毛等ヲ生ヲテ移動スト雖根足類ノ如ク虛足ヲ伸出スルヲナシ体内ニハ收縮胞胚珠、胚點等ヲ含有シ生殖ハ出芽法或ハ分體法ニ因リテ之ヲ營ム然レヒ

又胚珠、胚點ヲ以テ生殖機能ヲ營爲スルヲアリ今本綱ヲ分チテ吸盤類、鞭毛類及ヒ纖毛類ノ三目トス甲類ハ裡體ノ滴蟲ニシテ更ニ纖毛ヲ被ムルヲナシト雖体面ニ細長管ヲ具ヘ其上端ハ吸盤狀ヲナシ之レヲ以テ餌食ニ吸着シ其滋養分ヲ吸取ス即チおしねたノ類是ナリ乙類ハ圓形若クハ橢圓形ニシテ口ハ時々体ノ一部ニ開キ且ツ一個若クハ二個ノ鞭毛ヲ具ヘ以テ餌食ヲ捕ヘテ口ニ送致スのくてるかハ之レニ屬ス丙類ハ水中ニ游泳スルモノアリ或ハ細莖ニ因リテ物ニ附着スルモノアリ共ニ体軀ニ纖毛ヲ被リテ移動ヲ助ケ又餌食ヲ捕フルニ用ユ即チばらめしおむ、そてんごる、せれるてせらノ類之レニ屬ス

(一〇) Medusa-head star 陽透足ノ條ヲ看ヨ

皮膚之部

(一) 狸 (Badger) 狸ハ食肉類ノ小別蹠行類ノ一種ニシテ体軀稍細長四肢矮短ナリ口喙ハ突出シテ毛皮ハ黒黄色ヲ呈ス前脚ニ長大銳利ノ鉤爪ヲ有シ尾部ニ惡臭液ヲ分泌スル一腺ヲ存ス此動物ハ常ニ山地ニ穴居シ性甚ク敏捷ナリ

(三) 蟻 (Ant) — 蟻ハ連環動物膜翅類ノ一ニシテ雌雄ノ外職蟻アリ職蟻ハ無翅ニシテ終身労働ニ從事ス其營巢シテ仔ヲ保養シ或ハ食料ヲ蒐集シ或ハ軍隊ヲ編成シテ敵ヲ攻撃スル等ハ皆其職務ナリ唯ト職蟻ハ后體ニ毒針若クハ毒腺ヲ具ヘテ蟻酸ヲ分泌シ護身ノ具トナス唯ト雄トハ夏月翅ヲ生シ群飛シテ交接ス凡ソ蟻ハ蚜蟲ノ獲体ヨリ排泄スル液汁ヲ嗜ムガ故ニ常ニ之ヲ愛護ス又甘味ノ物ヲ嗜食シテ動物植物等ノ汚穢セルモノヲ取り食フヲ以テ土地ヲ清潔ニスルノ効アリ

(三) 虻 (Gad-fly) 又トトバ — 虻ハ連環動物双翅類ニ屬スル飛蟲ニシテ其體ハ濃褐色ニ黄條ヲ具フ翅ハ長大ニシテ灰褐色ヲ帶ブ唯ハ刺螫シテ血液ヲ吸收ス

(三) 鰩 (Caranx) — 鰩ハ青花魚族ノ一種ニシテ其形狀青花魚ニ似タリ側線隆起遊立シテ棘刺ノ如ク數個相順次ス冬期ハ深海ニアレモ春ヨリ出テ、淺海ニ移リ六七月ノ頃水面ニ産卵ス播州室津ニ産スルモノハ小ニシテ室鰩ト名ケ鱸魚ト爲シ味美ナリ又しまあぢ(一名こせ)ト稱シ三尺ニ至ルモノアリテ肉味頗ル佳ナリ

(三) 鶩 (Domestic duck) — 鶩ノ條ヲ看ヨ

(三) 海豹 (Seal) 一名水豹 — 海豹ハ食肉類ノ小別鱈脚類ノ一種ニシテ其體形習性等ハ海驢ニ異ナラスト雖耳ニ外殼ヲ有セズ前肢ハ後肢ヨリ短小ナリ其大サ三四尺黄灰色ニシテ黒褐色ノ班紋ヲ具フ北奥ノ産名アリ其皮ヲ以テ帽若クハ褥トナスニ宜シ

(三) 海驢 (Otaria) 又トト — 海驢ハ食肉類ノ小別鱈脚類ノ一種ニシテ耳ニ小ナル外殼ヲ有シ海豹ヨリモ大ナリ體毛ハ茶褐色ニシテ吻鬚粗長ナリ性溫柔ニシテ群ヲナシ常ニ水中ニアレモ睡眠スルカ若クハ其兒ヲ哺乳スルニ當リテハ岩礁若クハ海岸ニ上ルナリ其肉ハ食料ニ供シ脂肪ハ燈油ヲ製シ又皮ハ濕氣ヲ感受セサルヲ以テ火藥袋等ヲ製スルニ宜シ我カ北海道下嶺瀨海紀伊ノ海嶺島等ニ産ス

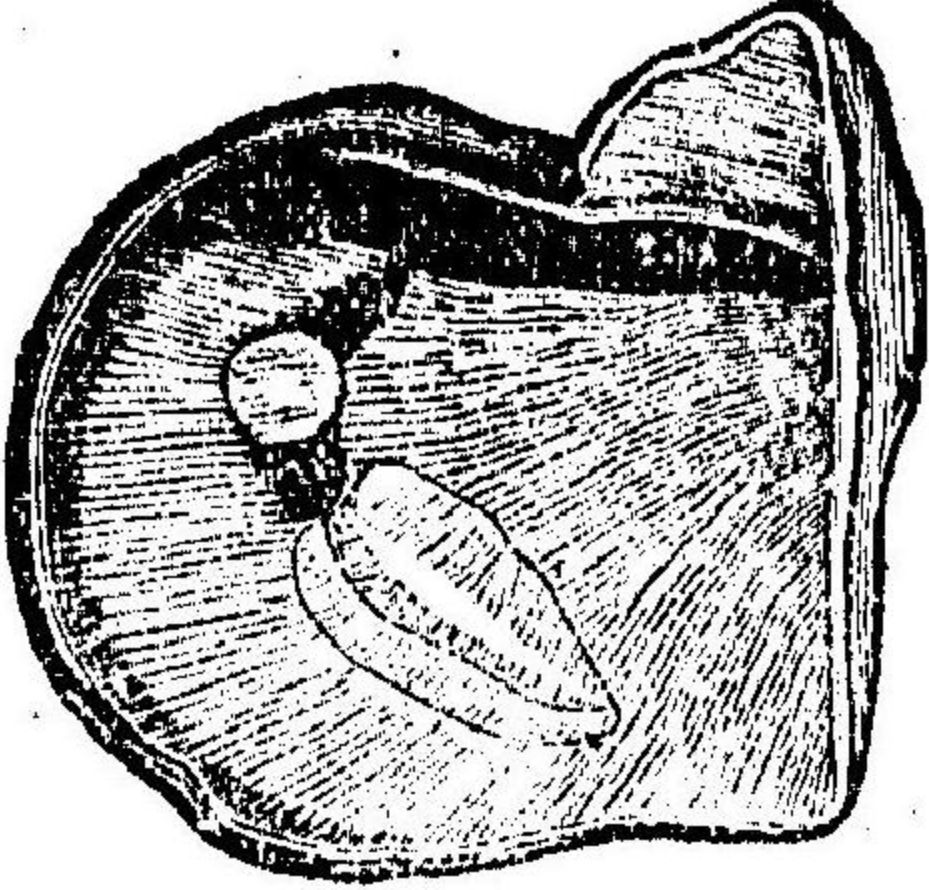
(三) 花鷄 (Brambling) — 花鷄ハ鳴禽類雀科ノ一ニシテ後背及ヒ尾ノ中央白色ナリ兩脇黒ク翼ニ黄赤及ヒ白色ノ横班アリ頭部黒色ニシテ雄ハ鏽黄色雌ハ赤灰色ノ羽ヲ混生ス常ニ群ヲナシ昆蟲類ヲ嗜食ス

(三) 魁蛤 (Aurora) 一名トガハ — 魁蛤ハ軟体動物薄鰓類ノ一ニシテ殼ニハ數多ノ

羅山出アリ、脚ハ橙黄色ニシテ長形ナリ、肉ハ美味ナリト雖其血液中心ニ絲蟲ノ仔蟲存スルコトアリ宜シク注意ス可シ、蟬蛻ハ形ヲ畧ホ同ト雖二寸許コリ大ナラス其水草ノ間ニアルヲ以テ一ニモガヒト云フ

(三) 珠母 (Pearl Shell) 一名 **んじゅがひ** 珠母ハ軟体動物薄鰓類ノ一ニシテ伊勢土佐肥前等ノ海中ニ産ス殼ハ扁平ニシテ其上端ハ恰モ切斷セルガ如シ殼面ハ茶褐色ニシテ紫色ヲ帶ヒ容易ニ片々ニ剝脱ス最良ノ眞珠ハ此介ヨリ出ツ支那人ハ其外套膜ヲ傷ッ小石ヲ挿入シ以テ眞珠ヲ作ルト云フ

圖之母珠



(三) 鳳蝶 (Papilio) 鳳蝶ハ連環動物鱗翅類ノ一ニシテ體暗黒色ナリ翅モ亦黒色ニシテ數條ノ黄線及ヒ黄點アリ又後翅ニハ長キ燕尾狀ノモノヲ具有シ夏月花間ニ徘徊シテ花蜜ヲ吸取ス

(三) 蚜蟲 (Plant-lice) 一名 **竹蠟** 蚜蟲ハ連環動物半翅類ノ一ニシテ植物ノ養液ヲ吸取スル害蟲ナリ其體軀ハ黒色ニシテ腹部ニ二個ノ細管アリ之レヨリ甘味ノ粘液ヲ分泌ス蟻ハ特ニ之ヲ好ミテ吸フ故ニ此蟲ニありまきノ

別稱アリ春時ヨリ夏月間ニ成長スル蚜蟲ハ無翅ニシテ單爲生殖ニ因テ卵化シタルモノナリ

(三) 惡蠍 (Beet-Scorpion) 惡蠍ハ蜘蛛類ノ一ニシテ其外貌蠍ニ肖似スルモ全ク無害ノ小蟲ナリ常ニ濕地暗所及ヒ古書ノ間ニ在リテ蝨類等ヲ食トス

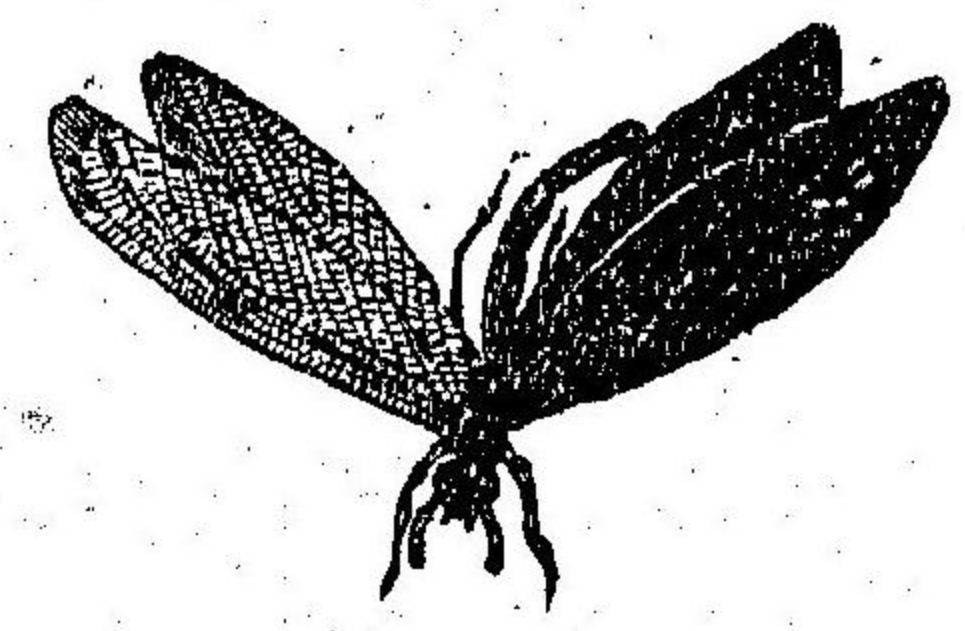
(三) 香魚 (Pleoglossus) 一名 **年魚**、**鮎** 香魚ハ鱈族ノ一種ニシテ脊部淡青色、腹部白色ナリ細鱗巨口ニシテ中顎ノ齒ハ鎌狀ヲナス三四月ノ頃山川ニ汙流シテ苔藻類ヲ食ヒ八九月ニ至リ産卵シ流ニ從テ下ル其子孵化スレバ亦

下テ海ニ入ル三四月ノ頃肉味最モ佳ナリ美濃岐卓、長門吉見川、武藏玉川、筑前玉島川、大和吉野、宇知等ヲ有名ノ産地トス其腸ヲ鹽藏シタルヲうるかト云ヒ安藝ノ産名アリ

(三) 雨蛤 (Tree-frog) 雨蛤ハ蛙蛤族ノ一種ニシテ體概テ一寸三分許ナリ背部ハ淡綠色、腹部ハ黄灰色ニシテ兩脇ニ黒線、黄色ノ彩線アリ趾端ハ潤平ニシテ吸盤狀ヲ有シ以テ巧ニ樹木ノ枝葉ニ攀緣ス夏季ハ樹上ニ棲息シ三四月ノ交ニ至リ水ニ投入シテ生殖ヲ營シ、學尾ノ期ニ至レハ雄ノ鳴叫スルヲ最モ盛ナリ

(美) 蛤仔 (Fares) 蛤仔ハ軟体動物薄鰓類ノ一ニシテ殼ノ形ナ楕圓ナリ殼ニハ數種ノ班文アリ肉味美ナリト雖上饌ニ供セス常ニ淺海ノ沙地ニ産ス東京ノ近海殊ニ多シ

(三) 砂按子 (Antlion) 砂按子ハうそばかげろうノ幼蟲ナリ常ニ乾砂ノ地ニ雷盆様ノ穴ヲ造リ其底ニ潜伏シテ頭ノミヲ凸出シ蟻ノ陷ルヲ待テ之ヲ食フ是レわりぢぢノ名アル所以ナリ



圖之うろげかばすう

(亥) 蛙蛤族 (Ranidae) 一名蝦蟆族 蛙蛤族ハ無尾類ノ一族ニシテ其體概テ細瘦ナリ前肢ハ短クシテ指ニ蹠ナシ後肢ハ甚々長クシテ跳躍ヲ善クシ指間ニ蹠アリ以テ游泳ニ便ス上顎ノミコ齒ヲ生シ耳下ニ二個ノ叫囊ヲ有シテ雄ハ能シ鳴シ舌ハ下顎ノ前部ニ附着シ舌端ハ常ニ咽頭ニ向ヒテ反折シ口外ニ伸出スルヲ自在ナリ其卵ハ數多ノ團塊狀ヲナシ水中ニ浮ブ冬期ハ土中ニ蟄伏シ春期ノ至ルヲ待テ始メテ醒起ス即チ金線蛙、赤蛤、雨蛤、蝦蟇等之ニ屬ス

(丑) 華膺魚 (Angler) 一名琵琶魚又老婆魚又綬魚俗字鮫鱈 華膺魚ハ腕鰭族ノ一種ニシテ體ノ前部扁大ナリ全身淡赤黒色ニシテ白色ノ班紋アリ鱗ヲ有セス口裂闊大ニシテ數多ノ細齒ヲ生シ喉部ニ二條ノ長鬚アリ胸鰭ノ發育強大ニシテ腕骨延長ス性鈍懶ニシテ游泳頗ル拙ナルガ故ニ潮流ニ向ヒ口ヲ開張シテ自然ニ諸物ヲ待食シ或ハ頭上ノ有辨針ヲ動搖シ以テ小魚ヲ誘ヒ之ヲ捕食ス相摸安房ノ産ヲ以テ上品トス

(子) 黃鮫魚 (Stinger) 一名黃紅 黃鮫魚ハ鰻魚族ノ一種ニシテ體形扁圓皮膚平滑ナリ背部ハ灰色ニ綠色ヲ帯ビ腹部ハ黯白色ニシテ周縁ハ香橙色ナリ尾ハ細長ニシテ脊鰭ニ刺アリ強大端直ニシテ左右ニ逆齒アリ鰓狀ヲナシ以テ物ヲ傷斃ス肉ハ多脂ニシテ味佳ナリ

(亥) 黃領蛇 (Earth) 一名とどめぐり 黃領蛇ハ無毒蛇類ノ一ニシテ本邦各地ニ産スル普通ノ蛇ナリ體ハ青色ニシテ褐色ノ斑紋ヲ具フ其背上ニ四條ノ黒線アル者ヲしまへびト云フ

(丑) 石決明 (Kororan) 又鮑 石決明ハ軟体動物腹步類ノ一ニシテ海産ナリ殼ハ楕圓扁平ニシテ其左縁ニ沿フテ一列ノ小孔アリ以テ水ヲ鰓ニ通ス其

肉ハ食用ニ供シ美味ナリ又肉ヲ削テ羹斗トナシ祝儀ノ要具トナス其殼ノ内面ハ光澤ヲ帶フルヲ以テ種々ノ器具ニ彫嵌シテ粧飾ト爲ス一種鱗魚ナルモノハ殼較々薄クシテ小ナリ

(三) あめーば (Amoeba)

あめーばハ原生動物變形形類ノ一種ニシテ河海及ヒ濕地ニ産スル微細ノ原蟲ナリ其體軀ハ蛋白質ノ小塊ヨリ成リテ内外ノ二層ニ分ル移動器ハ體軀ヨリ時々伸出スル虛足ニシテ其向フ處ニ體ヲ收縮シテ進行スル狀ハ恰モ水蛭ノ移動スルニ似タリ若シ餌食トナルベキモノ、來ルキハ忽チ虛足ヲ出シ之ヲ攫取ノ体内ニ送致シ虛足モ亦体内ニ入リテ更ニ痕跡ヲ止メス而シテ不消化ノ物アルキハ體面ノ何部ヲ問ハスロヲ開キテ之レヨリ排出ス又体内ニハ虛球、収縮胞、胚珠等ヲ存スト雖絶ヘテ呼吸、排泄等ノ諸器ナク且ツ五官神經系モ有スルコトナシ

(四) あげまき (Siligularia)

あげまきハ軟体動物薄鰓類ノ一種ニシテ形状竹蛭ニ似タリ長サ三寸許ニシテ内海ノ泥濘中ニ盤ス九州有明海豊前ノ海等ニ産シ肉味佳ナリ其乾シタルモノヲ蛭乾ト名ケ清人ハ殊ニ之ヲ嗜好スレバ本邦ヨリ輸出スルモノ頗ル多シ

(五) あらめふぐ (Tetradon)

あらめふぐハ裸齒族四齒屬ノ一種ニシテ大サ二三寸ヨリ一尺三寸ニ至リ赤眼黃鱗ニシテ腹部ハ白色背部ニ青黒色雲紋アリ肉ハ美味ナリト雖其毒ハ水族中ニ冠クシテ其他ぎんふぐ、うちばふぐ、しやらさいふぐ等ノ種類アリ

犀ノ部

(六) 犀 (Rhinoceros)

犀ハ體極肥大ニシテ其大サ象ニ次ク皮膚ハ緩慢ニシテ皺裂ヲナシ頗ル厚シ鼻上ニ一乃至二個ノ突起アリ纖維質ヨリ成リ所謂角ヲ組成ス視力微弱ナリト雖嗅覺ノ二感頗ル鋭敏ナリ四肢皆三趾ヲ具ヘ亞細亞及ヒ亞弗利加ノ深林沼池ニ棲息シ性群居ヲ好ミ頑愚ニシテ人ニ馴レス人ヲ見レバ則チ倉皇逃竄ス其肉食ヲ可ク其皮ハ諸用ニ供ス可シ印度ニ産スル犀ハ鼻頭ニ一角アリ長サ二三尺ニ至ル故ニ一角犀ノ名アリ亞弗利加ニ産スル犀ハ前種ニ反シテ二角アリ故ニ二角犀ト云フ

(七) 鮭 (Salmon)

鮭ハ鮭鱒族ノ一種ニシテ形狀鱒ニ似テ偉大豊肥ナリ體色ハ老幼居處ニ因テ差異アリ肉ハ赤色多脂ニシテ美味卵ハ赤色ニシテ紅點ヲ戴キ味最モ佳ナリ顎骨口蓋骨及ヒ舌

上ニ齒ヲ生ス我ガ北海道ハ有名ノ產地ニシテ之ヲ鹽引トナシ各地ニ輸出ス鮭ノ大ナルモノハ二尺五六寸ニ至ル秋分ノ頃ヨリ河川ニ入り十月ノ頃清湍ナル砂礫ノ間ニ産卵ス其遡上ノ時ヲ俟テ網獲ス

(六) 鱒 (Pupa or nymph) 鱒ニ條ヲ看ヨ

(七) 鱒魚 (Heinramhus) 鱒魚ハ軟鱗類ニ屬スル圓長細鱗ノ海魚ナリ下喙細長ニシテ鹹狀ヲナセリ頭首矮小ニシテ微赤色、喙ハ黑色、眼ハ巨大ナル此

魚ノ東北海ニ産スルモノハ殊ニ偉大ニシテ二三尺許ニ至ル者アリ肉ハ潔白ニシテ味甘淡鱈トナシテ最モ佳味ナリ

(八) 鮎魚 (Salamander) 鮎魚ハ両棲類ノ小別有尾類ノ一ニシテ頭部ハ匾平ナリ眼ハ細小ニシテ口蓋及ヒ顎縁ニ細齒アリ背部ハ黒褐色ニシテ黒色ノ斑紋アリ且ツ背上ニ腺疣アリテ頭ニ近クニ從ヒ其數ヲ増ス本邦ニテハ伊賀、伊勢等ニ殊ニ多シ其肉ハ頗ル美味ナリ

箱根、日光等ニ産スル黒魚ハ鮎魚ニ比スレバ小ニシテ別種トス

(九) 拳螺 (Turlo) 拳螺ハ軟体動物腹歩類ノ一ニシテ海産ナリ殼ハ圓錐形ヲ呈シ臍ハ圓板狀ヲナス頭部ニ肉辨アリ細長ノ觸角一對其間ニ挺出ス

肉ハ美味ナリト雖硬ク消化ニ易カラス一種ツのなヒサヤカナルモノハ四國九州邊ニ多ク産ス

(十) 蜆 (Cray-fish) 一名シバガシ 蜆ハ硬殼蟲十脚類ノ内別長尾類ノ一ニシテ海水、淡水共ニ産ス其形ヲ龍蝦ニ似テ頭胸部稍扁平且第一對ノ脚ハ變ニテ螯ヲ爲ス性貪食ニシテ時々其幼子ヲ食害シ或ハ互ニ相爭闘スルヲ常トス若シ誤リテ螯ヲ脱落スルキハ更ニ之ヲ生スルノ特性アリ其胃中ニアリテ咀嚼ノ用ヲナス突起物ハ炭酸石灰ヨリ成リ蜆石ト稱シテ往昔藥用ニ供セリ本邦ニテハ北海道及ヒ奥羽邊ニ多ク産ス

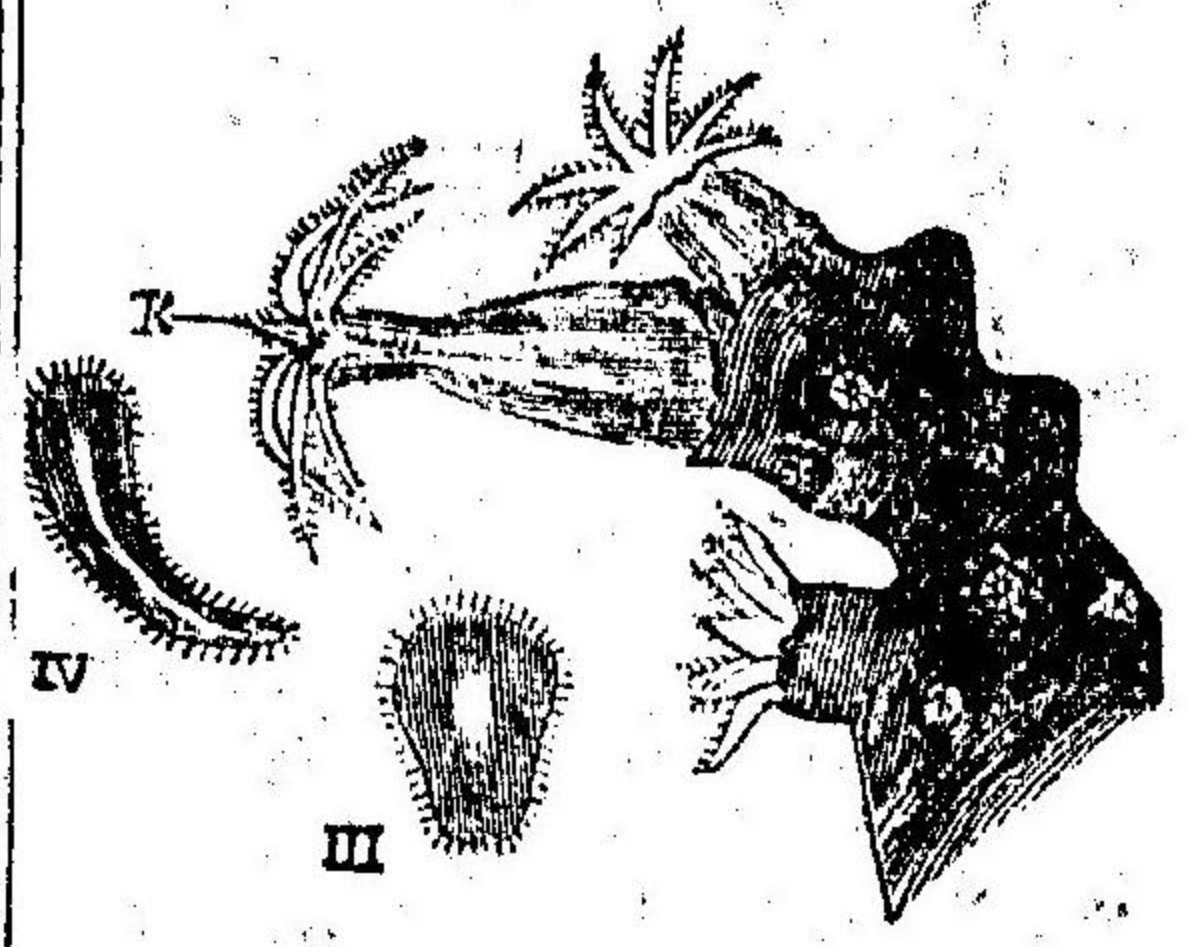
(十一) 繭蟲 (Tape-worm) 繭蟲ハ蠕形動物扁蟲類ノ一ニシテ人畜魚類ニ寄生スル細長扁平ノ蟲ナリ其体軀ハ數多ノ片節ヨリ成リテ口及ヒ腸管ヲ具フルコトナシ表皮ニ由テ糞料ヲ攝取ス又其卵巢ハ數多ノ盲管ヲ出セル胞ノ如クシテ殆ド片節内ニ充滿ス繭蟲ノ普通ナルモノヲ有鉤、無鉤及ヒ裂頭繭蟲ノ三種トス

有鉤繭蟲ハ全体ノ長サ六尺乃至十二尺、其一端ハ球形ヲナス之ヲ頭ト云ヒ其周圍ニ四個ノ吸盤ト其頂上ニ鉤ヲ二列ニ環生ス此吸盤及ヒ鉤ヲ以

テ腸ノ粘膜面ニ附着ス頭以下ハ數多ノ環節ヨリナリテ其數八百ヨリ九百ニ至ル而シテ其環節ハ老成スルニ從ヒ次第ニ相離レテ糞ト共ニ体内ヨリ排出セラルル此ニ於テ環節腐敗シテ多ク卵子ヲ出ス卵子ハ柔皮様ノ被膜ニテ包マレ其胚子ヲ包括セリ若シ茲ニ豚アリ此糞ヲ喰フハ卵子ハ其胃中ニ入り被膜忽チ破レテ胚子ヲ出ス胚子ハ六個ノ鉤ヲ用ヒテ腸壁ヲ穿テ肝臟、筋肉等ニ侵入シ遂ニ囊蟲トナル囊蟲ハ數年間豚ノ体内ニ盤伏スト雖死スルコトナシ故ニ人若シ其肉ヲ充分ニ煮スシテ食スレバ囊蟲ノ頭部ハ凸出シ漸々環節ヲ出芽シ遂ニ長伸シテ老成スルニ至ル魚鉤縱蟲ハ本邦ニ甚々多シ其長チ十尺ヨリ三十尺ニ及ビ片節ノ數千二百ニ達ス頭ニハ鉤ナキモ四個ノ吸盤ヲ具ヘ腸管ニ附着ス其老成片節ハ糞ト共ニ体外ニ排泄セラレテ其中コアル卵子ハ四方ニ散亂シ草葉ニ附着ス若シ若シ牛ノ來リテ其草ヲ食スルハ卵中ノ胚子ハ先ツ胃ニ入り其レヨリ筋肉中ニ穿入シ囊蟲トナル故ニ人若シ此囊蟲ノ存在スル牛肉ヲ食スルハ上文ノ豚肉ヲ食スルト同一ノ結果ヲ生ス

裂頭縱蟲ハ其頭長シ阿側ニ各一個ノ溝アリ以テ腸ノ内面ニ附着ス全蟲

珊瑚之圖



ノ長チ三丈ニ及フコト此縱蟲ハ我邦人ニ多ク見ル所ニテ其入体ニ移ルハ淡水魚ノ肉ヨリス

凡テ縱蟲ハ頭部ヲ徐ク非ラザレバ其レヨリ環節ヲ新生シテ原トノ形ヲナスガ故ニ驅蟲劑ヲ用ヒテ其頭部ヲ驅出ス可シ若シ人体ニ縱蟲ヲ寄生スルハ其ハ食欲ヲ減シ或ハ頭痛、鬱悶等ヲ憂ヘ甚シキニ至リテハ死ルコトアリト云フ其驅蟲劑ノ主ナルモノハ石榴根皮、カマラ、苦蘇、綿馬根、てれびん油等ニシテ腸胃ノ疾病、月經、妊身等ノ場合ニハ用フ可ラズ

(三六) 珊瑚 (Coral) 珊瑚ハ腔腸動物珊瑚類ノ一ニシテ本邦土佐ノ沿海、印度洋、地中海等ニ産ス其軀ノ内部ハ石灰質ノ莖軸ニシテ

表部ニ共有鮮肉ノ一層アリ此共有鮮肉ニハ數多ノ小孔アリテ每孔皆水螅ヲ存シ且ツ縱横ノ小溝アリテ其中ニ養液ヲ含ミ以テ各自ノ水螅ニ連ル

珊瑚ノ莖軸ハ則チ紅珊瑚ニシテ世人ノ尤モ貴重スル品ナリ其色ニ濃紅色ナルモノト淡紅色ナルモノトアリテ淡紅ノモノヲ上品トス又白珊瑚ト稱スル

モノハ此變種ニシテ其價廉ナリ尙珊瑚類ノ條ヲ看ヨ

(五) 雜種 (Hybrid) 又間生 —— 潤生法ノ條ヲ看ヨ

(六) 細葉類 (Tenuirostres) —— 細葉類ノ嘴ハ細長ニシテ嘴端ニ至ルニ隨ヒ漸ク

尖レリ趾モ亦細長ニシテ後向ノ一趾殊ニ長シ即チ戴勝マツサシさばしり、蜂雀等

之レニ屬ス

(七) 珊瑚類 (Aleyonaria) —— 珊瑚類ハ皆海産ニシテ水螅ト稱スルモノ、簇生シ

テ聚合體ヲナシ共有鮮肉ニ因テ相連リ以テ形成セラル此共有鮮肉ニハ

溝アリテ養液ヲ充タシ各水螅ノ養料ニ供ス又口ノ周圍ニハ觸角ヲ生シ

之ニ小枝ヲ均列シテ羽毛狀ヲナス即チ珊瑚ヲみうちは、くたさんご等之

レニ屬ス

(八) 三光鳥 (Japanese Paradise Flycatcher) —— 鳴禽類ニはるり科ノ一ニシテ其體

鶻ヨリ稍大ナリ體色紺碧背上ハ微赤ヲ帶ビ腹部ハ白ヲシテ翼黒シ頂上

ニ羽冠アリ雄ハ其尾尺餘ニシテ頗ル美麗ナリ鳴聲圓轉日月星ト喚フガ

如シ故ニ此名アリト云々

(九) 青花魚 (Mackerel) 一名鱈魚タラ俗字鱈 —— 青花魚ハ青花魚族ノ一種ニシテ體細

長ナリ脊部ハ青色ニシテ蒼黑色ノ斑紋アリ腹部ハ白色ニシテ固有ノ銀

光アリ頭部ハ扁平ニシテ上顎ハ下顎ヨリ長ク口蓋ニ細齒ヲ有シ眼大ニ

シテ赤色ナリ青花魚ニまゐるさばトひらさばノ種類アリ甲ハ小ニシテ乙

ハ大ナリ春期ヨリ淺海ニ來リ六七月ノ頃水面ニ産卵ス本邦ニ於テハ北

海ノ産ヲ上トス若狹能登ノ産名アリ

(十) 馬駁魚 (Orbium) 一タラシタラシ俗字鱈 —— 馬駁魚ハ青花魚族ノ一種ニシテ其大

ナル者三尺許ナリ全身青色ニシテ背部ニ紺色ノ斑紋アリ鱗ハ總テ黑色

ナリ肉ハ白色多脂ニシテ味厚美ナリ其卵巢ハ形ヲ刀豆莢タマゴノ如クシテ大ナ

リ之ヲ乾セハ褐色トナル鱗子カサ是レナリ土佐、阿波、讃岐ヨリ多ク産出ス大

和本草ニ曰ク此魚大ナル腹小ニ狹シ故ニ狹腹ト名ク云々トアリ

(十一) 獼猴屬 (Mus) —— 獼猴屬ハ狹鼻猴類ノ一ニシテ頰嚙ヲ有ス口部ハ突出シ

テ犬齒強大ナリ眼窩ノ上際頗ル隆起シテ尾ノ有無長短一ナラズ即チ本

邦ノ獼猴ハ此ニ屬ス

(十二) サルサル (Salm) —— サルハ類ハ尾索動物ノ一ニシテ其體ハ無色透明ナリ往

々無數ニ海面ニ浮漂スルヲアリ單體ヲナスモノト群體ヲナスモノトノ

別アリ其形チハ樽狀ニシテ口及ヒ排泄門ヲ其兩端背部ニ具フ体壁ニ箴狀ニ排列セル筋纖維束アリ之ヲ使用シテ口ヨリ入りタル水ヲ噴出シ以テ体ヲ前進ス又体中ニハ廣潤ナル總腔及ヒ排泄腔アリ

(四三) 三趾樹懶 (Sloth)

|| 樹懶ノ部ヲ看ヨ

(四四) 青花魚族 (Scomberidae)

|| 青花魚族ハ真正棘鱗類ノ一族ニシテ體ハ長ク側扁ナリ其腹部ハ多ク銀色ヲ帶ブ細鱗ヲ被ムル者ナリ或ハ裸體ナルモノアリ脊鱗ハ二個ニシテ腹鱗ハ胸鱗下ニ在リ此族ハ魚類中最モ有益ナル種類ノ一ニシテ専ラ熱帶及ヒ溫帶ノ諸海ニ産シ性活潑ニシテ游泳頗ル巧ナリ即チ青花魚、鰹魚、金槍魚、さめら、こばん、いたいさ等之レニ屬ス

きまき之部

(四五) 雉 (Green Pheasant)

|| 雉ハ鶉類ノ一種ニシテ頰眼紅色ナリ雄ハ翠黑色ニシテ光澤ヲ帶ビ美麗ナリト雌唯ハ黃赤黒斑アリテ尾短ク文彩ナシ其肉ハ頗ル美味ナリ

(四六) 狐 (Fox)

|| 狐ハ食肉類中犬族ノ一種ニシテ体毛淡栗赤色ナリ腹部ハ白ク耳背ハ黒ク尾ハ長大ニシテ洗蘇ノ如シ其性多疑狡猾ニシテ家禽類ヲ

害ス北極地方ニ於テハ毛色ノ白或ハ黒ナルモノアリ名チ白狐及ヒ黒狐ト云フ

(四七) 金魚 (Carassius)

|| 金魚ハ鯽ノ變種ニシテ元ト支那ヨリ傳へ來レリ全身美麗ナルヲ以テ盆地ニ養テ夏日ノ愛玩トス其体長クシテ尾小ナルモノヲわきんと云ヒ下等トス全身短ク長尾ナルモノヲりうきんと云ヒ中等トス全身橢圓尾極メテ長ク常ニ倒ニ游泳スルモノヲまるこ又やらんちラト名ケ上等トス凡ソ金魚ハ變生多クシテ其色純紅純白紅白斑黒斑等アリ又其尾ニ三岐四岐或ハ鮭尾ト云フモノアリ鮭尾ノモノヲ最下等トス

(四八) 劍鯨 (Chimaera)

|| 劍鯨ハ大頭類ノ一種ニシテ体形鯨ニ背似ス皮膚ハ裸出シテ銀白色ヲ帶ビ光輝ヲ放ツ鼻頭ハ挺出シ眼大口小ニシテ尾ハ頗ル延長セリ此魚ハ好ンテ青魚ヲ捕食スルガ故ニ西俗之ヲ青魚ノ王ト云フ

(四九) 光參 (Pentacta)

|| 光參ハ沙蠟類ノ一類ニシテ我邦奥洲金華山ノ沿海及ヒ箱館灣ニ多ク産ス其形ヲ沙蠟ニ似テ皮膚軟柔ナリト雖全体黃色ニシテ皮府面ニハ凸起物アリ五條ニ均列ス毎條二列ノ凸起物ヨリ成ル其皮肉

ハ美味ナリ特ニ支那八ハ之ヲ細截シテ肉湯ト爲シ嗜食ス
(四) 鱗斯 (Acridina) 鱗斯ハ昆蟲類ノ一日、直翅類ノ一ニシテ原野ニ多ク形ナ
蟲類ニ似ケリ夏ノ半ヨリ鳴キ其聲きいをもちよト聞エテ機織ノ聲ノ如シ
故ニ一名はたねりむしト云フ兒童之ヲ捕ヘテ籠養ス

(三) 脚絲 (Byssus) 玉珠、淡菜等ノ薄鱗類ハ脚ノ側邊ニ一種ノ腺アリ之レヨ
リ分泌スル粘液ハ脚ノ作用ニ由リテ絹絲狀ヲ呈ス之ヲ脚絲ト云フ此脚
絲ヲ用ヒテ殼ヲ外物ニ附着スルニ便ス

(三) 頰嚙 (Check-rouch) 頰嚙トハ獼猴等ノ頰ニ存スル膜嚙ニシテ口中ニ開在
ス其用ハ食物ヲ貯フルニ在リ

(三) 氣囊 (Air-sacs) 氣囊トハ鳥類等ノ胸腔腹腔等ニ存在スル一種ノ膜嚙ニ
シテ肺臟ヲ經過シタル空氣ハ此處ニ入ルナリ其數總テ九個ニシテ其用
ハ管ニ體ヲ輕趨ナラシムルノミナラス尙血液氣化ノ作用ヲ補フナリ

(四) 翁窠 (Clothing-Feather) 羽毛ノ條ヲ看ヨ
(四) 脚鰭 (Pectoral-fin) 一名脇鰭 魚類ノ條ヲ看ヨ
(四) 魚類 (Fishes) 魚類ハ有脊動物ノ一ニシテ其血液殷紅ナリト雖温暖ナ

ラス常ニ水中ニ生息シ鰓ヲ以テ呼吸ス其體形ハ種々ニシテ鯉ノ如ク楔
狀ヲナスモノアリ或ハ比目魚ノ如ク扁平ナルモノアリ或ハ鰻ノ如ク細
長ニシテ蛇形ヲ呈スルモノアリ皮膚ハ或ハ裸出スルモノアレハ多クハ
鱗ヲ被レリ其珞珞質ヲ被ムルモノヲ珞珞ト名ケ其後縁櫛齒形ヲナス
モノヲ櫛狀鱗ト云ヒ圓形ナルモノヲ圓滑鱗ト稱シ其中央ヨリ刺ヲ出ス
モノヲ楯狀鱗ト云フ乙、丙二種ノ鱗ヲ有スル魚類ニハ體ノ兩側ニ一種ノ
感覺ヲ媒介スル縦線アリ之ヲ側線ト云フ魚ノ外肢ヲ鰭ト名ケ元ト皮膚
ニ擴張シテ成レル者ニシテ之ヲ支フルニ細骨ヲ以テス名テ鰭刺ト云フ
鰭刺ニ剛柔ノ區別アリ甲ヲ棘ト云ヒ乙ヲ刺ト云フ鰭ハ其位置ニ依リ各
種ノ稱アリ即チ胸ノ兩側ニアルヲ胸鰭ト稱シ腹部ニアルヲ腹鰭ト云ヒ
尾端ニアルヲ尾鰭ト云ヒ背上ニアルヲ脊鰭ト云ヒ肛門ノ邊ニアルヲ臀
鰭若シハ肛門鰭ト稱ス尾鰭ノ形狀ハ之ヲ二種ニ區別スベシ
尾ノ上下兩部大小ヲ均シ脊柱其根基ニ終ル者ヲ正尾ト謂ヒ其大カ同シ
カラサルモノヲ歪尾ト云フ鱗ハ魚ノ移動機關ニシテ尾鰭ハ進行ノ用ヲ
ナシ脊鰭及ヒ臀鰭ハ直行スルヲ助ケ胸腹ノ二鰭ハ回旋退行ヲ助ケ併

ヒテ體ノ浮泳ヲ便ニスルモノナリ魚類ノ呼吸器ハ夫ノ鰓ニシテ櫛齒狀ニ排列シ且尿管ニ富ム所ノ小板ヨリ成リ鰓弓ト名クル弧形ノ骨ニ附着シ鰓房中ニ在リテ左右各々四個アルヲ常トス心臟ハ一心耳一心室ニシテ血液ノ循環單一ナリ鰓ハ魚ノ特異ナル器官ニシテ其形狀一ナラスト雖概テ閉塞シ固小管ニ因テ食道ニ通ス之ヲ膨脹シ或ハ收縮シテ其比重ヲ輕重シ以テ自在ニ沈浮ス眼ハ比較的潤大ナレド視力ハ有脊動物中低度ニ位スルガ如シ聽覺ハ頭腔中ニアル耳石ヲ以テシ舌ハ短小ニシテ或●之ヲ欠キ嗅官ハ一乃至二ノ鼻孔ニ存シ觸覺ハ唇部又ハ肉鬚ニテ司トル魚ハ大抵卵生ニシテ其產卵ノ夥多ナル他ノ有脊動物ニ冠タリ性貪食ニシテ軟体動物、蠕蟲、小魚、海藻等ヲ食トシ特ニ海魚ハ強暴ニシテ或ハ同類相食ムモノアリ今之ヲ大別シテ六目トナス即チ有肺類、板鰓類、硬鱗類、硬骨類、圓口類及ヒ喉鰓類是レナリ

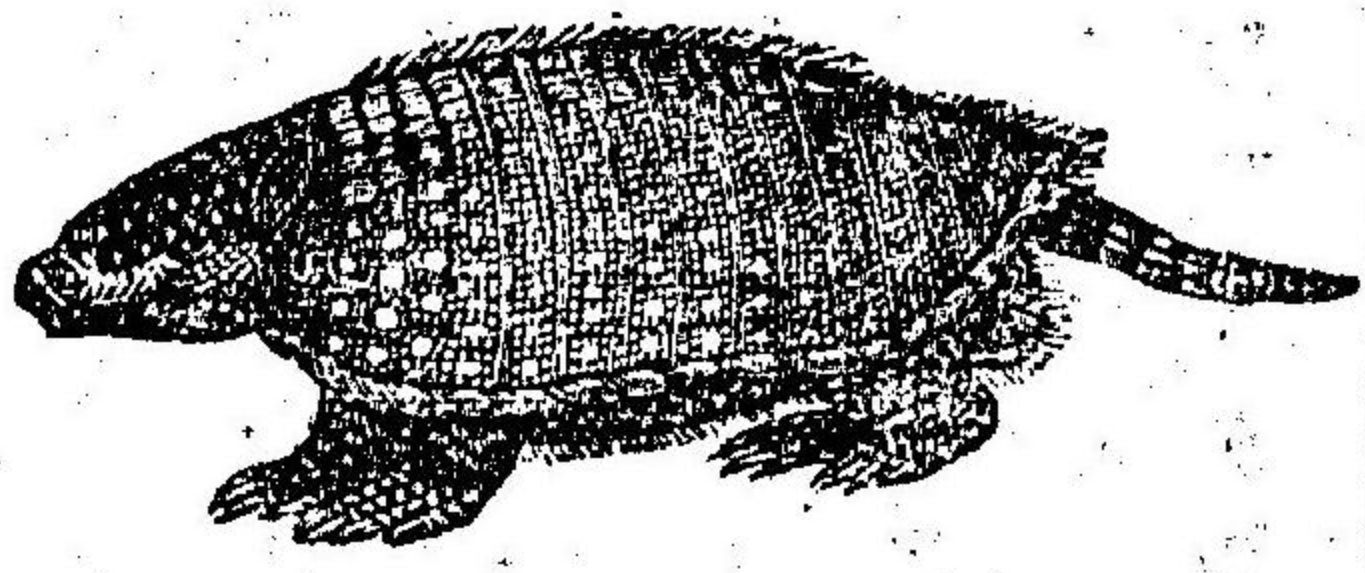
(四七) 犰狳 (Armadillo) 哺乳動物中貧齒類ニ屬スル動物ニシテ全体ニ骨質ノ鎧甲ヲ被リ其狀恰モ鎧ヲ若クタルカ如シ但シ腹部及ヒ四肢ハ甲ヲ被ムルコトナシ若シ敵手ニ會フ時ハ四肢ヲ捲縮シテ強食ノ難ヲ免ル性甚ク温

順ニシテ亞米利加熱帶地方ニ産シ動物質及ヒ植物質ヲ雜食ス

(四八) 麒麟 (Giraffe) 麒麟ハ哺乳類中最高ノ動物ニシテ反芻類ニ屬ス其頸ハ最長ナリト雖頸椎骨ハ七個ナリ牝牡共ニ兩角ヲ有シ毛皮之ヲ包ミ其頂上ニ粗毛ヲ簇生ス全身黃白色ニシテ黑褐色ノ方斑ヲ滿布シ舌ハ細長ニシテ屈伸極メテ自在ナリ以テ樹枝嫩葉ヲ捲折スルニ適ス性ハ溫柔怯懦ニシテ常ニ小群ヲナス亞弗利加南方ノ産ナリ

(四九) 吸蟲類 (Trematoda) 一名吸吮蟲類 此類ハ皆細微ノ寄生動物ニシテ體ハ葉狀若クハ圓筒狀ヲナシ腹面ニ一二ノ吸盤ヲ備ヘ以テ他物ニ固着ス口ハ存スト雖肛門ナキヲ以テ消化セサルモノハ再ヒ之ヲ口ヨリ排出ス即チ肝蛭、でんごま等之レニ屬ス

(五〇) 鳩類 (Columbaceae) 鳩類ノ嘴ハ細弱端直ニシテ上嘴ノ端少ク彎曲シ其基部ニ往々軟骨質ノ鱗片ヲ具フ喉嚨ハ二個アリ短脚長翼ニシテ飛翔



犰狳之圖

頗ル快速ナリ雌雄常ニ双棲シテ人ニ親馴スルノ性アリ抱卵及ヒ哺育ハ雌雄交々之ヲ負擔ス其雛ヲ哺育スルヤ其親自テ餌ヲ嚙下シテ暫ク嚙嚙ニ在ラシメ其稍消化粉齏シテ乳酪様トナスニ及ビ吐出シテ之ヲ雛ノ嘴中ニ入ル此類ハ普ク万國ニ産シ肉ハ美味ニシテ食フベク糞ハ鳩糞フンヒトト稱シテ善良ノ肥料トナル即チ鳩、青鷓、等之レニ屬ス

(三) 龜鼈類 (Chelonis) || 龜鼈類ハ爬蟲類ノ一類ニシテ其體扁潤ナリ全体ニ骨質ノ甲ヲ被リテ其背部ニアル甲ヲ背甲ト云ヒ腹部ニアルモノヲ腹甲ト云フ共ニ皮膚ノ骨化セルモノニシテ角質ノ板者クハ革質ノ膜ヲ被リ厚膜者クハ軟骨ニ因テ兩甲ノ逢部ヲ綴理スルモノナリ頭部ハ稍蛇形ニ似テ角質ノ板ヲ戴キ口吻多クハ鳥嘴ニ似テ顎縁ニ角質ノ鞘ヲ被リ舌ハ闊大ニシテ眼瞼ヲ有セズ四肢共ニ多クハ五趾ヲ具ヘテ鉤爪ヲ有シ或ハ趾間ニ蹠ヲ張リテ游泳ニ便スル者アリ其性遲緩ニシテ能ク飢渴ヲ忍ビ數月間食ヲ得サルモ死セズ植物質若クハ魚介ノ類ヲ食トシ專ラ温暖ノ地方ニ産ス其肉ハ以テ食フベク甲ハ以テ諸器及ヒ櫛笄トナスベク卵ハ以テ油ヲ製スヘシ今其括狀ニ從ヒ別テ陸棲龜類、河棲龜類及ヒ水棲龜類

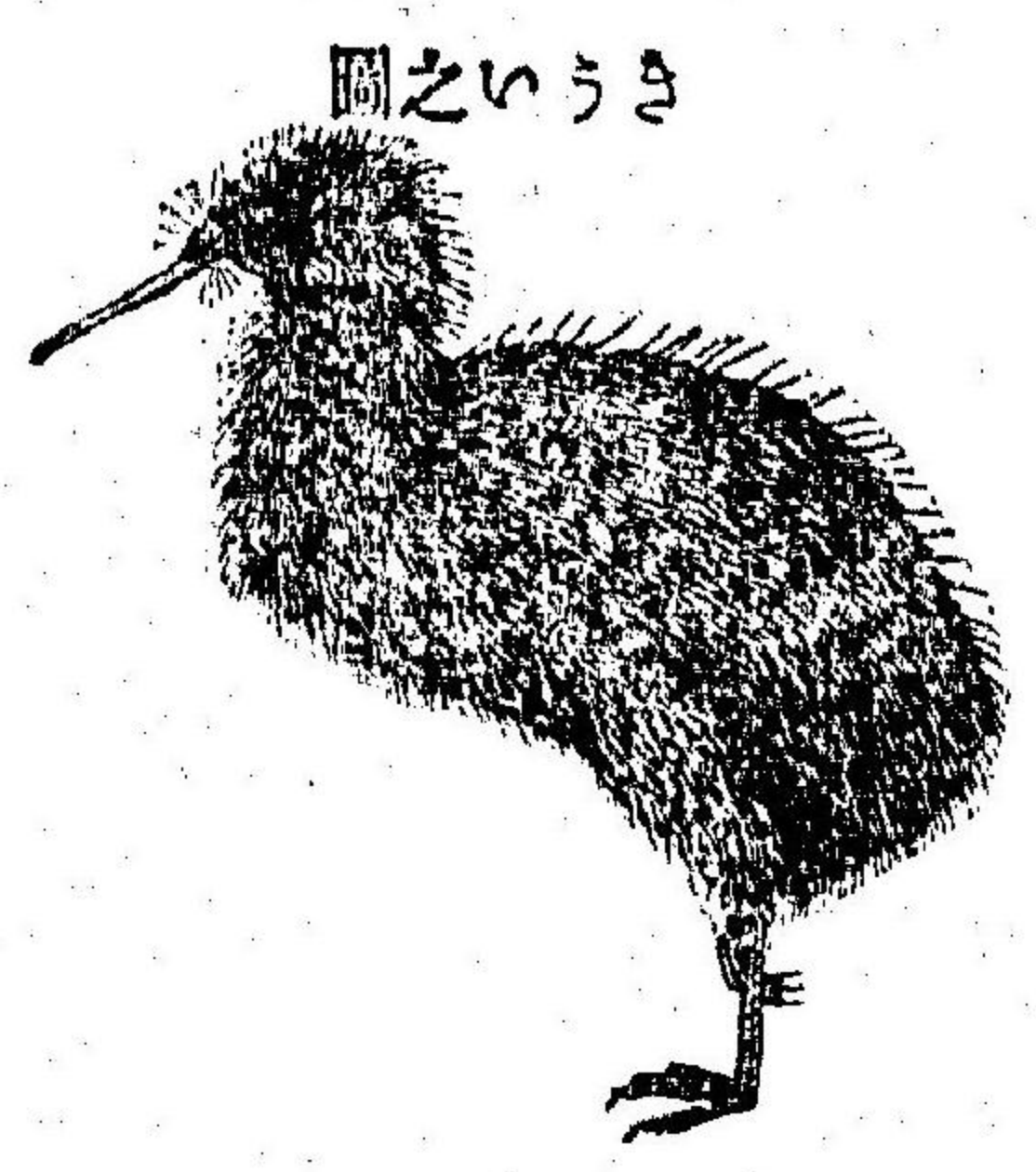
ノ三トス

(三) 棘鱗類 (Acanthopteri) || 棘鱗類ハ硬骨類ノ一小類ニシテ鱗刺硬固ナリ腹鱗ハ多ク胸部ニ在リテ鰓ニ導管ヲ有セズ今之ヲ大別シテ真正棘鱗類及ヒ堅喉棘鱗類トシ甲類ニハ棘鼠魚族、荔枝魚族、青花魚族、腕鱗族、どげらを族等之レニ屬シ乙類ニハ海鯽族等之レニ屬ス

(四) 金絲燕 (Escent Swallow) || 燕ノ部ヲ看ヨ

(四) 走禽類 (Apteryx or Kiwi-kivi) || 走禽類ノ一種ニシテ濠洲ニ産スル無翼無尾ノ鳥ナリ全体ノ羽毛ハ恰モ毛髮ノ如クシテ飛翔スルヲ能ハズト雖其勁健ナル脚ト細長ノ嘴ハ以テ土壤ヲ搔撥スルニ足ル夜性ニシテ其巢ハ樹木ノ根側ニ營ムト云フ

(五) 狹鼻猴類 (Catarina) || 此類ニ屬スルモノハ四手類中高等ナルモノニシテ鼻障狹ク鼻孔並列シテ下向ス四肢ノ端ハ皆手ノ作用ヲナシ各指



扁爪ヲ有シ尾ヲ有スル者アレト物ニ纏繞スルノ力ナク多クハ腎疣及ヒ

類唯ヲ有ス類唯トハ口中ニ在ル一莖ニシテ茲ニ食物ヲ貯蓄ス
頭細亞及ヒ亞弗利加ニ産シ好テ山林ニ棲息ス故コ古世界ノ猴ト云フ即
チ猩々、狒々、獼猴、猿猴、果然等之ニ屬ス

(四) 曲鼻猴類 (Shershina) 曲鼻猴類ハ鼻孔屈曲シテ鼻頭ニ開在ス四肢共
ニ五指アリテ手ノ作用ヲナシ各指扁爪ヲ有スト雖後肢ノ第二指ハ特リ

往々鉤爪ヲ具フ此類ハ性質溫和ノ夜獸ニシテ亞弗利加印度群島ニ産シ
果實及ヒ昆蟲ヲ食ス即チ狐、猴等之レニ屬ス

(四) きばしり (Tree-creepers) 〓 きばしリハ鳴禽類ノ内別細業類ノ一種ニシテ其
嘴、區長硬直ナリ頭背淡黄ニシテ淡黒ノ斑アリ其狀鶉ノ彪ニ似タリ胸腹
ハ共ニ白色ナリ

(四) 棘皮動物 (Echinodermata) 一名芒刺類又ハいぢみどろ蟲 〓 棘皮動物ハ皆海
産ニシテ其全体ハ星狀、球狀若クハ蠕蟲狀ナリ体ノ形式ハ放射式ニシテ
大概五体輻ヲナス而ノ体ノ表面ニハ多少ノ硬棘ヲ生スルヲ以テ此名ア
リ消食器ハ体腔中ヲ走リテ口及ヒ肛門ハ互ニ相反セル部位ニアリ呼吸
器ハ特ニ備フルヲナシ

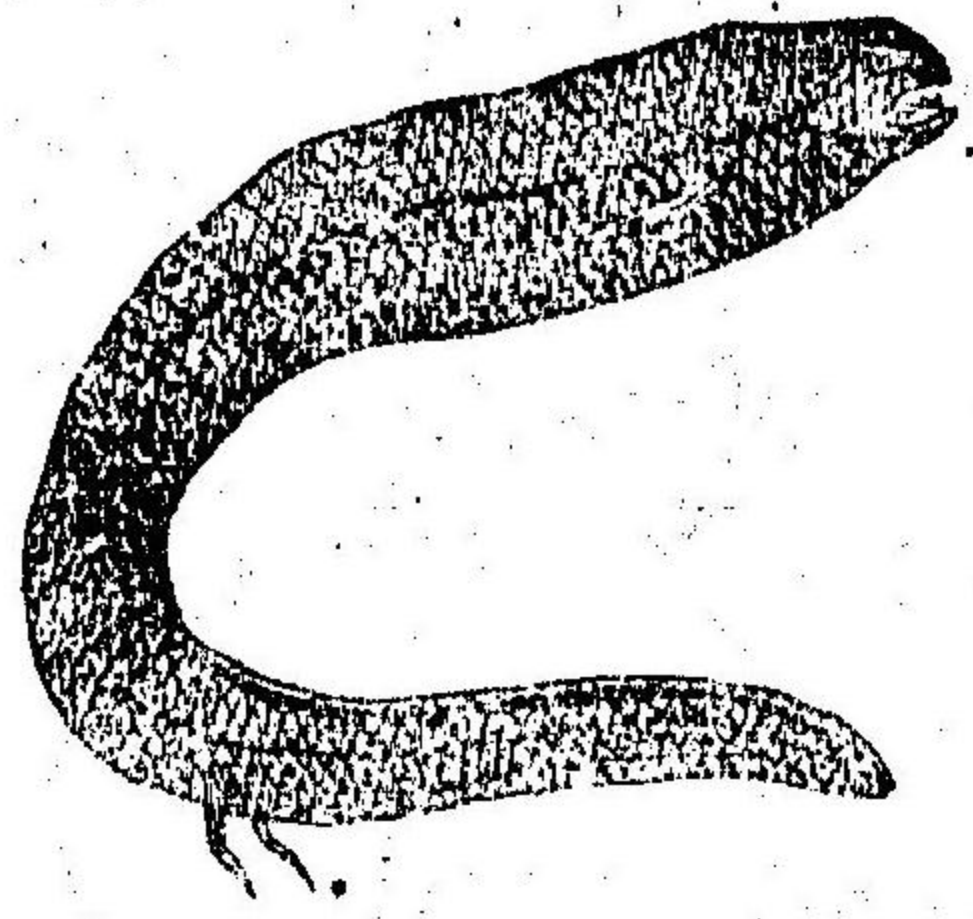
水管系ト稱スル一系統アリ水管及ヒ水管足ヨリ成ル水管中ニハ常ニ海
水ヲ充タシ水管足ハ体壁ノ細孔ヨリ外へ出テ其先端吸盤狀ヲナシ之ヲ
用テ体ヲ移動ス又此水管足ハ体幅毎ニ帶ヲナシテ排列ス之ヲ步帶ト名
ケ其間ノ部分ヲ間步帶ト稱シ細孔ヲ穿ツヲナシ
棘皮動物ヲ分テ海百合類、海盤車類、海膽類及ヒ沙蟻類ノ四綱トス

魚之部

(四) 游水類 (Cetacea) 〓 游水類ハ哺乳動物ノ一目ニシテ體ハ魚ニ似テ前肢ハ
鱗形ヲナシ後肢ヲ闕如ス尾鰭アリ軟骨質ヨリ成リテ横平シ魚尾ノ如ク
縦扁ナラス眼ハ小ニシテ耳殼ヲ有セス皮膚夙ニ裸出シテ唇ニ疎毛ヲ生
ス鼻孔ハ一個又ハ三個ニテ頭上ニ開ク之ヲ噴水孔ト云フ腹部ニ一凹
處アリ中ニ二個ノ乳房ヲ具フ此類ハ皆水獸ニシテ諸洋中ニ産シ植物質
者クハ動物質ヲ食料トナス即チ海豚族、真甲鯨族、海鱈族等之レニ屬ス
(四) 有孔類 (Foraminifera) 〓 有孔類ハ根足類ノ一目ニシテ之レニ屬スル動物
ハ概テ海底ニ産シ頗ル微細ナリ其体ハ炭酸石灰ヨリ成リタル殼ニテ包
被セラレ其全面ニ多クノ細孔ヲ穿テ之ヨリ細長絲狀ノ虛足ヲ伸出シ多

ク交雜混錯シテ網狀ヲナス或ハ殼ニ只一口ノミヲ開ケルモノアリ生殖ハ大約分體法ニ因ルト雖或ハ胚子ヲ產出スルコトアリ此類ハ多ク化石トナリテ存在シ或ハ白粉塊トナリテ地層ヲナス其白粉塊ハ煉石灰ヲ製スルニ宜シク或ハ肥料ト爲スヘシ即チらちな、ぐろびせりな、でそこるびな、なんみゆりなノ類之レニ屬ス

(三) 有肺類 (Dipnoi) 有肺類ハ魚類ニ屬スル一類ニシテ肺鰓ノ二器ヲ以テ呼吸シ心臟ノ前房ニ完全ナラサル中隔アリテ二心耳ヲ形成シ以テ大小ノ二循環ヲナス是レ此類ノ兩棲類ト魚類ノ中間ニ位スル所以ナリ亞米利加、亞弗利加等ノ熱帶地方ニ産シ沼中、河邊ノ溜水ニ生息シ早魃ニ逢ヒ河底爲ニ乾涸スルニ至ルハ深ク泥中ニ潛行シテ皮膚ヨリ一種ノ粘液ヲ分泌シ泥ヲ以テ全身ヲ包ミ肺ヲ以テ呼吸ス降雨ノ日至レハ直ニ出テ主トシテ動物質ヲ食フ即チ亞弗利加ノないる河等ニ産スルぶろとぶてらと魚及び南亞米利加ノあまぞん河



圖之んれいさとびれ

近傍ノ池沼中ニ産スルからまる魚及ヒ濠洲ニ産スルばらびんだ魚之レニ屬ス

(三) 有袋類 (Marsupialia) 有袋類ハ無胎盤哺乳類ニ屬スル動物ノ一類ニシテ腹部ノ皮膚延長シ一皮囊ヲ形成ス是レ此名ノ起ル所以ナリ此皮囊中ニ乳房ヲ擁護シ發育不全ノ兒ヲ哺乳ス又耻骨ノ上縁ニ扁長ノ骨二枚アリ之ヲ袋骨ト云フ其用ハ皮囊及ヒ幼兒ヲ支持スルニアルト雖牡ニモ存スルヲ見レバ其他ニ罌丸ノ作用ヲ助クルニアルヤモ未ク知ル可ラサルナリ此類ノ胎兒ノ母体ニアルヤ四十日ニ過キスニテ分娩後ハ夫ノ皮膚中ニ容レ腹部ニアル細長ナル乳房ニ因テ八九月間乳養セラル斯クテ漸ク成長スルハ隨意ニ皮囊ニ出入ス或ハ此類中唯腹部ニ皮囊ノミヲ有スルモノニ在テハ一回ニ多兒ヲ産シ其生育スルヤ之ヲ母背ニ負擔シ尾ヲ以テ相連繫シ自在ニ遊行ス即チ袋鼠、更格盧等之レニ屬シ概チ濠洲及ヒ其近島ニ産ス

(三) 有毒類 (Viperina) 有毒類ハ蛇類中ノ一類ニシテ上顎前面ノ兩角ニ毒牙ヲ具ヘ瞳子縦直ナリ頭ハ筒形狀ニシテ尾ハ總テ短小ナリ常ニ草間ニ爬

行シ或ハ樹上ニ蟠蟠シテ人獸ヲ害ス其毒ハ強弱ハ蛇ノ種類ト大小ト毒液ノ分量及ヒ時節トニ因テ差異アリ本邦ニ産スルモノハ蝮蛇、飯匙倩ノ二種トス其他印度ニハコボラ、亞米利加ニハラツト、るすね、く響尾蛇或ハがらく、蛇ト譯スト稱スル猛烈有毒ノ蛇アリ

(四) 有尾類 (Urodela)

此類ハ其體延長シテ尾ハ常ニ縱扁ナリ皮膚ハ軟質ニシテ時々表皮ヲ脱換ス幼時ハ頸ノ兩側ニ三對ノ鰓ヲ具ヘ四肢ヲ發スルニ及ビテ多ク之ヲ消失ス四肢ノ發成ハ無尾類ニ反シ前肢先ツ出テ、後チ後肢ヲ出ス常ニ水中ニ生息シテ時々水邊ニ匍匐シ或ハ山間落葉ノ下ニ棲息シテ水ニ入ラサルモノアリ即チ本邦ニ産スルモノハ鮭魚、鱒、鰻及ヒ黑魚ノ三種ナリ

(四) 有蹄類 (Ungulata)

哺乳動物中尤モ有用ノ動物ハ此類ニシテ四肢常ニ存在シ各趾ニ蹄ヲ有ス是レ此名アル所以ニシテ趾數ハ四個ヲ超ユルヲナシ臼齒ノ咀嚼面ハ潤大鈍頭ニシテ植物ヲ磨碎スルニ便ナリ今趾數ニ從ヒ之ヲ大別シテ偶蹄類及ヒ奇蹄類ノ二類トス甲ニ屬スル動物ハ牛、鹿、羊、駱駝等ニシテ乙ニハ馬、驢、犀等之レニ屬ス

(四) 有脊動物 (Vertebrata)

一名脊椎動物 此部ニ屬スル動物ハ其體皆左右同形ニシテ神經系ハ必ス背側ニ位シ血管系ハ腹側ニ位ス骨格ハ大約體內ニ位シテ筋肉之ヲ綴理シ皮膚之ヲ被包ス皮膚上或ハ茸毛ヲ生スルモノアリ或ハ裸出スルモノアリ或ハ羽鱗甲ヲ被フル者アリ骨格中至要ナルモノハ頭首及ヒ軀幹ニアルモノニシテ甲ヲ髑髏ト云ヒ乙ヲ脊柱ト云フ此二者相聯繫シテ一條ノ長管ヲナシ中ニ腦及ヒ脊髓ヲ藏ム是レ有脊動物ノ主ナル標徴ナリ而シテ之ヲ大別シテ五綱トナス即チ哺乳類、鳥類、爬虫類、兩棲類、魚類、是レナリ

(四) 有關節類 (Arthropoda)

め之部

一名關節動物 連環動物ノ部ヲ看ヨ

(四) 鳴禽類 (Insessores)

鳴禽類ハ其體極テ矮小ニシテ脚モ亦細短ナリ其前ニ向ヘル三趾中、中趾ト第二趾トノ間ニ往々短膜アリテ其根基ヲ膠着ス各趾ニ尖長ノ爪ヲ具ヘ脚ノ長短大小能ク其宜キニ稱フヲ以テ微細ノ働キニ適ス是レ此類ノ營巢ニ巧ナル所以ナリ鳴禽機ノ構造ハ頗ル精密ニシテ巧ニ轉スルモノ多シ然レモ好音ヲ發セサルモノアリ此類ヲ叫禽類

ト云フ即チ怪鷗、魚狗、戴勝等ノ諸鳥是レナリ鳴禽類ニ屬スル鳥ハ性快達
 ニシテ群居ナ好ニ山野林藪ノ中ニ双棲シテ虫類及ヒ種粒ヲ啄ム今其嘴
 形ニ從ヒ之ヲ大別シテ齧口類、細嘴類、齒嘴類及ヒ厚嘴類ノ四トス
 (四) 丁斑魚 (Fundulus) 丁斑魚ハ丁斑魚族ノ一種ニシテ概チ一寸ニ滿タサ
 ル小魚ナリ下顎ハ上顎ヨリ較長クシテ齒ヲ有シ全身淡褐色ナリ常ニ池
 溝等ニ群居シ性活潑ナリ

(四) 繡眼兒 (Japanese White-eye) 繡眼兒ハ鳴禽類メヒろ族ノ一ニシテ全身綠
 黃腹下灰白色ナリ眼瞼ニ白色ノ圈アリ多ク山中ニ産シ巧妙ナル巢ヲ營
 ム人之ヲ寵養シテ愛玩ス性群ヲ好ミテ一枝ニ集リ互ニ推シ合フト云フ

(四) 海豆芽 (Ungula) 又ハ女冠者、指甲螺、とやみせんがひ 海豆芽ハ腕足類ノ
 一ニシテ介形扁平長橢圓ナリ其色ハ綠色ニシテ長莖ヲ有シ之ヲ用テ他
 物ニ附着ス本邦ニテハ筑後等ノ海ニ多ク産ス土地ノ人ハ之ヲ捕獲シテ
 肥料トナス

み之部

(四) 鷓鴣 (Pheasant) 一名巧婦鳥 鷓鴣ハ鳴禽類ノ内別齒嘴類ノ一種ニシテ其形

圖之鷓鴣



ハ鷓鴣ニ類シ頗ル矮小ナリ全身茶褐色ニシテ脚
 ニシテ全身黑褐色ニ黃赤色、灰色及ヒ褐色ノ毛
 (四) 鷓鴣 (Pheasant) 鷓鴣ハ鳥鴉族ノ一種ニシテ頭
 部猫ニ似タリ眼球ハ黃赤ニシテ耳邊ニ長羽ヲ
 生ス其狀耳殼ノ如シ

(四) 蜜蜂 (Honey-bee) 蜜蜂ハ節足動物膜翅類ノ一
 ニシテ全身黑褐色ニ黃赤色、灰色及ヒ褐色ノ毛

ヲ雜生ス雄蜂ハ肥大ニシテ兩眼頂上ニ銜接ス雌蜂ハ瘡長兩眼側部ニ在
 リ職蜂ハ雌蜂ニ似テ小ナリ此職蜂ハ蜂蟻ヲ以テ巢ヲ營ミ又養料ヲ集メ
 テ子ヲ養フ等ニ從事シ雌蜂ハ是等ヲ統理スルヲ以テ王蜂ト云フ蜜蜂ニ
 テ産出セラル、蜂蟻及蜜蜂ハ有益ノ品ナリ

(四) 蚯蚓 (Earth-worm) 蚯蚓ハ蠕蟲類ノ一ニシテ常ニ濕土中ニ住ム圓筒形ノ
 蟲ナリ其体ハ數多ノ環節ヨリ成リテ脚ヲ有セサルモ顯微鏡ヲ以テ之ヲ

見ルキハ每環節ニ數個ノ粗毛アリテ以テ匍行ヲ援ク粗毛ハ透明ニシテ
 八行ニ列シ其中四行ハ側面ニアリ他ノ四行ハ腹部ニ存ス蚯蚓ハ皆雌雄

ノ生殖機ヲ兼有シ六七月ノ交夜ニ入リテ交尾シ各自ニ卵子ヲ産ス其食物ハ腐根朽葉等ニシテ田圃ニ孔ヲ穿テ地中ニ大氣ヲ通セシムル効アリト雖又夜間屢出テ、野菜類ノ幼根ヲ喰フヲ以テ農家ノ患ヲナスコト少トセサルナリ

(四四) 脈翅類 (Neuroptera) 一名網翅類 此類ノ前翅後翅ハ同形ニ膜質ヲナシ之ニ許多ノ脈絡ヲ縱横ニ配付シ網狀ヲナス頭部ハ大ニ腹部ハ細長ナリ口ハ嚙咬ニ適シ其体形ノ變化完全ナラズ即チ蜻蛉、蜉蝣、うすばかげろ、とびげら、くさかげろ、豆娘、江雞等之レニ屬ス

(四三) 鶏心螺 (Conus) 又いしがひ 鶏心螺ハ軟体動物腹歩類中前鰓類ノ一ニシテ殼形圓錐、殼口狹小ナリ外唇極メテ銳利ニシテ頭上ニ嘴狀ノ肉管アリ以テ長大ナル象鼻狀ノ突起ヲ職ス腹足ハ細長ニシテ末端ニ角質ノ膜ヲ有ス常ニ岩石ノ間ニ棲息シ暖海ニ多シトス

(四二) 三島虎頭魚 (Uranoscopus) 三島虎頭魚ハかさご族ニ屬スル魚ニシテ頭部短潤方形堅疣アリ脊鰭ハ長大ニシテ殆ト尾ニ接シ其針強大逆立ス胸鰭ハ潤長ニシテ斑紋アリ体色淡赤且ツ紫色ノ文彩アルコト三島陶器ノ彩

紋ニ肖似ス此魚常ニ泥中或ハ海藻ノ間ニ潜伏ス肉ハ脆弱、惡臭アリテ味美ナラス

しじ之部

(四一) 鹿 (Deer) 鹿鹿族ノ條ヲ看ヨ

(四〇) 鷺 (Little Egret) 鷺族ノ條ヲ看ヨ

(三五) 鰻 (Snake) 長策族ノ條ヲ看ヨ

(三五) 蜆 (Certhia) 蜆ハ軟体動物薄鰓類ノ一ニシテ淡水ニ産ス殼ハ殆ト三角形ニシテ黑色若クハ黒褐色ナリ常ニ水底ノ泥中ニ生息シ肉味頗ル美ナリ一種新田蜆ハ本邦ノ最大ナルモノナリ

(四四) 熊 (Brown Bear) 熊ハ食肉類ノ小別賦行類ノ一ニシテ体毛淡褐若クハ暗褐ナルヲ以テ通常ノ熊ト區別セラル幼者ハ頭部ニ白輪アリ性極猛ナリト雖人ニ馴レ易ク能ク人立ヲ爲ス我北海道ニ産スルモノ是ナリ尙ホ其

形質等ハ熊族ノ條ニ詳ナリ

(四三) 種 (Species) 分類學ノ條ヲ看ヨ

(四二) 翼 (Contour feather) 羽毛ノ條ヲ看ヨ

(異)麋 (Musk-deer) 麋ハ反芻類麋鹿族ノ一種ニシテ其形體麋鹿ニ似タリト

雖矮小ナリ牝牡共ニ角及ヒ涙竅ヲ有セズ牡ハ上頸ノ犬齒吻外ニ突出シ
長サ三尺ニ達ス性怯懦ナレモ動作輕捷ニシテ巧ニ巖巖ヲ躡歩ス牡ハ腹
部ニ二腺ヲ有シテ之レヨリ香料ヲ分泌ス即チ麝香是ナリ中央亞細亞ハ
本產地ナリ麝香ニ東京麝香シベリヤ麝香及ヒ無靈麝香ノ三種アリ東京
麝香ヲ以テ最モ佳品トス

(異) 猩々 (Orang-outan) 猩々ハ狹鼻猴類ノ一種ニシテ顔面潤大稍皮膚ヲ裸出

シ且鉛色ヲ帶ブ身ノ丈ケ四尺餘ニシテ體毛栗褐色ヲ呈シ臂毛逆生ス後
肢ハ矮短ナレモ前肢ハ頗ル長クシテ之ヲ垂ルレハ蹠ニ達シ以テ立行ス
牡ハ頸部ニ鬣鬚ヲ生シ犬齒強大ナリ平素林中ニ棲居シ専ラ植物質ヲ嗜
食シ性強暴ナリヒトモヒトモをニ産ス

(異) 白魚 (Salanx) 白魚ハ鮭鱒族ノ一種ニシテ體形區長ナリ肛門ノ邊最モ

肥大ニシテ其幅殆ト頭部ニ三倍ス全身淡青ニシテ鱗ニ黒色ノ細點アリ
水ヲ得サレバ則チ白色トナリ半ハ透明ナリ三四月ノ頃ニ至レバ腹ニ鰾
アリ味極メテ美ナリ

(異) 勒魚 (Coryphaena) 勒魚ハ青花魚族ノ一種ニシテ體形海鱈ニ似タリ背部

青紫色腹部香橙色尾鱗金色ナレモ死スレバ全身濃紅色ニ變シテ青色ノ
斑紋ヲ現ハシ尾鱗ハ白銀色ニ變シ紅色ノ光輝ヲ放ツ此魚ハ性活潑ニシ
テ常ニ文鱗魚ヲ追撃ス其鱗ヲくまびきト云ヒ越中ノ産ヲ上トス

(異) 電鰻 (Electric-eel) 電鰻ハ電鰻族ノ一種ニシテ形ナ鰻

鱗ニ類スレモ脊鱗ナク且ツ尾部ニ電氣機アリ其力能
ク人馬ヲ斃スト云フ南亞米利加ノ河川大湖沼ニ産ス

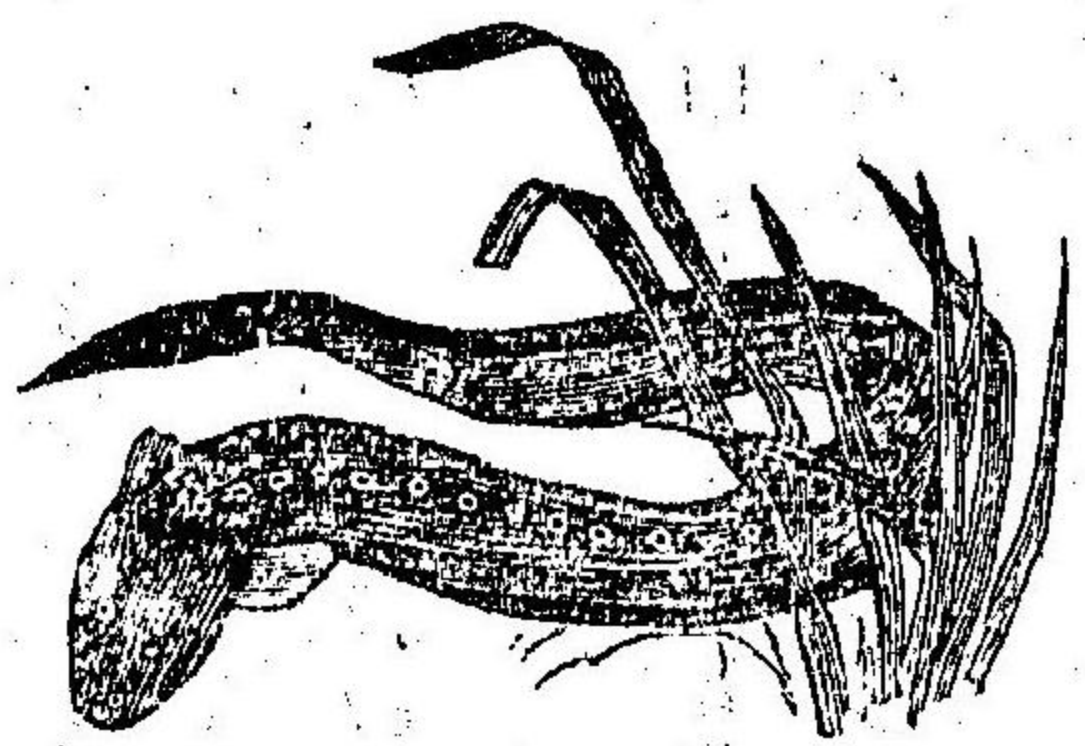
(異) 蠟嘴 (Hawfinch) 蠟嘴ハ鳴禽類ノ内別厚齒類ノ一種

ニシテ嘴ハ其色淡白脂ノ如キアリ或ハ凝黃蠟ノ如キ
アリ又嘴ハ強大銳利多力ニシテ最硬ノ殼甲ト雖能ク
細折シテ之ヲ食フ體色栗褐ニシテ翼ニ白横班ヲ具ヘ

頂上灰白ナリ

(異) 鶯族 (Ardeidae) 鶯族ハ涉禽類ノ一ニシテ其嘴細長縱區ナリ上嘴ニ二條

ノ縱溝ヲ具ヘテ中ニ鼻孔ヲ開ケリ頂ニ長毛ヲ生シ脚モ亦頗ル細長ニシ
テ中趾ノ鈎爪ニ櫛齒狀ノ截痕ヲ具フ常ニ湖沼ニ逍遙シテ小魚等ヲ喙食



圖之鰻電

ス此族中蒼鷺ハ背部蒼黒ニシテ腹部ヲ白フシ黒色ノ羽冠アリ鷺ハ全身純白ニシテ鷓鴣ハ山家五位ハ全身帶黃赤褐色ニシテ黒褐色ノ斑アリ鷓鴣ハ嘴端區大ニシテ匙ノ如シ

(器) 玳瑁 (Tritona) 一名あざがい 又すわいがい 玳瑁ハ軟体動物海鰓類ノ一ニシテ印度海、支那海、大平海及ヒ本邦ノ近海ニ産ス殻ハ厚クシテ三角形ヲナシ其面ニ光線狀ノ縦凸起ヲ現出ス其大ナルモノハ重キ五百斤ニ至ル夏秋ノ交産卵ス肉ハ美味ニシテ殻ハ種々ノ器物ヲ製スルニ宜シ我國ニテハ琉球、小笠原、諸島ニ産ス

(器) 衣魚 (Paper-moth) 衣魚ハ連環動物彈尾類ノ一ニシテ書函古紙中ニ棲息スル害蟲ナリ其体軀ハ扁平灰色ニシテ銀光ヲ放ツ腹部ニハ三個ノ細長毛アリ

(器) 人虱 (Lice) 人虱ハ連環動物裸尾類ノ一ニシテ人体ニ寄生スル小蟲ナリ其口部ハ肉質ニシテ管狀ヲナシ血液ヲ吸收スルニ適ス一種陰蝨ハ陰毛ニ寄生ス共ニ無翅ナリ

(器) 蝦蛄 (Locust shrimp) 蝦蛄ハ硬殼類ノ小別口脚類ノ一ニシテ海水ノ産ナリ其体軀ハ灰白色ニシテ長ク頭胸部ニハ五對ノ口脚アリ其一脚ハ長クシテ銳鎌ノ狀ヲ呈ス又腹部ニ三對ノ細長ナル脚ヲ具フ其肉ハ食用ニ供シ頗ル美味ナリ

(器) 白熊 (White-bear) 白熊ハ食肉類ノ小別蹠行類ノ一ニシテ全体白色ナリ性猛烈多力ニシテ耐寒ニ耐ヘ泳潜陸行共ニ巧ナリ其足蹠ハ他ノ熊類ト異ナリ硬毛ヲ生スルヲ以テ假令氷上ヲ疾走スルモ滑ラサルナリ即チ北極地方ハ其産地ナリ

(器) 獅子 (Lion) 獅子ハ食肉類中猫族ノ一種ニシテ全身黃褐色ナリ其狀貌傑魁猙獰ナルヲ以テ世人呼テ百獸ノ王トナス牡ハ頸部ニ鬣アリ以テ牝ト區別ス西亞細亞及ヒ亞非利加ニ産シ好デ人畜ヲ食フ其毛皮ハ價飾等ヲ製シ肉ハ亞非利加土人ノ嗜食スル所トナル

(器) 小界 (Sub-kingdom) 一名門 分類學ノ條ヲ看ヨ

(器) 手翼 (Primaries) 羽毛ノ條ヲ看ヨ

(器) 瞬膜 (Membrana nictitans) 鳥類等ニ在テハ上下二枚ノ眼瞼ノ外ニ第三ノ眼瞼アリ白色半透明ニシテ眼ノ内眥ニ位シ自在ニ眼球ノ前面ニ擴張ス

ルノ性アリ之ヲ瞬膜ト云フ

(星)

砂囊 (Gizzard) 砂囊トハ鳥類ノ胃ニシテ其側壁ハ筋肉質ナレモ常ニ穀粒果實等ヲ食スシ者ニ於テハ其内面變シテ角質トナリ以テ食物ヲ磨碎スルニ便ス又家鷄ノ如キハ故ヲラニ砂石ヲ嚥下シ之ヲ此内ニ入レ以テ砂囊ノ作用ヲ補助スルナリ

(星)

儒艮 (Dugong) 海牛類ノ條ヲ看ヨ

(星)

靈猫 (Oivet-cat) 靈猫ハ食肉類ノ一種ニシテ体細長尾長シ牝牡共ニ腎部ニ小嚢ヲ有ス名テ香囊ト云フ是レヨリ出ツル分泌液ヲ靈猫香ト稱シ其

香殆ト麝ニ類セリ亞弗利加印度等ハ其產地ナリ土人ハ之ヲ飼養シ其分泌液ヲ取リテ器中ニ貯ヘ藥用ニ供ス其効ハ麝香ニ似テ能ク精神ヲ勵メシ又能ク情火ヲ盛ニスあらびヤニ於テハ女子ノ盛粧トナシ以テ佩香ノ具トセリ男子ハ之ヲ頭巾ニ點入スルト云フ

(星)

麝香 (Musk) 麝ノ條ヲ看ヨ

(星)

脂鱈 (Adipose-fin) 鱈類ノ類ハ後部ニ小ナル鱈アリ之ヲ脂鱈ト稱シ鱈刺ヲ有セズ單ニ皮膚ヨリ成リ其中ニ脂肪ヲ含有ス

(星)

眞珠 (Pearl) 眞珠ハ薄鰓類中しんじゆがひ蚌等ノ殼内ニ存スルモノニシテ其造成セラルハ他ナシ殼ト外套膜トノ間ニ砂粒者クハ泥塊等ノ挿入スルコトアレハ外套膜ヨリ分泌セル眞珠質ヲ以テ之ヲ覆ヒ斯ノ如クスルコト數層ニシテ初メテ貴重ナル眞珠ヲ造成ス錫蘭印度等ニハ盛ニ之ヲ漁シ殼内ヨリ眞珠ヲ得ルナリ支那ニテハ往昔ヨリ殼ト外套膜トノ間ニ種々ノ物ヲ入レ以テ人工ニテ眞珠質ノ器具ヲ製ス眞珠ノ成分ハ炭酸石灰及ヒ少量ノ動物質ナリ和漢三才圖會曰南番珠色白圓耀者爲上廣西者次之北海珠色微青者爲上粉白油黃者下也西番馬價珠爲上色青如翠ト

(星)

四手類 (Quadruman) 四手類ニ屬スル動物ノ四肢ハ皆手ノ作用ヲナス是レ四手類ノ名アル所以ナリ齒列ハ人類ニ似タリト雖犬齒強大ニシテ往々吻外ニ突出ス顔面ノ角度ハ三十度ヨリ六十五度ニ至ル其性質貪慾狡猾ニシテ人ニ馴レ難シ專ラ菓實野菜又ハ昆蟲類ヲ食料トナス今其產地及ヒ鼻障ノ廣狹等ニ依リテ之ヲ三類トナス即チ狹鼻猴類闊鼻猴類曲鼻猴類是レナリ此等ノ解ハ其條下ニ就テ視ルベシ

(星)

白頰鳥 (Manchurian Great-Tit) 一名四十雀 白頰鳥ハ鳴禽類やまがら族ノ一

ニシテ頭黒ク兩頬白シ胸背灰青色ニシテ黒色ノ翼ニ灰白ノ縦紋アリ其
鳴聲ハ滑滑ニシテ善ク嘯リ秋ノ末群ヲナシテ來ル

(四) 食蟲類 (Insectivora)

ハ各々其長短ヲ異ニスト雖モ概テ尖リテ其屈伸自在ナリ至賦地ヲ踏ミ
各趾鉤爪ヲ有ス門齒ハ二個以上ニシテ臼齒ハ銳利ナル數多ノ突起ヲ具
ヘ以テ蟲類ヲ嚼碎スルノ便ニ供ス多クハ土中ニ棲息シテ冬期ニハ蟄伏
シ夜間出テ昆蟲等ノ類ヲ喰フ南亞米利加及ヒ濠洲ヲ除クノ外各地ニ産
ス即チ之ヲ類別シテ猫猴族、狸族、鼯鼠族及ヒ鼯鼠族ノ四族トナス

(五) 鼯鼠族 (Sciidae)

鼯鼠族ハ皆夜獸ニシテ其形態鼠ノ如シ然レモ鼻頭
延長シテ屈伸ヲ自在ニシ經脈ノ兩骨ハ互ニ密着シテ單骨ヲナス體毛ハ
美麗ニシテ剪絨ノ如シ常ニ土中又ハ水中ニ棲息シテ昆蟲及ヒ蠕蟲ノ類
ヲ食トス北亞米利加及ヒ古世界諸洲ノ産ニシテ鼯鼠、水鼠等之ニ屬ス

(六) 齧口類 (Fissirostres)

一名裂嘴類 此類ノ嘴ハ概テ短潤ニシテ開口潤大ナ
リ飛翔極メテ快速ニシテ昆蟲類ヲ啄食ス即チ燕、魚狗、怪鷗等之レニ屬ス

(七) 食肉類 (Carnivora)

一名猛獸類 此類ノ目徴ハ專ラ齒牙ノ形質ニアリ即

チ齒ハ四種トモニ具ヘ其數形狀大小ハ種屬ニヨリテ異ナリト雖門齒ハ
五六、犬齒二、ニシテ最モ長大ナリ臼齒ノ數ハ種屬ノ異ナルニ從ヒ區々
ナリト雖大概其咀嚼面ハ銳利ナル隆起ヲ有シ以テ嚼肉ニ便ニス單ニ肉
食スルモノニ在テハ上顎最末ノ小白齒ト下顎第一ノ臼齒トハ殊ニ強大
ニシテ銳利ナル突起ヲ具ヘ且其内側ニモ突起ヲ有ス之ヲ名テ肉食齒ト
云フ又其顫顫關節窩ハ横向ニテ左右ノ運動ヲ許サトルガ故ニ咀嚼力強
シ胃ハ單一腸ハ短クシテ每趾ニ銳尖ナル鉤爪ヲ具フ此類ニ屬スル動物
ハ濠洲ヲ除クノ外全地球上ニ産シ其種類三百種ニ下ラス今四肢ノ形質
及ヒ其作用ニ從ヒ之ヲ内別シテ趾行類、蹠行類及ヒ蹠脚類ノ三類トス
趾行類トハ猫、犬等ノ如ク行クニ必ス趾尖ヲ以テシ踵ヲ地上ニ觸ル、
ナキモノヲ云ヒ蹠脚類トハ熊、狸ノ如ク行クニ多少全蹠ヲ地ニ接スルモ
ノヲ云ヒ蹠脚類トハ海象、海驢ノ如ク四肢蹠形ニ變シタルモノヲ云フ
(八) 齒齧類 (Dentirostres) 此類ハ上嘴ノ尖端ニ近キ處ニ左右各々一個ノ齒
狀缺刻ヲ有シ專ラ虫類ヲ食トシ双棲ス其巢概テ巧ナリ即チ伯勞、やまが
ら、鶯、黃鶇、鶇等之レニ屬ス

(四) 鶉類 (Gallinae) 一名鶉類

脚勁健ニシテ前趾ノ基礎部ニ不完全ナル連膜ヲ具フ上嘴穹窿シテ下嘴ヲ啣受ス雄ハ概テ後趾ノ上方ニ距ヲ具ヘ闘争護身ノ器トナス羽毛ハ雌ヨリモ美麗ニシテ尾翹多クハ長ク肉冠ヲ頭上ニ載クモノアリ之ヲ鶉冠ト云フ此類ハ全地球上産セラルノ地ナシ殊ニ温帯地方ニ多シトス性群居ヲ好ミ穀粒、昆蟲、嫩葉等ヲ食トス其肉ハ美ニシテ卵モ亦美味ナリ即チ家鶉、雉、鶉、孔雀、鶉、松鶉等之レニ屬ス

(五) 涉禽類 (Grallatores) 一名涉水類

此類ハ脚軀幹ヨリ長クシテ脛骨ノ下部ヨリ以下ハ裸出ス趾モ亦細長ナレバ後趾ハ短ク或ハ全ク之ヲ欠クモノアリ嘴長ク稍柔軟ニシテ其根部ニ黃膜ヲ被リ頸細長軀幹區小ナリ尾翹ハ短小ナルガ故ニ飛翔スルノ際兩脚ヲ後方ニ挺出シ其作用ノ欠ヲ補フ此類ノ過半ハ沼池ヲ踏歩シ蠕蟲、軟体動物、魚類、兩棲類等ヲ捜食シ稀ニ植物ニ及ブモノアリ多クハ温帯地方ノ候禽ニシテ雌雄双棲ス今之ヲ別テ短策族、長策族、縱策族及ヒ長策族ノ四トナス

(六) 縱策族 (Cultrirostres)

縱策族ハ涉禽類ニ屬スル一族ニシテ嘴ハ頭部ヨリ

長ク且ツ多少縱扁ナリ脚ハ頗ル細長ニシテ脛骨中央以下ノ部分ハ羽毛ヲ生セズ趾間ニ連膜ヲ具ヘ河邊、海岸等ニ群集シテ魚類或ハ植物ヲ食トス其肉ハ美味ニシテ羽毛鮮美ナレバ諸用ニ供ス可シ即チ圓頂、鉤、鵝、鸕、鷗、鷺等之ニ屬ス

(七) 絲蟲類 (Nematoda)

此類ハ大約諸動物ニ寄生スルモノニシテ軀軀ハ長圓ナリ皮膚ハ厚クシテ環節ナシ口及ヒ食管ヲ具ヘ肛門ニ終ル即チ雌雄ノ生殖器ヲ兼有スルモノアリト雖皆卵生ナリトス

(八) 出芽法 (Gemination)

出芽法トハ無性生殖法ノ一ニシテ動物ノ体外若クハ体内ヨリ植物ノ如ク芽ヲ發生シ以テ獨立ノ生体ヲナスヲ云フ而シテ獨立ヲセサル子生蟲ノ母生蟲ヨリ分離スル法ヲ分離出芽法ト云ヒ其儘母生蟲ニ附着シ漸々子生蟲ヲ繁殖スル法ヲ連繞出芽法ト云フ即チあみがひハ連繞出芽法ニ因テ繁殖シはいせらハ分離出芽法ヲナスガ如シ

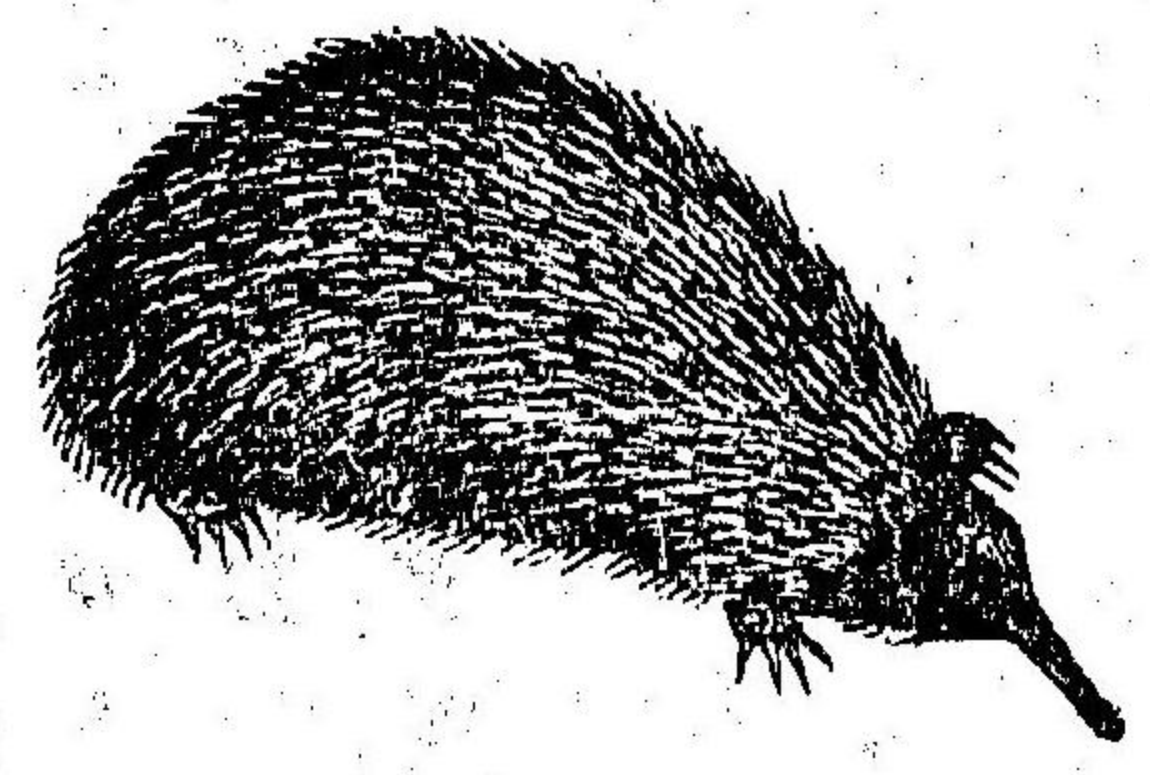
(九) 雙髻鯊 (Hammer-head shark)

一名ハせぶウ 雙髻鯊ハ鯊魚族ノ一種ニシテ頗ル異形ヲ呈ス背部ハ灰褐色、腹部ハ黯白色、眼ハ黃金色ニシテ臉アリ頭ハ

横ニ延長シテ丁字形ヲナシ其末端ニ巨眼ヲ具フ鼻孔ハ頭部ノ前端ニ位
シ口ハ其下方ニアリテ數多ノ銳齒ヲ有ス性強暴貪食ニシテ熱帶ノ諸海
ニ産ス

(四) 木勺鮪 (Torpedo) 木勺鮪ハ鯨魚族ノ一種ニシテ体形團扇狀ヲナス背部
ハ暗褐色、腹部ハ灰褐色ニシテ尾ハ肥大ナリ此魚ハ電氣ヲ發スルノ特性
アリ電氣機ハ胸膈ト頭部トノ間ニ位シ數多ノ六角形膜柱ヨリ成ル每柱
ニ蛋白質及ヒ食鹽ヨリ成レル粘液ヲ含有ス若シ小魚之ニ觸レハ則チ斃
レ大魚ト雖一時進退ノ自由ヲ得スト云フ其肉ハ佳美ナラズ

(五) 食蟻蝟 (Echidna) 食蟻蝟ハ一穴類ノ一種ニシテ口喙
ノ細長ナルヲ象鼻ノ如シ全体ニ黒刺ヲ生シ以テ防護
ノ具トナス齒ヲ有セスト雖鉤爪能ク發育シ以テ土壤
ヲ穿ツニ便ス大洋洲ノ南方ニ産シ常ニ穴居シテ昆蟲
類ヲ喰フ殊ニ蟻ヲ甚食ス性怯懦夜獸ニシテ行歩巧ナ
ラズ故ニ若シ敵手ニ逢フハ忽チ全身ヲ蹲縮シテ強
食ノ難ヲ免ル、一猶ホ蝟ノ如シ



食蟻蝟之圖

(三) 十脚類 (Decapoda) 十脚類ハ硬殼類ノ一類ニシテ体軀ニ硬殼ヲ被リ脚
ハ五對アリテ大約第一對ノ脚ニハ螯ヲ具フ眼ニ柄アリ每歲舊殼ヲ脱
シ新殼ヲ生シテ成長ス即チ寄居蟲、鱗、蚌、龍蝦、蝦、蟹、石蟹、斑節蝦、鬼蟹、しまが
に草蝦、青蝦等之レニ屬ス

(四) 重瓣胃 (Omasum) 反芻類ノ條ヲ看ヨ
(五) 食果蝙蝠類 (Frugivora) 翼手類ノ部ヲ看ヨ
(六) 食蟲蝙蝠類 (Insectivora) 翼手類ノ部ヲ看ヨ
(七) 植物的重複 (Vegetative repetition) 連鎖同形ノ部ヲ看ヨ

(八) 真正蜘蛛類 (Araneida) 此類ハ頭胸ノ兩部癒着シテ頭胸部ヲナシ腹部
ハ柔軟ニシテ環節ナシ、頭部ニ六個乃至八個ノ單眼ヲ具ヘ上顎ハ變シテ
鉤狀ヲナシ之レニ小孔アリテ毒腺ニ通シ下顎モ亦變シテ脚狀ヲナス故
ニ十脚アル如ク見ユレ其事實ハ八脚ナリ又腹部ノ末端ニ四個乃至六個
ノ紡績疣アリテ之レヨリ一種ノ粘液ヲ出シ以テ蛛絲ヲ造ルナリ此類ハ
皆卵生ニシテ幼蟲ハ數回蛻皮シ然ル後チ老成ス即チ絡新婦、喜蛛、壁錢、蠶
蟄、めがれ等之レニ屬ス

(兜) 自然分類法 (Natural classification) 分類學ノ條ヲ看ヨ
(言) 人為分類法 (Artificial classification) 分類學ノ條ヲ看ヨ

ひび之部

(言) 豹 (Leopard) 豹ハ食肉類中猫族ノ一種ニシテ虎ニ比スレハ稍々矮小ナリ全身黃赤色ニシテ黒褐ノ錢斑アリ以テ虎ト區別ス亞弗利加及ヒ西南亞細亞ニ産シ其毛皮頗ル貴シ和漢三才圖會曰豹皮不可藉睡令人神驚。豹胎至美爲八珍之一ト。

(言) 人 (Man) 二手類ノ條ヲ看ヨ

(言) 鱧 (Eel) 魚類ノ條ヲ看ヨ

(言) 蛭類 (Hirudinea) 蛭類ハ蠕蟲類ノ一目ニシテ河海或ハ湿地ニ産シ或ハ諸動物ニ寄生スルヲアリ其體軀稍々扁平若シハ圓筒形狀ニシテ數多ノ環節ヨリ成リ其側面ニ毛及ヒ瘤アルヲナシ又體ノ兩端ニハ吸盤アリテ能ク物ニ緊着シ之ヲ交互ニ緊着放離シテ移動ス口ニハ全ク齒ヲ生スルナキモ或ハ三個ノ咽頭齒ト稱スルモノヲ具フ血液ハ赤色ナリト雖血球ヲ存スルヲナシ此類ハ雌雄ノ生殖機ヲ兼有スルモノト雌雄異體ノモノ

(言) 狒々 (Mandrill) 狒々ハ狹鼻猴類ノ一種ニシテ全身橄欖色ヲ帶ビ頰曠及

ビ潤大ナル唇疣ヲ有ス其長ケ五尺許ニ達シ眼藍色ニシテ頰上ニ大疣シ有シ之ニ青紅紫ノ凸線交互並行シテ恰モ虹ノ如シ鼻頭紅ニシテ黃色ノ鬚鬚ヲ生ズ性最モ兇暴多力ニシテ容貌頗ル醜惡ナリ亞弗利加ニ産シ常ニ深林中ニ群居ス

(言) 飛龍 (Dragon) 飛龍ハ爬蟲類中蜥蜴類ノ一ニシテ厚舌類ニ屬ス其大サ

ハ一尺強ニシテ頰下ニ嚙囊アリ全身綠色ニシテ假肋骨ノ邊ヨリ長骨ヲ出シ薄膜ヲ以テ連綴セルヲ猶魚鱗ノ如シ此飛膜ヲ使用シテ空中ヲ飛行スルヲ鼯鼠ノ如シ其產地ヲ爪哇島トス

(言) 金鯉 (Gold-fish) 鯉ノ條ヲ看ヨ

(言) 天鵝 (Swan) 一名告天子 天鵝ハ鳴禽類ノ内別厚翼類ノ一種ニシテ其

形々雀ニ似テ差々大ナリ翁羽黃灰若シハ灰褐色ニシテ翮邊暗色ヲ呈スルガ故ニ全身褐色ノ小斑ヲ具フル者ノ如シ三四月ノ交天氣朝麗ノ日ニ遇ハハ噴々音ヲ呼シ綿々休マス且飛ヒ且鳴キ回翮旋翔揚々トシテ恰モ雲

雲ニ追ヲントス是レ告天子ノ名アル所以ナリ肉味頗ル佳ナリ
(五) 水蛭 (Leech) 水蛭ハ蟻蟲類ノ一ニシテ常ニ澤水、河流、瀦滯等ニ産シ水
中ヲ徘徊シ或ハ游泳ス其脊面ニハ縱横ノ條文アリテ其性善シ血液ヲ吸
フガ故ニ療用ニ供ス尙ホ蛭類ノ條ヲ看ヨ

(五) 綿羊 (Sheep) 綿羊ハ反芻類中洞角族ノ一種ニシテ體毛柔軟縋縮ス性怯
懦溫和ニシテ能ク事ニ耐ニ體毛ハ所謂綿毛ト稱シ羅紗類ヲ製スル原料
ナリ肉ハ滋養ニ富ミ且消化速カナルヲ以テ食料ニ良シ綿羊ニ種々アリ
テ夫ノめりの一種ハ身体矮小ナレモ毛質極メテ美シテ一匹ニ付毎年
十斤餘ヲ産スルコトアリん種ハ毛甚ダ粗惡ナレモ生長速カニシ
テ能ク肥ユルモノナレバ以テ肉羊トスルニ良シ

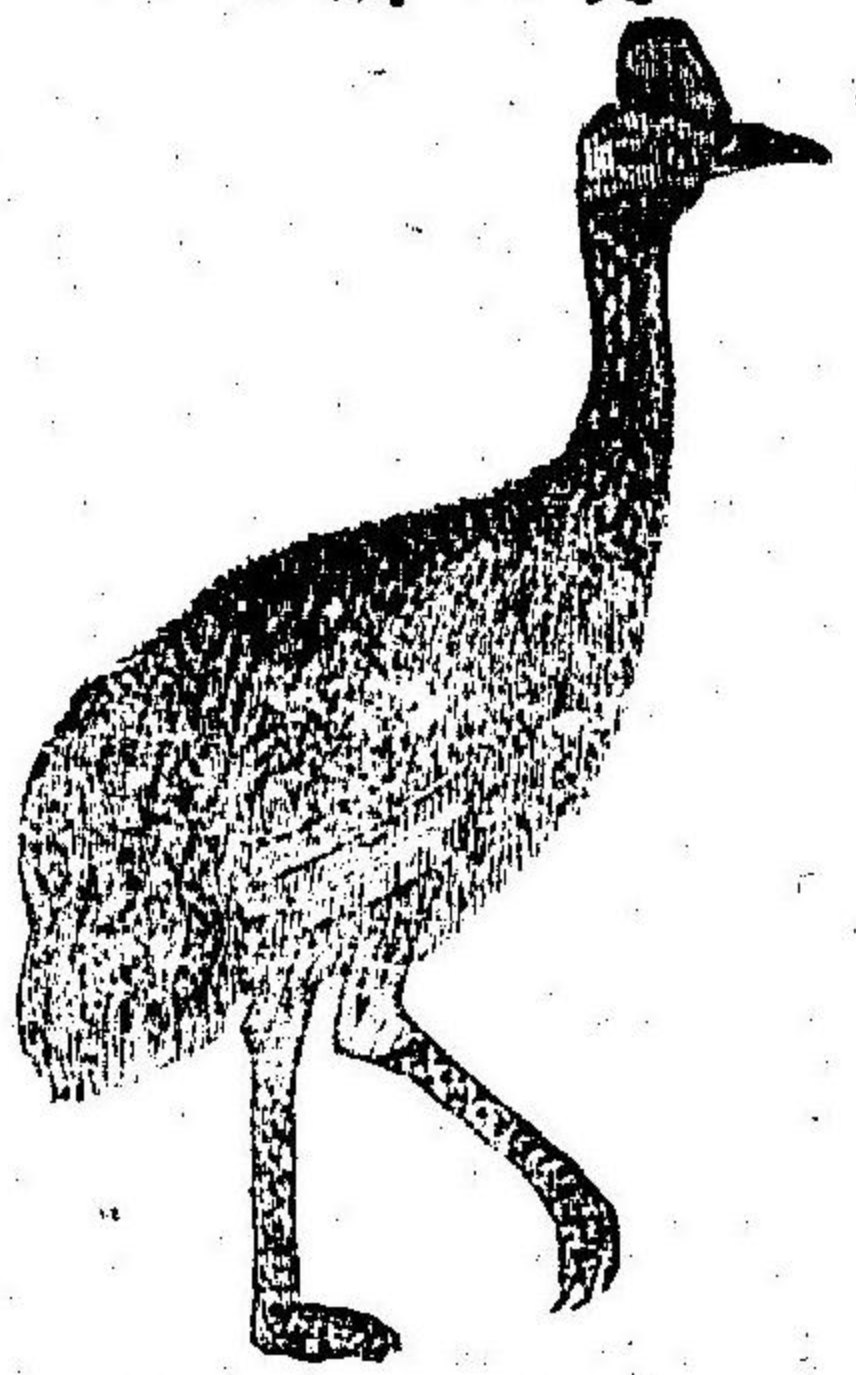
(五) 皺胃 (Abomasum) 反芻類ノ條ヲ看ヨ
(五) 臂翼 (Secondaries) 羽毛ノ條ヲ看ヨ
(五) 尾翼 (Rectrices) 羽毛ノ條ヲ看ヨ
(五) 尾鱗 (Caudal-fin) 魚類ノ條ヲ看ヨ
(五) 貧齒類 (Edentata) 此類ハ胎盤動物中最下等ノ者ニシテ齒形管狀ヲナ

シ齒根齒冠ノ區別ナシ又成長不斷ノ質アリテ年ヲ閱ルモ更脱スルコトナ
ク珙瑯質ヲ有セズ門齒及ビ犬齒ハ概テ闕如ス鎖骨ハ通例存在シテ各趾
ニ強大ナル銳爪ヲ具ヘ以テ樹木ニ攀緣シ或ハ土壤ヲ穿ツニ便ニス性癩
癩ニシテ植物質若クハ昆蟲類ヲ食トス即チ鯨、鯨、獺、食蟻樹類ノ諸族之
ニ屬ス

(五) 蟾蜍族 (Bufonidae) 蟾蜍族ハ無尾類ノ一族ニシテ其體肥大ナリ四肢ノ
長短相協ヒ後肢ノ趾間ニハ半ハ蹼ヲ張リ游泳、跳躍共ニ巧ナシ皮膚ニ
數多ノ疣アリ惡臭液ヲ分泌シ特ニ吐囊ヲ具ヘサルガ故ニ雄ハ濁聲ヲ發
ス常ニ陰濕ノ地ニ棲息シ夜出テ、食ヲ求ム即チ蟾蜍之レニ屬ス

(五) 被甲類 (Sclerodermi) 連頸類ノ部ヲ看ヨ
(五) 食火鷄 (Cassowary) 食火鷄ハ走禽類駝鳥族

食火鷄之圖



ノ一種ニシテ其形ヲ駝鳥ニ似タリト雖頂上
ニ角質ノ甲ヲ戴キ領下ニ赤色ノ肉辨ヲ下垂
ス頸部ハ裸出シテ蒼色ヲ呈シ羽毛黒毛ナリ
其產地ハ印度ニシテ其走駝ノ迅キコトハ駝鳥

ノ如シ

(五) 焔尾蛇 (Thiridonotus) 焔尾蛇ハ無毒蛇類ノ一ニシテ其色灰褐深黃細黒點アリ此毒ニ中ルモノハ即日死ス故ニ俗呼テ日限ト云フ蓋シ謬説ナリ

(五) 疥癬蟲 (Itch-mite) 疥癬蟲ハ壁蝨類ノ一ニシテ體軀微小扁圓形ナリ其脚ハ短シシテ口部ニハ螫ヲ具ヘ以テ皮膚内ヲ穿テ通路トス雄ハ雌ヨ

リモ形ナ小ニシテ第三對ノ脚端ニハ長キ硬毛ヲ具ヘ第四對ノ脚端ニハ長莖ヲ有セル吸盤ヲ具フ雌ノ第三第四ノ脚端ニハ只長キ硬毛ヲ具フルノミ是レ雌雄區別ノ概畧ナリ此蟲ノ人体ニ發生スルキハ皮膚粗惡ヲ極メ且透明ノ小胞夥シク凸起ス此小胞ノ内容物ヲ顯微鏡ニテ検査スルキハ必ス一個ノ疥癬蟲ヲ見出スベシ又疥癬蟲ハ人類ノミニ止ラス狗、獅子、牛、馬、家鷄等ニモ寄生シテ發病セシムルコアリ

(三) 白頭翁 (Brown-eared Bulbul) 又鶇古名ヒツメウリ 白頭翁ハ鳴禽類ヒよどり科ノ一ニシテ體色蒼灰色腹下灰白ニシテ頭上ニ白毛アリ尾ハ長ク脚細クシテ常ニ群飛シ其聲喧ク好テ木實ヲ喰フ其肉ハ美味ナリ

(三) 麋鹿族 (Cervidae) 麋鹿族ハ反芻類ニ屬スル一族ニシテ其體多クハ美麗

ナリ牡ハ額上ニ角ヲ有シ每歲交脱シ其年ヲ經ルニ隨ヒテ其大サト枝トヲ増加スルノ性アリ但シ麋屬ハ牝牡共ニ角ヲ有セズ馴鹿ハ兩性共ニ之ヲ具フ角ハ骨軸ヲ擁セズ初生ノ時ハ皮下ニアリテ柔軟ナル瘤狀ヲナス之ヲ鹿茸ト云フ其狀荊子ノ如クシテ紫褐色ナリ齒數ハ三十四枚ニシテ眼ニハ劇臭ヲ有スル蠟樣物ヲ分泌スル淚竅アリ此族ニ屬スルモノハ鹿、馴鹿、麋、貴鹿等ニシテ濠洲及ヒ亞弗利加ノ南方ヲ除キ各地ニ産ス

(三) 微翅類 (Aphaniptera) 此類ハ前後翅共ニ不完全ニシテ四個ノ細鱗狀ヲナシ口部ハ吮吸ニ適ス即チ蚤ノ類是レナリ

(五) 海盤車類 (Star-fish) 一名星形類 海盤車類ハ棘皮動物ノ一種ニシテ海ノ深淺共ニ産ス軀軀ハ扁平ニシテ五個以上ノ臂ヲ具ヘ殼ハ石灰質ニシテ刺等シ被レリ面ノ若シ臂ヲ損シテ脱失スルキハ更ニ之ヲ再生スルノ特性アリ牀ノ上面ニハ肛門アリ其下面ニハ口ヲ開ク又每臂ニ長溝アリテ之レヨリ數多ノ水管足ヲ出ス海盤車ハ其形ヲ楓葉ノ如クニシテ橙紫色若クハ其他ノ色ヲ雜ヘテ着色セラル故ニ其水中ニ在ルキハ甚タ美麗ナリ其殼ハ石灰質ニ富メルヲ以テ農家ニテハ之ヲ肥料トナス即チ海

盤車、海燕等之レニ屬ス

之部

(五) 目 (Order) 分類學ノ條ヲ看ヨ

(五) 伯勞 (Shrike) 伯勞ハ鳴禽類ノ内別齒紫類ノ一種ニシテ上嘴頗ル鈎曲ス頭背黃褐色ニテ眼邊ニ黒斑アリ胸部白色腹部黃赤色ニシテ黒横班ヲ有ス世人之ヲ家養シテ捕禽ノ具トナス

(五) 牦牛 (Yak) 一名唵牛 牦牛ハ反芻類中洞角族ノ一種ニシテ其体牛ニ似

タリト雖全身ニ長毛ヲ生シ其光彩絳然トシテ絹縷ノ如シ尾ハ長大ニシテ起部ヨリ長毛ヲ生シ或ハ地ニ着ク前背ニ隆肉アリ封土ノ如シ其性温和ニシテ牛ノ如ク諸般ノ用ニ使役スルノミナラス其肉ハ美味ニシテ食フ可ク毛皮ハ以テ裘トナスベク長毛ハ帽等ノ飾品トナス印度人ハ此獸ノ尾ヲ以テ蚊ヲ驅除スル鞭ニ供スト云フ其本產地ハ蒙古ノ高山ナレモ歐洲等ニ於テモ亦之ヲ家養ス

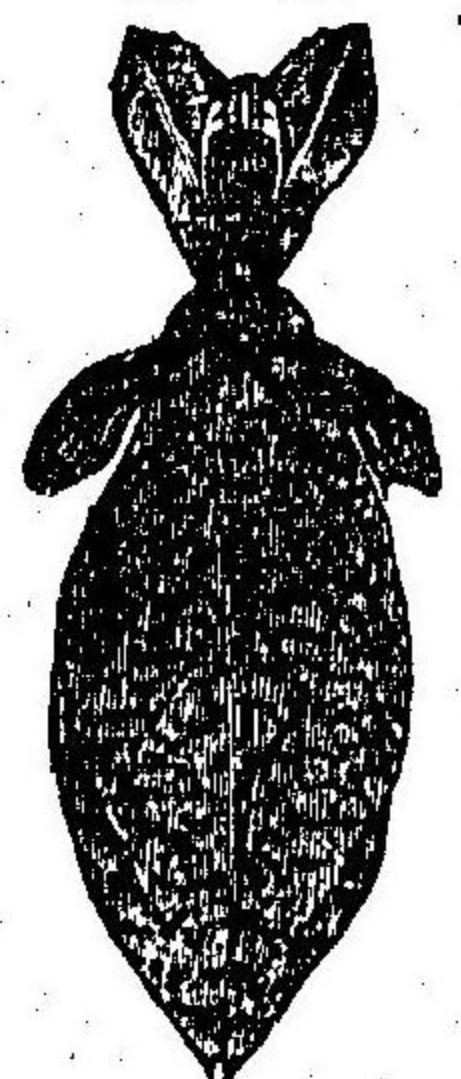
(五) 猛禽類 (Raptors) 猛禽類ハ其体魁偉其面雄悍ニシテ嘴ハ強大ナリ殊ニ上嘴ハ長クシテ其尖端銳利且頗ル鈎曲ス上嘴ノ根部ニ黃膜アリ鼻孔此

ニ開在ス脚ハ雄勁ニシテ各趾長大ナリ而シテ之レニ銳利ノ鈎爪ヲ具フ翼ハ強大ニシテ飛翔快速ナリ常ニ高山絶壁喬木ノ上ニ營巢シ其卵四顆ヨリ多キヲ稀ナリ食物ハ小ナル禽獸ニシテ亦蝚肉ヲ食スルモノアリ其餌食ヲ索ムルニハ或ハ日中ニ於テシ或ハ夜間ニ於テス故ニ此類ヲ大別シテ晝禽類、夜禽類ノ二トス甲ニハ鷹、兀鷹等之レニ屬シ乙ニハ鷂、鵟等之レニ屬ス

(五) 摸倣性 (Mimicry) 或ル動物ニシテ他ノ能ク蕃殖セル動物若クハ植物ノ

外觀ヲ摸擬スルコトアリ名テ摸倣性ト云フ即チ今其一二例ヲ舉クレハ或ル蛾類ニシテ透明ナル翅ヲ具ヘ以テ蜂ニ肖似スルガ如キアリ或ハこのはむ虫ト稱スル昆蟲類ハ植物ノ葉ニ類シはそまト稱スル昆蟲ハ恰モ樹木ノ枝梗ノ如キ形狀ヲ呈スル等ノ摸倣性ハ総テ強食ノ難ヲ免レ其身ヲ保護スルニアルガ如シ其他有脊動物中殊ニ鳥類、蛇類ニモ屢々此性ヲ具フルモノアリ

(五) 毛囊蟲 (Demodex) 毛囊蟲ハ壁蝨類ノ一ニシテ人皮ノ毛囊中ニ寄生ス



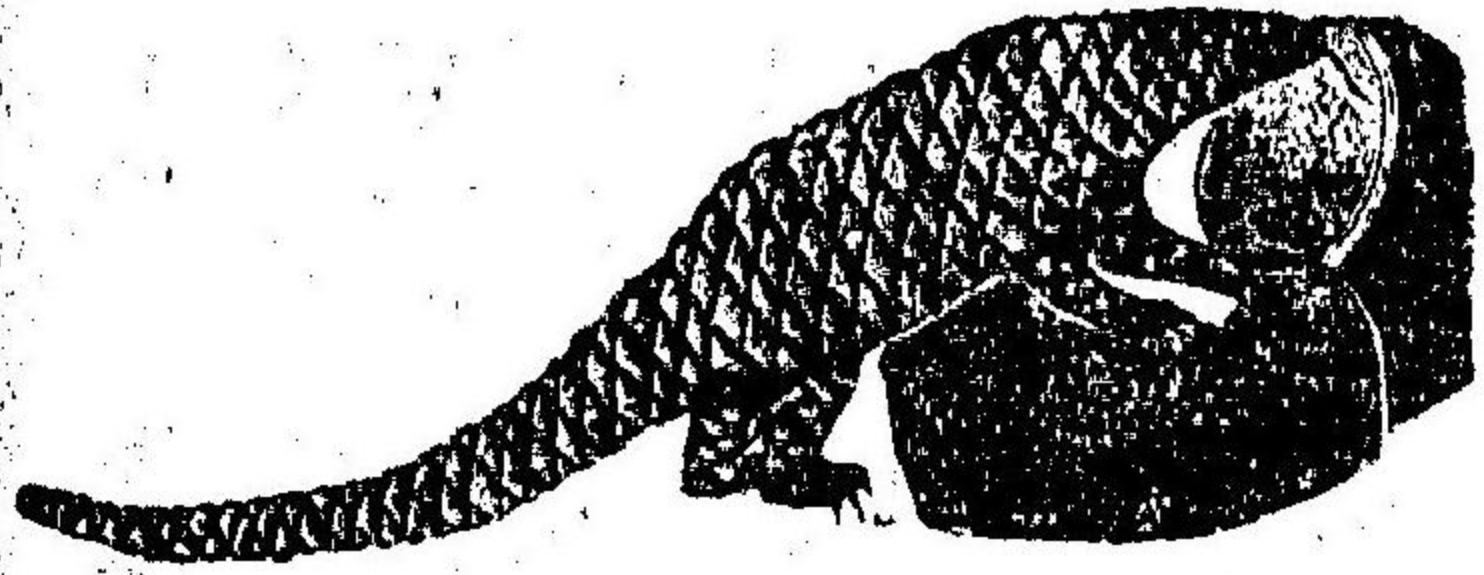
圖之むありひ

ル微細ノ蟲ナリ其長サ大凡〇三三みりめーとる許ニシテ全体ヲ頭、胸、腹ノ三部ニ區別シ四對ノ脚ヲ出ス此蟲ハ人体ノ毛囊中ニ棲息シテ往々面皰ノ原因ヲナスモノナリ

せ、ぜ之部

(鳥) 羽毛ノ條ヲ見ヨ
(魚) 鮫鯉 (Down-feather) 一名龍鯉 (Pangolin) 一名龍鯉 鮫鯉ハ貧齒類ニ屬スル動物ニシテ全體ニ硬鱗ヲ被リ屋磚狀ヲナス四肢ハ短小ニシテ五趾ヲ具ヘ尾

鮫鯉之圖



體ヨリ長シ爪ハ銳強ニシテ長ク土壤ヲ穿ツニ便ナリ舌ハ細長ニシテ伸縮極メテ自在ナリ而シテ之レヨリ粘液ヲ分泌シ蟻等ヲ舐食ス若シ敵手ニ會フキハ體ヲ捲縮シ其鱗ヲ聳立ス其銳當ル可ラス故ニ其體ハ小ナリト雖猶ノ如ク強食ノ難ヲ免ル亞弗利加及ヒ亞細亞ニ産シ其鱗ヲ穿山甲ト稱シ往時藥用ニ供セリ

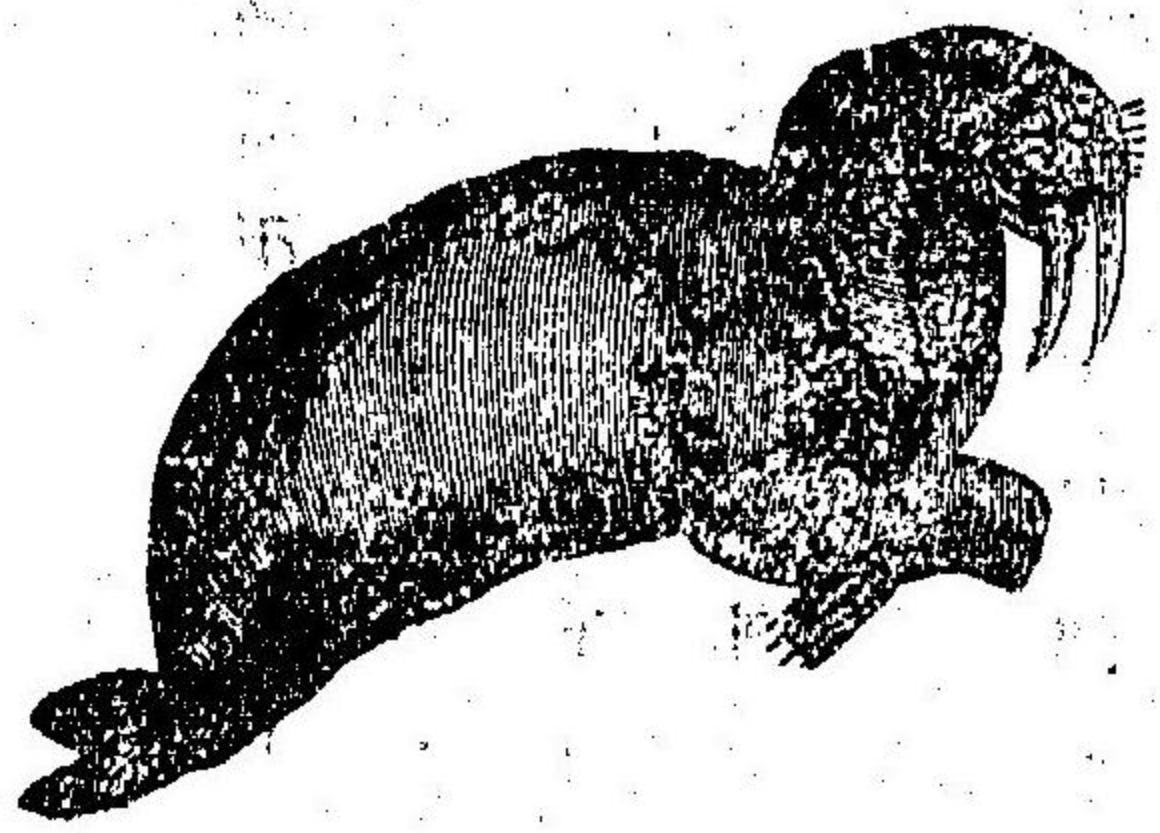
(魚) 脊鱗 (Dorsal-fin) 魚類ノ條ヲ看ヨ

(鳥) 鵲鴿 (Wagtails) 鵲鴿ハ鳴禽類ノ内別齒黃類ノ一種

ニシテ其體細瘦嘴形錐ニ似テ其尖少ク圓平ナリ其背部黒色ニシテ腹部白色ナルモノヲ背黑鵲鴿ト云ヒ胸部青黃ニシテ眼上ニ白斑アルモノヲ黃鵲鴿ト稱ス

(魚) 海象 (Walrus) 海象ハ食肉類ノ小別鱗脚類ノ一種ニシテ全体肥大黃褐

色ノ短毛ヲ密生ス其大サ一丈八尺ヨリ二丈ニ至リ重サ千五百ばんどヨリ二千ばんどニ至ル口部ニハ長サ粗毛ヲ生シ其狀恰モ鬚ノ如ク上顎ノ犬齒ハ長大銳利ニシテ長サ凡ソ二尺許以テ海岸ニ縁上シ氷上ニ匍匐スルニ便ス世人ノヲ海象牙ト稱シ義齒ヲ製スルニ妙ナリ脂肪及ヒ肉ハ食料ニ供シ皮ハ以テ革紐等ヲ製スルニ宜シ常ニ北氷洋ニ群棲シテ一群數千頭ヨリ成ルヲアリト云フ我北海道ノ極北又ハ魯領ノ樺太海ニモ亦之ヲ産ス



海象之圖

(昆) 成蟲 (Imago) 變體ノ條ヲ看ヨ

(昆) 全蠍 (Scorpion) 即チ 蠍ハ蜘蛛類ノ一ニシテ熱帶地方ニ産スル毒蟲ナ

リ其頭胸部ニ二個ノ大單眼及ヒ螫ヲ具ヘ腹部ノ末端ニ毒刺アリ毒刺ニハ穿孔アリテ之ヲ皮膚内ニ挿入スルキハ即チ此穿孔ヨリ毒ヲ排出シテ大害ヲ醸ス南亞米利加及ヒ錫蘭島ニ産スル黒色ノ蠍ニ刺衝サル、キハ其害死ニ至ルト云フ往時ハ之ヲ乾燥シテ藥用ニ供セリ我琉球ニハ此蟲ニ類似スルモノモ有リ

(五) 舌蟲 (Pentastomum) 舌蟲ハ蜘蛛類ノ一種ニシテ體軀扁平、舌狀ヲナス常ニ犬、狼、山羊、人等ノ鼻腔内ニ寄生シ鼻加答兒等ノ病疾ヲ生ス此卵子ハ粘液ト共ニ外界ニ出テ草葉等ニ附着シアル時兔、羊等ノ爲メニ嚥下セラル、キハ胃ニ入り肝若クハ肺ニ穿入シテ幼蟲トナル此モノ再ヒ外界ニ出テ犬等ニ吸入セラル、キハ鼻腔内ニ入り茲ニ老成ス

(六) 蜥蜴類 (Lacertilia) 蜥蜴類ノ體形ハ概チ細長圓筒狀ニシテ尾頗ル長ク多クハ四肢ヲ有スレモ稀ニハ前肢若クハ後肢ノミヲ具フルモノアリ或ハ四肢共ニ皮底ニ藏ンテ其狀蛇類ニ似タルモノアリ例ヘハあんぐいすノ如ク全身ヲ被包スルニ鱗甲ヲ以テス鱗ハ背上ニ列シ甲ハ頭上及ヒ腹下ニ位ス下顎骨ノ兩半ハ其前端互ニ相固着シ又方骨ノ動搖自在ナラサ

ルヲ以テ口ヲ開クヲ轄大ナラズ齒ハ顎縁及ヒ其内壁ニ生シ口蓋モ亦往々之ヲ生スルモノアリ眼ニハ眼瞼ヲ有シ心臟ハ二心耳一心室ヨリ成リ肛門横裂ス此類ハ其種屬ノ多數ナルト爬蟲類ノ最ニシテ字内所トシテ産セサルノ地ナシト雖熱帶地方ハ殊ニ多シトス其形狀ハ概チ醜惡ナリト雖多クハ無害無毒ニシテ專ラ昆蟲類ヲ食トス今舌ノ形狀ニ因リ内別シテ双舌類、蟲舌類、厚舌類及ヒ短舌類トシ甲類ニハ蛇、鼠、母族等之レニ屬シ乙類ニハ避役族之レニ屬シ丙類ニハ愛樹族、守宮族等之レニ屬シ丁類ニハ石龍子族等之レニ屬ス

(七) 線蟲類 (Gordianea) 此類ハ體細長ニシテ鏡線ノ如ク常ニ沼水及ヒ濕土ニ棲息シ幼時ハ昆蟲類ニ寄生シ成長スレバ自ラ出テ水中ニ入ル即チ線蟲トシテ

(八) 生殖法 (Reproduction) 生殖法トハ生物新ニ一個體ヲ生シ以テ種屬ノ系統ヲ維持スル方法ヲ謂フ而シテ特ニ雌雄ノ生殖器アリテ之ヲ生スルモノナリ或ハ生殖器ナクシテ之ヲ生スルモノアリ即チ甲チ有性生殖ト云ヒ乙チ無性生殖ト云フ